

平成31年(2019年)度  
青森県の  
社会教育行政



青森県教育庁生涯学習課



## はじめに

人口減少に伴い、地域コミュニティの機能低下や経済活動の縮小が懸念される中では、地域の課題に立ち向かう人財の力がより一層重要となります。

また、今後、人生100年時代の到来や、生き方・働き方の多様化が進んでいくことに伴い、女性や高齢者、県外からの移住者など多様な人財の活躍が期待されます。

青森県教育委員会では、平成31年1月に策定した「青森県教育振興基本計画」に掲げる「2030年のめざす姿」に基づき、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら「多様な人財が活躍し、支える青森県」をめざして参ります。そのためには、「生業」づくりや地域づくりに取り組むリーダーの育成、次世代を担う人財の育成に向けた仕組みづくりなどの「活力ある持続可能な地域づくりのための人づくり」が必要です。

平成31年度は、「若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業」を重点事業として新たに立ち上げます。各関係機関による若者・女性の学び直しに係る情報・意見交換を行う会議や、若者・女性を対象としたキャリアプランニング講座の開催を通して、地域社会において活躍できる人財の育成に取り組んで参ります。

本冊子は、第1部において、本県の平成31年度社会教育行政に関わる施策と事業概要及び平成30年度の事業実績について、第2部においては、市町村及び社会教育関係団体の社会教育事業及び社会教育施設についての基礎的なデータを掲載しております。生涯学習・社会教育に関係する多くの皆様に、広く御活用いただければ幸いに存じます。

結びに、本冊子の作成にあたり御協力をいただきました、各市町村教育委員会及び社会教育施設、社会教育関係団体の皆様に心より感謝し、厚くお礼申し上げます。

平成31年4月

青森県教育庁生涯学習課長  
葛西 浩一

# 目次

## 第1部

I	青森県教育施策の方針	1
II	平成31年度社会教育行政の方針と重点	2
III	平成31年度社会教育施策	
1	「平成31年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧	6
2	平成31年度事業の概要	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	8
(2)	活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	23
(3)	生涯を通じた学びと社会参加の推進	27
(4)	社会教育推進のための基盤整備	31
3	平成31年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表	34
4	平成31年度社会教育関係予算の概要	46
5	附属機関の概要	
(1)	青森県生涯学習審議会	47
(2)	青森県社会教育委員	48
(3)	青森県立図書館協議会	49
6	平成31年度県社会教育関係職員	
(1)	県教育庁生涯学習課事務分掌	50
(2)	教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧	53
	ホームページ「あおもりの生涯学習ー楽しむ 高める 生かすー」のご案内	55
IV	平成30年度の実績	
1	平成30年度事業の実績一覧	56
2	平成30年度事業の実績	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人材の育成	58
(2)	活力ある地域コミュニティの形成に向けた人材の育成	92
(3)	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	95
(4)	社会教育推進のための基盤整備	102
3	青少年教育施設の概要	
(1)	少年自然の家の利用状況	110
(2)	青年の家（宿泊型）の概要	111
	[参考]平成30年度社会教育関係刊行物一覧	117
V	平成30年度青森県生涯学習関連事業調査の結果	
1	調査の概要	118
2	平成31年度中に実施予定の生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	120
(2)	事業別分類	122
(3)	事業一覧	123
3	平成30年度中に実施した生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	138
(2)	事業別分類	140
(3)	事業一覧	141

## 第2部

I	平成31年度市町村の社会教育行政	
1	市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧	159
2	市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数	160
3	市町村の社会教育委員の委嘱状況	161
4	社会教育施設の状況	
	(1) 公民館数及び公民館職員数	162
	(2) 公民館一覧	164
	(3) 公立図書館一覧	168
	(4) 博物館等一覧	168
	(5) 青少年教育施設一覧	169
	(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設一覧	169
II	平成30年度市町村の社会教育事業の実績	
1	市町村の事業実施件数	170
2	市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）	172
III	市町村の生涯学習推進体制	174
IV	市町村子ども読書活動推進計画策定状況	176
V	主な社会教育関係団体一覧	177

## 巻末資料

・文部科学大臣表彰者一覧	179
・生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧	180
・青森県基本計画・政策・施策体系（教育、人づくり分野）	181

※2019年5月1日、元号が「平成」から「令和」に改元されましたが、本冊子では「2019年」を「平成31年」と表記しています。



# 第 1 部





# I 青森県教育施策の方針

青森県教育委員会は、郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く<sup>ひら</sup>人づくりを目指します。このため、

夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育

学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育

次代へ伝える、かけがえのない文化財の保存・活用

活力、健康、感動を生み出すスポーツ

を、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進します。

平成26年1月8日決定

## Ⅱ 平成31年度社会教育行政の方針と重点

### 1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

### 2 重点

#### (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

#### (2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

#### (3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

#### (4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

※人は青森県にとって「財（たから）」であるという基本的な考え方から、ここでは「人材」を「人財」と表しています。

# 平成31年度社会教育行政の方針と重点について（解説）

青森県教育振興基本計画（「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の教育関連部分）及び「青森県教育施策の方針」を踏まえ、本県の社会教育行政が取り組むべき施策の基本的方向及び重点的に取り組む施策を「社会教育行政の方針と重点」として定めるものである。

## 1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

県民が、「自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送る」こと及び「豊かで住みよい地域社会を形成する」ことを社会教育行政の目指す状態として掲げるものである。

その実現に向けては、人々が新たな知識や技術を学び、その成果を生かして様々な地域活動に参画していくことが求められることから、学習活動を通じて社会が人を育み、人が社会をつくるという好循環を目指し、「学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める」こととするものである。

## 2 重点

### (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

未来を担う人財である子どもたちが心豊かでたくましく成長するよう、多様な体験活動等を通して育成するとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしつつ、教職員、保護者、地域住民が連携・協働して社会全体で子どもたちを育むことが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の5項目を掲げる。

#### ア 地域学校協働活動の促進

幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、地域と学校が連携・協働して、学びによるまちづくり、地域人財育成、郷土学習、放課後や土曜日等における学習体験・活動など、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動を促進する。

#### イ 地域が支えるキャリア教育の充実

社会人・職業人として自立できるよう必要な資質、能力、態度を培うキャリア教育を推進するため、地域の企業、NPO等による教育支援活動を充実させるとともに、大学との連携による高校生のキャリア形成を支援する。

#### ウ 子どもの読書活動の充実

子どもの読書習慣を形成するため、子どもの読書活動に関する理解と関心の普及・啓発と読書環境の整備を進める。

## **エ 家庭教育支援の充実**

家庭教育の自主性を尊重しつつ、教育の原点である家庭の教育力を高めるため、支援者の育成やその活用によるきめ細やかな家庭教育支援の取組を通して、社会全体で家庭教育を支える体制を充実させる。

## **オ 青少年の体験活動の充実**

青少年教育施設の主催事業をはじめとする自然体験活動等、多様な体験活動の機会を充実させる。

### **(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成**

豊かで住みよい地域社会、活力ある持続可能な地域コミュニティ形成に向けては、地域活動に主体的に取り組む人財や次代の地域を担う若者の育成が求められるとともに、人財相互のネットワークづくりが必要である。また、多様な働き方を可能とする環境づくりが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の4項目を掲げる。

#### **ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成**

各地域において、地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こすとともに、地域活動に多様な側面から関わる実践者、それぞれの個性を生かして活躍できるよう養成する。また、地域活動をけん引する指導者や、人や組織を結ぶコーディネーターを養成する。

#### **イ 次代の地域を担う若者の育成**

地域の活力が将来にわたって持続するよう、「生業」づくりや地域づくりに取り組む次代の地域を担う人財を育成する。

#### **ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援**

地域活動の実践者、指導者、コーディネーターを始め、大学、企業、NPO等の地域活動に関わる関係者のネットワークの形成を促進する。

#### **エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実**

県民の主体的なキャリア形成を促すため、産学官民によるネットワークを構築し、学び直しの機会を充実させるとともに、多様な働き方を可能とする環境づくりに取り組む。

### **(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進**

上記(1)・(2)に掲げる「人財の育成」を進めるためには、「生涯を通じた学びと社会参加」が重要であり、その推進に向けては、次の2点が必要である。

第一に、学びたいことを学びたい時に学べること。第二に、学びの成果を生かして、地域における様々な活動に取り組むことができることである。

そのため、大学、企業、NPO等の関係機関との連携により、学習機会・学習情報提供や学習相談など、県民の多様なニーズに応じた学びの機会の支援に努めるとともに、学習成果を生かした社会参加活動が活発に行なわれるような仕組みの構築に努めることが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の2項目を掲げる。

## **ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実**

大学や企業、NPO等の関係機関と連携し、高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実や地域課題に応じた学習機会・学習情報提供、学習相談の充実等、県民の生涯を通じた学びを支援する。

## **イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援**

「社会参加活動支援センター」（総合社会教育センター内に設置）の機能の充実や市町村等のボランティア関係機関職員の研修の実施及びネットワークの構築等、県民一人一人の学習成果を生かした社会参加活動を支援する。

### **(4) 社会教育推進のための基盤整備**

上記(1)～(3)の重点施策を実現するため、社会教育推進のための基盤整備に継続的に取り組む。

## **ア 社会教育推進体制の充実**

青森県生涯学習審議会、青森県社会教育委員の会議による提言等に基づき施策の充実に努めるとともに、施策立案に資する調査研究を実施する。

## **イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進**

県の社会教育施設（県立図書館、総合社会教育センター、県立少年自然の家）の機能の充実に努めるとともに、各市町村の公民館、図書館等社会教育施設についても、活用促進に向けて支援する。

## **ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上**

社会教育主事、図書館司書、視聴覚教育に関わる職員等の養成と資質の向上を図る。

## **エ 社会教育関係団体等の活動の支援**

県内の社会教育関係団体等が行う活動を支援する。

### Ⅲ 平成31年度 社会教育施策

#### 1 「平成31年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧

重 点	事業番号	平成31年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	《企画》	P. 8
	2	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	《企画》	P. 8
	3	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 9
ア 地域学校協働活動の促進	4	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 9
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	5	特別支援学校における家庭教育支援事業	《地域》	P. 10
	6	子どもたちの成長を支える「地域の子カラ結集」推進事業	《地域》	P. 10
ウ 子どもの読書活動の充実	7	地域学校協働活動推進事業（県事業）	《地域》	P. 11
エ 家庭教育支援の充実	8	放課後子ども教室推進事業費補助	《地域》	P. 12
オ 青少年の体験活動の充実	9	地域学校協働活動推進事業費補助	《地域》	P. 12
	10	あおもり家庭教育支援総合事業	《地域》	P. 13
	11	大学生とカタル！キャリアサポート形成事業	《社セ》	P. 14
	12	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 14
	13	青森で生きる未来人財育成事業	《社セ》	P. 15
	14	青少年異年齢交流モデル事業（寺子屋ありす）	《社セ》	P. 15
	15	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 15
	16	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	《社セ》	P. 16
	17	家庭教育応援隊養成講座	《社セ》	P. 16
	18	家庭教育支援動画制作普及事業	《社セ》	P. 16
	19	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 17
	20	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 17
	21	高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 17
	22	梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 18
	23	種差少年自然の家主催事業 （自然と遊ぼう、子どもの祭典）	《種差・指定》	P. 20
	24	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 21
	25	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 22
	26	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 22

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	27	若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業	《企画》	P. 23	
	28	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業（再掲）	《企画》	P. 24	
	ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成	29	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 24
	イ 次代の地域を担う若者の育成	30	パワフルAOMORI！創造塾	《社セ》	P. 24
	ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	31	公民館パワーアップ講座	《社セ》	P. 25
	エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実	32	地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修	《社セ》	P. 25
	33	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 26	
(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進	34	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 27	
	35	障害者の生涯学習支援事業	《地域》	P. 27	
	ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実	36	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 27
	イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	37	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 27
	38	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ・指定》	P. 28	
	39	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 28	
	40	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 28	
	41	ボランティア活動支援機関連絡会議	《社セ・指定》	P. 29	
	42	近代文学館 特別展開催事業	《図書》	P. 29	
	43	近代文学館 企画展開催事業	《図書》	P. 29	
	44	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 30	
	(4) 社会教育推進のための基盤整備	45	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	《企画》	P. 31
46		生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 31	
ア 社会教育推進体制の充実		47	青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 31
イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進		48	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 32
ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上		49	社会教育主事派遣事業	《企画》	P. 32
エ 社会教育関係団体等の活動の支援		50	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 32
51		生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 32	
52		社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 32	
53		在学青少年育成費補助事業	《企画》	P. 32	
54		社会教育を核とするネットワーク活用促進事業（再掲）	《企画》	P. 33	
55		ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー	《社セ》	P. 33	
56		生涯学習・社会教育関係職員研修講座（再掲）	《社セ》	P. 33	
57		県立図書館資料整備	《図書》	P. 33	
58		市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 33	

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター  
《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家  
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業



## 2 平成 31 年度事業の概要

### (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

### 生涯学習課

#### 「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業 3,414 千円

##### 〔事業目的及び概要〕

地域への愛着と誇りを持って地域活動に参加し、地域の魅力を発信できる高校生を育成することを目的とし、自然・史跡・食・伝統芸能などの地域資源の魅力を、学びと体験を通じて再認識し、それらに関連付けて紹介する取組の企画・実践及び発表を行う事業である。

##### 〔事業内容〕

#### (1) 「地域のお宝物語」の実践

- ア 実行委員会の設置（平成 30 年度に継続して、12 市町村の実行委員会への委託）
  - 委員構成 高校生、若者・シニア世代、市町村教育委員会職員、企業・NPO、大学等の職員
  - 委託期間 委託決定日～3月上旬
- イ 委託内容
  - 実行委員会の開催
    - 回数：年3回程度
    - 内容：前年度企画した「地域のお宝物語」をブラッシュアップし実践していくうえで、その方向性や日程等についての会議
  - ワークショップの開催 ※活動は土日、祝日、長期休業中
    - 期日：4月～11月、6回程度
    - 対象：高校生、小・中学生、若者・シニア世代
    - 内容：「地域のお宝物語」の実践に係る勉強会、研修会、体験活動、まとめ

#### (2) 取組成果のプレゼン大会

- 期日：2/1(土)
- 場所：アピオあおもり（青森県男女共同参画センター）イベントホール
- 対象：12 市町村の代表の高校生、引率の実行委員（大人）
- 内容：「地域のお宝物語」のプレゼンテーションを行う

#### (3) 情報発信と活用

- ア 活動事例集の作成・配付
  - 内容：①12 市町村実行委員会の2年間の活動内容
  - ②平成 30 年度中間発表会の報告
  - ③平成 31 年度プレゼン大会の報告
  - ④各実行会委員の感想、参加高校生アンケート結果
  - ⑤プレゼンテーションコンテンツ「地域のお宝物語」及びドキュメンタリームービーの案内（アクセスURL・リンクQRコードの掲載）
- イ プレゼンテーションコンテンツ「地域のお宝物語」及びドキュメンタリームービーの公開

#### 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1,871 千円

##### 〔事業目的及び概要〕

様々な立場から社会教育活動を支援していく人財を育成し、地域の活性化を図るため、市町村の社会教育主事等が中心となり、首長部局、企業・民間団体等の地域ネットワークを活用した事業の企画・実践を支援するとともに、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する事業である。



### 【事業内容】

#### (1) 地域課題の解決【2 地区 主管：関係教育事務所】

##### ア 事業の企画

○内容：市町村の社会教育主事・社会教育関係職員等が中心となり、首長部局（まちづくり、地域づくり担当部局）、NPO団体、地域づくり団体等とともに、多面的な視点で、地域に関わる課題を解決したり地域の良さを生かしたりするための事業を企画するワークショップを実施する。ワークショップにおいては、講師による講義及び指導助言や事例発表者による発表内容をもとに、実施可能な事業について話し合い、実際に実施する事業を決定する。

○回数：2 地区×3 回程度

##### イ 事業の実践

○内容：「事業の企画」で企画した事業等について、実行委員会に委託して実践する。

○実行委員会：各市町村社会教育関係職員等、首長部局職員、NPO団体、地域づくり団体等

#### (2) キャリア教育の推進【青森県教育支援プラットフォーム各地区実行委員会への事業委託】

##### ア 地元企業と学校のネットワーク会議の開催

○内容：学校と企業、その他関係者がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域における未来をつくる人財像を共有するため、各地区においてネットワーク会議を開催し、学校が求める支援の内容や企業ができる支援内容をマッチングすることを目的に、アドバイザーによるコーディネートのもと、意見・情報交換を行う。

○構成：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員、PTA、企業、商工団体、行政、地域学校協働本部に関わる方々

○実施日：県内6 地区で1 回

##### イ 模擬授業等の開催

○内容：学校における教育活動の充実のため、地元企業・NPO等が実施している教育支援活動（出前授業・インターンシップ・体験活動等）の具体的な取組の紹介や企業による模擬授業等を実施する。

○実施日：県内6 地区で1 回

○対象：教職員、学校支援ボランティア、地域学校協働本部関係者等

### 子どもの読書活動推進事業 2,296 千円

#### 【事業目的及び概要】

「青森県子ども読書活動推進計画（第三次）」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育成するため、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及・啓発を進める取組を展開する事業である。

#### 【事業内容】

##### (1) あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』

県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい本の紹介文を募集し、秀逸な作品を選び表彰するとともにホームページ等で紹介する。

##### (2) 子どもの読書活動推進大会の開催

子どもの読書活動に係る関係者が情報の共有を図り、子どもの読書活動の推進方策を探る。

○期日・会場

12/14（土）弘前市民文化交流館4階ホール

##### (3) 子どもの読書活動推進計画の策定

青森県子ども読書活動推進計画（第四次）の策定に向けた検討委員会を開催する。

### いじめ防止キャンペーン推進事業 7,517 千円

#### 【事業目的及び概要】

いじめ問題への理解と認識を深めるため、いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀作品をテレビを通じて視聴者へ語りかけることにより、広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を行う事業である。

#### 【事業内容】

##### (1) いじめ防止標語コンクール

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀作品 6 本程度を選定、表彰する。また、優秀作品を主題とする絵コンテの作成を、県内高校生に依頼する。

(2) テレビCM放映

いじめ防止標語コンクールの優秀作品を活用したテレビCMを制作し、県内民放 3 局においてテレビ放映する。

**特別支援学校における家庭教育支援事業 684 千円**

**【事業目的及び概要】**

障害のある児童生徒の保護者等が、子どもの健やかな成長のために、障害のある児童生徒の心理や行動について理解を深め、家庭における教育や卒業後の就労などについて必要な知識を習得するとともに、同じ悩みを持つ保護者同士の交流や地域住民との交流を深める機会を提供する事業である。

**【事業内容】**

- 主 管 校：県内特別支援学校(20 校)
- 開設時間：4 日間 10 時間程度
- 対 象：障害のある児童生徒の保護者等
- 学習内容：児童生徒の心理や行動、障害者の就労、福祉、体育及びレクリエーション

**子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業 5,374 千円**

**【事業目的及び概要】**

地域学校協働活動の促進及び地域での家庭教育支援の充実を図ることを目的として、地域学校協働活動に係る教職員研修、地域学校協働活動推進員等の養成及び地域学校協働本部未設置の市町村に対して、立ち上げのための講師派遣を行うとともに、学校と家庭教育支援団体等との連携・協働の促進に係る研修会及びモデル地域における実践活動を行う事業である。

**【事業内容】**

**【取組 1】地域のチカラで支える地域学校協働活動の促進**

地域学校協働本部の構築に新たに取り組む、または活動を更に活発にしたい市町村に対し、地域学校協働活動の環境整備を促進する。

(1) 地域学校協働活動の推進に係る研修の実施

ア 学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修【主管：県生涯学習課】

地域学校協働活動の理解と今後の地域と学校の連携・協働について、小・中学校教職員の理解を図る。

- 期日・会場：東青地区 8/ 9(金)午後 県総合社会教育センター
- 西北地区 8/30(金)午後 五所川原市中央公民館
- 中南地区 8/ 7(水)午後 弘前市総合学習センター
- 上北地区 7/25(木)午後 公立小川原湖青年の家
- 下北地区 8/19(月)午後 大間町総合開発センター
- 三八地区 7/ 5(金)午後 南部町総合保健福祉センターゆとりあ

○対象：公立小・中学校の学校と地域を結ぶ窓口となる教職員等【学校 1 名悉皆】

イ 地域学校協働活動推進員等養成講座の実施【主管：各教育事務所】

地域学校協働活動の推進のため、地域学校協働活動推進員等(コーディネーター)が未配置の小学校区における地域学校協働活動推進員等を養成する。

- 期日・会場：東青地区 7/24(水)午前 平内町山村開発センター
- 西北地区 9/10(火)午後 五所川原市中央公民館
- 中南地区 7/16(火)午後 弘前市中央公民館相馬館
- 上北地区 9/18(水)午後 七戸中央公民館
- 下北地区 8/27(火)午後 むつ来さまい館
- 三八地区 9/11(水)午後 八戸市福祉公民館

○対象：地域学校協働活動推進員等を担ってくれる地域住民

ウ 「地域のチカラ結集」合同ワークショップの実施【主管：県生涯学習課】

地域学校協働活動関係者が一堂に会してワークショップを行うことにより、関係者の資質向上

とネットワークを形成する。

- 期日・会場：東青地区 1/10(金)午後 県総合社会教育センター  
 西北地区 12/24(火)午後 五所川原市中央公民館  
 中南地区 1/9(木)午後 県武道館  
 上北地区 11/11(月)午後 七戸中央公民館  
 下北地区 12/25(水)午後 むつ来さまい館  
 三八地区 11/18(月)午前 八戸合同庁舎

○対象：地域連携担当教員、地域学校協働活動推進員等、学校支援活動関係者、放課後子ども教室関係者、家庭教育支援関係者、市町村教育委員会職員等

(2) 地域学校協働本部の立ち上げに係る市町村への支援

地域学校協働本部の設置に至っていない市町村に対して、本部立ち上げに向けた課題解決やノウハウの指導・助言のため、講師等を派遣する。

【取組2】地域のチカラで家庭を支える新たな連携・協働の促進

学校と家庭教育支援団体等が連携・協働し、スクールカウンセラー(S C)やスクールソーシャルワーカー(S S W)、健康福祉機関等の職員の参加による連絡会議を開催する予防的・早期対応型支援モデルに取り組んでいく。

(1) モデル地域における取組の実践

市町村教育委員会を事務局とする実行委員会を組織し、学校と家庭教育支援団体等が連携・協働し、S CやS S W、健康・福祉機関等も参加する実行委員会等を開催する。

(平成30年度に委託した6実行委員会に委託する。)

○時期：5月～2月

○構成：実行委員会・・・学識経験者、市町村教育委員会、担当学校長、家庭教育支援団体代表者等7名

連絡会議・・・市町村教育委員会、S C、S S W、家庭教育支援団体代表者等7名

○回数：実行委員会・・・年2回(予定)

連絡会議・・・年4回(予定)

(2) モデル実践を基にしたハンドブックの作成

市町村が主体となって、学校と家庭教育支援団体等との連携・協働した体制づくりができるよう、モデル地域における取組の実践及びスタートアップ研修会で紹介した県外の事例を含めたハンドブックを作成する。

**地域学校協働活動推進事業(県事業) 2,054千円**

【事業目的及び概要】

地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動を推進することを目的として、より多くの地域住民等の参画による多様な活動を継続的・安定的に実施する体制づくりを支援する事業である。

【事業内容】

(1) 地域学校協働活動推進委員会の開催

県内の地域学校協働活動の推進について、総合的な在り方の検討を行うとともに、全児童の放課後対策の諸問題について協議し、各市町村の放課後子ども総合プランの推進を支援する。

ア 地域学校協働活動推進委員会の開催(年2回)

・委員数：15名(行政関係者(教育委員会、福祉部局)、学校関係者、P T A関係者、学校支援関係者、社会教育関係者、児童福祉関係者、学識経験者等)

イ 放課後子ども総合プラン市町村担当者連絡会議(年2回)

・対象：市町村放課後子ども総合プラン担当者(社会教育主管課及び福祉部局)

(2) 研修会の実施

ア 地域学校協働活動推進員等研修【主管：県総合社会教育センター】

地域学校協働活動推進員等の資質向上を図るとともに、他の事業関係者との情報交換・情報共有を図る。

・日時及び会場：6/6(木)10:00～15:00 県総合社会教育センター

6/7(金)10:00～15:00 七戸中央公民館

- ・対象:地域学校協働活動推進員、放課後子ども教室コーディネーター及び地域学校協働活動本部のコーディネーター等(以下、地域学校協働活動推進員等)

## イ 放課後子ども総合プラン指導員等研修【主管:各教育事務所】

- ・目的:放課後対策事業等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図るため、合同の研修会を開催する。
- ・期日:前後期各1日(全12回)

地区	前期予定	後期予定
東青	6/13(木)	9/19(木)
西北	6/7(金)	10/3(木)
中南	7/2(火)	9/10(火)
上北	6/11(火)	10/1(火)
下北	6/11(火)	10/16(水)
三八	5/22(水)	10/1(火)

- ・対象:地域学校協働活動推進員等、教育活動推進員及び教育活動サポーター、放課後児童指導員等、土曜学習推進員及び土曜学習サポーター等

## ウ 地域学校協働活動コーディネータアドバイザーの配置

県に地域学校協働活動に係るコーディネータアドバイザーを配置し、市町村教委との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進等を行う。

<b>放課後子ども教室推進事業費補助</b>	<b>60,525千円</b>
------------------------	-----------------

## [事業目的及び概要]

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を設け、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民と交流活動等の取組を実施する市町村に対し、また、子どもたちの土曜日等の教育活動を充実することを目的として、民間団体等の多様な経験や技能を持つ外部人財等の参画により、特色・魅力のある教育プログラムを実施する「外部人材を活用した教育支援活動」の取組を実施する市町村に対し、県が補助をする事業である。

## [事業内容]

「放課後子ども教室」及び「外部人材を活用した教育支援活動」の取組を行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付する。【国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3】

## ・放課後子ども教室

予定 23市町村 95教室

平内町 外ヶ浜町 今別町 深浦町 中泊町 鶴田町 弘前市 平川市 藤崎町 大鰐町  
十和田市 七戸町 おいらせ町 六戸町 横浜町 東北町 むつ市 大間町 風間浦村  
佐井村 三戸町 五戸町 階上町

## ・外部人材を活用した教育支援活動

予定 3市町 6箇所

今別町 中泊町 弘前市

<b>地域学校協働活動推進事業費補助</b>	<b>7,607千円</b>
------------------------	----------------

## [事業目的及び概要]

幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働しながら地域全体で子どもの成長を支え、地域を創生する活動(地域学校協働活動)を推進することを目的として、地域学校協働活動に取り組む市町村に対し、県が補助をする事業である。

## [事業内容]

地域学校協働活動及び今後の地域学校協働活動の契機となる学校支援活動等の取り組みを行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付する。【国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3】



**あおもり家庭教育支援総合事業 2,791千円**

**〔事業目的及び概要〕**

社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育が一層困難になっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育を行うために、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく気運を高めるとともに、親の育ちを応援する学びの機会の充実や支援のネットワークづくり等を行う事業である。

**〔事業内容〕**

- (1) 家庭教育支援推進協議会の開催  
今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するため、これに対応した学習機会の提供や支援者の活動を推進する研修等の事業等について協議する。  
○構成：有識者、家庭教育支援者など 10名以内  
○回数：年3回
- (2) 家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム」の作成  
家庭教育の学習を推進するため、「あおもり親楽プログラムテキスト作成委員会」を設置し、あおもり家庭教育アドバイザーが活用する家庭教育の学習テキストの内容について協議し、改訂等して作成する。  
○対象：PTA、学校、市町村、市町村教育委員会等、あおもり親楽プログラムを活用した講座や研修会等を実施する団体及びあおもり親楽アドバイザー等の家庭教育支援者  
○体裁：A4判小冊子 1,500部  
○テキスト作成委員会 構成：家庭教育支援推進協議会より4名選出  
○回数：年2回
- (3) 親の学びを支援する「あおもり家庭教育アドバイザー」の派遣(主管：県総合社会教育センター)  
今日的課題に対応した家庭教育の学習を推進するための「あおもり親楽プログラム」を活用した講座、研修会で進行役を行う「あおもり家庭教育アドバイザー」をPTA等の要請に応じて派遣し、地域における家庭教育支援の活性化を図る。  
○対象：PTA、学校、市町村、市町村教育委員会等、あおもり親楽プログラムを活用した講座や研修会等を実施する団体。  
○派遣回数：20回  
○派遣延べ人数：35人
- (4) 読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成(県読書団体連絡協議会に委託)  
幼稚園等で実施される読み聞かせ研修会等で講師を担当する「親子ふれあい読書アドバイザー」を、県内6地区で養成する。  
○対象：教職員や保護者、放課後子ども教室・児童クラブ関係者、学校のボランティア関係者等読み聞かせに興味がある県民
- (5) 家庭教育応援フェスタの開催  
多くの人が集まる場所において、乳幼児期の子を持つ親やその家族を対象に子どもの生活習慣等について考えてもらう機会となるトークセッションの開催、家庭教育支援活動に関する関係団体の活動紹介や、実際に親子で体験できるブースの設置等、健康福祉部などの関係部局や家庭教育支援団体等と連携して行うことにより、家庭教育について理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援していく気運を高める。  
○期日：11月  
○会場：八戸市立東公民館  
○対象：家庭教育・子育てに興味関心のある県民
- (6) 祖父母向け孫育て研修会の開催(県地域婦人団体連合会へ委託)  
家庭教育をサポートする祖父母を対象として、祖父母が読み聞かせるのに適したおすすめの絵本の紹介や絵本の選び方、絵本を通じた孫との交流や絵本の読み聞かせ方等を学ぶ。

○対象：孫等をもつ祖父母、家庭教育支援に興味のある方等。

○回数：年1回×2地区(大鰐町、横浜町)

(7) 青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催

社会全体で家庭教育を支援するため、家庭教育支援に関わる人々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、市町村及び家庭教育支援者等のネットワークを広げるネットワーク形成研修会を開催する。

○期日：1/8(水)

○会場：県総合社会教育センター

○対象：市町村教育委員会家庭教育担当者、家庭教育支援チーム、家庭教育支援・子育て団体、あおり家庭教育アドバイザー養成講座受講者、あおり家庭教育アドバイザー登録者、児童福祉関係者、幼稚園・保育所職員、小中高等学校教職員、PTA関係者、家庭教育支援に携わっている方、家庭教育支援に興味のある方等

## 総合社会教育センター

### 大学生とカタル！キャリアサポート形成事業 1,016千円

#### 【事業目的及び概要】

中学生及び高校生が自らの夢に向かって主体的に行動できるように、コミュニケーション、コーチング等の研修を修了した大学生からの働きかけにより、中・高校生のやる気や意欲を引き出し、チャレンジする心を育むためのワークショップを計画的に実施する事業である。

#### 【事業内容】

(1) ワークショップ「キャリサポ」、「Jr. キャリサポ」の実施

中学生及び高校生の意欲を引き出し、自分自身の見つめ直しにつながる、大学生によるワークショップを開催する。

ア 時期：6月～3月

イ 対象校：県内高等学校22校、中学校2校

ウ 対象生徒：高校生約3,000名、中学生約300名

(2) キャリア形成の支援

ア 関係者研修会の開催

(ア) 実施校担当者等研修会

(イ) 大学生会議

イ 大学生研修会の実施

(ア) 基本研修

(イ) ワークショップ演習

(ウ) 模擬演習(合同リハーサル)

(エ) 応用研修

ウ パイロット事業内容の精選及び研修会の実施

(ア) 中学校対応研修

### 高校生スキルアッププログラム推進事業 200千円

#### 【事業目的及び概要】

高校生の知識や経験の幅を広げ、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図るため、学校外における学習への積極的な取組を推進する事業である。

#### 【事業内容】

(1) 高校生スキルアッププログラムの運営

(2) 高校担当教員対象研修会の実施

(3) 評価サービス

(4) 県民カレッジとの連携

**青森で生きる未来人財育成事業 1,161千円****〔事業目的及び概要〕**

青少年の自己肯定感や主体性を高めるため、講座（中学生・高校生・大学生対象）と演習「寺子屋」（小学生・中学生・高校生・大学生対象）を実施し、実施自治体において、青少年が地域活動に参加し成長する仕組みづくりを行い普及定着を図る事業である。

**〔事業内容〕**

- (1) 講座
  - ア 対象
    - (ア)対象地域 東青地域(青森市)、三八地域(八戸市)
    - (イ)対象者 上記地域に住む青少年(小学生・中学生・高校生・大学生)各30名  
計60名
  - イ 内容
    - コミュニケーション講座 小学生との接し方などコミュニケーションに関する内容を講義・演習をとおして学習する。また、寺子屋の意義を学んだり計画を立てたりすることで、1年間の活動に見通しを持ち参加する。
    - 振り返り講座 1年間の寺子屋活動を振り返る機会とする。
- (2) 演習(寺子屋)
  - (青森会場)
    - ・県総合社会教育センターを会場に実施する。(週1回日曜日)
  - (八戸会場)
    - ・児童館での交流(月1回実施)
    - ・放課後子ども教室での交流(月1回程度、平日・土曜日・長期休業中)
    - ・地域ボランティア活動参加(長期休業中)

**青少年異年齢交流モデル事業(寺子屋ありす)****〔事業目的及び概要〕**

青少年の豊かな人間性や社会性を育むため、異年齢集団における交流活動をとおして、主体的に関わり、相互に学び合い、成長できる仕組みづくりを行うモデル事業である。

**〔事業内容〕**

- (1) 対象：青少年(小学生、中学生、高校生及び大学生)
- (2) 期日：通年
- (3) 場所：県総合社会教育センター
- (4) 内容：大学生、高校生による小学生、中学生への学習支援、交流活動の場「寺子屋ありす」を開設する。

**青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業****〔事業目的及び概要〕**

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組む方策の研究を目的として、高校生・大学生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

**〔事業内容〕**

- (1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)
- (2) 団体の指定
- (3) 団体支援
  - ア 発表の場の提供
  - イ 情報発信用の専用掲示スペースの設置
  - ウ ミーティング等を行うスペースの用意
  - エ 所報「響」やHP等での活動状況の紹介
  - オ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス
  - カ 名義使用の許可
  - キ 研修室等使用料の減免

**教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座****〔事業目的及び概要〕**

新学習指導要領における「社会に開かれた教育課程」について理解を深め、その実現に向けて学校・家庭・地域が『チーム』として連携し、“未来の学校づくり・人づくり”に取り組む重要性と目的を共有し、具現化するための実践的な研修を行う事業である。

**〔事業内容〕**

- 期日：11/19(火)、11/20(水)
- 場所：県総合社会教育センター
- 対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員等
- 内容

## 1日目 11/19(火)

- 午前：説明…『「地域学校協働活動」について』～国・県の現状～  
講義…『「社会に開かれた教育課程」の編成に向けて』  
～地域学校協働活動とコミュニティ・スクール～
- 午後：実践発表…「地域の実践活動者の取組」  
情報提供…「県内のコミュニティ・スクールの現状」  
事例発表…「地域と連携した取組事例に学ぶ」  
演習①…(仮)「目的を共有するには？」(グループワーク)

## 2日目 11/20(水)

- 午前：事業紹介…「教育支援プラットフォーム事業『我が社は学校教育サポーター』の活用について」  
「教育支援プラットフォーム・地区実行委員会の現状と取組」  
情報提供…公共施設による情報提供(ブース形式)
- 午後：演習②…(仮)「地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの概念を取り入れたモデルプランづくり」(グループワーク)

**家庭教育応援隊養成講座 855 千円****〔事業目的及び概要〕**

地域全体で家庭教育を支援する体制を整備することを目的として、各地域で子育てを応援する家庭教育支援者やリーダーを育成する事業である。

**〔事業内容〕**

- 場所：県内2地区(上北地区…三沢市/下北地区…むつ市)
- 定員：各30名
- 対象：家庭教育支援者を目指す人及び活動中の人、家庭教育支援に関心のある人、読み聞かせ団体スタッフ、市町村の家庭教育担当者等
- 内容：今日的な家庭教育支援の現状について、講義・演習形式で学ぶ。また、講義内容を活かしながらグループでの実践(サロン運営)を通して子育て中の親子との関わり合いを経験し、学びを継続していく。(全7回：6～12月)

**家庭教育支援動画制作普及事業 3,648 千円****〔事業目的及び概要〕**

子育てに関わる人々の抱える不安や悩みを払拭し、家庭教育の重要性を訴えるため、家庭教育支援動画及び家庭教育支援テレビ番組を制作し、専門家等によって学術的に裏付けされた子育て情報を普及させ、県内における家庭教育の充実を図る事業である。

**〔事業内容〕**

## (1) 動画制作普及委員会の設置

動画制作普及委員会を設置し、制作内容の検討・評価等を行う。

- ア 回数：年4回
- イ 構成：学識経験者、幼・保育園(所)関係者、学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育支援者等から所長が委嘱する。
- ウ 協議内容



- (ア) 家庭教育支援動画・テレビ番組の内容に関すること
  - (イ) 家庭教育支援動画・テレビ番組の普及に関すること
  - (ウ) 家庭教育支援動画・テレビ番組の制作を委託する際の審査に関すること
  - (エ) 本事業の総合的な評価に関すること
  - (オ) その他本事業に必要と認められること
- (2) 家庭教育支援動画、テレビ番組の制作  
家庭教育の重要性を広く普及するため、家庭教育支援動画（5分、民間委託制作）と家庭教育支援の在り方をテーマとしたテレビ番組（15分、民間委託制作）を制作し、家庭や地域での様々な取組等を紹介する。
- (3) ホームページでの家庭教育支援動画・テレビ番組の配信等  
県総合社会教育センターホームページで家庭教育支援動画・テレビ番組を配信するとともに、DVDとして関係機関に配付し、各種研修会・会議等での活用を促す。

## 家庭教育相談事業 408千円

### 〔事業目的及び概要〕

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生までの保護者や家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

### 〔事業内容〕

- 対象：乳幼児から高校生までの保護者や家族
- 実施方法：電話相談・週3回 月・水・木曜日（祝日・年末年始を除く）13:00～16:00  
メール相談・24時間受付
- 場所：県総合社会教育センター電話相談室
- 対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について
- 相談体制：県総合社会教育センター育成研修課員・教育活動支援課員及び家庭教育支援員が対応

## 県立図書館

### 子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

#### 〔事業目的及び概要〕

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、市町村立図書館等に対して幼児、児童・生徒用図書セットを貸出する事業である。

#### 〔事業内容〕

小・中学校の読書活動や幼稚園・保育所の読み聞かせ活動を支援するため、朝の読書用、父母が幼児に読み聞かせする絵本・児童書、読み聞かせ活動用の大型絵本、環境・福祉・食育等のテーマに沿った図書、ブックトーク実演のための図書の各セットを、希望する市町村立図書館等に貸出し、学校等に配本する。（4/1(月)～3/31(火)）

### 高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業

#### 〔事業目的及び概要〕

高校生（特別支援学校高等部を含む。）の読書活動推進を目的として、高等学校図書館等に対してキャリア教育の充実、教育活動を支援する図書セットを貸出する事業である。

#### 〔事業内容〕

高等学校の読書活動を支援するため、進路や生き方、職業選択に関する図書のほか、美術、音楽、スポーツなど高校生世代の興味の対象になりそうな図書セットを、希望する高等学校等に貸出・配本する。（4/1(月)～3/31(火)）

## 梵珠少年自然の家

梵珠少年自然の家主催事業 1,632千円

### 〔事業内容〕

#### (1) 看板事業

### 〔事業目的及び概要〕

教育効果が高い企画及びその運営手法などを広く普及啓発していくことを目的として、施設の魅力を生かした活動プログラムを発達段階に応じて提供していく事業である。

活動名	期日	対象	募集人員	内容
9歳チャレンジ・キャンプ ～ひとりでもできるぞ!～	7/20(土) ～22(月)	9才児童 (小学3・4年生)	24名	出会いのつどい、仲間づくり交流ゲーム、家族への手紙書き、ザリガニ釣り、ディスクゴルフ、段ボール基地作り、松倉神社登山、キャンドルサービス、野外炊事、思い出クラフト、別れのつどい
夏の7days キャンプ ～種差から梵珠へ 自転車と登山で移動する160km真夏のチャレンジ!～	8/4(日) ～10(土)	小学5年生 ～中学3年生の児童生徒	24名	出会いのつどい、自転車隊列走行トレーニング、自転車による移動型テント泊、野外炊事、いかだ遊び、キャンプファイヤー、プール遊び、動物お世話体験、八甲田大岳登山、そば打ち体験、花火大会、思い出クラフト、別れのつどい
年長すくすくキャンプ ～キッズの大冒険～	9/14(土) ～15(日)	年長児	16名	出会いのつどい、仲間作りゲーム、流しそうめん、森の中で冒険遊び、テント設営、五目寿司作り、絵本読み聞かせ、思い出クラフト、別れのつどい
ぼんじゅ冬キャンプ ～冬山ハイキングを楽しもう～	2/21(金) ～23(日)	小学4年生 ～中学2年生の児童生徒	24名	出会いのつどい、仲間作り交流ゲーム、冬山ハイキング、炊事、キャンドルサービス、チューブそり滑走体験、思い出クラフト、別れのつどい

#### (2) 養成事業

### 〔事業目的及び概要〕

自然体験活動の普及を図ることを目的として、当施設の利用団体の引率者、高校生、大学生、青少年教育団体の関係者を対象に、基礎的技術の伝達や様々なプログラムを体験できる研修機会を提供し、自然体験活動の指導者及びボランティアを養成する事業である。

活動名	期日	対象	募集人員	内容
在学少年宿泊指導者研修	4/23(火) ～24(水)	平成31年度利用予定団体の引率者及び今後利用を考えている団体の引率者		実技体験（野外・室内・創作の各プログラム）、宿泊体験、講義（自然体験活動の意義及び野外活動における安全管理）、説明（施設利用に当たっての留意点）、演習・実践（日課表作成）
自然体験活動ボランティア入門セミナー	5/11(土) ～12(日)	高校生及び大学生	30名	講義、野外活動、課題解決型野外炊事、キャンプファイヤー、アイスブレイク演習、創作活動、応急処置についての演習、施設ボランティア登録

活動名	期日	対象	募集人員	内容
自然体験活動ボランティア実践セミナー (1)9歳チャレンジ・キャンプ (2)夏の7days キャンプ (3)ファミリーキャンプ (4)年長すくすくキャンプ (5)スキルアップ研修① (6)自然体験ぼんじゅフェスタ (7)冬にとびだそう (8)ぼんじゅ冬キャンプ (9)スキルアップ研修②	実施日は各事業を参照	高校生及び大学生「自然体験活動ボランティア入門セミナー」を受講し、梵珠少年自然の家ボランティアとして登録した者及びマスターボランティア有資格者	定員は各事業により異なる。 (4)と(6)は12～30名。 (5)と(9)は全登録者対象、その他は4～6名。	実践セミナー対象9事業中看板事業1事業親子事業1事業以上に参加し、梵珠少年自然の家のボランティアとして、自主企画の実践や子どもたちの活動を支援し、自己のスキルアップを図る。 さらに、選択事業の企画実践後に企画及び運営に係る施設ボランティアとしてのふりかえりを行い、次企画に向けた改善を図る。 上記の条件を満たした者には、修了証を発行し、ぼんじゅマスターボランティアとして後輩ボランティア育成に係る指導や支援及びボランティア企画会議や各地区で開催するボランティアミーティング時のアドバイザーとして活動できる。 <b>【対象事業での活動内容】</b> ・管轄グループの活動支援、グループメンバーの体調管理及び安全管理 ・自主企画立案と運営 ・主体的な事業の企画・運営を行うための実践的な知識や技能の研修を行い、ボランティアとしての資質の向上を図るボランティアミーティングやプロ講師から指導法を学ぶスキルアップ研修
指導者養成～ぼんじゅ出前講座～	11月～3月 【各回即日】	幼稚園・保育所及び小・中学校、特別支援学校の小・中学部、青少年教育団体（子ども会、児童館、公民館、放課後子ども教室等）		団体が開催する各種行事(事業)に出向き、自然の家が提供するプログラムの実施における指導と助言を行う。指導及び助言とは、指導者への指導法等の伝達及び助言、児童生徒への直接指導、指導者研修会等での指導及び助言や実地指導である。 また、過去に出前講座を実施した団体については、用具の貸し出しや創作材料の提供及び指導方法の伝達のみを行う「間接指導」の利用を積極的に勧めていく。 活動プログラムは、自然の家ホームページにて「指導者養成～ぼんじゅ出前講座～」プログラム一覧参照

## (3) 親子事業

## 【事業目的及び概要】

親子や仲間とのふれあいを深めながら自然について学ぶとともに、自然に親しむ態度を育てることを目的として、施設周辺の恵まれた自然環境を活かした多様な体験活動を行う事業である。

活動名	期日	対象	募集人員	内容
春を楽しむサン day ～春の息吹を五感で 感じよう～	4/28(日)	小・中学校の 児童生徒と その保護者	40名	はじめのつどい、自然観察、春を 感じるさくらの草木染め、おわりの つどい
ファミリーキャン プ 家族 day 野外 炊事! ～ダッチオープン に挑戦してみませ んか～	8/24(土) ～25(日)	幼児～中学 生とその保 護者	18家族	はじめのつどい、野外活動体験、 ダッチオープンによる野外炊事、 キャンプファイヤー、テント泊、 思い出クラフト、おわりのつどい
自然体験ぼんじゅ フェスタ	10/27(日)	小・中学校の 児童生徒と その保護者 及び自然体 験活動に関 心のある方	各プログ ラムによ っては定 員あり	ダッチオープン体験、ピザ作り、本 格リース作り、自然物を使った創作 ブース、木材を使った創作ブース、 乗馬体験、フリー体験ブース、遊び のコーナー、野外活動他
本格門松をつくろ う	12/14(土) ～15(日) 【即日2回 両日 とも同内容】	小・中学校の 児童生徒と その保護者 及び一般の 方	280名 うち一般 の方の参 加は60人 まで	開会行事、製作説明、本格門松づ くり（土台作り、飾り付け）
冬にとびだそう ～親子で白銀の世界～	1/11(土) ～12(日)	小・中学校の 児童生徒と その保護者	13家族	はじめのつどい、雪のテーブル作 り、雪灯籠作り、炊事「きりたん ぼ鍋」、夜の雪灯籠祭り、思い出ク ラフト、チューブそり遊び、おわ りのつどい

## 種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典)

974千円

### 【事業目的及び概要】

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもを育てることを目的として、種差少年自然の家周辺の山野や海での自然体験活動や創作活動、キャンプ活動などを体験する学習機会の提供をする事業である。

### 【事業内容】

#### (1)自然と遊ぼう

活動名	期日	対象	募集 定員	内容
たねさしワールド 「春を感じて」	5/12(日)	小・中学 生とその 保護者	100名	春の自然を楽しもう ・潮風トレイルの散策、創作活動 等
たねさしワールド 「エンジョイ! 海遊び」①② ※2回開催	7/7(日)		100名	海で思いっきり遊ぼう ・いかだやカヌー遊び、サンドクラフト作 り、磯遊び 等
	7/14(日)		100名	
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/20(日)		100名	秋の自然を楽しもう ・自然の素材を生かした創作活動 等

たねさしワールド 「冬の季節を感じて」	12/1日(日)		100名	創作リースを作ろう ・クリスマスリースづくり 等
たねさしワールド 「エンジョイ！ 雪遊び」①② ※2回開催	1/25(土)	4歳以上の 幼保・小・ 中学生と その保護 者	100名	冬の自然を楽しもう ・スノーチューブすべり、そり遊び、 スノークラフト作り 等
	1/26(日)		100名	
たねさしワールド 「こども大作戦」 ①② ※2回開催	2/8(土) ～9日(日)	小3年 ～4年	40名	子どもだけで泊まって楽しもう ・仲間づくり、レクリエーション、夜の森 探検、創作活動 等
	2/15(土) ～16(日)	小1年 ～2年	40名	

## (2)子どもの祭典

事業名	期日	対象	募集 定員	内容
おいでよ！ サマーキャンプ	7/30(火) ～8/2(金)	小5年 ～中3年	30名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ナイトハイク ・海での活動 等
わくわくどきどき ウィンターキャン プ	12/25(水) ～27(金)	小5年 ～中3年	20名	・冬の野外テントでの宿泊体験 ・冬の自然体験 ・森探検等

**自然体験活動支援事業 257千円**

## [事業目的及び概要]

学校や公民館、児童館などの身近な施設内外の活動場所で、子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動や創作活動の実地支援を行う。また、自然体験活動や創作活動の指導者の資質能力の向上を目的として、小中学校及び少年団体指導者、市町村社会教育関係者等の指導職員を対象に行う研修事業である。

## [事業内容]

事業名	期日	対象	募集 定員	内容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10月～3月 *6月～9月 は原則とし て実施なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、青少年団体 や成人団体 等	1団体 10人 以下可	・種差少年自然の家のプログラムの中 で出前対応可能なもの (せんべい焼き、どんぐりアート、動 物マグネット、貝がらアート、種差 アロマアート、スポーツ教室等)
自然体験活動 研修会	6/2(土) ～3(日)	幼・小・中学校教員、 高校・大学生、児童 館など関係機関の 指導者、その他自然 体験活動に興味の ある方	35名	・野外炊事や創作活動等のプログラ ムの実習 ・自然体験活動にかかわる実習 ・危機管理対応訓練等

**在学少年宿泊指導者研修****〔事業目的及び概要〕**

種差少年自然の家を利用する小・中学校及び特別支援学校等の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

○期日：4/22(月)～23(火)

○場所：種差少年自然の家

○対象：平成31年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員

**〔事業内容〕**

○講義：社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方

○実習：活動プログラムの実習（野外、自然、創作活動、夜の活動）、施設等の利用方法

○演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認

**親子で学ぶ防災キャンプ事業 125千円****〔事業目的及び概要〕**

種差少年自然の家を避難所とし、避難場所の整備・運営を体験することによって、自然災害に遭遇したときにおける実践的な防災力を育むことを目的として、小・中学生とその家族を対象に行う研修事業である。

**〔事業内容〕**

事業名	期日	対象	募集定員	内容
「親子の絆」 防災キャンプ	9/21(土) ～22(日)	小・中学生と その保護者	24組 80名	・親子で宿泊体験 ・野外炊事 ・避難用グッズづくり 等



## (2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

### 生涯学習課

若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業 3,876千円

#### 〔事業目的及び概要〕

人生100年時代を見据え、職業に必要なスキルを生涯を通じて身に付けるための社会人の学び直しの推進が求められていることを踏まえ、県民の主体的なキャリア形成を総合的に支援するため、産学官民のネットワークを構築し、若者・女性向けのキャリアプランニング講座の開設及び学び直しの場への動機づけとなる啓発などを行うとともに、産学官民のネットワークを活用し、学びの入り口から出口まで切れ目のない総合的な支援体制のモデルを構築する事業である。

#### 〔事業内容〕

##### (1) 学び直し推進会議

○参加予定の機関：県内大学・短大・専修学校、県関係部局、市町村、産業界、就業支援機関、民間団体

○会議概要：①7/11(木) 県総合社会教育センター

- ・国の動向、次期県基本計画による方向性、本県の現状について
- ・学び直しに関する情報提供の在り方について

②10/17(木) 県総合社会教育センター

- ・学び直しに関する情報内容について
- ・若者・女性を対象とした学び直し講座の内容について
- ・若者・女性のキャリア形成支援の在り方について

③1/23(木) 県総合社会教育センター

- ・若者・女性を対象とした就業支援の在り方について
- ・若者・女性を対象としたフォローアップの在り方について

##### (2) 若者・女性対象のキャリアプランニング講座

ア キャリアプランニング講座

○場所及び期日 3地区×5回

	会場：むつ市 下北文化会館	会場：黒石市 スポカルイン黒石	会場：三沢市 三沢キッズセンターそらいえ
第1回	7/ 6(土)	7/13(土)	7/20(土)
第2回	8/24(土)	8/31(土)	9/ 7(土)
第3回	9/21(土)	9/29(日)	10/12(土)
第4回	10/19(土)	10/26(土)	11/ 2(土)
第5回	11/16(土)	11/23(土)	11/30(土)

○対象 子育て世代の女性、自分の適性や能力を発揮したい若者

○内容 第1回 スタートアップ研修

第2回 自分の適性を知る研修

第3回 自分の能力開発を行う研修

第4・5回 キャリアプランをつくる研修

イ フォローアップ研修会

○期日：2/15(土)

○場所：県総合社会教育センター

○対象：キャリアプランニング講座の参加者、学び直し推進会議関係者、一般県民

○内容：キャリア形成に向けたそれぞれの取組を発表するとともに、参加者同士の交流を図る

##### (3) 学びの場への誘導

ア SNS等による学習機会情報の提供

## 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1)学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

### 若者の社会参加促進事業 821 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

若者の社会参加を促進することを目的に、若者団体等が企画立案する地域の課題等を踏まえたモデル事業を実施する事業である。また、ひきこもりやニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、自立を支援する就労体験活動や自然体験活動を実施する事業である。

#### 〔事業内容〕

##### (1) 若者の社会参加促進事業プランの実践

公民館等の社会教育施設を拠点に、若者団体等地域活動への参加や若者同士の関わり、地域のつながりを形成するモデル事業プランを実施する。

##### ア 事業プランの計画立案(3地区1事業)

※書類審査を行い、3つの事業プランを選出する。

##### イ 選出事業プランの実施(若者団体等に委託)

##### ウ 実施後の事業プランの周知

##### (2) 困難を抱える子ども・若者支援

高等学校(通信制)に在籍している不登校生徒やひきこもり・ニート等の課題を抱える状況にあり、社会とのつながりのきっかけを求めている若者(16歳～概ね40歳)を対象に、日帰りの自然体験・交流塾を、三八地区及び津軽地区でそれぞれ実施する。

##### ア 第1回自然体験・交流塾【顔合わせ交流会】

○期日：〔三八地区〕7/20(土)、〔津軽地区〕7/13(土)

○開催場所：〔三八地区〕種差少年自然の家、〔津軽地区〕梵珠少年自然の家

○内容：アイスブレイク、野外炊事、面談(家族対象)、情報交換 等

##### イ 第2回自然体験・交流塾【就労体験】

○期日：〔三八地区〕8/24(土)、〔津軽地区〕8/31(土)

○開催場所：〔三八地区〕種差少年自然の家、〔津軽地区〕梵珠少年自然の家

○内容：アイスブレイク、就労体験活動 等

##### ウ 第3回自然体験・交流塾【自然体験】

○期日：〔三八地区〕9/28(土)、〔津軽地区〕10/5(土)

○開催場所：〔三八地区〕種差少年自然の家・階上岳、〔津軽地区〕梵珠少年自然の家・梵珠山

○内容：アイスブレイク、登山 等

##### エ 自然体験・交流塾協力団体等連絡会議

第1回交流塾開催前と第3回交流塾終了後、支援団体等により参加者の情報共有をするとともに、活動内容等について話し合う。またボランティア研修会も併せて行う。

## 総合社会教育センター

### パワフルAOMORI! 創造塾 1,385 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

#### 〔事業内容〕

##### (1) 期日

第1回 7/20(土)～7/21(日)

第2回 8/17(土)～8/18(日)

第3回 10/26(土)～10/27(日)

第4回 11/30(土)

##### (2) 場所

第1～3回 県総合社会教育センター、青森公立大学国際交流ハウス(各回1泊2日)



## 第4回 県総合社会教育センター

## (3) 対象

- 地域を元気にしたいという想いのある者
- 地域活動を実際に企画運営している者、または今後行う予定のある者
- 大学、企業、NPO、市町村職員等の地域活動に関わる関係者
- ※原則全回出席できる者

## (4) 人数 20名程度

## (5) 受講料

無料（但し、交通費や宿泊費等は自己負担とする。）

## (6) 内容

- 講師による講義・演習のほか、グループによるディスカッション
- 地域活動を企画運営する「実践活動」
- 研修成果に係る発表会

**公民館パワーアップ講座**

## 〔事業目的及び概要〕

地域コミュニティの拠点としての公民館機能を活性化するため、公民館の運営に必要な基礎的かつ実践的な知識及び技術等について研修を行い、同時に公民館関係職員相互の連携を図る事業である。

## 〔事業内容〕

- (1) 対象：公民館・市民センター職員、教育委員会職員、社会教育委員、学校関係者等
- (2) 時期：6月～2月 年4回
- (3) 場所：県総合社会教育センター
- (4) 人数：30名程度
- (5) 講座内容

ア 講義「公民館運営の現状とこれから～地域課題解決に向け、公民館が出来る事～」

イ 事例紹介「県内公民館による取り組みの紹介」

ウ 事例紹介「東日本大震災での対応を振り返る」等

エ 演習「避難所運営スキルを高めよう」(HUG)

**地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修**

852千円

## 〔事業目的及び概要〕

学校・家庭・地域が連携・協働して地域の子供を育むために、学校と地域住民・企業・NPO・各種団体等をつなぐ「教育支援活動コーディネーター」の育成及びキャリア教育関係者のスキルアップを目的とした研修を行う事業である。

## 〔事業内容〕

- (1) 教育支援活動コーディネーターの育成及びスキルアップ研修の実施
  - 期日・場所：西北地区 6/11(火) 五所川原市中央公民館  
三八地区 6/12(水) 八戸市福祉公民館
  - 対象：教育支援活動推進員、学校支援コーディネーター等
  - 講師：NPO法人まなびのたねネットワーク 代表理事 伊勢 みゆき
- (2) 地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラムの開催
  - 期日：10/29(火)
  - 場所：県総合社会教育センター
  - 対象：教育支援活動推進員、学校支援コーディネーター、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教職員等
  - 講師：株式会社Prima Pinguino 代表取締役 北陸大学経済経営学部 教授 藤岡 慎二
- (3) 「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営
  - 教育支援プラットフォーム「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営
  - 新規登録事業所の開拓、登録手続き

## 生涯学習・社会教育関係職員研修講座 776 千円

## 〔事業目的及び概要〕

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

## 〔事業内容〕

- (1) 新任職員研修
  - 期日：前期…5/15(水) 後期…9/26(木)
  - 場所：県総合社会教育センター
  - 回数：2回
  - 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係新任職員や関係団体等の新任職員等
  - 内容：社会教育行政の業務遂行に係る基礎的な知識・技能の習得
- (2) センター研修
  - 時期：6月～10月
  - 回数：5回(県総合社会教育センター 定員各30名)
  - 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等
  - 内容：第1回…6/13(木) パワーポイントを使ったチラシづくりの実践(※定員20名)  
 第2回…6/26(水) 地域に根ざした魅力的な講座をつくるために  
 第3回…8/28(水) 若者が参加しやすい事業周知の在り方  
 第4回…10/18(金) 企画者の想いが伝わるチラシづくりのテクニック  
 第5回…10/25(金) 事業計画と評価・改善について
- (3) 地区研修
  - 時期：5月～10月
  - 回数：6回(1回×6地区 教育事務所単位)
  - 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等
  - 内容：各地区の地域課題に即した実践的な知識・技能の習得と人財育成  
 東 青…7/10(水) これからの地域づくりに求められること  
 西 北…9/2(月) 地域の課題解決に挑み、地域再生・地域活性化の実現に向けて  
 中 南…6/20(木) 住民主体のまちづくり  
 上 北…5/29(水) 貧困問題と子ども支援  
 下 北…10/17(木) 企画者の想いが伝わるチラシづくりのテクニック  
 三 八…10/18(金) 企画者の想いが伝わるチラシづくりのテクニック  
 ※センター研修と合同開催 三八…第4回
- (4) 社会教育主事等専門研修
  - 期日：4/23(火)
  - 場所：県総合社会教育センター
  - 回数：1回
  - 対象：市町村の社会教育主事及び社会教育関係職員等
  - 内容：国や県の動向、社会教育主事の果たすべき役割等、生涯学習・社会教育についての講義・演習・情報交換等を行う。

### (3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実  
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

#### 生涯学習課

##### 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 472 千円

###### 〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

###### 〔事業内容〕

特別支援学校の有する専門性を生かし、公益性の高い公開講座を開設する。

- 実施予定校数：6校
- 対象：一般県民(小中高生を含む)

##### 障害者の生涯学習支援事業 1,013 千円

###### 〔事業目的及び概要〕

自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

###### 〔事業内容〕

- 場所：県内特別支援学校(15校)
- 時間：各3日間 8時間程度
- 対象：障害のある青年等
- 内容：(1)社会参加学習  
(一般教養の向上、職業生活、日常生活を豊かにすること、障害者の福祉)
- (2)スポーツ体験交流

#### 総合社会教育センター

##### 元気青森人を創造するeラーニング推進事業 923 千円

###### 〔事業目的及び概要〕

自己の生き方や働き方について考えたり人生設計したりするための学習を、県民の誰もがいつでもどこでも手軽にできることを目的として、インターネットによる講座の配信を行う事業である。

###### 〔事業内容〕

インターネットによる学習教材の配信(eラーニング)

- (1) 元気青森人 PowerUp コンテンツ
- (2) あおもり学インターネット講座
- (3) あおもり子育てネット

##### 学習情報の収集・提供事業 7,147 千円

###### 〔事業目的及び概要〕

県民の学習活動を支援することを目的として、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理する事業である。

###### 〔事業内容〕

- (1) 学習情報の収集・提供  
4情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供を行う。
- (2) サーバ・パソコン機器等維持管理  
青森県学習情報提供システム用サーバ・パソコン機器等を維持管理する。

**青森県視聴覚ライブラリー運営事業 528 千円****【事業目的及び概要】**

16mm フィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

**【事業内容】**

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入
- (5) 視聴覚教材のデジタル化業務

**あおもり県民カレッジ運営業務****【事業目的及び概要】**

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する事業である。

**【事業内容】**

- (1) 運営全般
  - ア カレッジ学生への対応  
学生募集、学生証の交付、単位認定
  - イ 連携機関への対応  
登録受付、連携機関連絡会議の開催、共催・協力による講座・イベントの開催
- (2) 普及啓発
  - ア 生涯学習フェアの開催
  - イ 普及啓発情報収集  
連携機関等への取材、社会参加に関する情報の収集
  - ウ テレビ・ラジオ放送を利用した広報
  - エ 生涯学習HPの作成
- (3) 学習情報提供・学習相談
  - ア 学習相談
  - イ 学習情報の収集・提供
  - ウ 情報紙「てのひら」発行
- (4) 学習機会提供
  - ア 地域キャンパス講座開催（県内6地区にて開催）
  - イ テレビ・ラジオを利用した学習機会提供
  - ウ ボランティア自主講座の開催（社会参加活動支援）
  - エ ボランティア活動支援機関連絡会議の開催
- (5) 評価サービス
  - 県民カレッジ学生への評価サービス

**インフォメーションプラザありすの運営****【事業目的及び概要】**

生涯学習に関する総合窓口として、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、図書資料等の閲覧サービス等の業務を行う。

**【事業内容】**

- (1) 窓口対応
- (2) 視聴覚教材貸出サービス
- (3) ポスター、チラシ、図書資料等の展示
- (4) 社会参加活動支援センターの運営
- (5) 学習成果の展示

**ボランティア活動支援機関連絡会議****〔事業目的及び概要〕**

ボランティア活動を支援する機関のネットワークの構築・強化を図ることを目的とし、情報共有・情報交換を行う会議を開催する事業である。

**〔事業内容〕**

- (1) 期日：4月～5月
- (2) 会場：県内6地区
- (3) 内容：各機関の活動状況と課題等について

**県立図書館****近代文学館 特別展開催事業 2,061千円****〔事業目的及び概要〕**

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

**〔事業内容〕**

- (1) 名称：「特別展 詩人・一戸謙三」
- (2) 会期：7/13(土)～9/23(月・祝)
- (3) 内容：展示、文学講座を実施する。
  - 展示 詩人・一戸謙三は、1899(明治32)年黒石町(現黒石市)に生まれた。福士幸次郎の詩集『太陽の子』に感動して詩の道に進み、日本的シュールレアリスム詩を確立後、散文詩形式による伝統とモダンの結合を試み、プロレタリア派との対立を経て、一戸は津軽方言詩へと向かう。県詩壇のリーダーとして活躍した一戸謙三の詩業に迫る展示を開催。
  - 文学講座 関係者・研究者等を招き、文学講座を開催する。第1回は、県外から著名な講師を招いての基調講演やシンポジウム等とし、第2回は、県内文学研究者等による講座を実施。

**近代文学館 企画展開催事業 770千円****〔事業目的及び概要〕**

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

**〔事業内容〕**

- (1) 「今日出海展—直木賞受賞から70年—」
  - 会期：10/26(土)～1/13(月・祝)
  - 内容：今日出海(こん・ひでみ)は1903(明治36)年に函館で生まれた。父・武平(ぶへい)と母・綾(あや)はともに弘前出身であり、長兄の東光(とうこう)も後に直木賞作家となる。旧制浦和高校を卒業した日出海は東京帝国大学に進み、演劇や文筆活動を開始。1932(昭和7)年からは明治大学文芸科で教鞭を執る。戦中は陸軍報道班員としてフィリピン従軍を経験。昭和25年に「天皇の帽子」を発表し、第23回直木賞を受賞。昭和43年から47年まで初代文化庁長官を務め、昭和59年に80歳で世を去った。  
「天皇の帽子」による直木賞受賞から70年という節目に当たり、直筆原稿や著書、作品掲載誌を多数展示し、作家・今日出海の生涯と足跡を紹介する展示を開催。
- (2) 「作家×スポーツ展」
  - 会期：2/22(土)～5/17(日)
  - 内容：1964年オリンピックが東京で開催された。東京オリンピックは、アジアで初めて開催されたオリンピックであり、スポーツ界のみならず、作家たちにも強いインパクトを与えた。  
本展では、2020年に開催される東京オリンピックに先駆け、県近代文学館が所蔵する作家とスポーツにまつわる資料を展示し、スポーツに熱中した作家たちのエピソードや、青森ゆかりの作家たちがオリンピックやスポーツをどのように観て、描いたのかを紹介。

**アウトリーチサービス推進事業 223 千円****〔事業目的及び概要〕**

来館による図書館利用が困難な重度心身障害者や要介護高齢者等に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

**〔事業内容〕**

利用登録者から、電話・郵便・FAX等により希望図書の申込みを受け、宅配便を利用して貸出・返却を行う。(4/1(月)～3/31(火))



#### (4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

#### 生涯学習課

#### 生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 892千円

##### [事業目的及び概要]

生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備するため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

##### [事業内容]

##### (1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

##### (2) 青森県生涯学習審議会

##### 第14期青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(H30/10/19～R2/10/18)

○方針：県教育長から諮問された審議テーマについて調査し、生涯学習課が今後取り組むべき事業について審議する。

○審議テーマ：「人口減少下における地域コミュニティ再生のための生涯学習の推進の在り方」

○会議等の予定：第2回(5月)、第3回(8月)、先進事例実地調査(9月～10月)、第4回(12月)

#### 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,161千円

##### [事業目的及び概要]

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う。

##### [事業内容]

一般県民、社会教育団体・機関等を対象にアンケート方式による調査を行い、その結果を分析し、報告書にまとめる。

○調査テーマ：(仮)「生涯学習・社会教育に関する県民の意識調査」

○調査対象：一般県民3,000人

○顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱する。

○報告書：100部を印刷し関係機関に配付するほか、ホームページでも公開する。

#### 青森県社会教育委員の運営 613千円

##### [事業目的及び概要]

本県の社会教育推進体制の充実を図ることを目的として、社会教育法第17条に基づき青森県社会教育委員を設置し、本県社会教育の現状と振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行うことを目的として会議を運営する事業である。

##### [事業内容]

##### 第34期青森県社会教育委員の会議

○委員：8名

○任期：2年(H30/10/19～R2/10/18)

○第34期青森県社会教育委員の会議における調査研究テーマ

「人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点としての社会教育施設の在り方」

○会議等の予定

第3回会議	6月中旬	調査対象とする施設、調査方法などについて
第4回会議	8月上旬	実地調査の内容、調査項目などについて
実地調査	8月下旬～10月上旬	
第5回会議	2月中旬	調査結果の分析、重点審議事項2に係る答申案について

### 市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成 265 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

#### 〔事業内容〕

- (1) 市町村の社会教育行政調査
- (2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査
- (3) 「平成 31 年度青森県の社会教育行政」の作成配付(600 部作成予定)

### 社会教育主事派遣事業 8,733 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

町村等の社会教育行政及び社会教育指導体制の充実を図ることを目的として、社会教育主事の資格を有する学校職員を町村等教育委員会に派遣する事業である。

#### 〔事業内容〕

- 派遣先 上北地方教育・福祉事務組合 派遣者数 1 名

### 社会教育主事有資格者育成派遣事業 524 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

#### 〔事業内容〕

- 派遣研修 社会教育主事講習(弘前大学) 研修期間(予定) 7/16(火)～8/8(木)

### 生涯学習専門講座派遣事業 182 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

生涯学習の進行において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

#### 〔事業内容〕

- 派遣先 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
- 講座名 社会教育主事専門講座、地域教育力を高めるボランティアセミナー
- 派遣人数 各 1 名

### 社会教育主事等一般研修 156 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

#### 〔事業内容〕

- 研修会の開催 年 2 回 (予定)

### 在学青少年育成費補助事業 359 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

#### 〔事業内容〕

- 東京青森県人会及び青森県高等学校長協会が実施する高校生を対象とした講演会事業に助成する。
- 内容：東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師に、高



校生を対象とした講演会を開催する。

○実施場所：県内高等学校 6校

〔青森東高等学校、青森南高等学校、弘前高等学校、弘前中央高等学校、田名部高等学校、三沢商業高等学校〕

### 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1)学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

## 総合社会教育センター

### ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー 219 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

ボランティア関係者の資質の向上及びネットワークの構築を目的としたセミナーを開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実を目指す事業である。

#### 〔事業内容〕

- 期日：青森会場 9/17(火)、八戸会場 8/21(水)
- 場所：(青森会場)県総合社会教育センター  
(八戸会場)八戸市総合福祉会館
- 対象：各市町村教育委員会及び首長部局職員、各市町村社会福祉協議会職員、各市町村ボランティア連絡協議会、各市町村ボランティア活動支援機関職員、あおもり県民カレッジ連携機関、NPOボランティア関係団体等
- 内容：講義・演習及び情報交換を行い、参加者の専門性と資質の向上を図るとともに、参加者同士のネットワークを構築する。

### 生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)

(P26 (2)活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成に掲載)

## 県立図書館

### 県立図書館資料整備 63,402 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的として、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

#### 〔事業内容〕

- 図書、定期刊行物、視聴覚資料等の整備
- 図書館 58,858 千円
- 近代文学館 4,544 千円

### 市町村立図書館等職員研修事業 245 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を図ることを目的として、市町村立図書館等職員研修を年 5 回実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために県立図書館事業等担当者会議を開催する事業である。

#### 〔事業内容〕

- (1) 県立図書館事業等担当者会議 年 1 回 5/22(水)
- (2) 市町村立図書館等職員研修(初任者研修) 年 2 回 7/3(水)・7/4(木)
- (3) 市町村立図書館等職員研修 年 3 回 9/4(水)、10/30(水)、期日未定

## 平成31年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

平成31年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
4月	1	月	
	2	火	
	3	水	
	4	木	
	5	金	<下北>管内教育委員会訪問①(11日)
	6	土	
	7	日	
	8	月	
	9	火	
	10	水	
	11	木	
	12	金	
	13	土	<図書>おはなし会
	14	日	
	15	月	<三八>管内教育委員会訪問(~26日)
	16	火	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会① <三八>三八学友会総会
	17	水	<下北>むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会総会
	18	木	
	19	金	<図書>第61回こどもの読書週間展示(~5/22)
	20	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修①(青森)
	21	日	<社セ>キャリアサポ・基本研修①(弘前)
	22	月	<指定種差>在学少年指導者研修会(~23日) <西北>生涯学習・社会教育主管課長・公民館長等会議
	23	火	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座・社会教育主事等専門研修 <梵珠>在学少年宿泊指導者研修(~24日) <下北>むつ市連合婦人会総会
	24	水	<図書>公立図書館長・公民館長会議
	25	木	
	26	金	
	27	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習①(青森) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	28	日	<社セ>キャリアサポ・WS演習①(弘前) <梵珠>「春を楽しむサンday」
	29	月	昭和の日
	30	火	休日
予定4月			<図書>「13人の書画展」(~5/19)

平成31年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
5月	1	水	休日(天皇の即位の日)
	2	木	休日
	3	金	憲法記念日
	4	土	みどりの日
	5	日	こどもの日 ＜社セ＞キャリアサポ・CD研修&大学生会議①
	6	月	振替休日 ＜三八＞三戸郡連合PTA総会
	7	火	
	8	水	
	9	木	＜特P連＞青森県特別支援学校PTA連合会第1回役員会
	10	金	＜生学＞市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議① ＜下北＞下北連合婦人会総会・研修会
	11	土	＜社セ＞キャリアサポ・基本研修②(青森)/(八戸) ＜図書＞おはなし会 ＜梵珠＞自然体験活動ボランティア入門セミナー(～12日) ＜三八＞スポーツ推進委員地区研修会
	12	日	＜社セ＞キャリアサポ・基本研修②(弘前) ＜指定種差＞たねさしワールド「春を感じて」 ＜ガール＞社団法人ガールスカウト青森県連盟定時総会
	13	月	
	14	火	＜生学＞青森県社会教育委員連絡協議会理事会①
	15	水	＜社セ＞生涯学習・社会教育関係職員研修講座・前期新任職員研修 ＜上北＞社会体育主管課長担当者会議・社会教育主管課長担当者会議
	16	木	
	17	金	＜三八＞八戸市連合PTA総会
	18	土	＜社セ＞キャリアサポ・WS演習②(青森)/(八戸)
	19	日	＜社セ＞キャリアサポ・WS演習②(弘前)
	20	月	
	21	火	＜下北＞管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議①
	22	水	＜図書＞青森県立図書館事業等担当者会議 ＜三八＞放課後子ども総合プラン指導員等研修会<前期>
	23	木	＜西北＞西北地区社会教育担当者研修会 ＜下北＞下北地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会
	24	金	＜東青＞管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議① ＜中南＞中南管内社会教育関係課長・公民館長及び担当者会議(弘前市立中央公民館相馬館) ＜中南＞中南地方社会教育委員連絡協議会総会(弘前市立中央公民館相馬館) ＜高P連＞青森県高等学校PTA連合会総会
	25	土	＜社セ＞キャリアサポ・合同リハーサル(青森) ＜図書＞おしえて先生！知るしるする探検隊
	26	日	＜社セ＞キャリアサポ・合同リハーサル(弘前) ＜県子連＞青森県子ども会育成連合会定時総会
	27	月	＜図書＞特別蔵書点検(～30日)
	28	火	＜三八＞生学・社教主管課長並びに担当者会議・研修会①
	29	水	＜社セ＞生涯学習・社会教育関係職員研修講座上北地区研修 ＜上北＞上北地方社会教育委員連絡協議会・社会教育関係者研修会(六ヶ所村スロニー)
	30	木	
	31	金	
予定5月			＜三八＞三戸郡連合婦人会総会 ＜下北＞むつ市連合PTA総会

平成31年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
6月	1	土	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修<カタリ>(青森) <指定種差>自然体験活動研修会(～2日) <県P連>青森県PTA連合会年次総会
	2	日	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修<カタリ>(弘前) <ボーイ>日本ボーイスカウト青森県連盟年次総会
	3	月	
	4	火	<社セ>第1回公民館パワーアップ講座 <特P連>青森県特別支援学校PTA連合会総会並びに連絡協議会、教育懇親会(～5)
	5	水	<三八>管内市町村文化財担当者研修会
	6	木	<社セ>地域学校協働活動推進員等研修(つがる会場)
	7	金	<社セ>地域学校協働活動推進員等研修(南部会場) <西北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期) <高P連>青森県高等学校PTA連合会下北むつ大会
	8	土	<図書>おはなし会
	9	日	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修<カタリ>(八戸) <社セ>キャリアサポ・応用研修①
	10	月	
	11	火	<社セ>教育支援活動コーディネーターの育成及びスキルアップ研修(西北地区) <上北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期) <下北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	12	水	<社セ>教育支援活動コーディネーターの育成及びスキルアップ研修(三八地区)
	13	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座第1回センター研修 <東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)
	14	金	<社セ>家庭教育応援隊養成講座①(上北地区)
	15	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(鶴田)
	16	日	
	17	月	
	18	火	
	19	水	
	20	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座中南地区研修 <中南>社会教育委員連絡協議会第1回研修会(弘前市)
	21	金	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会②・総会
	22	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <中南>中弘南黒平地区スポーツ推進委員地区研修会(スポーツプラザ藤崎) <上北>スポーツ推進委員等上北地区研修会
	23	日	
	24	月	
	25	火	
	26	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座第2回センター研修
	27	木	<図書>第70回北日本図書館大会青森大会(～28日)
	28	金	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会② <社セ>家庭教育応援隊養成講座①(下北地区)
	29	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(八戸学院光星) <下北>スポーツ推進委員むつ下北地区研修会
	30	日	
予定6月			<図書>青森県立図書館協議会(第161回) <下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会総会・前期研修会

平成31年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
7月	1	月	
	2	火	<西北>西北地区スポーツ推進委員研修会 <中南>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前期)(弘前市中央公民館相馬館長 慶閑)
	3	水	<図書>市町村立図書館等職員研修(初任者研修 第1回)
	4	木	<図書>市町村立図書館等職員研修(初任者研修 第2回)
	5	金	<生学>学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修(三八)
	6	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(東奥義塾) <生学>キャリアプランニング講座①(むつ)
	7	日	<指定種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」
	8	月	
	9	火	
	10	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座東青地区研修 <東青>管内生涯学習・社会教育行政関係者研修会
	11	木	<生学>学び直し推進会議①
	12	金	<社セ>家庭教育応援隊養成講座②(上北地区)
	13	土	<生学>自然体験・交流塾①(津軽地区) <社セ>キャリアサポ・高校企画(弘前南) <図書>おはなし会 <図書>特別展「詩人・一戸謙三」(~9/23) <生学>キャリアプランニング講座①(黒石)
	14	日	<社セ>キャリアサポ・大学生会議② <指定種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」
	15	月	海の日
	16	火	<中南>地域学校協働活動推進員等養成講座(弘前市立中央公民館相馬館)
	17	水	
	18	木	
	19	金	<社セ>家庭教育応援隊養成講座②(下北地区)
	20	土	<生学>自然体験・交流塾①(三八地区) <社セ>パワフルAOMORI!創造塾① <梵珠>9歳チャレンジ・キャンプ(~22日) <生学>キャリアプランニング講座①(三沢)
	21	日	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾①
	22	月	
	23	火	
	24	水	<東青>地域学校協働活動推進員等養成講座
	25	木	<生学>学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修(上北)
	26	金	
	27	土	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修(青森) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	28	日	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修(弘前) <図書>特別展文学講座①
	29	月	
	30	火	<指定種差>子どもの祭典「おいでよ!サマーキャンプ」(~8/2)
	31	水	
予定7月			

31年度事業等行事予定

平成31年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
8月	1	木	
	2	金	
	3	土	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修(青森)/(八戸)
	4	日	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修(弘前) <梵珠>「夏の7daysキャンプ～種差から梵珠へ 自転車と登山で移動する160km真夏のチャレンジ～」(～10日) <三八>三戸郡連合PTA研修会
	5	月	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	6	火	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	7	水	<生学>学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修(中南) <社セ>家庭教育応援隊養成講座③(上北地区)
	8	木	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)
	9	金	<生学>学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修(東青) <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	10	土	<図書>おはなし会
	11	日	山の日
	12	月	振替休日
	13	火	
	14	水	
	15	木	
	16	金	
	17	土	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾② <社セ>家庭教育応援隊養成講座③(下北地区)
	18	日	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾② <図書>特別展文学講座②
	19	月	<生学>学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修(下北) <社セ>キャリアサポ・高校企画(三戸)
	20	火	
	21	水	<社セ>ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー(八戸会場)
	22	木	
	23	金	<社セ>キャリアサポ・高校企画(黒石) <社セ>キャリアサポ・高校企画(田子)
	24	土	<生学>自然体験・交流塾②(三八地区) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <梵珠>「ファミリーキャンプ 家族day野外炊事」(～25日) <生学>キャリアプランニング講座②(むつ)
	25	日	
	26	月	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森南)
	27	火	<下北>地域学校協働活動推進員等養成講座
	28	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座第3回センター研修
	29	木	<生学>北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主幹課長会議(～30日) <社セ>Jr. キャリサポ・中学校企画(裾野中)
	30	金	<生学>学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修(西北) <社セ>Jr. キャリサポ・中学校企画(荒川中)
	31	土	<生学>自然体験・交流塾②(津軽地区) <生学>キャリアプランニング講座②(黒石)
予定8月			



平成31年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
9月	1	日	
	2	月	<社セ>キャリアサポ・高校企画(金木) キャリサポ・高校企画(田名部) <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座西北地区研修
	3	火	
	4	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森西) <図書>市町村立図書館等職員研修①
	5	木	<社セ>家庭教育応援隊養成講座④(上北地区)
	6	金	<生学>第51回青森県社会教育研究大会 <社セ>キャリアサポ・高校企画(百石) <社セ>キャリアサポ・高校企画(中里)
	7	土	<生学>キャリアプランニング講座②(三沢)
	8	日	
	9	月	<社セ>第2回公民館パワーアップ講座 <社セ>キャリアサポ・高校企画(青森商業)
	10	火	<社セ>キャリアサポ・高校企画(野辺地) <社セ>キャリアサポ・高校企画(大間) <西北>地域学校協働活動推進員等養成講座 <中南>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)(弘前市中央公民館相馬館長 慶賀)
	11	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(五所川原農林) <三八>地域学校協働活動推進員等養成講座
	12	木	
	13	金	
	14	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修③(青森) <図書>おはなし会 <梵珠>「年長すすくキャンプ〜キッズの大冒険〜」(〜15日)
	15	日	
	16	月	敬老の日
	17	火	<社セ>ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー(青森会場)
	18	水	<上北>地域学校協働活動推進員等養成講座 <三八>三八社会教育委員兼担当者研修会
	19	木	<東青>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期) <社セ>家庭教育応援隊養成講座④(下北地区)
	20	金	
	21	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習③(青森) <指定種差>「親子の絆」防災キャンプ(〜22日) <生学>キャリアプランニング講座③(むつ)
	22	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修② <下北>下北連合婦人会幹部研修会(東通村)
	23	月	秋分の日
	24	火	
	25	水	
	26	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座・後期新任職員研修
	27	金	<高P連>第1回単位PTA会長会議
	28	土	<生学>自然体験・交流塾③(三八地区) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <東青>スポーツ推進委員東青地区研修会
	29	日	<生学>キャリアプランニング講座③(黒石)
	30	月	
予定9月			<下北>むつ下北地区地域スポーツフェスティバル

31年度事業等行事予定

平成31年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
10月	1	火	<中南>社会教育の教育委員会訪問(10月~11月) <上北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期) <三八>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	2	水	
	3	木	<西北>放課後子ども総合プラン指導員等研修会(後期)
	4	金	<県P連>県教育委員会との教育懇談会
	5	土	<生学>自然体験・交流塾③(津軽地区) <社セ>生涯学習フェア2019
	6	日	
	7	月	
	8	火	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会③
	9	水	
	10	木	<上北>教育事務所社会教育担当者会議(~11日) <社セ>家庭教育応援隊養成講座⑤(上北地区)
	11	金	
	12	土	<生学>キャリアプランニング講座③(三沢) <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <図書>おはなし会
	13	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	14	月	体育の日
	15	火	
	16	水	<下北>放課後子ども総合プラン合同指導員等研修会(後期)
	17	木	<生学>平成31年度東北地区社会教育研究大会兼平成31年度東北地区公民館大会(~18日) <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座下北地区研修 <三八>管内文化財保護研究集会
	18	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座三八地区研修兼第4回センター研修 <三八・社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座
	19	土	<生学>キャリアプランニング講座④(むつ)
	20	日	<指定種差>たねさしワールド「秋を感じて」
	21	月	
	22	火	休日(即位礼正殿の儀の行われる日)
	23	水	<生学>第61回全国社会教育研究大会(~25日)
	24	木	<社セ>家庭教育応援隊養成講座⑤(下北地区)
	25	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座第5回センター研修
	26	土	<生学>キャリアプランニング講座④(黒石) <社セ>パワフルAOMORI!創造塾③ <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <図書>「今日出海展-直木賞受賞から70年-」(~1/13) <県子連>第53回青森県子ども会指導者・育成者研究大会(公立小川原湖青年の家)
	27	日	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾③ <梵珠>「自然体験ぼんじゅフェスタ」
	28	月	
	29	火	<生学>第1回生涯学習・社会教育担当者会議① <社セ>地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム
	30	水	<図書>市町村立図書館等職員研修②
	31	木	
予定10月			<下北>下北地区社会教育研究大会 <下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会後期研修会

平成31年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
1 1 月	1	金	<県P連>青森県PTA連合会表彰式・研修会 <県P連>優良PTA表彰団体及びPTA活動振興功労者表彰
	2	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(浪岡) <生学>キャリアプランニング講座④(三沢)
	3	日	文化の日
	4	月	振替休日
	5	火	
	6	水	<社セ>家庭教育応援隊養成講座⑥(上北地区)
	7	木	
	8	金	
	9	土	<図書>おはなし会
	10	日	
	11	月	<生学>地域学校協働活動合同ワークショップ(上北) <社セ>第3回公民館パワーアップ講座
	12	火	
	13	水	
	14	木	
	15	金	<社セ>キャリアサポ・スキルアップ担当者等研修会
	16	土	<社セ>キャリアサポ・高校企画(八戸工大二) <生学>キャリアプランニング講座⑤(むつ)
	17	日	
	18	月	<生学>地域学校協働活動合同ワークショップ(三八)
	19	火	<社セ>教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座①
	20	水	<社セ>教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座②
	21	木	
	22	金	<社セ>家庭教育応援隊養成講座⑥(下北地区)
	23	土	勤労感謝の日 <生学>キャリアプランニング講座⑤(黒石) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <梵珠>「スキルアップ研修①」(~24日)
	24	日	
	25	月	
	26	火	
	27	水	
	28	木	<図書>特別蔵書点検(~12/4)
	29	金	
	30	土	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾④ <生学>キャリアプランニング講座⑤(三沢) <図書>青森県立図書館協議会(第162回)
予定 1 1 月			<下北>むつ下北地区子ども会指導者育成者研修会

平成31年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
1 2月	1	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修③ <指定種差>たねさしワールド「冬の季節を感じて」
	2	月	
	3	火	
	4	水	<社セ>家庭教育応援隊養成講座⑦(上北地区)
	5	木	
	6	金	
	7	土	
	8	日	<社セ>キャリアサポ・大学生会議③
	9	月	
	10	火	<社セ>家庭教育応援隊養成講座⑦(下北地区)
	11	水	
	12	木	
	13	金	
	14	土	<生学>子どもの読書活動推進大会(弘前市民文化交流館) <図書>おはなし会 <梵珠>「本格門松をつくろう」
	15	日	<梵珠>「本格門松をつくろう」
	16	月	
	17	火	
	18	水	
	19	木	
	20	金	
	21	土	
	22	日	
	23	月	
	24	火	<生学>地域学校協働活動合同ワークショップ(西北)
	25	水	<生学>地域学校協働活動合同ワークショップ(下北) <梵珠>9歳チャレンジキャンプ・冬(~27日) <指定種差>子どもの祭典「わくわくどきどきウインターキャンプ」(~27日)
	26	木	
	27	金	
	28	土	
	29	日	
	30	月	
	31	火	
予定12月			

平成31年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
1月	1	水	元日
	2	木	
	3	金	
	4	土	
	5	日	
	6	月	
	7	火	
	8	水	<生学>青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会
	9	木	<生学>地域学校協働活動合同ワークショップ(中南)
	10	金	<生学>地域学校協働活動合同ワークショップ(東青)
	11	土	<図書>おはなし会 <枕珠>「冬にとびだそう」(~12日)
	12	日	
	13	月	成人の日
	14	火	
	15	水	
	16	木	
	17	金	
	18	土	
	19	日	
	20	月	
	21	火	
	22	水	
	23	木	<生学>学び直し推進会議③
	24	金	
	25	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <指定種差>たねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」
	26	日	<指定種差>たねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」
	27	月	
	28	火	
	29	水	
	30	木	
	31	金	
予定1月			

平成31年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
2月	1	土	<生学>「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業プレゼン大会(アピオあおもり)
	2	日	<下北>むつ下北地区子ども会郷土芸能発表会
	3	月	
	4	火	
	5	水	
	6	木	
	7	金	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会③ <生学>第2回生涯学習・社会教育担当者会議② <社セ>第4回公民館パワーアップ講座 <三八>八戸市連合PTA代議員総会
	8	土	<図書>おはなし会 <指定種差>たねさしワールド「こども大作戦」①(～9日)
	9	日	
	10	月	
	11	火	建国記念の日
	12	水	
	13	木	
	14	金	<上北>管内派遣社会教育主事等研修会④ <特P連>青森県特別支援学校PTA連合会第2回役員会
	15	土	<指定種差>たねさしワールド「こども大作戦」②(～16日) <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <生学>キャリアプランニング講座フォローアップ研修会
	16	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	17	月	
	18	火	
	19	水	
	20	木	<三八>管内市町村社会体育担当者会議
	21	金	<生学>市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議② <梵珠>「ぼんじゅ冬キャンプ～冬山ハイキングを楽しもう～」(～23日) <東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議② <高P連>第2回単位PTA会長会議
	22	土	<図書>おしえて先生！知るしるする探検隊 <図書>「作家×スポーツ展」(～5/17)
	23	日	天皇誕生日 <社セ>キャリアサポ・応用研修③
	24	月	振替休日
	25	火	
	26	水	
	27	木	
	28	金	<下北>管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議②
	29	土	<梵珠>「スキルアップ研修会②」
予定2月			<下北>むつ市婦人芸能発表会



平成31年度	日	曜	生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
3月	1	日	
	2	月	<三八>生学・社教主管課長並びに担当者会議・研修会②
	3	火	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森中央) <下北>管内教育委員会訪問②(~4日)
	4	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(七戸)
	5	木	
	6	金	
	7	土	
	8	日	
	9	月	<社セ>キャリアサポ・高校企画(五戸)
	10	火	
	11	水	
	12	木	
	13	金	<社セ>キャリアサポ・CD研修&大学生会議④
	14	土	<図書>おはなし会
	15	日	
	16	月	
	17	火	
	18	水	
	19	木	
	20	金	春分の日
	21	土	
	22	日	
	23	月	
	24	火	
	25	水	
	26	木	
	27	金	
	28	土	
	29	日	
	30	月	
	31	火	
予定3月			

31年度事業等行事予定

## 4 平成31年度社会教育関係予算の概要

単位：千円

項 目	当初予算額	説 明	
生涯学習課	社会教育振興費	1,406,530	
	職 員 費	1,086,959	生涯学習課、文化財保護課、埋蔵文化財調査センター(77人) 派遣社会教育主事(1人)、図書館(28人)、梵珠少年自然の家(10人)、 総合社会教育センター(18人)
	生涯学習推進費	212,536	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 生涯学習推進基盤整備事業 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 総合社会教育センター指定管理料 種差少年自然の家指定管理料 種差少年自然の家躯体劣化度調査費
	指 導 推 進 費	93,850	社会教育委員費 管内指導並びに管外会議及び管外研修費 社会教育主事有資格者育成事業 生涯学習・社会教育指導推進事業 子どもの読書活動推進事業 学校・家庭・地域連携協働推進事業 子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業 「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業
	青少年教育費	8,889	障害者の生涯学習支援事業費 いじめ防止キャンペーン推進事業 在学青少年育成費補助(交付先 東京青森県人会)
	婦人家庭教育費	3,475	特別支援学校における家庭教育支援事業 あおり家庭教育支援総合事業
	成人教育費	821	若者の社会参加促進事業
図書館	図 書 館 費	160,804	
	運 営 管 理 費	91,043	維持管理費、コンピュータシステム運営管理費
	奉 仕 活 動 費	56,517	閲覧奉仕費、図書館資料整備費、貴重資料等電子化事業費
	協 力 活 動 費	4,723	図書館支援推進費、アウトリーチサービス推進事業
	近代文学館費	8,521	文学館資料整備費、文学活動費
少年自然の家	少年自然の家費	17,201	
	梵珠少年自然の家費	17,201	管理運営費、青少年教育施設活動費
総合社会教育センター	総合社会教育センター費	256,676	
	運 営 管 理 費	237,558	運営費、運営協議会費、施設設備整備費
	研 修 事 業 費	19,118	人材育成事業費、教育活動支援事業費、市町村・団体支援事業費

## 5 附属機関の概要

### (1) 青森県生涯学習審議会

#### ①概 要

- ・設置根拠 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条1項、青森県生涯学習審議会設置条例
- ・設置年月日 平成4年3月25日
- ・担当事務 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条の規定により、教育委員会又は知事の諮問に応じ、その権限に属させられた事項を調査審議するとともに、必要と認める事項を教育委員会又は知事に建議する。
- ・委員構成 人格識見共に優れた者及び公募による者
- ・委員定数及び任期 20人以内、2年

#### ②生涯学習審議会のこれまでの答申等一覧（過去8期）

期	答 申 等 タ イ ト ル	日 付
第13期	あおもりで若者が集い、生き生きと活躍できる持続可能な地域社会づくり	平成30年 8月 8日
第12期	ふるさとの良さ、あおもりの魅力を次代に伝えるための、学びと地域のつながりづくりの在り方について	平成28年 8月19日
第11期	学びと社会参加を通じた人財育成の方策について～「学びの種」を拾う～	平成26年 8月 7日
第10期	県が実施する生涯学習・社会教育施策に対する意見について	平成24年 8月 7日
第9期	学校・家庭・地域が一体となって教育に取り組む社会を構築するための方策について～学校と地域の連携のあり方を中心として～(提言)	平成22年 7月20日
第8期	若者のキャリア形成支援の方策について (提言)	平成20年 7月25日
第7期	育てよう 伝え合うところ －青少年のコミュニケーション能力の向上に向けて－ (提言)	平成18年 7月28日
第6期	キャリアアップによる豊かな人生を築くために－青森県における今後の生涯学習の推進方策について－ (提言)	平成16年 6月15日

#### ③第14期青森県生涯学習審議会委員一覧

任期：平成30年10月19日～令和2年10月18日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	清水目 明 美	おいらせ町立百石小学校校長	
2	中 村 まり子	県立田子高等学校校長	
3	長 岡 俊 成	イカす大畑カダル団代表	
4	米 田 大 吉	特定非営利活動法人プラットフォームあおもり理事長	
5	小 枝 美知子	特定非営利活動法人津軽半島観光アテンダント推進協議会前代表理事	
6	吉 川 康 久	公益社団法人青森青年会議所顧問	
7	永 澤 正 己	板柳町教育委員会教育長	
8	石 橋 伸 之	青森県PTA連合会副会長	
9	工 藤 貴 子	あおもり家庭教育アドバイザー	
10	柏 谷 至	青森大学社会学部教授	会 長
11	松 本 大	国立大学法人弘前大学教育学部准教授	副 会 長

No.	氏 名	所 属 等	備 考
12	廣 森 直 子	県立保健大学健康科学部講師	
13	山 崎 結 子	外ヶ浜町町長	
14	伏 見 憲 子	食育インストラクター	
15	岩 本 美 和	青森市放課後子ども教室教育活動推進員	

平成31年4月1日現在

## (2) 青森県社会教育委員

### ①概 要

- ・設置根拠 社会教育法第15条第1項 青森県社会教育委員設置条例
- ・設置年月日 昭和27年4月1日
- ・担当事務 社会教育法第17条の規定により、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。
  - 1 社会教育に関する諸計画を立案すること
  - 2 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
  - 3 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。
 また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 12人以内、2年

### ②青森県社会教育委員の会議のこれまでの報告書等(過去8期)

期	答申・報告書等タイトル	日 付
第33期	「人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方に関する提言」	平成30年10月 調査研究報告書
第32期	「学びとつながりを生み出す家庭教育支援の在り方に関する提言」	平成28年10月 調査研究報告書
第31期	「各世代が共に参画する地域コミュニティづくりに関する提言」	平成26年10月 調査研究報告書
第30期	「時代の変化に対応した社会教育の在り方」	平成24年10月 調査研究報告書
第29期	「子どもの体験活動を支援する社会教育の在り方」	平成22年10月 調査研究報告書
第28期	「地域の教育力を高める公民館の在り方」	平成20年10月 調査研究報告書
第27期	「地域コミュニティにおける自治能力を高めるための学習の在り方」	平成18年10月 調査研究報告書
第26期	「地域コミュニティに関する学習とネットワーク」	平成16年9月 調査研究報告書
第25期	「住民の社会参加活動に関する調査」報告書 -住民の社会参加活動を促進するための支援方策について-	平成14年3月 研究報告

## ③第34期青森県社会教育委員名簿

任期：平成30年10月19日～令和2年10月18日

No.	氏名	所属等	備考
1	清水目 明 美	おいらせ町立百石小学校校長	
2	吉 川 康 久	公益社団法人青森青年会議所顧問	副 議 長
3	永 澤 正 己	板柳町教育委員会教育長	
4	工 藤 貴 子	あおもり家庭教育アドバイザー	
5	松 本 大	国立大学法人弘前大学教育学部准教授	議 長
6	廣 森 直 子	県立保健大学健康科学部講師	
7	伏 見 憲 子	食育インストラクター	
8	岩 本 美 和	青森市放課後子ども教室教育活動推進員	

平成31年4月1日現在

## (3) 青森県立図書館協議会

## ①概 要

- ・設置根拠 図書館法第14条第1項、青森県立図書館協議会設置条例
- ・設置年月日 昭和27年9月2日
- ・担当事務 図書館法の規定により、県立図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、県立図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 10人、2年

## ②青森県立図書館協議会委員名簿

任期：平成30年5月13日～令和2年5月12日

No.	氏名	所属等	備考
1	木 村 文 江	鶴田町立胡桃館小学校校長	
2	白 木 佳 乃	県立黒石高等学校教諭	
3	前 田 敏 子	(一社)八戸市読書団体連合会理事・読書部会長	
4	須 藤 紀 子	五所川原市教育委員会図書館次長	
5	小笠原 秀 樹	青森市在住	
6	鈴 木 麻理奈	青森市在住	
7	玉 川 玲 子	おいらせ町家庭教育支援チーム・しるくはあと代表	
8	斉 藤 光 政	(株)東奥日報社編集局次長・生活文化部部長	
9	瀧 口 孝 之	六戸町教育委員会教育長	
10	生 島 美 和	弘前学院大学文学部准教授	

平成31年4月1日現在

## 6 平成31年度県社会教育関係職員

### (1) 県教育庁生涯学習課事務分掌

〒030-8540 青森市長島一丁目1番1号 代表電話 017-722-1111 FAX 017-734-8272

課 長 葛 西 浩 一 (内線 3130)

学 校 地 域  
連 携 推 進 監 小 舘 孝 浩 (内線 3131)  
課 長 代 理

- 1 生涯学習の振興のための重要な施策に関する企画及び調整
- 2 学校、家庭及び地域社会の連携による教育の推進に関する企画・調整及び指導、助言並びに調査及び研究
- 3 特に命ぜられた事務

総務グループ (直通 017-734-9887)

グループマネージャー 三 上 裕 之

事 務 分 掌	主 担 当 者	副 担 当 者
1 グループ総括 (情報セキュリティに関すること)	グループマネージャー 総括主幹 三 上 裕 之 内線 3132	油 布
2 予算・決算・監査 3 政策点検	サブマネージャー 主 幹 油 布 恵 美 内線 3133	福 士
4 行財政改革 5 指定管理者に関すること 6 未来を変える挑戦重点事業に関すること 7 県立図書館、総合社会教育センター及び少年自然の家の 施設設備に関すること 8 市町村社会教育施設の設備等に関すること 9 中学校卒業程度認定試験及び高等学校卒業程度認定試験 に関すること 10 情報公開・個人情報に関すること 11 災害復旧等の交付金に関すること 12 契約に関すること	主 事 福 士 大 内線 3133	油 布
(育児休業中)	主 査 中 嶋 香 菜	
13 文書管理に関すること 14 広報広聴に関すること 15 調査・照会処理課内取りまとめ 16 庶務・経理	臨時事務補助員 工 藤 由 里 内線 3134	油 布 福 士



事務分掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 主任社会教育主事 大島 義弘 内線 3135	飯田
2 社会教育行政の方針と重点に関すること 3 青森県生涯学習推進本部の運営 4 市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長会議 5 生涯学習・社会教育担当者会議 6 北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議 （全国生涯学習・社会教育主管部課長会議） 7 社会教育関連施策合同学習会 8 子どもの読書活動推進事業 9 子供の読書活動優秀実践図書館・団体（者）表彰 10 県立図書館に関すること 11 市町村立図書館及び司書一般に関すること	サブマネージャー 主幹 飯田 奈緒美 内線 3136	遠藤
12 青森県子どもの読書活動推進計画（第四次）策定に関すること 13 「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業① 14 いじめ防止キャンペーン推進事業 15 障害者の生涯学習支援活動に係る文部科学大臣表彰 16 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 17 市町村の社会教育に関する現状調査	指導主事 遠藤 信行 内線 3136	飯田
18 青森県社会教育委員連絡協議会事務局 19 社会教育功労者表彰、県褒賞・叙勲等 20 ボランティア活動に関すること （「小さな親切運動」に関すること） 21 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進 （キャリア教育の推進） 22 視聴覚教育に関すること 23 成人式調査 24 若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業② （会議） 25 後援・共催に関すること	指導主事 一戸 陽介 内線 3138	古田
26 青森県生涯学習審議会の運営 27 総合社会教育センターに関すること 28 消費者教育・高齢者教育に関すること 29 在学青少年育成費補助 30 青森県社会教育委員 31 公民館に関すること 32 優良公民館表彰 33 青森県の社会教育行政の刊行	指導主事 古田 将 内線 3138	小田川
34 若者・女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業① （講座） 35 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 36 「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業② 37 高等教育機関・民間教育事業者との連携に関すること 38 社会教育主事の有資格者育成派遣事業 39 社会教育主事派遣事業 40 国社研の研修に関すること 41 男女共同参画学習に関すること	指導主事 小田川 周平 内線 3137	一戸

社会教育関係職員

地域連携推進グループ（直通 017-734-9890） グループマネージャー 三 浦 博 明

事 務 分 掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 主任社会教育主事 三 浦 博 明 内線 3139	田中(智)
2 学校・家庭・地域連携協働推進事業 (国庫補助金・担当者連絡会議) 3 各種青少年団体等への助成に関する事 4 「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰 5 女性団体に対する指導・助言 6 特別支援学校における家庭教育支援事業 7 障害者の生涯学習支援事業	サブマネージャー 主 幹 田 中 智 美 内線 3140	今 柳 谷 田中(雅)
8 子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事 業(【取組1】地域のチカラで支える地域学校協働活動の 促進) 9 学校・家庭・地域連携協働推進事業(推進委員会・地域 学校協働活動コーディネーターアドバイザー) 10 少年団体の指導・助言(県子連、ボーイスカウト、ガ ールスカウト) 11 P T A団体の指導・助言(特P連)	社会教育主事 今 知 義 内線 3140	田中(智) 柳 谷 田中(雅)
12 若者の社会参加促進事業(自然体験・交流塾) 13 若者の社会参加促進事業(若者の社会参加促進事業プラ ン) 14 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 15 学校と地域との連携に係るアンケート調査 16 全国都道府県教育長協議会教育研究部会第2部会研究 課題に関する事 17 青少年教育施設に関する事	指導主事 柳 谷 修 内線 3141	田中(智) 今 田中(雅)
18 子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事 業(【取組2】地域のチカラで家庭を支える新たな連携・ 協働の促進) 19 あおもり家庭教育支援総合事業 20 「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大 臣表彰 21 優良P T A文部科学大臣表彰 22 P T A団体の指導・助言(県P連、高P連)	社会教育主事 田 中 雅 人 内線 3142	田中(智) 今 柳 谷

## (2) 教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧

### 東青教育事務所

〒030-0861 青森市長島一丁目1-1

TEL 017-734-9956 FAX 017-734-8303

所長	和田 和 男
次長	齋藤 裕 行
総括主幹 (総務課長事務取扱)	能代谷 征 則
教育課長	山田 彰 利
主任社会教育主事	菊池 信 吾
社会教育主事兼指導主事	梅津 克 文

### 西北教育事務所

〒037-0046 五所川原市栄町10

TEL 0173-35-2170 FAX 0173-33-3663

所長	渡部 泰 雄
次長	工藤 步
総括主幹 (総務課長事務取扱)	今泉 武 寿
教育課長	片山 好 弘
主任社会教育主事	會津 隆 史
社会教育主事兼指導主事	今井 一 仁

### 中南教育事務所

〒036-8345 弘前市蔵主町4

TEL 0172-32-4451 FAX 0172-36-6584

所長	吉川 満
次長	鎌田 猛
総務課長	工藤 東 輔
教育課長	石田 盛 彦
主任社会教育主事	古川 和 生
社会教育主事兼指導主事	鳴海 博 史

### 上北教育事務所

〒039-2593 上北郡七戸町蛇坂55-1

TEL 0176-62-2128 FAX 0176-62-2130

所長	村木 不二雄
次長	藤田 誠 志
総括主幹 (総務課長事務取扱)	花田 朋 亨
教育課長	檜 館 満
主任社会教育主事	山内 亮 悦
社会教育主事兼指導主事	山形 貴 雄
社会教育主事	小森 誠 (上北地方教育・福祉事務組合派遣)

### 下北教育事務所

〒035-0073 むつ市中央一丁目1-8

TEL 0175-22-1351 FAX 0175-23-8609

所長	吉田 忠 一
次長	成田 浩 之
総括主幹 (総務課長事務取扱)	水口 和 彦
教育課長	佐藤 智 義
主任社会教育主事	齋藤 修 一
社会教育主事兼指導主事	田中 健 一

### 三八教育事務所

〒039-1101 八戸市尻内町字鴨田7

TEL 0178-27-4521 FAX 0178-27-2847

所長	仁和 由紀人
次長	川村 洋
総括主幹 (総務課長事務取扱)	西塚 努
教育課長	田中 康 文
主任社会教育主事	富樫 克 輝
社会教育主事兼指導主事	松倉 良 子

## 青森県立図書館

〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353

館長 (近代文学館長)	西谷 寿彦
副館長 (企画支援課長事務取扱)	白戸 克幸
副参事 (奉仕課長事務取扱)	棟方 維大
近代文学館室長	伊藤 文一

## 青森県立郷土館

〒030-0802 青森市本町二丁目8-14

TEL 017-777-1585 FAX 017-777-1588

館長	増田 仁
副館長	古川 実

## 青森県総合社会教育センター

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-1252 FAX 017-739-1279

所長	児玉 政光
副所長	福津 明
総務課長	岡村 重勝
育成研修課長	川村 真慶
社会教育主事 (副課長)	石岡 靖仁
指導主事	對馬 明
社会教育主事	工藤 健夫
社会教育主事	奈良 琢磨
主事	八幡 亜都
教育活動支援課長	山本 洋史
社会教育主事 (副課長)	花田 一仁
社会教育主事	阿部 洋治
指導主事	津嶋 由香
社会教育主事	高橋 孝次

## 青森県立梵珠少年自然の家

〒037-0611 五所川原市神山字殊ノ峰117-602

TEL 0173-29-3303 FAX 0173-29-3306

所長	小向 徹
総括主幹 (総務課長事務取扱)	藤本 勉
研修課長	佐藤 元伸
社会教育主事 (副課長)	新山 隆男
社会教育主事	古川 浩二
社会教育主事	佐藤 純子

## 青森県立種差少年自然の家

〒031-0841 八戸市鮫町字膳並平2-26

TEL 0178-38-2131 FAX 0178-38-2727

# ホームページ「あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—」

[http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/aomorimanabi-e\\_shogai.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/aomorimanabi-e_shogai.html)

のご案内

県教育庁生涯学習課では、生涯学習・社会教育に関するホームページを開設しています。主な内容は以下のとおりです。

タイトル	内容
お知らせ	生涯学習課が主催する、または関わる研修会や大会などの催しやコンクールを紹介しています。
社会教育行政の方針と重点	当該年度の社会教育の方針と重点を紹介しています。
事業内容	生涯学習課がすすめている事業を紹介しています。
審議会・協議会	附属機関や各種事業に係る協議会について紹介しています。
各種調査・公募等	生涯学習課が実施する調査や公募などについて掲載しています。
社会教育施設紹介	青森県の社会教育施設を紹介しています。それぞれの施設のHPにリンクしています。
刊行物	生涯学習課が刊行した出版物を掲載しています。
市町村の社会教育データベース	(1) 社会教育関係職員等の現状 (2) 社会教育施設の状況 (3) 社会教育事業の実績などの情報を掲載しています。
生涯学習・社会教育Q & A	生涯学習・社会教育に関する質問にお答えします。

 新着情報
 



ホーム > 子ども・教育 > 生涯学習 > あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—

画面表示等の変更

## あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—

更新日付: 2019年4月11日 生涯学習課



## IV 平成30年度の実績

### 1 平成30年度事業の実績一覧

重 点	事業番号	平成30年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	《企画》	P. 58
	2	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	《企画》	P. 60
	3	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 62
ア 青少年の体験活動の充実	4	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 63
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	5	障害者青年学級開設	《企画》	P. 64
	6	障害者家庭教育学級開設	《企画》	P. 65
ウ 子どもの読書活動の充実	7	子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業	《地域》	P. 67
エ 地域全体で子どもを育む活動の充実	8	地域学校協働活動推進事業（県事業）	《地域》	P. 69
	9	放課後子ども教室推進事業費補助	《地域》	P. 71
オ 家庭教育支援の充実	10	地域学校協働活動推進事業費補助	《地域》	P. 71
	11	あおもり家庭教育支援総合事業	《地域》	P. 72
	12	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 74
	13	大学生とカタル！キャリアサポート形成事業	《社セ》	P. 76
	14	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 77
	15	青森で生きる未来人材育成事業	《社セ》	P. 77
	16	青少年異年齢交流モデル事業（寺子屋ありす）	《社セ》	P. 79
	17	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 79
	18	地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修	《社セ》	P. 80
	19	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	《社セ》	P. 81
	20	家庭教育応援隊養成講座	《社セ》	P. 82
	21	家庭教育支援動画制作普及事業	《社セ》	P. 84
	22	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 84
	23	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 85
	24	高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 85
	25	梵珠少年自然の家主催事業（親子のつどい、子どものつどい）	《梵珠》	P. 86
	26	種差少年自然の家主催事業（自然と遊ぼう、子どもの祭典）	《種差・指定》	P. 89
27	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 90	
28	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 91	
29	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 91	



(2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成 ア 地域活動の実践者の育成 イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成 ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	30	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)	《企画》	P. 92
	31	パワフルAOMORI! 創造塾	《社セ》	P. 92
	32	公民館等の防災・減災教育機能強化事業	《社セ》	P. 93
	33	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 93
(3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進  ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援  イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	34	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 95
	35	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 95
	36	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 96
	37	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ》	P. 96
	38	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 96
	39	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 98
	40	ボランティア活動支援機関連絡会議	《社セ・指定》	P. 98
	41	近代文学館 特別展開催事業	《図書》	P. 99
	42	近代文学館 企画展開催事業	《図書》	P. 100
	43	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 101
(4) 社会教育推進のための基盤整備  ア 社会教育推進体制の充実  イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進  ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上  エ 社会教育関係団体等の活動の支援	44	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	《企画》	P. 102
	45	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 102
	46	青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 103
	47	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 103
	48	社会教育主事派遣事業	《企画》	P. 104
	49	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 104
	50	生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 104
	51	社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 104
	52	在学青少年育成費補助事業	《企画》	P. 105
	53	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)	《企画》	P. 105
	54	北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議開催費	《企画》	P. 105
	55	第60回全国社会教育研究大会開催費	《企画》	P. 106
	56	ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー	《社セ》	P. 106
	57	公民館等の防災・減災教育機能強化事業(再掲)	《社セ》	P. 107
	58	生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)	《社セ》	P. 107
	59	県立図書館資料整備	《図書》	P. 107
	60	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 107

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター  
《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家  
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

## 2 平成 30 年度事業の実績

### (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 青少年の体験活動の充実
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 地域全体で子どもを育む活動の充実
- オ 家庭教育支援の充実

### 生涯学習課

「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業 2,760 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

地域への愛着と誇りを持って地域活動に参加し、地域の魅力を発信できる高校生を育成することを目的とし、自然・史跡・食・伝統芸能などの地域資源の魅力を、学びと体験を通じて再認識し、それらを関連付けて紹介する取組の企画・実践及び発表を行う事業である。

#### 〔事業内容及び結果〕

(1) 「地域のお宝物語」の企画

ア 事業を委託した 12 市町村実行委員会の概要

市町村	参加高校生が在籍する高校	活動を支える大人の委員	活動方針・テーマ
青森市	青森西高校、青森北高校、青森南高校	NPO法人コミュサーあおもり、青森市教育委員会	あおもりの魅力を発信するためのフードやグッズを企画・開発し、PRする
平内町	青森東高校平内校舎	平内町教育委員会	平内町特有の自然や史跡など、地域資源をナビゲートする
五所川原市	五所川原商業高校	NPO法人津軽半島観光アテンダント推進協議会、五所川原市教育委員会	津軽鉄道沿線の観光資源に焦点をあて、その魅力を案内する
つがる市	木造高校	つがる市フィルムコミッション、つがる市教育委員会	亀ヶ岡縄文遺跡や特有の自然を巡り、映像技術を駆使した物語を紹介する
黒石市	黒石高校、黒石商業高校	上十川獅子踊保存会、黒石市教育委員会	上十川獅子踊を中心に、地域の自然や歴史、伝統文化を案内する
大鰐町	弘前高校、弘前中央高校、弘前南高校、柏木農業高校、弘前工業高校、弘前実業高校、東奥義塾高校、柴田女子高校、弘前東高校	OH!!鰐元気隊、大鰐町教育委員会	OH!!鰐元気隊キッズを体験した高校生たちが町の観光資源や歴史を紹介する
三沢市	三沢高校、三沢商業高校	三沢市教育委員会	地元食材を用いたオリジナルバーベキューの企画・実践を通して、三沢市の魅力を発信する
野辺地町	青森高校、野辺地高校、野辺地西高校	ちーむ野 open、野辺地町教育委員会	野辺地町特有の食や観光資源など、お宝探しの物語を紹介する

市町村	参加高校生が在籍する高校	活動を支える大人の委員	活動方針・テーマ
むつ市	大湊高校	北の防人大湊ガイドグループ、むつ市教育委員会	むつ市水源池公園周辺の名所や名物を学び、水と人々の暮らしをテーマに「大湊」の魅力をナビゲートする
東通村	田名部高校	総合学習塾てらこ屋、東通村教育委員会	高校生たちが、東通村の地域資源を活用した「社会起業」(高校生カフェの設立)を目指した取組を紹介する
三戸町	三戸高校	三戸町教育委員会	まち歩きなどを通して地元の観光資源を学び、「裏三戸町」を紹介する
階上町	八戸商業高校、八戸工業大学第一高校、八戸工業大学第二高校	階上町教育委員会、八戸学院大学	町のイベントやまち歩き体験で発見した新たな階上町の魅力をPRする

イ 事業委託期間 委託決定日～3/8(金)

(2) 「地域のお宝物語」研修・交流会の開催

《東青・下北地区》

○日時：12/9(日)10:00～12:30 ○場所：県立図書館 ○参加者数：43名

○内容：公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団常務理事兼事務局長神重則氏による講話  
「地域の魅力を発信するために」～地域を見つめ直し、素晴らしさを実感しよう～  
交流会(それぞれの地域の自慢、青森県のキャッチコピー)

《西北・中南地区》

○日時：11/4(日)9:30～12:00 ○場所：五所川原市民学習情報センター ○参加者数：43名

○内容：公益社団法人弘前観光コンベンション協会事務局長坂本崇氏による講話  
「近すぎて見えない地域のお宝」～地域の魅力を発信するための企画方法を学ぶ～  
交流会(どのように地域の魅力を発信するのか)

《上北・三八地区》

○日時：11/10(土)9:20～12:00 ○場所：三沢市役所 ○参加者数：42名

○内容：神重則氏による講話  
「地域の魅力を発信するために」～地域を見つめ直し、素晴らしさを実感しよう～  
交流会(各市町村の取組、どのように地域の魅力を発信するのか)

(3) 高校生による「地域のお宝物語」プレ発表会(中間発表会)の開催

○日時：2/2(土)13:00～15:40 ○場所：県総合社会教育センター ○参加者数：176名

○内容：12市町村実行委員会代表の高校生による発表、パネルセッション交流会

[成果と課題]

各市町村実行委員会において、高校生や小・中学生たちが地域資源の魅力を学ぶワークショップや体験活動を通して、それぞれの地域の特色を生かした「地域のお宝物語」の企画段階の取組を進めることができた。

3地区で開催した研修・交流会は、各教育事務所主管により、講師選定やグループ協議の内容まで十分に検討され、有意義な研修・交流の機会になった。

中間発表会では、それぞれの実行委員会を代表する高校生たちによるステージ発表とパネルセッション交流会を行った。来場者アンケートでは、「高校生たちが自分の言葉で話しているのがとてもよかった」、「このような取組をもっと多くの人に知ってほしい」などの感想が寄せられた。それぞれの実行委員会が次年度取り組むストーリー制作や実践活動において、高校生の主体性を尊重しながら展開されるよう、今後も支援していきたい。

## 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1,925千円

### 【事業目的及び概要】

様々な立場から社会教育活動を支援していく人財を育成し、地域の活性化を図るため、市町村の社会教育主事等が中心となり、首長部局、企業・民間団体等の地域ネットワークを活用した事業の企画・実践を支援するとともに、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する事業である。

### 【事業内容及び結果】

#### (1) 地域課題の解決【2 地区 主管：関係教育事務所】

社会教育主事が中心となり、首長部局(まちづくり、地域づくり担当部局)、NPO団体、地域づくり団体等とともに、多面的な視点で、地域に関わる課題を解決したり、地域の良さを生かしたりするための事業を企画・実践した。

##### ア 西北地区

###### <事業の企画①>

○期日：7/4(水) ○会場：中泊町教育委員会 ○参加者：5名

○内容：社会教育を核とする地域ネットワーク促進事業の事業説明、実施要項についての説明と「事業の実践」の委託についての説明

###### <事業の企画②>

○期日：9/13(木) ○会場：くつろぎダイニング哲(中里) ○参加者：10名

○内容：委員顔合わせ会及び事業説明、地域の課題と今後の活動についての話し合い

###### <事業の実践①>

○期日：10/20(土) ○会場：津軽中里駅 駅ナカ空間 ○参加者数：約70名

○内容：ハロウィンパーティー及び仮装コンテスト 他

###### <事業の実践②>

○期日：11/11(日) ○会場：新郷村間木ノ平グリーンパーク ○参加者数：40名

○内容：新郷村青年団「笑志」との交流

##### イ 上北地区

###### <事業の企画①>

○期日：12/14(金) ○会場：上北教育事務所 ○参加者数：5名

○内容：課題の確認、企画事業の検討 他

###### <事業の企画②>

○期日：2/5(火) ○会場：弘前大学 ○参加者数：5名

○内容：講義内容の確認、当日の流れの確認 他

###### <事業の実践>

○期日：2/24(日) ○会場：六ヶ所村中央公民館 ○参加者数：17名

○内容：「地域の活力チャージ！拠点作りを学ぼう！」

実践発表：佐井村矢越地区公民館 館長 福田 功

講義：弘前大学教育学部 准教授 松本 大

#### (2) キャリア教育の推進【青森県教育支援プラットフォーム各地区実行委員会への事業委託】

##### ア 地元企業と学校のネットワーク会議の開催

学校と企業、その他関係者がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域における未来をつくる人財像を共有するため、各地区においてネットワーク会議を開催し、学校が求める支援の内容や企業ができる支援内容をマッチングすることを目的に、アドバイザーによるコーディネートのもと、意見・情報交換を行った。

###### 《東青地区》

○日時：2/19(火)10:00～11:00 ○場所：県総合社会教育センター ○参加者数：23名

○内容：特定非営利活動法人プラットフォームあおもり理事長米田大吉氏による講話を実施

###### 《西北地区》

○日時：1/29(火)13:20～15:20 ○場所：五所川原第一高等学校 ○参加者数：271名

○内容：弘前大学人文社会科学部教授李永俊氏による講話、事務局ファシリテーションによるグループ協議を実施

###### 《中南地区》

○日時：8/24(金)14:00～16:30 ○場所：弘前プラザホテル ○参加者数：59名

○内容：株式会社0172代表取締役井上信平氏による講話とグループ協議を実施

《上北地区》

- 日時：2/13(水)14:00～16:30 ○場所：十和田富士屋ホテル ○参加者数：49名
- 内容：株式会社八戸学院グループ代表取締役大谷真樹氏による講話、青森中央学院大学准教授佐藤淳氏によるグループ協議を実施

《下北地区》

- 日時：7/12(木)15:00～17:00 ○場所：むつグリーンホテル ○参加者数：53名
- 内容：特定非営利活動法人青森県就職支援チーム代表理事森岩樹氏による講話とグループ協議を実施

《三八地区》

- 日時：8/28(火)13:00～15:30 ○場所：八戸プラザホテル ○参加者数：92名
- 内容：特定非営利活動法人プラットフォームあおもり理事長米田大吉氏による講話とグループ協議を実施

イ 教育支援見本市、模擬授業等の開催

学校における教育活動の充実のため、地元企業・NPO等が実施している教育支援活動(出前授業・インターンシップ・体験活動等)の具体的な取組の紹介や企業による模擬授業等を行った。

《東青地区》

- ・大野小学校放課後子ども教室「ゆめっこ教室」
- 日時：6/23(土)9:45～11:00 ○場所：青森市立大野小学校 ○参加児童数：15名
- テーマ：Let's Speak English!! ～リズムにのって英語で話そう～
- 講師：ふくし英数教室 福士明美、栗橋和子

《西北地区》

- ・教育支援見本市 ※地元企業と学校のネットワーク会議と同日開催
- 日時：1/29(火)12:30～15:30 ○場所：五所川原第一高等学校
- 参加者数：271名 ○出展企業数：10社

《中南地区》

- ・教育支援見本市
- 日時：1/29(火)12:30～15:30 ○場所：弘前市総合学習センター
- 参加者数：98名 ○出展企業数：14社

《上北地区》

- ・十和田市立法奥小学校「津軽塗体験学習」
- 期日：6/20(水)、7/12(木) ○場所：十和田市立法奥小学校
- ・教育支援見本市 ※常設展示
- 日時：8月～3月(平成30年度末まで)
- 場所：三沢市立図書館、おいらせ町みなくる館・町民交流センター

《下北地区》

- ・小学生対象の職業体験学習「ユメココ教室」
- 期間：7月～11月
- 開催校：第一田名部小学校・大間小学校・大平小学校・東通小学校・関根小学校・大畑小学校

《三八地区》

- ・教育支援見本市
- 日時：1/25(金)13:00～14:45 ○場所：八戸市総合教育センター
- 参加者数：130名 ○出展企業数：15社

[成果と課題]

社会教育主事が中心となって地域の課題や良さについて話し合い、事業を企画・実践することができたことにより、社会教育主事の資質向上が図られた。今後は、より多くの団体から実行委員会のメンバーを集め、多面的な視点から、より充実した話し合いができるよう助言する必要がある。

地元企業と学校のネットワーク会議について、中南・下北・三八の3地区においては、例年と同様に青森県高等学校長協会及び青森県若年者就職支援センター(ジョブカフェあおもり)主催の会議と併催する形で行われた。一方で、西北地区実行委員会は、組織単独での開催に挑戦した。会場を高等学校の体育館とし、教育関係者や企業・事業所関係者が高校生と一緒にテーブルを囲んで「若者の思い描く働き方」について協議するワークショップを企画するほか、教育支援見本市を同時に開催するなど、これ



まで長年に渡って地道な努力を継続してきた同実行委員会委員の行動力が光った。

模擬授業等について、東青地区実行委員会は今年度新たな取組として、小学校での放課後子ども教室「ゆめっこ教室」を企画した。テーマは英会話のエクササイズであったが、児童の職業に対する意識を啓発する内容が十分に盛り込まれており、担当講師との打合せがしっかりとなされていると感じた。また、中南地区実行委員会は高等学校の職業人講話において、参加企業・事業所への依頼を担当し、事業を成功に導いた。こうした取組のほか、各地区実行委員会は、教育支援見本市の開催を通して、企業等の職場体験や出前授業等の取組を学校教員へ広く周知する事業を継続して行っている。特に、中南地区と三八地区では教員の研修等の機会と同日・同会場で開催することにより、多くの教員に対して本事業の取組を理解してもらう機会となった。

各地区実行委員会の特色を生かしながら、委員たちの努力を支えていきたい。

## 子どもの読書活動推進事業 2,276 千円

### 〔事業目的及び概要〕

「青森県子ども読書活動推進計画(第三次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育成するため、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及・啓発を進める取組を展開する事業である。

### 〔事業内容及び結果〕

#### (1) あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』

中学生・高校生の読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促すため、県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい一冊の本の紹介文を募集し、優秀作品を表彰した。

また、優秀作品集を 78,000 部、優秀作品周知ポスターを 430 部作成し、中学校、高等学校(特別支援学校中等部及び高等部を含む)、図書館等に配布した。

○募集期間：7/2(月)～9/25(火)

○応募数：4,165 点(中学生の部：27 校 1,098 点、高校生の部：21 校 3,067 点)

○優秀作品受賞者一覧

〈中学生の部〉

最優秀賞	五戸町立五戸中学校 2 年	佐々木 大輝	「未来のミライ」(細田 守/著)
優 秀 賞	青森市立三内中学校 3 年	原子 結那	「友だち幻想」(菅野仁/著)
	五戸町立五戸中学校 2 年	頭久保 京子	「塩狩峠」(三浦綾子/著)
	五戸町立五戸中学校 2 年	野村 朱里	「星の王子さま」 (サン=テグジュペリ/著 内藤濯/訳)
	五戸町立五戸中学校 2 年	安部 凜	「余命 10 年」(小坂流加/著)
	五戸町立五戸中学校 3 年	山田 真滉	「敗者たちの季節」(あさのあつこ/著)

〈高校生の部〉

最優秀賞	県立百石高等学校 2 年	横川 綾香	「働く君に贈る 25 の言葉」(佐々木常夫/著)
優 秀 賞	県立六戸高等学校 2 年	舘向 莉穂	「いつかすべてが君の力になる」(梶裕貴/著)
	県立青森高等学校 1 年	澤田 佳奈	「君たちはどう生きるか」(吉野源三郎/著)
	県立青森東高等学校 1 年	三浦 花音	「ヒーロー!」(白岩玄/著)
	県立青森東高等学校 2 年	長谷川 実咲	「友情」(武者小路実篤/著)
	県立北斗高等学校 1 年	小嶋 菜々子	「はなちゃんのみそ汁」 (安武信吾・千恵・はな/著)
	県立七戸高等学校 2 年	岡村 葉奈	「人間失格」(太宰治/著)

#### (2) 子どもの読書活動推進大会

子どもの読書活動に係る関係者が情報の共有を図り、子どもの読書活動の推進方策を探るために、子どもの読書活動推進大会を開催した。

○日時：7/27(金) 13:00～16:00 ○場所：八戸市福祉公民館 ○参加者数：112 名

○内容

講演「歴史にふれること いまを生きること」 講師 ノンフィクション作家 梯 久美子  
パネルトーク

テーマ「進んで読書に取り組む子どもを育成するために」～「仲間同士で本を薦め合う活動」を通して～



〈私のお薦めの一冊〉

平成 29 年度あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』紹介文コンクール 中学生の部 最優秀賞受賞者による本の紹介

八戸市立白山台中学校 3 年 西塚 未瑠 紹介した本「羊と鋼の森」(宮下奈都/著)

〈パネルトーク〉

仲間同士で本を薦め合う取組について

コーディネーター 県立青森南高等学校 教諭 秋田 敏博

パネリスト 青森市立新城中学校 教諭 前田 豊子

弘前市立弘前図書館 業務主任者(司書) 菊池 晃成

八戸市教育委員会 外部講師(学校司書) 円子 由佳

### (3) 乳幼児から小学生までの読書活動の推進

平成 29 年度に改訂した啓発小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」(第 6 版)を印刷し、研修会やブックスタート等での活用を促進した。

#### 〔成果と課題〕

あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』に応募した学校の担当教師からは、「読書感想文に苦手意識を持つ生徒は多いが、紹介文の字数とテーマは取り掛かりやすく、表現力向上の一環として取り組んでいる。」等の感想をいただいた。優秀作品集については、公立図書館や書店商業組合と連携し、特設コーナーを設置してもらうなど、その活用に取り組んでいるが、中学生・高校生の読書意欲向上につなげるため、あらゆる機会を通して広く周知する必要がある。

子どもの読書活動推進大会では、平成 29 年度あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』コンクールにおいて最優秀賞を受賞した生徒による本の紹介を行い、子どもの読書活動推進に係る関係者に本事業の一環である取組を理解していただくことができた。パネルトークでは、「仲間同士での本を薦め合う活動のよさが感じられた。」、「様々な立場の方々の取組がよくわかり、とても参考になった。」等の感想が寄せられ、参加した関係者の子どもの読書活動に係る取組の参考とすることができた。

## いじめ防止キャンペーン推進事業 7,623 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

いじめ防止の取組は、学校だけでなく、家庭や地域、関係機関が連携して取り組むことが重要であり、いかなるいじめも許さないという人権尊重の精神を育む体制を整備することが必要である。このため、地域からいじめ防止の意識啓発キャンペーンを幅広く展開し、学校におけるいじめ防止に向けた取組を支える事業である。

#### 〔事業内容及び結果〕

##### (1) いじめ防止 CM 原作コンクール

高校生を対象として、いじめ防止を呼びかけるテレビ CM の原作(絵コンテ)を募集し、優秀作品 6 本を選定、表彰した。

○募集期間：4/23(月)～5/21(月)

○応募数：87 作品(8 校)

○優秀賞受賞作品

県立弘前工業高等学校	3 年	浜中 美音	「“ヒーロー” じゃなくても」
※テレビ CM の原作に採用			
県立五所川原農林高等学校	1 年	白取 美優	「いじめといたずら紙一重」
県立五所川原農林高等学校	3 年	佐藤 紗羅	「なにげない一言が人を救う。」
県立青森商業高等学校	1 年	工藤 陽菜	「あなたの勇気で、救われる人がいる」
県立板柳高等学校	イラスト部		「踏み出した一歩で変わる未来。」
県立七戸高等学校	1 年	三浦 洋美	「LINE いじめ」

##### (2) いじめ防止標語コンクール

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀作品 6 本を選定、表彰した。

○募集期間：6/8(金)～9/6(木)

○応募数：8,710 点(小学校 5,951 点、中学校 2,440 点、高等学校 302 点、特別支援学校 16 点、一般 1 点)

○優秀作品

優秀賞	いじめより あいてのいいところ 見つけよう 悪口は スマホの中に 残ってる	青森市立造道小学校 3年 栃木 遙 五所川原市立五所川原第三中学校 3年 三上 玲菜
	傷つけた 自分が言われて 気が付いた 前向いて 私がいるよ だいじょうぶ 持ちたいな 止める勇気に 言う勇氣 聞かせてよ あなたの気持ち 受けとめる	柴田女子高等学校 1年 石岡 涼 八戸市立城下小学校 3年 橋 如花 むつ市立大平中学校 3年 笠嶋 怜 十和田市立三本木小学校 5年 下山 夏歩
審査員特別賞	やめようよ そのこえそろえば 大きなちから 辛いこと 誰かに言えば 自分が変わる	青森市立沖館小学校 4年 服部 貴樹 県立青森第二高等養護学校 2年 鎌田 彩乃

(3) コンクール優秀作品を活用したテレビCMの制作・放送

ア 平成 29 年度制作「いじめ防止標語テレビCM」を県内民放 3 局で放送。(4/5～4/14、5/8～5/19)

イ いじめ防止CM原作コンクール優秀作品(“ヒーロー” じゃなくても)を原案とし、CM制作。

県内民放 3 局で放送。(8/16～9/12)

ウ いじめ防止標語コンクール優秀賞作品を活用したテレビCMを制作。県内民放 3 局で放送。(1/11～2/6)

〔成果と課題〕

いじめ防止CM原作及び標語コンクールでは、児童生徒がCM原作や標語をつくることを通して、いじめ防止に向けた認識を深めることができた。また、CM放送では、取組を周知することにより、いじめ防止に向けた県民の意識の高揚につなげることができた。

今後は、標語コンクールを従来通り実施するが、優秀作品の中から 1 作品を原案として県内高校生に絵コンテを作成してもらい、メッセージ性の高いCMを制作する。また、CMの長さを 15 秒から 30 秒とすることで、ストーリー性を高め、よりいじめ防止への作者の想いを伝えるとともに、帰宅後の時間にも放送することで、これまでと異なる層の県民に視聴してもらい、いじめ防止の意識啓発を進めていく必要がある。

**障害者青年学級開設 1,000 千円**

〔事業目的及び概要〕

自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 社会参加学習

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容
青森第二養護学校	6	16	151	運動会参加、ボウリング教室、二養祭参加、スポーツ体験、会報の発行
青森若葉養護学校	3	11	65	運動会参加、親睦旅行、陶芸体験、スポーツ体験
青森第一高等養護学校	3	9	79	運動会参加、スポーツ体験、めいせい祭参加
青森第二高等養護学校	4	18	267	同窓会総会(ダンス体験交流)、学校祭参加、地域ブロック活動(研修会、情報交換会、ニュースポーツ交流)、同窓生の集い(ボウリング)
県立盲学校	3	6	56	運動会参加、点字ブロック理解啓発活動、県盲祭参加
浪岡養護学校	6	9	181	運動会参加、DVD鑑賞会、同窓会・成人を祝う会、浪養祭参加
弘前第一養護学校	3	11	65	スポーツ体験、総会・親睦会、30周年記念行事参加、高等部祭参加
弘前第二養護学校	5	16	18	運動会参加、合同ねぶた祭り参加、同窓会参加、ふれあいコンサート、学習発表会鑑賞

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容
八戸第一養護学校	3	13	118	レクリエーション、夏を楽しむ会(成人を祝う会)、高等部祭見学
八戸第二養護学校	1	6	160	成人を祝う会(夏祭り、高校生ボランティアとの交流会)
八戸盲学校	6	18	70	スポーツ体験(ミニ運動会)、芸術教室(合唱)、学習発表会の参観・参加
森田養護学校	3	12	90	スポーツ体験、バス遠足(公共機関の利用)、森養祭参加
黒石養護学校	3	13	133	開級式、映画鑑賞、軽スポーツ(カローリング)、余暇の提供
七戸養護学校	3	13	182	同窓会総会、成人を祝う会、同窓会バス旅行(公共マナーの学習)
むつ養護学校	5	13	195	運動会参加、スポーツレクリエーション、福祉に関する情報等の共有、ふれあいボウリング大会
合計	のべ回数 57 回			のべ時間 184 時間 参加者数合計 1,830 名

## (2) スポーツ体験交流

参加対象：青年学級生と児童生徒や地域住民 等

実施日	開催場所	参加者数	内容
7/ 8(日)	森田養護学校	30 名	フライングディスク教室
7/28(土)	青森第二高等養護学校	119 名	ユニカール・ニュースポーツ教室
7/29(日)	青森第一高等養護学校	30 名	ファインボール・水泳教室
9/ 2(日)	黒石養護学校	54 名	カローリング教室
12/ 1(土)	青森若葉養護学校	20 名	ニュースポーツ教室(バルバレーほか)
12/15(土)	青森第二養護学校	50 名	ニュースポーツ教室(ボッチャほか)
合計	開催回数 6 回	参加者数合計 303 名	

### [成果と課題]

障害者青年学級は、卒業生が就労先での様子や卒業後の生活について近況を報告する場となっており、また、卒業生に就労や福祉、健康管理等の実生活に活用できる生きた情報を提供する場ともなっている。特別支援学校が卒業後のつながりや生きがい等を支える役割を担っているという点で、この事業はとても重要である。

スポーツ体験交流は、体を動かす機会が少ない卒業生においては、主体的に運動することができるため、とてもよい機会となっている。今後も卒業生の地域内の特別支援学校を拠点とし、地域住民との交流の機会を提供することで、卒業生の自立と社会参加を促せるよう取り組む必要がある。

### 障害者家庭教育学級開設 679 千円

障害のある児童生徒の父母等保護者の家庭教育支援を目的として、特別支援学校に家庭教育を開設する事業である。

#### [事業内容及び結果]

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容
青森第一養護学校	4	10	39	パン作り教室、リース作り教室、保護者施設見学会、講話(おむつの正しいはかせ方)
青森第二養護学校	4	9	64	こぎん刺し教室、テーブルマナー教室、だしの魅力や減塩を知る、先輩保護者からの講話
青森若葉養護学校	3	6	42	施設見学、マスコット作り、ハーバリウム作り

開設校	回数	時間	参加者数	主 な 内 容	
青森第一高等養護学校	6	19	78	エコクラフト教室、運動会参加、藍染教室、救命講習会、文化祭参加、トールペイント教室	
青森第二高等養護学校	4	8	113	花植え、環境整備、調理実習、二高養祭の参加、窯業体験	
県立盲学校	5	13	63	運動会参加、通学路清掃活動、点字ブロック理解啓発活動、県盲祭参加、進路講演会聴講	
青森聾学校	7	13	49	運動会グラウンド整備、昼食交流会、家族レクリエーション、東青地区合同研修会(窯業器作り体験)、青聾祭模擬店への協力、コサージュ作り	
浪岡養護学校	5	13	96	運動会参加、研修旅行、学校祭参加、調理活動、閉級式	
弘前第一養護学校	1	7	25	パステルアート、給食試食会	
弘前第二養護学校	7	20	87	運動会参加、保護者研修会(体験活動)、親子レクリエーション、特P連津軽地区合同研修会参加、弘二養祭鑑賞、弘前地区合同研修会(スポーツ体験)、クリスマス会参加	
弘前聾学校	8	14	230	手話学習会、親子レクリエーション、なかまの集い、特P連津軽地区合同研修会、弘前地区合同研修会(スポーツ体験)、進路についての学習会、創立70周年記念式典参加、生け花・フラワーアレンジメント教室	
八戸第一養護学校	4	10	40	給食に関する研修会、バス研修会、特P連二北三八地区合同研修会、二北三八地区合同研修会	
八戸第二養護学校	4	12	132	普通救命講習会、二北三八地区合同研修会、障害理解のための学習会、学校見学会(八戸高等支援学校)	
八戸盲学校	5	10	79	装飾作り・環境美化、進路学習会、スマホ・携帯安全教室、親子レクリエーション(ミニ運動会)	
八戸聾学校	4	11	58	運動会装飾、運動会参加、ドローン体験教室、奉仕作業(清掃・図書整理)	
森田養護学校	4	14	92	福祉制度についての研修、自然体験学習、弘前地区合同研修会、森養祭参加	
黒石養護学校	3	7	43	スポーツ体験(ストレッチ、ダンス)、コサージュ作り、黒養祭「お楽しみコーナー」の運営	
七戸養護学校	4	11	49	進路講話、性教育研修会、特P連二北三八地区合同研修会学校、調理活動	
むつ養護学校	4	11	273	園芸教室、スポーツレクリエーション、レクリエーション教室、父母学習会	
八戸高等支援学校	2	6	110	進路学習会、性教育学習会	
合計	のべ回数 88 回			のべ時間 224 時間	参加者数合計 1,762 名

#### [成果と課題]

同じ立場の保護者同士が、家庭教育学級の様々な活動を通して交流を深め、情報共有や情報交換をする機会となっている。また、子どもの進路や就労、卒業までに身に付けさせておきたい力などについて、先輩の保護者のアドバイスを受け、学べる好機となっている。課題としては、生徒の居住地が県全体であり、参加する保護者が交通事情などから固定化しているなどの状況がある。今後も、より多くの保護者に参加してもらえるような企画・内容等を検討し工夫していく必要がある。



子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業 5,562千円

〔事業目的及び概要〕

地域学校協働活動の促進及び地域での家庭教育支援の充実を図ることを目的として、地域学校協働活動に係る教職員研修、地域学校協働活動推進員等の養成及びハンドブックの作成等を行うとともに、学校と家庭教育支援団体等との連携・協働の促進に係る研修会及びモデル地域における実践活動を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

【取組1】地域のチカラで支える地域学校協働活動の促進

(1) 地域学校協働活動の推進に係る研修

ア 学校と地域を結ぶ窓口となる教職員研修

地域学校協働活動の理解と今後の地域と学校の連携・協働について、小・中学校教職員へ活動に対する理解の促進を図るための研修会を開催した。

地区	期 日	場 所	参加者数
東青	8/ 3(金)	県総合社会教育センター	82名
西北	8/30(木)	五所川原市民学習情報センター	55名
中南	8/ 8(水)	弘前市総合学習センター	84名
上北	7/25(水)	公立小川原湖青年の家	82名
下北	7/24(火)	むつ来さまい館	33名
三八	7/12(木)	楽楽ホール(南部町)	99名

○講師

東青地区 尚絅学院大学 エクステンションセンター長 松田 道雄  
 西北・中南・三八地区 宮城教育大学 学長付特任教授 野澤 令照  
 上北・下北 国立教育政策研究所生涯学習政策部 総括研究官 志々田 まなみ

イ 地域学校協働活動推進員等養成講座(主管：各教育事務所)

地域学校協働活動の推進のため、地域学校協働活動推進員等(コーディネーター)が未設置の小学校区における地域学校協働活動推進員等を養成する講座を開催した。

地区	期 日	場 所	参加者数
東青	8/21(火)	県総合社会教育センター	17名
西北	9/11(火)	五所川原市民学習情報センター	24名
中南	9/ 6(木)	黒石市産業会館	55名
上北	9/19(水)	七戸中央公民館	36名
下北	8/28(火)	むつ合同庁舎	41名
三八	9/10(月)	八戸合同庁舎	25名

○講師

東青・中南地区 全国体験活動ボランティア活動総合推進センター 大坪 直子  
 西北 弘前大学教育学部 准教授 松本 大  
 上北・下北・三八地区 全国体験活動ボランティア活動総合推進センター 橋本 洋光

ウ 地域学校協働活動合同ワークショップの実施

地域学校協働活動関係者が一堂に会してワークショップを行うことにより、関係者の資質向上とネットワーク形成を図った。

地区	期 日	場 所	参加者数
東青	1/11(金)	県総合社会教育センター	33名
西北	11/15(木)	五所川原市民学習情報センター	25名
中南	12/ 3(水)	弘前市中央公民館相馬館	25名
上北	11/ 8(金)	七戸中央公民館	26名
下北	1/22(火)	むつ来さまい館	34名
三八	11/12(月)	南部町ゆとりあ	22名

○講師

東青・中南・下北地区 大槌町教育委員会教育専門官 菅野 祐太

西北・上北・三八地区 NPO法人スクールアドバイザーネットワーク事務局長 井上 尚子

(2) 地域学校協働活動ハンドブックの作成

県生涯学習課を事務局とする作成委員会を組織し、市町村における地域学校協働本部の立ち上げや地域学校協働活動の充実を図るためのハンドブック(手引書)を作成した。

【取組2】地域のチカラで家庭を支える新たな連携・協働の促進

(1) 「地域のチカラで家庭を支える新たな連携・協働」スタートアップ研修会の実施

学校と家庭教育支援団体等の連携・協働について共通理解し、支援の仕組みや体制づくりのノウハウ等について理解することを目的とした研修会を開催した。

地区	期日	場所	参加者数
三八 上北	5/31(木)	八戸市公民館	34名
東青 西北 中南	6/1(金)	県総合社会教育センター	39名
下北	6/2(土)	むつ市中央公民館	24名

○講師

東青・西北・中南・上北・三八地区

大阪府立大学 教授 山野 則子 泉大津市教育委員会 指導主事 長谷川 慶泰

泉大津市教育委員会家庭教育支援チーム リーダー 芦澤 万里子

下北地区

追手門学院大学 教授 三川 俊樹 男鹿市教育委員会 主事 武内 春香

男鹿市教育委員会家庭教育支援チーム リーダー 秋山 協子

(2) モデル地域における取組の実践

県内6市町村に実行委員会を設置し、委託により学校と家庭教育支援団体、健康福祉機関等の連携・協働実践モデルの構築に取り組んだ。

	市町村名	実行委員会・構成	主な活動
1	青森市	委員長 長尾 慶子 (NPO法人いのちの教育ネットワーク代表) スクールカウンセラー、短期大学講師、教育委員会職員等 計7名	市内小学校の保護者を対象に、家庭教育支援情報紙及びアンケート用紙を送付し、支援が必要な家庭の数や状況、来年度の効果的な取組内容について把握する。
2	今別町	委員長 平山 治門 (今別町中央公民館館長) 主任児童委員、幼稚園長、教育委員会職員等 計7名	親子ふれあい体験教室(料理教室及び体操教室)を開催し、参加した保護者の子育て等の相談に応じる。 毎月1回、主に幼児期から小学校低学年までの児童及びその保護者を対象とした「ホットケーキサロン」を開き、参加した保護者の子育て等の相談に応じる。
3	鱒ヶ沢町	委員長 渋谷 貴子 (鱒ヶ沢町家庭教育支援チーム代表) 地域学校協働活動推進委員、主任児童委員、教育委員会職員等 計6名	世界遺産白神山地を有する町の特徴を活かし、子ども達や保護者に、木製の積木に触れる機会を提供する木育事業を通じ、親子の交流を図る。 学校と連携・協働して家庭教育講演会を開催し、家庭でのキャリア教育や家庭教育の支援を図る。 また、参観日に空き教室を活用し、保護者の育児相談や家庭教育に関する相談などにも応じる。
4	野辺地町	委員長 前田 智子 (ちーむ野open代表) 小学校長、社会福祉士会理事、小学校PTA、町議会議員等 計8名	6回のワークショップを開催し、多くの子育て世代が抱える問題について、参加した子ども、保護者、地域の方々との様々な体験・交流をとおして、共に学び、考え答えを探していく場を提供する。また、そこから今後、どのような手助けが必要なのか課題を探り、問題解決を実践する。



5	佐井村	委員長 内田 美和子 (長後公民館館長) 子ども会育成会、小学校PTA、教育委員会職員等計6名	親子体験教室(クリスマス会、料理教室等)を開催し、参加した幼児期や小学校までの児童及びその保護者を対象として、子育て等の相談に応じる。
6	八戸市	委員長 中村 和貴子 (八戸市城北家庭教育支援チーム代表) 小学校長、教育委員会職員、小学校PTA、主任児童委員、スクールソーシャルワーカー等 計8名	親子体験教室(地域で行われている五穀豊穡祭)を、児童とその保護者を対象に実施し、参加した保護者の子育て等の相談に応じる。 毎週火曜日に城北小学校内家庭教育支援チーム室において、保護者からの相談に対応する。

#### [成果と課題]

地域学校協働活動を推進するために、県内6地区において3つの研修会を開催した。研修をとおして、学校と地域の連携・協働の意義や、地域全体で子どもを育むことの必要性について理解が図られた。

引き続き、関係者に地域学校協働活動のさらなる理解の促進を図るとともに、地域学校協働本部未設置の市町村に対して、設置についての啓発を行っていく必要がある。

スタートアップ研修会の実施により、参加者に家庭教育支援団体と学校等との連携の重要性について理解が図られた。また、県内6市町村において実行委員会を立ち上げ、モデル事業を実施するとともに、合同の連絡会議を実施したことで、実行委員会を横断して情報共有をすることができた。

実行委員会と学校との連携・協働をさらに強化していくために、県は実行委員会委員またはオブザーバーとして広く学校関係者の参画をすすめていく必要がある。また、スクールソーシャルワーカーがいない地域においては、地域の実情に応じて、実行委員会委員等の家庭教育支援団体関係者が同様の役割を担う在り方についても議論していく必要がある。

### 地域学校協働活動推進事業(県事業) 2,115千円

#### [事業目的及び概要]

地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動を推進することを目的として、より多くの地域住民等の参画による多様な活動を継続的・安定的に実施する体制づくりを支援する事業である。

#### [事業内容及び結果]

##### (1) 地域学校協働活動推進委員会の開催

県内の地域学校協働活動の推進について、総合的な在り方の検討を行うとともに、全児童の放課後対策の諸問題について協議し、各市町村の放課後子ども総合プランの推進を支援する。

##### ア 地域学校協働活動推進委員会の開催

- ・日時 11/8(木)13:00～15:30
- ・場所 県警察本部教育委員会室
- ・委員

No.	氏名	所属等	備考
1	松 本 大	弘前大学教育学部 准教授	会長
2	小 川 あゆみ	八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 准教授	副会長
3	繁在家 康 文	横浜町立横浜小学校 校長	
4	丹 野 隆 之	八戸市立江陽中学校 校長	
5	外 崎 浩 司	青森県PTA連合会 会長	
6	伊 藤 尚 三	青森市立金沢小学校 放課後子ども教室コーディネーター	
7	福 田 文 子	五戸町放課後子ども教室推進事業コーディネーター	
8	福 士 奈緒美	板柳町地域学校協働本部コーディネーター	
9	森 岩 樹	青森県教育支援プラットフォーム中南地区実行委員会委員長	
10	野 呂 美奈子	NPO法人子どもネットワークすてっぷ 副代表理事	

11	吉田 由佳子	むつ市教育委員会生涯学習課 課長	
12	千葉 大 慎	弘前市学校づくり推進課 主査	
13	佐藤 廣 文	つがる市福祉部福祉課 課長	
14	新谷 陽 子	七戸町城北児童センター 所長	
15	中田 美 央	藤崎中央小学校学童クラブ 学童保育支援員	

イ 放課後子ども総合プラン市町村担当者連絡会議

- ・日時：1/8(火)10:00～11:30
- ・場所：県立図書館集会室・研修室
- ・参加者：市町村放課後子ども総合プラン担当者(社会教育主管課及び福祉部局)

(2)研修会の実施

ア 地域学校協働活動推進員等研修(主管:県総合社会教育センター)

地域学校協働活動推進員等の資質向上を図るとともに、他の事業関係者との情報交換・情報共有を図る。

- ・日時及び会場:5/25(金)10:00～15:00 県総合社会教育センター  
6/ 1(金)10:00～15:00 七戸中央公民館
- ・対象:地域学校協働活動推進員、放課後子ども教室コーディネーター及び地域学校協働活動本部のコーディネーター等

イ 放課後子ども総合プラン指導員等研修(主管:各教育事務所)

- ・目的:放課後対策事業等に関わる地域人材を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図るため、合同の研修会を開催した。
- ・期日:前後期各1日(全12回)

【前期】

地区	期日	講師	参加者数
東青	6/13(水)	NPO法人青森県防災士会 理事 相馬 多一郎	188名
西北	6/ 8(金)	県発達障害者支援センター「ステップ」 センター長 町田 徳子	119名
中南	7/ 3(火)	弘前大学教育学部 教授 長南 幸安	85名
上北	6/12(火)	青森県レクリエーション協会 副会長 高橋 昌樹	131名
下北	6/12(火)	NPO法人発達障害サポートセンターYou Me 副理事長 前田 淳裕	77名
三八	5/25(金)	弘前大学教育学部 特任助教・教職キャリア支援コーディネーター 齋藤 厚	103名

【後期】

地区	期日	講師	参加者数
東青	9/20(木)	NPO法人子どもネットワーク・すてっぷ 代表理事 奈良 陽子	131名
西北	10/ 4(木)	青森県立三沢航空科学館 職員	112名
中南	9/12(水)	NPO法人いのちの教育ネットワーク 理事長 長尾 慶子	80名
上北	10/ 2(火)	日本赤十字社 青森県支部 事業推進課長 吉川 靖之	147名
下北	10/17(水)	青森県立三沢航空科学館 職員	65名

三八	10/ 2(火)	社会福祉法人豊寿会青森県発達障害者支援センター「Doors」 センター長・社会福祉士 分枝 篤史	126名
----	----------	---	------

・対象:地域学校協働活動推進員等、教育活動推進員及び教育活動サポーター、放課後児童指導員、土曜学習推進員及び土曜学習サポーター等

ウ 地域学校協働活動コーディネートアドバイザーの配置

県に地域学校協働活動に係るコーディネートアドバイザーを配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進等を行った。

#### 【成果と課題】

放課後子ども総合プランに係る研修会には、県内6地区で延べ1,300名以上の参加があり、指導員等のニーズも高く、その資質向上に資する研修となっている。放課後子ども総合プランの推進に向け、引き続き、健康福祉部と連携しながら、市町村において円滑な取組促進が図られるよう経費の一部を補助し、支援していく必要がある。

### 放課後子ども教室推進事業費補助 61,989千円

#### 【事業目的及び概要】

子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を設け、スポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民と交流活動等の取組を実施する市町村に対し、また、子どもたちの土曜日等の教育活動を充実することを目的として、民間団体等の多様な経験や技能を持つ外部人材等の参画により、特色・魅力のある教育プログラムを実施する「外部人材を活用した教育支援活動」の取組を実施する市町村に対し、県が補助をする事業である。

#### 【事業内容及び結果】

「放課後子ども教室」及び「外部人材を活用した教育支援活動」の取組を行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付する。【国庫補助1/3、県補助1/3、市町村負担1/3】

・放課後子ども教室:22市町村88教室

平内町 外ヶ浜町 今別町 深浦町 中泊町 鶴田町 弘前市 平川市 藤崎町 大鰐町  
十和田市 おいらせ町 六戸町 横浜町 東北町 むつ市 大間町 風間浦村  
佐井村 三戸町 五戸町 階上町

・外部人材を活用した教育支援活動:3市町6箇所

今別町 中泊町 弘前市

#### 【成果と課題】

放課後子ども教室は、中核市の青森市と八戸市を含めると24市町村において行われ、地域の特性を生かしたスポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民との交流等が実施されている。引き続き、市町村での円滑な取組促進が図られるよう、経費の一部を補助し、支援していく必要がある。

### 地域学校協働活動推進事業費補助 6,700千円

#### 【事業目的及び概要】

幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働しながら地域全体で子どもの成長を支え、地域を創生する活動(地域学校協働活動)を推進することを目的として、地域学校協働活動に取り組む市町村に対し、県が補助をする事業である。

#### 【事業内容及び結果】

地域学校協働活動及び今後の地域学校協働活動の契機となる学校支援活動等の取り組みを行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付する。【国庫補助1/3、県補助1/3、市町村負担1/3】

9市町27本部(30小学校、11中学校)

今別町 五所川原市 鱒ヶ沢町 中泊町 板柳町 平川市 三沢市 横浜町 五戸町

#### 【成果と課題】

引き続き、市町村での地域学校協働活動の取組促進が図られるよう、経費の一部を補助し、支援していく必要がある。

**あおもり家庭教育支援総合事業 2,766 千円**

**〔事業目的及び概要〕**

社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育を行うことが一層困難になっていることを踏まえ、保護者が安心して家庭教育を行う事を目的として、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく気運を高めるとともに、保護者の学びの機会の充実や支援のネットワークづくり等を行う事業である。

**〔事業内容及び結果〕**

(1) 親の学びを支援する「あおもり家庭教育アドバイザー」の派遣

地域における家庭教育支援の活性化を図るため、あおもり家庭教育アドバイザーをPTA等の要請に応じて派遣した。

	実施日	実施機関	研修会等の名称 (参加者数)	学習プログラム	派遣 アドバイザー
1	6/7 (木)	むつ市ファミリー・サポート・センター	むつ市ファミリー・サポート・センター研修会(10名)	「地域でつながるために～きっかけを大切に～」 (支援者編)	中川 めぐみ
2	7/19 (木)	青森工業高等学校	平成30年度東青地区研修・母親委員会研修会(50名)	「思春期の子どもとどう関わる？ ～親子のつながり～」 (中・高校生編)	沼田 久美 秋元 美香子 滝口 小百合
3	11/13 (火)	蓬田村教育委員会	家庭教育講座(20名)	「子ども同士のトラブル、SOS ～ルールを教える～」 (乳幼児・小学生編)	松林 恵公子
4	11/15 (木)	外ヶ浜町教育委員会	就学児健診を活用した子育て講座(22名)	「わが子の自立を願うなら～自分のことは自分で～」 (乳幼児・小学生編)	工藤 清子
5	12/4 (火)	階上町立大蛇小学校父母と教師の会	平成30年度階上町立大蛇小学校家庭教育学級(40名)	「わが子の自立を願うなら～自分のことは自分で～」 (乳幼児・小学生編)	安ヶ平 敦志
6	12/4 (火)	柏木小学校PTA	PTA主催講演会(60名)	「わが子がイキイキしてる！ ～体験活動のススメ～」 (乳幼児・小学生編)	工藤 清子 芳賀 環子
あおもり家庭教育アドバイザー派遣合計回数：6回					
同 派遣人数：9名					
同 派遣した研修会等の参加者数計：202名					

(2) 読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成

青森県読書団体連絡協議会への委託により、読み聞かせの効果や家庭での読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成と、読み聞かせ実践者のスキルアップを図る研修会を県内6地区で開催し、合計214名が受講した。そのうち、親子ふれあい読書アドバイザーを新たに18名養成、登録した。(累計登録者数：462名)また、啓発小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」の提供は29団体からの申込みがあり、6,984冊提供した。併せて1件の講師派遣の要請があった。

地区	内容
東青	【期日】10/6(土)【会場】今別町中央公民館【参加者数】14名【新規登録者数】1名 【内容】○読み聞かせ研修会 講話：長く読み聞かせ活動してきた中での学びとこれから 講師：J P I C 読書アドバイザー 高嶋 敬子 ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：こでまりの会 工藤 清子
西北	【期日】6/8(金)【会場】深浦小学校【参加者数】43名【新規登録者数】3名 【内容】○読み聞かせ研修会 テーマ：絵本大好き おはなし大好き！ 講師：秋田県歌とお話の会「グループかぜ」代表 谷 京子



	○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：津軽地区読書推進運動連絡会 会長 今井 千都子
中南	【期日】10/18(木)【会場】平川市文化センター【参加者数】50名【新規登録者数】なし 【内容】○読み聞かせ研修会 テーマ：児童書の世界へもう一度～子供の本を大人の目で読むと～ 講師：佐藤 きむ(元弘前大学教育学部助教授) ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 テーマ：失敗から学ぶ事とは～親子ふれあい読書アドバイザーの実際～ 講師：津軽地区読書推進運動連絡会 理事 岩崎 眞里子
上北	【期日】10/18(木)【会場】十和田市民文化センター【参加者数】37名【新規登録者数】3名 【内容】○読み聞かせ研修会 テーマ：ことばが育つ 心がひろがる絵本を楽しもう～児童文化財と言語表現～ 講師：森のお話し会主宰・盛岡誠桜高等学校講師 附田 清子 氏 ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：語りの会「こま草」 阿部 智留恵
下北	【期日】12/9(日)【会場】むつ市立図書館【参加者数】17名【新規登録者数】1名 【内容】○読み聞かせ研修会 講師：親子ふれあい読書アドバイザー 越膳 昌子 ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：親子ふれあい読書アドバイザー 越膳 昌子
三八	【期日】11/15(木)【会場】八戸市根城公民館【参加者数】53名【新規登録者数】10名 【内容】○読み聞かせ研修会 講義：「親子ふれあい読書アドバイザーとしての実践」 講師：J P I C読書アドバイザー 高嶋 敬子 ○親子ふれあい読書アドバイザー研修 教養講座「作品をより深く、理解しよう！ ～鈴木喜代春(県出身)・児童文学への想い～ 講師：青森県近代文学館 文学専門主査 武永 佐知子

### (3)家庭教育応援フェスタの開催

子どもの生活習慣に関する講演会、親子での体験型イベント及び様々な家庭教育支援に関する情報提供を通して、家庭教育についての理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援する意義や必要性についての普及・啓発を行った。

○期日：10/8(月)

○場所：弘前市民文化交流館

○参加者数：延べ363名

○内容

(ア) 講演「なぜ『早寝早起き朝ごはん』なのか？～今日からできる親子での実践～」

講師 陰山ラボ代表 陰山 英男

(イ) ステージイベント 心と体の元気のヒミツは「早寝早起き朝ごはん」

出演 「早寝早起き朝ごはん」キャラバン隊

(ウ) パネルトーク 「地域のチカラで子ども達の今と未来を支える～「早寝早起き朝ごはん」運動を通して～」

コーディネーター 陰山 英男

パネリスト 鶴田町立菖蒲川小学校校長 福澤 諭

弘前市立第三中学校PTA会長 工藤 貴子

NPO法人子どもネットワーク・すてっぷ副代表理事 野呂 美奈子

### (4)祖父母向け子育て研修会の開催

家庭教育をサポートする祖父母を対象として、祖父母が読み聞かせるのに適したおすすめの絵本の紹介や絵本の選び方、絵本を通じた孫との交流や絵本の読み聞かせ方等を学んだ。

地区	日時	場所	参加者数	内容
西北	9/ 4(火)10:00～14:40	中泊町総合文化センター	210名	講演「人生をより深く生きる」 読書習慣へ誘う「読み聞かせ」
三八	11/22(木)13:00～15:00	三戸町中央公民館ホール	90名	講師：西村 恵美子(青森県読書団体理事)

(5)青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催

社会全体で家庭教育を支援するため、家庭教育支援に関わる人々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、家庭教育支援関係者等と市町村職員のネットワークを広げた。

○期日：1/8(火)

○場所：県総合社会教育センター

○参加者数：85名

○内容

(ア) 講義：「親の主体性を生かした家庭教育(子育て)支援～貝塚子育てネットワークでの事例を通して～」

講師：村田 和子(和歌山大学地域活性化総合センター教授)

(イ) 事例発表：「鱒ヶ沢町家庭教育支援チームの取組」

事例発表者：渋谷 貴子、岩谷 道代(鱒ヶ沢町家庭教育支援チーム)

(ウ) 情報交換会：「様々な主体とつながるために私たちができること、すべきことは何か」

講評：村田 和子(和歌山大学地域活性化総合センター教授)

【成果と課題】

「あおり家庭教育アドバイザー」の派遣においては、200名を超える参加者がいたが、回数が6回と少なかった。31年度から派遣業務に係る部分は県総合社会教育センターで実施することとなるので、この部分も含め、市長村教育委員会や各学校のPTA研修会等で活用促進について周知を工夫し、派遣件数を増加させる手立てを講じる必要がある。

啓発小冊子「絵本でゆたかな親子の時間」の提供については、今年度改訂版の発行により、29件6,984冊の提供希望があったが、アドバイザーの派遣が1件と少なかった。「親子ふれあい読書アドバイザー」の新規登録はあるものの利用が少なく、派遣件数を増加させる手立てを講じる必要がある。

家庭教育応援フェスタは、多くの来場者があり、家庭教育の重要性について啓発することができたが、講演会部分への参加者が少なく、イベントエリアによるばらつきが見られた。31年度は多くの親子が各プログラムに参加できるような内容に見直しの必要がある。

ネットワーク形成研修会は、家庭教育支援者の他、教員の参加も多く、多様な家庭教育支援に関わる人のネットワークを形成することができた。31年度以降はプログラムを見直し、多くの参加者が情報共有できる研修会とする。

**若者の社会参加促進事業 812千円**

【事業目的及び概要】

若者の社会参加を促進することを目的に、若者団体等が企画立案する地域の課題等を踏まえたモデル事業を実施する事業である。また、ひきこもりやニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、自立を支援する「自然体験・交流塾」を実施する事業である。

【事業内容及び結果】

(1)若者の社会参加促進事業プランの実践

公民館等の社会教育施設を拠点に、若者団体等の地域活動への参加や若者同士の関わり、地域のつながりを形成するモデル事業プランを実施した。

市町村	月日	会場	内容	講師	参加者数
むつ市	9/1 (土)	大安寺	講演「映画監督川島雄三」、「菊地成章と村林源助の下北歌紀行」の他、長年にわたりむつ下北地区の郷土の歴史や人物を研究してきた故鳴海健太郎を偲んでのトークセッション、唐ひづるによる太宰治の作品の朗読などを行った。	高瀬 厚太郎 (映画監督川島雄三を偲ぶ会) 佐藤 ミドリ (むつ市文化財保護審議委員) 唐 ひづる (朗読パフォーマー)	70名



新郷村	11/18 (日)	HLS弘前	弘前市へ出向き、弘前大学講師野口拓郎による街づくりに関する講義を行った。また、弘前路地裏探偵団の街歩きに参加し、団長鹿田智崇から街づくりについて実地指導を受けた。	野口 拓郎 (弘前大学COC推進室助教)	10名
平川市	11/25 (日) 12/1 (土) 12/8 (土)	平川市生涯学習センター 平川市文化センター	YouTuberやwebライターといった肩書きを持つ講師を迎え、地域素材を取材する手法や動画撮影のコツを学び、「地域の魅力」と題して、平川市の人、モノ、情報を動画コンテンツとして作成した。	渡部 智絵 (弘前中央高等学校校務助手)	10名

## (2) 困難を抱える子ども・若者支援

高等学校(通信制)に在籍している不登校生徒やひきこもり・ニート等の課題を抱える状況にあり、社会とのつながりへのきっかけを求めている若者(16歳～概ね40歳)を対象に、1日(日帰り)及び1泊2日の自然体験・交流塾を、八戸地区及び弘前地区でそれぞれ実施した。

### <八戸地区>

#### 第1回自然体験・交流塾

- 期日：7/7(土)      ○会場：種差少年自然の家      ○参加者数：27名
- 内容：アイスブレイク、野外炊事 他

#### 第2回自然体験・交流塾

- 期日：8/18(土)～19(日)      ○会場：種差少年自然の家、階上岳
- 参加者数：2名
- 内容：アイスブレイク、種差少年自然の家での就労体験(刃物の刃研ぎ、枝切り等)、登山、宿泊体験 他

### <弘前地区>

#### 第1回自然体験交流塾

- 期日：7/21(土)      ○会場：岩木青少年スポーツセンター      ○参加者数：2名
- 内容：アイスブレイク、野外炊事 他

#### 第2回自然体験交流塾

- 期日：9/15(土)～16(日)      ○会場：岩木青少年スポーツセンター、岩木山観光りんご園
- 参加者数：4名
- 内容：アイスブレイク、岩木山観光りんご園での就労体験(りんごの葉取り等)、ノルディックウォーク、宿泊体験 他

### 【成果と課題】

若者の社会参加促進事業プランでは、若者の視点で地域の良さに気付くことができた。又、主催の若者団体が新しい事業を実践するための企画力・立案力等を高めながら、独自に次年度以降も継続して実施していくための見通しをもつことができた。今後は、地域課題の解決に目を向けた活動計画の作成に助言を行いながら、事業の実施に当たっては、より多くの来場者を得やすい場所(公共交通機関の利用がしやすい等)での開催を検討させたり、来場者数を増やすための方法を検討させたりしていく必要がある。

「自然体験・交流塾」では、野外炊事や就労体験、登山、ノルディックウォークなど、多様な体験活動をとおして、社会とのつながりへのきっかけを求めている若者のコミュニケーション力の向上を図ることができた。また、弘前・八戸の若者サポートステーションを中心に、支援団体と連携・協働することにより、参加者にとって支援団体職員と一緒にいることによる心理的負担の軽減、多様な人とのコミュニケーションをとる機会の確保、自己肯定感を得る活動機会を設定することができた。その一方で、宿泊体験に抵抗を感じて参加を見送った対象者が数名いたことから、31年度は宿泊体験の設定を行わずに開催する。

# 総合社会教育センター

大学生とカタル！キャリアサポート形成事業 1,013千円

## 〔事業目的及び概要〕

中学生及び高校生が自らの夢に向かって主体的に行動できるように、コミュニケーション、コーチング等の研修を修了した大学生からの働きかけにより、中・高校生のやる気や意欲を引き出し、チャレンジする心を育むためのワークショップを計画的に実施する事業である。

## 〔事業内容及び結果〕

(1) ワークショップ「キャリアサポ」、「J r. キャリサポ」の実施

- ア 実施中学校、高等学校数 21校
- イ 参加生徒数 高校生 2,784名、中学生 144名
- ウ のべ参加大学生数 856名

No.	期日	実施校	対象高校生	参加大学生
1	6/ 9(土)	県立青森南高等学校	1 学年(6 クラス 240 名)	75 名
2	6/30(土)	青森山田高等学校	1 学年(1 クラス 25 名)	18 名
3	7/ 7(土)	東奥義塾高等学校	1 学年(2 クラス 80 名)	34 名
4	7/14(土)	県立弘前南高等学校	1 学年(6 クラス 240 名)	72 名
5	8/20(月)	県立三戸高等学校	2 学年(2 クラス 60 名)	25 名
6	8/22(水)	県立田子高等学校	1・2 学年(2 クラス 30 名)	17 名
7	8/22(水)	県立野辺地高等学校	1 学年(2 クラス 80 名)	34 名
8	8/24(金)	県立青森西高等学校	1 学年(6 クラス 240 名)	74 名
9	8/31(金)	青森市立荒川中学校	全学年(7 クラス 151 名)	35 名
10	9/ 3(月)	県立金木高等学校	1 学年(1 クラス 35 名)	11 名
11	9/ 3(月)	県立三沢商業高等学校	2 学年(4 クラス 160 名)	40 名
12	9/ 5(水)	県立田名部高等学校	1 学年(5 クラス 200 名)	45 名
13	9/ 7(金)	県立弘前中央高等学校	1 学年(6 クラス 240 名)	56 名
14	9/10(月)	県立青森商業高等学校	2 学年(6 クラス 240 名)	50 名
15	9/12(水)	県立黒石高等学校	1 学年(4 クラス 160 名)	43 名
16	9/14(金)	県立五所川原農林高等学校	2 学年(4 クラス 140 名)	28 名
17	11/ 3(土)	県立浪岡高等学校	1 学年(2 クラス 70 名)	33 名
18	11/17(土)	八戸工業大学第二高等学校	1 学年(7 クラス 255 名)	58 名
19	3/ 4(月)	県立青森中央高等学校	1 学年(5 クラス 196 名)	52 名
20	3/ 5(火)	県立五戸高等学校	1 学年(2 クラス 49 名)	18 名
21	3/ 5(火)	県立七戸高等学校	1 学年(4 クラス 128 名)	38 名

(2) キャリア形成の支援

- ア 大学生会議(5/6(日)、7/15(日)、12/15(土)、3/18(月))4回
- イ 実施校担当者等研修会(11/2(金)) 参加者 13校 14名  
講 演「地域で活動する高校生を支える“伴走者”が大切にしている3つのポイント」  
ワークショップデザイナー 相内 洋輔  
事例発表「大学生とカタル！キャリアサポート形成事業担当者等研修会 五戸高校の事例」  
発表者 県立五戸高等学校 教諭 竹ヶ原 優子  
事業説明 県総合社会教育センター職員

ウ 大学生対象研修会の開催

- 基本研修(計6回) 受講者数 163名
- ワークショップ演習(計5回) 受講者数 153名
- 中学校対応研修(計6回) 受講者数 36名
- 応用研修(計5回) 受講者数 29名

## 〔成果と課題〕

今年度は高等学校 20校、中学校 1校の計 21校でワークショップ「キャリアサポ」を実施した。現在、「キャリアサポ」は高校生一人一人が自己の将来について深く考える一つのきっかけ作りの場となってい

る。今年度、中学校においてワークショップを初めて開催したが、中学生が将来に対する幅広い職業観や進路選択について幅広く考え、自らの将来に対し、課題解決の方向を導き出す姿勢が見受けられるなど非常に良い取組であった。今後も、各校の実態や要望に合わせて、教育効果の高いワークショップが維持できるように、研修内容の精選や大学生の参加しやすい環境づくりに向けて努めていく必要がある。

### 高校生スキルアッププログラム推進事業 217 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

高校生の知識や経験の幅を広げ、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図るため、学校外における学習への積極的な取組を推進する事業である。

#### 〔事業内容及び結果〕

(1) 高校生スキルアッププログラム(スキルアップ認定証・奨励証の交付)の運営

(2) 高校担当教員対象研修会の実施

「担当者等研修会」の開催(大学生とカタル! キャリアサポート形成事業と共催)

○期日: 11/2(金)

○場所: 県総合社会教育センター

○対象: 高校生スキルアッププログラム担当教員

○参加者: 13 校 14 名

○内容: 事例発表「社会の中で自分の立ち位置を自覚させる～スキルアッププログラムの活用～」

発表者 八戸工業大学第二高等学校 教諭 田代 誠

(3) 評価サービス

参加校・参加生徒数・認定証および奨励証交付者数

地区	参加校数	参加生徒数	認定証交付者数	奨励証交付者数
東青	6 校	227 名	2 名	0 名
西北	0 校	0 名	0 名	0 名
中南	0 校	0 名	0 名	0 名
上北	3 校	176 名	0 名	0 名
下北	2 校	592 名	16 名	0 名
三八	5 校	1,733 名	28 名	0 名
合計	16 校	2,728 名	46 名	0 名

(4) 県民カレッジとの連携

ア 事業連携によるあおもり県民カレッジ新規入学者数 1,092 名

イ 事業連携によるあおもり県民カレッジ認定証等交付者数

100 単位認定証 1 名、200 単位奨励証(学士賞) 1 名

#### 〔成果と課題〕

昨年度から、未登録校への働きかけ等事業周知を効果的に行った結果、今年度は、参加校数、認定証交付者数とも昨年度を上回ることができた。認定証を交付された高校生の提出レポートを分析すると、コミュニケーション能力、自主性、社会性及び学習意欲等の向上が見られ、職業や地域等について新たな認識を得た生徒が多かった。また、あおもり県民カレッジ認定証及び奨励証を交付された高校生が現れたことにより、スキルアッププログラムに取り組む高校生の励みや意欲の向上につながった。

今後は、奨励証交付者数を拡大するため、奨励証の取得による利点等について今以上に広報・周知等を積極的に行う必要がある。また、認定証交付を目指す生徒が必要な単位数を取得するために、どのように3年間の学校外学習を継続していくべきかについて、高等学校と連携して模索する必要がある。

### 青森で生きる未来人財育成事業 1,406 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目的に、講座(中学生・高校生・大学生対象)と、演習「寺子屋」(小学生・中学生・高校生・大学生対象)を実施する事業である。特に、演習「寺子屋」は、地域の公民館・児童館を会場とし、異年齢交流(学習やレクリエーション)などの企画立案・運営を行い、講座で学んだことを実践する機会とする。

## (1) 講座

○対象地域：東青地域(青森市)、上北地域(七戸町)、三八地域(八戸市)

○延べ受講者数：119名

○参加学校数：20校(大学7校、高校11校、中学校2校)

講座名	期日	会場	人数	内容・講師等
第1講座	5/27 (日)	県総合社会教育センター	14名	講義「児童への接し方について」 演習「ネイチャーゲーム」 講師 県総合社会教育センター職員
	6/17 (日)	八戸市立吹上公民館	21名	講義「寺子屋の目的」 「ボランティアの意義」 演習「私たちが目指す寺子屋を考える」 「寺子屋運営に必要なこと①」 講師 県総合社会教育センター職員
	6/10 (火)	七戸町立七戸南公民館	10名	
第2講座	12/2 (日)	県総合社会教育センター	10名	演習「子どもに隠れた困り感」 講師 レスタ大学生
	7/8 (日)	八戸市立吹上公民館	12名	演習「仲間づくり～アイスブレイク～」 講義「コミュニケーション論」 演習「寺子屋運営に必要なこと②」
	7/1 (日)	七戸町立七戸南公民館	7名	「寺子屋運営シミュレーション」 講師 県総合社会教育センター職員
夏休み 特別講座	8/5 (日)	県総合社会教育センター	12名	テーマ 自分らしく生きる指針を見つけよう！ 講師 合同会社ファミリーコンパス協同代表 渋谷 聡子
第3講座	9/1 (土) ～2 (日)	県総合社会教育センター・青森公立大学国際交流ハウス	17名	テーマ 高校生レストランの仕掛け人と語り合う1泊2日～ 君たちの可能性は無限大 講師 未来の大人応援プロジェクト代表理事 皇學館大学教授 岸川 政之
第4講座	9/30 (日)	県総合社会教育センター	16名	【実践活動】 (1) カレーライス販売体験 (2) フェア出展団体によるお仕事体験 (3) 出展ブース見学

## (2) 演習(寺子屋)

○登録者数

	校種別	大学生等		高校生		中学生		小学生		合計
	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	
青森	人数	10	12	10	17	1	6	25	28	109
	合計	22		27		7		53		
八戸	人数	0	0	6	16	0	1	12	24	59
	合計	0		22		1		36		
七戸	人数	0	0	2	9	0	1	8	14	34
	合計	0		11		1		22		

○延べ参加人数

	校種別	大学生等		高校生		中学生		小学生		合計
	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	
青森(全47回) 県総合社会教育センター	人数	102	161	66	133	10	18	159	165	814
	合計	263		199		28		324		
八戸公民館会場 (8回) 吹上公民館	人数	0	0	14	42	0	1	29	47	133
	合計	0		56		1		76		

八戸児童館会場 (5回)	人数	0	0	1	15	0	0	51	44	
吹上児童館	合計	0		16		0		95		111
七戸公民館会場 (7回)	人数	0	0	5	28	0	2	6	27	
七戸南公民館	合計	0		33		2		33		68
七戸児童館会場 (9回)	人数	0	0	5	23	0	0	47	72	
城南公民館	合計	0		28		0		119		147

#### 【成果と課題】

年間に5回の講座を実施し、中学生・高校生・大学生が児童との接し方やコミュニケーションについて学んだ。また、実践の場として「寺子屋」での演習を設けたことで参加者の満足度や意欲が向上し、主体性が着実に向上している。「寺子屋」は、青森市会場が月4回、八戸市と七戸町会場が月2回を基本に通年で開催し、オリジナルのメニューを考えて交流するなど自主性が見られた。特に講座や演習を通して経験を積んだ高校生が、進路選択の際に自信を持って面接試験や筆記試験に臨むことができ、自己実現を果たしている。また、今年度で終了となる七戸町では、次年度は七戸高校の活動の一環としてこの事業が継続される予定である。

今後は、市町村で、青少年が継続した活動を実施できるような体制を作っていく必要がある。

### 青少年異年齢交流モデル事業(寺子屋あり)

#### 【事業目的及び概要】

青少年の豊かな人間性や社会性を育むため、異年齢集団における交流活動をとおして、主体的に関わり、相互に学び合い、成長できる仕組みづくりを行うモデル事業である。

#### 【事業内容及び結果】

##### (1) 事業内容

- ア 対象：青少年(小学生、中学生、高校生及び大学生)
- イ 期間等：毎週日曜日及び長期休業中 計47回
- ウ 場所：県総合社会教育センター

##### (2) 参加者等

- ア 延べ参加者数 814名
- イ 参加学校 32校(小学校14校 中学校4校 高等学校6校 大学等8校)

#### 【成果と課題】

異年齢の青少年が校種を超えて、互いに学び、成長する機会を設定することができ、定期的に交流することで、自分や仲間の良さ、強みを活かして活動することができた。参加者にとって、「寺子屋あり」は、居場所となりつつある。

今後は、参加者が固定化されてきているので、広く活動を周知し新たな参加者による新たな関係作りを図っていく必要がある。

### 青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業

#### 【事業目的及び概要】

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組む方策の研究を目的として、高校生・大学生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

#### 【事業内容及び結果】

- (1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)
- (2) 団体の指定

#### 【社会参加活動モデル団体】

	団体名	校種	主な活動内容	メンバー数
1	青森学生団体ASC	高校	地域活性化を目的とし、郷土(青森)の魅力を発信	12名
2	L e s t a (レスタ)	高校 大学	異年齢交流、小・中・高校生へのキャリア形成支援等	20名
3	青森中央高校読み聞かせ隊	高校	子どもたちへの絵本の読み聞かせ、三陸復興応援活動等	10名



4	LFV ～人の可能性を広げる団体～	大学	地域の子どもたちを対象とした地域の活性化活動	36名
5	「世界遺産登録を目指す縄文遺跡群学芸員なりきりツアー」実行委員会	高校	学芸員の職業体験や土器造りのワークショップ・ガイド体験のボランティア活動	8名
6	キャリアサポートクラブコンソーシアム(キャリサポ連合)	大学	大学生とカタル！キャリアサポート形成事業へのボランティア参加、高校生及び大学生のキャリア形成支援	570名

#### 【創作活動モデル団体】

	団体名	校種	主な活動内容	メンバー数
1	確原色	高校	市内高校生を主体とした合同文化イベントの企画・発表	20名

#### (3) 団体支援

- ア 発表の場の提供
- イ 情報発信用の専用掲示スペースの設置
- ウ ミーティング等を行うスペースの用意
- エ 所報「響」やホームページ等での活動状況の紹介
- オ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス
- カ 名義使用の許可
- キ 研修室等使用料の減免

#### 【成果と課題】

青少年社会参加活動モデル団体6団体、青少年創作活動モデル団体1団体を指定した。また団体指定された代表が参集し、今年度新たにワールドカフェ形式の代表者会議を開催した。各団体の悩みや将来の展望等を情報共有できたことで、団体交流が深まりネットワークの構築につながった。来年度以降もモデル団体がより活発に活動できるよう研究し、モデル団体の募集・活動支援に継続的に取り組む必要がある。

#### 地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修 851千円

##### 【事業目的及び概要】

学校・家庭・地域が連携・協働して地域の子供を育むために、学校と地域住民・企業・NPO・各種団体等をつなぐ「教育支援活動コーディネーター」の育成及びキャリア教育関係者のスキルアップをめざした研修を行う事業である。

##### 【事業内容及び結果】

##### (1) 教育支援活動コーディネーターの育成及びスキルアップ研修の実施

- 期日・場所：上北地区 7/24(火) 三沢市国際交流教育センター  
東青地区 7/25(水) 県総合社会教育センター
- 対象：教育支援活動推進員、学校支援コーディネーター等
- 講師：NPO法人みらいずworks 代表理事 小見 まいこ
- 参加者数：上北地区16名 東青地区14名

##### (2) 地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラムの開催

- 期日：10/18(木) 13:00～15:30
- 場所：県総合社会教育センター
- 参加者数：233名
- 対象：教育支援活動推進員、学校支援コーディネーター、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教職員等

##### ○ 内容

- ① 「あおりキャリア教育応援企業表彰」表彰式  
受賞企業・事業所等数：14社・団体  
有限会社フォトシバタ(青森市)



ササキ石油販売株式会社(十和田市)  
 北斗建設株式会社(青森市)  
 下北地方森林組合(むつ市)  
 株式会社ジュネス美容室(青森市)  
 日米友好クラブ(三沢市)  
 イトーヨーカドー青森店(青森市)  
 有限会社ササキ美容院(むつ市)  
 社会福祉法人美土里会 特別養護老人ホーム美土里荘(七戸町)  
 鉄工房アール(青森市)  
 白神山地ビジターセンター(西目屋村)  
 弘前ガス株式会社(弘前市)  
 社会福祉法人嶽陽会 特別養護老人ホーム松山荘(弘前市)  
 株式会社西村組(弘前市)

②講演 「いま 高校を地域に埋め戻すとき～高校で行う地域再生×キャリア教育」  
 講師：大正大学 地域構想研究所 教授 浦崎 太郎

③「あおもりキャリア教育応援企業表彰」受賞企業による学校支援パネル展示交流

(3)「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営

- 青森県教育支援プラットフォーム「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営
- 新規登録事業所の開拓、登録手続き

#### [成果と課題]

本事業を通じ、「次世代の学校」に向けコーディネーターの役割やその重要性、必要とされるスキルの提供、またキャリア教育の重要性等について理解を深めさせることができた。しかし、本県ではその重要性が理解されながらもコーディネーターが十分に機能していない地域や、コーディネーターが配置されていない地域もある。そこで、各教育事務所と連携しながら市町村教育委員会関係者の理解及び意識啓発の促進等に力を入れる必要がある。

### 教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座

#### [事業目的及び概要]

新しい学習指導要領における「社会に開かれた教育課程」について理解を深め、その実現に向けて学校・家庭・地域が『チーム』として連携し、“未来の学校づくり・人づくり”に取り組む重要性和と目的を共有し、具現化するための実践的な研修を行う事業である。

#### [事業内容及び結果]

- 対象：小学校教員、中学校教員、高等学校教員、特別支援学校教員等
- 場所：県総合社会教育センター
- 受講者数：47名
- 事業内容

11/20(火) 9:20～15:30

【説明】「地域学校協働活動」について 県教育庁生涯学習課

【講義】「社会に開かれた教育課程」の編成に向けて 講師 教育問題アドバイザー 坂本 徹

【実践発表】「子ども活動支援事業を通じた連携のかたち」

特定非営利活動法人なんぶねっと 理事長 四戸 泰明

【事例発表】『「地域密着型教育」を通じて 子どもたちに確かな学びと豊かな育ちを』

八戸市立白銀小学校 教諭 中村 雅人

「地域から愛される学校」 むつ市立田名部中学校 教頭 中村 邦夫

「高校生レストラン『キッチンいちょうの森』の取組について

県立百石高等学校 教諭 大和 達子

「相談支援事業の現状と課題」～「ねっと！ひまわり」を開設して

県立森田養護学校 教諭 岡村 尚文

【演習①】「課題は何だ!？」(校種別グループワーク)

ファシリテーター 県総合社会教育センター職員

11/21(水) 9:30~15:00

【事業説明】「教育支援プラットフォーム事業」の紹介 県総合社会教育センター職員  
 【情報提供】「連携事例の紹介」(ブース形式) 県近代文学館 文学専門主査 武永 佐知子  
 県立郷土館 学芸課 研究主査 福士 道太  
 滝本 敦  
 文化財保護課三内丸山遺跡保存活用推進室 縄文時遊館 主幹専門員 川上 彰雄  
 一般社団法人三内丸山応援隊 事務局長 三浦 進

【演習②】「企業による模擬授業体験」  
 『ライフプランニング授業』ソニー生命保険株式会社 ライフプランナー 工藤 将太  
 工藤 博政

【演習③】「モデルプランを作ろう！」(校種別グループワーク)  
 ファシリテーター 県総合社会教育センター職員

**[成果と課題]**

新学習指導要領全面実施に向け、講義では、「社会に開かれた教育課程」とは何かを問い、正しい理解とその本質について深く考える機会となり、今後の教育課程編成の視点を明確にすることができた。また、実践・事例発表や情報提供、演習等を通じて、「目的を共有する」ことを意識したプランニングなど、受講者自身が当事者として積極的に「地域との関わり」についてディスカッションできたことは、十分本校でも生かされる内容となった。

「社会に開かれた教育課程」の理念は理解され、事例についても情報は様々提供されているにしても、実際には「どうやって地域と目的を共有するのか」や「どのように地域とつながるのか」、「誰がコーディネートするのか」等、『地域学校協働活動』に加え『コミュニティ・スクール』についても実務的・具体的に理解を深める必要がある。

**家庭教育応援隊養成講座 809 千円**

**[事業目的及び概要]**

地域全体で家庭教育を支援する体制を整備することを目的として、各地域で子育てを応援する家庭教育支援者やリーダーを育成する事業である。

**[事業内容及び結果]**

- 場所：県内2地区 東青地区(県総合社会教育センター)、三八地区(八戸市総合福祉会館)
- 回数：各7回
- 受講者数：延べ298名(東青地区延べ111名、三八地区延べ187名)
- 子育てサロンへの参加親子数：103組216名(東青地区29組68名、三八地区74組148名)
- 修了証書発行数：48名分(東青地区16名分、三八地区32名分)
- 内容

・家庭教育支援講座・演習各7回(子育てサロンの実践3回を含む)

回	開催地区 開催日	内 容
1	東青地区 6/9(土)	講義 「社会情勢と家庭教育支援者の役割・心構え」 講師 特定非営利活動法人子育て応援隊ココネットあおもり 代表理事 沼田 久美
	三八地区 6/22(金)	講義 「社会情勢と家庭教育支援者の役割・心構え」 講師 特定非営利活動法人子育て応援隊ココネットあおもり 代表理事 沼田 久美
2	東青地区 7/7(土)	講義 「傾聴と親が育つ支援のあり方」 講師 青森教育カウンセラー協会 副代表 佐々木 順子 演習 「あおもり親楽プログラムⅠ」 進行 県総合社会教育センター職員
	三八地区 7/18(水)	講義 「傾聴と親が育つ支援のあり方」 講師 児童心理治療施設「青森おおぞら学園」 理事長・施設長 鳴海 明敏 演習 「あおもり親楽プログラムⅠ」 進行 県総合社会教育センター職員

3	東青地区 8/4(土)	講義 「気になる子どもの理解と対応」 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 専任講師 松浦 淳 演習 「あおもり親楽プログラムⅡ」 進行 県総合社会教育センター職員
	三八地区 8/24(金)	講義 「気になる子どもの理解と対応」 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 専任講師 松浦 淳 演習 「あおもり親楽プログラムⅡ」 進行 県総合社会教育センター職員
4	東青地区 9/8(土)	講義・演習 「子育てサロンの企画・運営について」 講師 特定非営利活動法人子育て応援隊ココネットあおもり 副代表 久保田 正美
	三八地区 9/21(金)	講義・演習 「子育てサロンの企画・運営について」 講師 特定非営利活動法人はちのへ未来ネット 代表理事 平間 恵美
5	東青地区 10/6(土)	実践 子育てサロン「ダンボール迷路であそぼう！」 進行 受講者、県総合社会教育センター職員 講義「心の通うコミュニケーション」 講師 青森県立保健大学 准教授 川内 規会
	三八地区 10/30(火)	実践 子育てサロン「親子で遊ぼう」 進行 受講者、県総合社会教育センター職員 講義「心の通うコミュニケーション」 講師 青森県立保健大学 准教授 川内 規会
6	東青地区 11/3(土)	実践 子育てサロン「つくっちゃおう！シールアート」 進行 受講者、県総合社会教育センター職員 講義「読み聞かせにおける工夫点」 講師 県立青森南高等学校 教諭 秋田 敏博
	三八地区 11/30(金)	実践 子育てサロン「親子で楽しむプラバンづくり」 進行 受講者、県総合社会教育センター職員 講義「読み聞かせにおける工夫点」 講師 特定非営利活動法人はちのへ未来ネット 代表理事 平間 恵美
7	東青地区 12/8(土)	実践 子育てサロン「オリジナルツリー型帽子作り」 進行 受講者、県総合社会教育センター職員
	三八地区 12/19(水)	実践 子育てサロン「みんなでワイワイ☆クリスマス☆」 進行 受講者、県総合社会教育センター職員

### 【成果と課題】

全7回の家庭教育支援講座を通して支援者やリーダーを養成するという観点から、受講者が段階を踏んで学びながら意欲を高められるよう講座内容を構成したことで、受講者のニーズに応えることができ、高い満足度を得ることができた。東青・三八地区研修での受講者は延べ298名、4回以上の受講で修了証書を発行した数は48名分となった。また、それぞれ3回ずつの子育てサロン運営では、受講者が自ら計画したメニューを役割分担しながら実践し、参加する保護者の話に傾聴したり情報交換したりと、これまでの学びを活かし、体験を通じた子育ての現状と課題を知る機会となった。特に両会場ともにリピーターの方々の利用が多く、進行を行う受講者の意欲にもつながる要因となった。さらに、生涯学習課が派遣する「あおもり家庭教育アドバイザー」への新規登録は30名となった。

今後は、残り4地区においても、家庭教育支援に対する県内共通の認識を核としながら、地域の特性を活かし講座運営を継続する必要がある。また、セミナー閉講後も受講者が継続して家庭教育支援者として活動していけるような環境づくりや子育て中の親のニーズに応えていけるような仕組みづくりを整え、家庭教育支援の充実に努めていく必要がある。

## 家庭教育支援動画制作普及事業 3,705千円

### 〔事業目的及び概要〕

子育てに関わる人々の抱える不安や悩みを払拭し、家庭教育の重要性を訴えるため、家庭教育支援動画及び家庭教育支援テレビ番組を制作し、専門家等によって学術的に裏付けされた子育て情報を普及させ、県内における家庭教育の充実を図る事業である。

### 〔事業内容及び結果〕

#### (1) 動画制作普及委員会の開催

動画制作普及委員会を設置し、制作内容の検討・評価等を行うとともに、動画の普及活動のあり方について検討する。

#### ○家庭教育支援動画制作普及委員会委員名簿

No.	氏名	所属等	備考
1	松本 大	弘前大学教育学部 准教授	委員長
2	加藤 知明	弘前市立船沢小学校 校長	副委員長
3	上原 恵	日本キリスト教団三本木教会立保育所型認定こども園ひかり保育園 園長	
4	高坂 あつ子	社会福祉法人光福祉会幼保連携型認定こども園ときわ保育園 園長代理	
5	豊川 沙織	六ヶ所村教育委員会社会教育課 総括主幹	
6	工藤 美穂	mama sun Angels 代表	

#### ○家庭教育支援動画制作普及委員会の開催(委員6名)

- ア 第1回動画制作普及委員会 6/4(月)
- イ 第2回動画制作普及委員会 7/19(木)
- ウ 第3回動画制作普及委員会 10/15(月)
- エ 第4回動画制作普及委員会 11/22(木)

#### (2) 家庭教育支援動画、テレビ番組の制作

##### ア 家庭教育支援動画(5分×5本、民間委託制作)

家庭教育の重要性を広く普及するため、家庭や地域での様々な取組を紹介する。

- (ア) 学校に行きたくないって言われたら？
- (イ) 家族の笑顔を増やそう！
- (ウ) 子ども食堂ってどんなところ？
- (エ) 悩んでいるのは1人じゃないよ 発達障がい
- (オ) 身近にあるネットトラブル

##### イ 家庭教育支援テレビ番組(15分×2本、民間委託制作)

- (ア) 家族の笑顔を増やそう！
- (イ) 発達障がいを知っていますか？

#### (3) ホームページでの動画配信やDVD等による各種研修会等での活用。

#### (4) 市町村やPTA等から要望があれば、講師として動画を活用した出前講座を行う。

### 〔成果と課題〕

ホームページ閲覧数が増加しており、県内の子育て事情やニーズに沿った動画を配信することができた。また、視聴者モニター結果からも、視聴者の満足度が高い結果となった。

動画を活用した出前講座が昨年度から減少しており、周知を図り利用を促進する必要がある。

## 家庭教育相談事業 401千円

### 〔事業目的及び概要〕

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生の保護者や家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

### 〔事業内容及び結果〕

- 対象：乳幼児から高校生の保護者や家族



○実施方法：電話相談・週3回 月・水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～16:00

メール相談・24時間受付

○場 所：県総合社会教育センター電話相談室

○対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について

○相談体制：県総合社会教育センター教育活動支援課員及び家庭教育支援員が対応

○相談件数：59件(電話相談39件、メール相談20件)

#### [成果と課題]

相談件数の総数は昨年度とほぼ同じ状況であったが、メール相談件数は昨年度より増加傾向にある。相談内容は、「発達・発育」、「問題行動」、「養育・しつけ」、「食事」、「対人関係」の順に多く、今年度の特徴として特に「発達・発育」の中の「行動」及び「問題行動」の中の「不登校」についての相談が多かった。いずれの相談も電話相談員が時間をかけてじっくりと傾聴することで、相談者の悩みや不安を軽減できた。

昨年度に引き続き、今年度も県教育庁学校教育課、県総合学校教育センター、県子ども家庭支援センター(アピオあおもり)との相談機関合同連絡会議を2回開催し、情報共有を図り、連携を深めることで、それぞれの相談機関が今後も効果的かつ円滑な事業実施につなげる機会とすることができた。

今後も相談機関との連携を活かすとともに、県総合社会教育センターホームページ「子育てネット」、ポスター・チラシ、ラジオ以外にも様々な機会を利用し、「すこやかほっとライン」について周知を図っていく必要がある。

## 県立図書館

### 子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

#### [事業目的及び概要]

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、市町村立図書館等に対して幼児、児童・生徒用図書セットを貸出する事業である。

#### [事業内容及び結果]

図書セットの内容	利用対象	前期		後期	
		配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
1 小学校	低学年	38	3,380	40	3,440
	中学年	38	3,380	40	3,440
	高学年	39	3,440	37	3,460
2 中学校	中学校	10	520	9	500
3 読み聞かせ絵本 児童書等	保育所等	51	6,570	51	6,330
4 大型絵本	読み聞かせ活動者	42	780	41	605
5 テーマ別 図書セット	小・中学校 特別支援学校	8	343	8	370
6 ブックトーク セット	小・中学校、高等 学校、特別支援学 校、図書館	7	142	11	266

#### [成果と課題]

市町村立図書館等による学校図書館等との連携を支援することができている。

毎年度、新しい本を利用してもらえるように、図書セット内容更新を進める必要がある。

### 高校生の読書活動推進のための図書セット貸出事業

#### [事業目的及び概要]

高校生(特別支援学校高等部を含む。)の読書活動推進を目的として、高等学校図書館等に対してキャリア教育の充実、教育活動を支援する図書セットを貸出する事業である。

**[事業内容及び結果]**

前期		後期	
配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
5	500	2	200

**[成果と課題]**

高等学校図書館等への支援を行うことができています。  
配本先拡充を進める必要がある。

**梵珠少年自然の家**

**梵珠少年自然の家主催事業 1,640 千円**

**[事業内容及び結果]**

(1)看板事業

**[事業目的及び概要]**

教育効果が高い企画及びその運営手法などを広く普及啓発していくことを目的として、施設の魅力を生かした活動プログラムを発達段階に応じて提供していく事業である。

活動名	期日	対象	参加者数	内容
9歳チャレンジ・キャンプ ～ひとりではできないぞ!～	1回目 「創作で楽しもう」バージョン 7/21(土) ～23(月) 2回目 「昆虫大好き」バージョン 8/10(金) ～12(日)	9才児童 (小学3・4年生)	66名	出会いのつどい、仲間づくり交流ゲーム、家族への手紙書き、テント設営・撤収、おもちゃ作り、ペイトトラップ製作と設置、ホタル観察ハイク、松倉神社登山、キャンドルサービス、野外炊事、思い出クラフト、別れのつどい
夏の7days キャンプ ～岩手山からから梵珠へ この夏マウンテンバイクで走る 170km のチャレンジ!～	7/29(日) ～8/4(土)	小学5年生～ 中学3年生の 児童生徒	20名	出会いのつどい、マウンテンバイク隊列走行トレーニング、マウンテンバイクによる移動型テント泊、野外炊事、川遊び、キャンプファイヤー、防災キャンプ体験、レールバイク・トロッコ体験、燻製作り体験、花火大会、思い出クラフト、別れのつどい
年長すくすく キャンプ ～キッズの大冒険～	8/25(土) ～26(日)	年長児	49名	出会いのつどい、仲間作りゲーム、流しそうめん、森の中で冒険遊び、テント設営、絵本読み聞かせ、手巻き寿司作り、思い出クラフト、別れのつどい



ぼんじゅ冬キャンプ ～冬山ハイキングを 楽しもう～	3/1(金) ～3(日)	小学4年生 ～中学2年 生の児童生 徒	39名	出会いのつどい、仲間作り交流ゲーム、冬山ハイキング、炊事、スノーチューブ滑走体験、思い出クラフト、別れのつどい
---------------------------------	-----------------	------------------------------	-----	---

**【成果と課題】**

いずれの事業も施設及び施設周辺の教育資源を取り入れたプログラムを提供した。参加者は、キャンプ生活をとおして、運営スタッフや他の参加者との交流を深めたり、野外活動のノウハウを身につけたりと、心身をたくましく成長させることができた。特に、夏の7days キャンプでは、暑さに負けずマウンテンバイクで170kmを走破し、事業を共催した国立岩手山青少年交流の家が実施したアンケート調査でも高い教育効果が認められた。この事業は青森テレビの同行取材を受け、事後複数回の放送があり、施設からの情報発信という面でも大きな成果があった。

次年度は、今年度の反省を踏まえつつ事業に改善を加え、安全かつ円滑に運営できるよう入念に準備を進め、さらに充実した事業とする必要がある。

(2)養成事業

**【事業目的及び概要】**

自然体験活動の普及を図ることを目的として、当施設の利用団体の引率者、高校生、大学生、青少年教育団体の関係者を対象に、基礎的技術の伝達や様々なプログラムを体験できる研修機会を提供し、自然体験活動の指導者及びボランティアを養成する事業である。

活動名	期日	対象	参加者数	内容
在学少年宿泊指導者研修	4/17(火) ～18(水)	平成30年度利用予定団体の引率者及び今後利用を考えている団体の引率者	109名	実技体験(野外・室内・創作の各プログラム)、宿泊体験、講義(自然体験活動の意義及び効果的な自然の家の利用について)、説明(施設利用に当たっての留意点)、演習・実践(日課表作成)
自然体験活動ボランティア入門セミナー	6/9(土) ～10(日)	高校生以上(高校生、大学生、青少年指導者等)	34名	講義、野外活動、課題解決型野外炊事、キャンプファイヤー、人間関係作りワークショップ、救命救急法に関わる演習、施設ボランティア登録
自然体験活動ボランティア実践セミナー (1)9歳チャレンジ・キャンプ1 (2)夏の7days キャンプ (3)9歳チャレンジ・キャンプ2 (4)ファミリーキャンプ (5)年長すくすくキャンプ (6)スキルアップ研修会① (7)自然体験ぼんじゅフェスタ	実施日は各事業を参照	15歳以上(高校生以上)「自然体験活動ボランティア入門セミナー」を受講し、梵珠少年自然の家ボランティアとして登録した者	(1) 6名 (2) 4名 (3) 8名 (4) 9名 (5) 11名 (6) 23名 (7) 41名 (8) 5名 (9) 14名 (10)14名 主催事業におけるボランティアスタッフの人数は、各主催事業の参加者数にカウントされている。	自然体験活動ボランティア入門セミナーで学んだ成果を生かし、各自が選択した(1)～(5)及び(7)～(9)の主催事業の中で、自主企画の企画立案及び運営を実践した。(スキルアップ研修会はボランティアスタッフのスキルアップという位置づけで子どもは参加しない。)  <b>【活動内容】</b> 主催事業においては、参加者の活動支援及び安全管理、仲間づくりの促進、創作活動時の製作指導、自主企画の立案及びその運営等の実施。 スキルアップ研修会②においては、子ども理解に関する基調講演、ワークショップ「ぼんじゅに参加する子ども達を考えよう」の実施。

(8)冬にとびだそう (9)ぼんじゅ冬 キャンプ (10)スキルアップ 研修会②				○ボランティア登録者数 44名 ○マスターボランティア 有資格者数 35名
指導者養成 ～ぼんじゅ出前講 座～	10/15～3月 【各回即日】	幼稚園・保育 所及び小・中 学校、特別支 援学校の小・ 中学部、青少 年教育団体 (子ども会、児 童館、公民館、 放課後子ども 教室等)	2,607名	団体が開催する各種行事(事業) に出向き、自然の家が提供するプ ログラムの実施における指導と助 言を行う。指導及び助言とは、指 導者への指導法等の伝達及び助 言、児童生徒への直接指導、指導 者研修会等での指導及び助言や実 地指導である。 活動プログラムは、自然の家ホ ームページにて「指導者養成～ぼ んじゅ出前講座～」プログラム一 覧参照

#### 【成果と課題】

養成事業として、自然体験活動ボランティア入門セミナー及び実践セミナーを実施し、ボランティアスタッフの意識・意欲の向上や自然体験ボランティアに係るスキルアップに取り組んだ。

ボランティアスタッフは主催事業の運営に欠くことのできない存在であり、特に子どもたちとの関わりの中で、「集団の持つ教育機能」を発揮する役割を担っており、事業の成否に関わるキーパーソンとして位置づけている。また、本事業で特に重視していることがマスターボランティアの養成である。マスターボランティアは、入門セミナーの他、看板事業1事業、親子事業1事業に実践セミナー生として参加することで付与される資格であるが現在35名が認定されており、主催事業だけではなく、在学少年宿泊指導者研修会での指導補助や後輩ボランティアの育成など重要な役割を担うレベルまで達した者も輩出することができた。次年度もボランティアとの連携を深めながら、ボランティアスタッフの自己実現につながるよう達成感のある役割を与えていく必要がある。

ぼんじゅ出前講座については新規団体からの要請も多くあり、活動プログラムの普及や指導者養成という点で一定の成果があった。

次年度は、利用団体が自前で講座を運営できるよう、用具の貸し出しや材料の提供などより利用しやすい環境に向けて整備を進めていく必要がある。

#### (3)親子事業

##### 【事業目的及び概要】

親子や仲間とのふれあいを深めながら自然について学ぶとともに、自然に親しむ態度を育てることを目的として、施設周辺の自然環境を活かした多様な体験活動を行う事業である。

活動名	期日	対象	参加者数	内容
春を楽しむサン d a y ～春の息吹を五感で 感じよう～	4/30(月)	小・中学校の 児童生徒と その保護者	46名	はじめのつどい、自然観察・春の 生き物さがし、竹炭作り、おわりの つどい
ファミリーキャン プ 家族 day 野外 炊事！～ダッチオー プンに挑戦して みませんか～	9/8(土) ～9(日)	幼児～中学 生とその保 護者	18家族 64名	はじめのつどい、野外活動体験、 ダッチオープンによる野外炊事、 キャンプファイヤー、テント泊、 思い出クラフト、おわりのつどい

自然体験ぼんじゅフェスタ	10/14(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者及び自然体験活動に関心のある方	402名	ダッチオープン体験、本格リース作り、自然物を使った創作ブース、木材を使った創作ブース、フリー体験ブース、遊びのコーナー、野外活動、乗馬体験他
本格門松をつくろう	12/15(土)・12/16(日) 【即日2回 両日とも同内容】	小・中学校の児童生徒とその保護者及び一般の方	280名	開会行事、製作説明、本格門松づくり(土台作り、飾り付け)
冬にとびだそう ～親子で白銀の世界～	2/2(土)～3(日)	小・中学校の児童生徒とその保護者	20名	はじめのつどい、冬の自然観察、雪灯籠作り、炊事「おでん鍋」、夜の雪灯籠祭り、思い出クラフト、チューブそり遊び、おわりのつどい

【成果と課題】

前年度のアンケートや要望を踏まえて、ニーズに合った企画を提供できたことにより参加家族から好評であった。親子事業は家族で自然環境へ目を向けてもらう第一歩と捉えており、これらの事業が家族でのキャンプなど自然に親しむ活動へとつながっていくことを期待している。

次年度は新規事業として提供して3年目となることから、参加者からのニーズや要望を詳しく聞き取りつつ、ここまでの成果を検証し新たなプログラム案を検討していく必要がある。

## 種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典) 902千円

【事業目的及び概要】

小・中学生が家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもに育てることを目的として、山野や海での自然体験活動や野外でのキャンプ活動、創作活動等さまざまな活動を体験する機会を提供する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期 日	対象	参加者数	内 容
たねさしワールド 「春を感じて」	5/13(日)	小・中学生とその保護者	93名	・みちのく潮風トレイル散策 ・ニュースポーツ ・竹トンボ作り ・種差アロマアートづくり
たねさしワールド 「エンジョイ！海遊び」 ①② ※2回開催	7/1(日)		156名	・いかだ遊び ・カヌー遊び
	7/8(日)		175名	・磯遊び、かにつり ・サンドクラフトづくり
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/14(日)	小・中学生とその保護者	110名	・棒パン焼き ・木の実プレートづくり ・ネイチャーゲーム ・秋の森さんぽ
たねさしワールド 「つくって新発見」	12/2(日)		94名	・ミニ門松づくり ・ミニしめ飾りづくり
たねさしワールド 「エンジョイ！雪遊び」 ①② ※2回開催	1/26(土)	4歳以上の幼保・小・中学生とその保護者	75名	・スノーチューブすべり ・そり遊び
	1/27(日)		112名	・スノークラフト ・せんべい焼き
たねさしワールド 「こども大作戦」①② ※2回開催	2/9(土)～10(日)	小3年～4年	52名	・仲良しタイム ・森の探検
	2/16(土)～17(日)	小1年～2年	56名	・館内ツリーイング ・スノーチューブすべり

## (2) 子どもの祭典

事業名	期 日	対 象	参加者数	内 容
おいでよ！ サマーキャンプ	8/7(火) ～10(金)	小5年 ～中3年	41名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・星空と夜の自然音 ・海水浴 ・キャンドルファイヤー ・焼板づくり ・洗濯とそうめんづくり
わくわくどきどき ウィンターキャンプ	12/25(月) ～27(水)	小5 ～中3	39名	・テントでの宿泊体験 ・ティピーづくり ・冬の森探検 ・ボンファイヤー ・薪割り体験 ・思い出プレートづくり ・ペットボトルランタンづくり ・炊事活動

### [成果と課題]

#### (1) 成果

- ・親子が四季折々の自然環境の中で、さまざまな自然体験活動を楽しみ、交流を深めていた。
- ・ティピーが班の中で、仲良く談笑したり、協力し合ったりする場面となった。
- ・昔ながら薪割り体験、火の取り扱い方の経験は家庭ではできない活動となり、改めて生きることの大切さを感じていた。

#### (2) 課題

- ・降雨によるプログラムの変更を余儀なくされたが、日程等も含め、降雨の場合の計画を綿密に立てる必要があった。
- ・リピーターの参加者が半数あり、プログラムがマンネリ化しないように検討し、興味・関心をもってもらえるように幅広く参加者を募る広報活動をしていく必要がある。

## 自然体験活動支援事業 257千円

### [事業目的及び概要]

学校や身近な野外活動場所で子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動の実地支援を行う。また、自然体験活動の指導者の資質向上を図ることを目的として、小中学校及び関係機関等の指導職員を対象に行う研修事業である。

### [事業内容及び結果]

事業名	期 日	対 象	参加者数	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10月～3月 *6月～9月 は原則なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、青少年団体 や成人団体等 ※10名以下の団体も可	163団体 延べ 14,502 名	・種差少年自然の家のプログラムの中で出前対応可能なもの (せんべい焼き、どんぐりアート、動物マグネット、種差アロマアート 他)
自然体験活動 研修会	6/2(土) ～3(日)	幼・小・中学校教員、 高校・大学生、児童 館など関係機関の 指導者、その他自然 体験活動に興味の ある方	20名	・アイスブレイクやアドベンチャーゲームやネイチャーゲーム ・野外炊事や創作活動等のプログラムの実習 ・磯の生物観察等、海での活動のプログラムの実施 ・危機管理対応訓練等

### [成果と課題]

#### (1) 成果

- ・自然体験活動出前講座に各市町村教育委員会主催のイベント、地域イベントへの参加依頼が多くなった。また、障害者施設、老健施設からも参加依頼が増えてきた。
- ・自然体験活動研修会では、アイスブレイク、アドベンチャーゲーム、ネイチャーゲーム等、自然の中で、心を癒やしたり、協力して活動したりするすばらしさと安全面に関する配慮など、知識・技能を高めることができる研修会となった。さらに、海の活動での救助や避難の仕方、緊急時の連絡等、職員と一体となり、演習的な機会の場となった。

## (2)課題

- ・自然体験活動出前講座は幼児や高齢者など幅広い方々への支援となり、各年齢層に合った体験活動を提供する必要がある。
- ・自然体験活動研修への参加が少ないので、日程等も含め、スキルアップや子どもへの効果的な支援のあり方の研修内容にしていく必要がある。

## 在学少年宿泊指導者研修

### 〔事業目的及び概要〕

種差少年自然の家を利用する小・中学校の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

### 〔事業内容及び結果〕

- 期日：4/23(月)～24(火)
- 場所：種差少年自然の家
- 参加者数：68名
- 内容：(講義)社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方  
(実習)活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法  
(演習)活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認

### 〔成果と課題〕

#### (1)成果

- ・講義では、指導のポイントを含めた内容や昨年度からの変更点まとめた結果、参加者のアンケートには「とてもわかりやすかった」という感想が多数あり、有意義な研修となった。
- ・実習には、プログラム研修の種類を多くした結果、安全面への配慮を含め知識・技能の習得に役立った研修となった。

#### (2)課題

- ・参加者に、限られた時間内での研修であるので、さらに資質向上と知識・技能の習得のために6月の自然体験活動研修会への参加を呼びかけていく必要がある。

## 親子で学ぶ防災キャンプ事業 197千円

### 〔事業目的及び概要〕

避けることのできない自然災害に遭遇したとき、災害時における実践的な対応能力を育むことを目的として、小・中学生の家族を対象に行う研修事業である。

### 〔事業内容及び結果〕

事業名	期 日	対象	参加者数	内 容
親子の絆 ～防災編～	9/22(土) ～23(日)	小・中学生と その保護者	20組 44名	・講義、演習「防災講話」・炊事活動 ・音楽鑑賞 ・体験活動「レレリエーション」「ライフセーバー訓練見学、AED使用体験」

### 〔成果と課題〕

#### (1)成果

- ・常設テントを使用する予定であったが、館内宿泊棟で利用した。各部屋で、親子のコミュニケーションをもてる機会となった。
- ・「ライフセーバー訓練の見学はとてもよい経験となった」という声が多く、大人の参加者には好評だった。

#### (2)課題

- ・常設テント使用ということで、参加者を限定したが、来年度は募集定員を増やし、魅力ある内容にしていく必要がある。



## (2) 活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者の育成
- イ 地域活動の指導者、コーディネーターの養成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

### 生涯学習課

#### 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P60 (1)学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

### 総合社会教育センター

パワフルAOMORI! 創造塾 1,388 千円

#### 〔事業目的及び概要〕

新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

#### 〔事業内容及び結果〕

##### (1) 講座内容

	期日	内容・講師等
第1回	7/21(土) ～22(日)	「オモイ」を共有する 【講義・演習】「映像制作ワークショップをとおした地域づくり」 ものがたり法人 FireWorks 脚本家 栗山 宗大
第2回	8/18(土) ～19(日)	「オモイ」をデザインする 【特別講演】「あおもりの未来をつくる人づくり～未来を変える挑戦～」 青森県知事 三村 申吾 【講義・演習】「地域づくりの現場のまっただ中で」 若者参画型プロジェクトチームやまなしの翼プロジェクト 代表 シナプテック株式会社 代表取締役 戸田 達昭
第3回	10/20(土) ～21(日)	「オモイ」をみかく 【講義・演習】『「オモイ」を『カタチ』にする情熱と行動』 いちのせき市民活動センター センター長 小野寺 浩樹 特定非営利活動法人コミュニサーあおもり 理事長 西川 智香子
第4回	12/ 1(土)	「オモイ」を楽しむ！ 【演習】「わたしのアクションプラン大自慢大会」 塾生によるプレゼンテーション

##### (2) 場所

第1～3回 県総合社会教育センター・青森公立大学国際交流ハウス

第4回 県総合社会教育センター

##### (3) 参加者

・塾生 20名

(男性 14名、女性 6名)

(20歳代 13名、30歳代 3名、40歳代 4名)

#### 〔成果と課題〕

全回参加が原則であることに加え、3回の講座を合宿型で実施していることから、塾生の学びと交流が深化し、地域活動を実践するネットワークが形成された。講師による指導を受けながら、小グループで地域課題に向けての具体的なプランを練るなど、地域活動を進める上でのポイントやノウハウ等を学ぶ実践的な講座内容となり、塾生の満足度も高い結果となった。また、講座を通して形成されたネットワークを活用しながら、塾生有志による自主的な地域活動が活発に計画、実施された。さらには、卒塾生とのネットワークも構築され、同窓会組織としての活動も活性化している。

学習内容の深まり方や企画力等には塾生により差が生じることがある。塾生同士でフォローアップし合う時間の確保やその方法を今後検討する必要がある。また、同窓会組織を県内の地域活動の活性化という社会的ミッションを共有した組織に発展させ、県内の継続した地域活動に資するため、同窓会組織へのサポートを継続していく必要がある。



**公民館等の防災・減災教育機能強化事業 1,700千円**

**〔事業目的及び概要〕**

公民館等が災害時に避難所になることが多いことを受け、公共施設職員や地域関係者を対象としたセミナーを開催し、避難所開設に関わるスキルアップをめざしながら、地域住民参加による自主防災組織などの協力体制の構築と、「小さな拠点づくり」に寄与する公共施設としての役割を担えるよう支援することによって、公民館を中心とした地域づくりに資する事業である。

**〔事業内容及び結果〕**

(1) 全体会

- ア 日時：6/15(金) 10:00～11:45
- イ 会場：県総合社会教育センター
- ウ 講演：「来るべき災害に向けた公民館の役割 ～日頃の備えから避難所運営まで～」
- エ 講師：青森県防災アドバイザー 瀧本 浩一  
(山口大学大学院創成科学研究科准教授、消防庁消防大学校客員教授)
- オ 参加者数 69名

(2) 各会場セミナー

- ア 期日：6月～12月
- イ 場所：県総合社会教育センター他、県内11市町
- ウ 講師：青森県防災士会 防災士 三浦 一郎、工藤 廣道、小林 閣則
- エ 対象：公民館職員、地域の公民館関係者(町内会、自主防災組織等)、市町村公民館等関係部局、公共施設(学校、福祉施設等)関係職員、市町村防災部局職員、市町村社会福祉協議会職員他
- オ 内容：避難所運営ゲーム(HUG)を活用した実践的な避難所運営訓練等

開催日	開催市町	開催施設	参加者数
6/28(木)	八戸市	八戸市総合福祉会館	45名
7/4(水)	鱒ヶ沢町	鱒ヶ沢町中央公民館	23名
7/18(水)	弘前市	弘前市民会館	52名
8/23(木)	大間町	大間町総合開発センター	26名
9/6(木)	むつ市	むつ合同庁舎 旧館	20名
9/13(木)	今別町	今別町開発センター	23名
9/19(水)	五所川原市	五所川原市中央公民館	23名
10/30(火)	おいらせ町	みなくる館	50名
11/8(木)	野辺地町	野辺地町中央公民館	13名
11/15(木)	三戸町	三戸町中央公民館	12名
12/6(木)	青森市	県総合社会教育センター	43名
総 計			330名

**〔成果と課題〕**

全体会では、防災や減災、そして有事の際の対応の流れを俯瞰することができた。また、見過ごされがちな自助の重要性を確認することができた。各会場セミナーでは、避難所運営を行うには現状の体制では不十分なところが多く、地域連携の重要性を再認識した。全体会、各会場セミナーともに参加者の満足度が非常に高かった。今後も公民館を中心とした地域づくりに資するため、地域住民や市町村行政職員等が連携し、防災・減災に関する意識の向上へつなげていく必要がある。

**生涯学習・社会教育関係職員研修講座 700千円**

**〔事業目的及び概要〕**

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

**〔事業内容及び結果〕**

(1) 新任職員研修

- 期日：前期…5/18(金) 後期…9/14(金)
- 場所：県総合社会教育センター
- 回数：2回
- 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係新任職員や関係団体等の新任職員等
- 内容：社会教育行政の業務遂行に係る基礎的な知識・技能の習得  
※センター研修と兼ねて実施 前期…第1回 後期…第6回

(2) センター研修

- 時期：5月～9月
- 回数：6回(県総合社会教育センター 定員各30名)
- 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等
- 内容：第1回…5/18(金) 社会教育行政が担う役割  
第2回…6/7(木) パワーポイントを使ったチラシづくりの実践(※定員20名)  
第3回…7/11(水) 地域活動における「地域学校協働活動」との関わり  
第4回…7/26(木) プレスリリースと交渉  
第5回…8/20(月) 協働によるまちづくり  
第6回…9/14(金) 事業計画と評価・改善について

(3) 地区研修

- 時期：5月～8月
- 回数：6回(1回×6地区 教育事務所単位)
- 対象：市町村教育委員会の生涯学習・社会教育関係職員や関係団体等の職員等
- 内容：各地区の地域課題に即した実践的な知識・技能の習得と人財育成  
東 青…7/11(水) 地域活動における「地域学校協働活動」との関わり  
西 北…8/20(月) 協働によるまちづくり  
中 南…6/21(木) 生きることと教育の本当の意味とは  
上 北…5/24(木) 地域課題に向き合った社会教育活動  
下 北…5/29(火) 地域全体で子どもを育む活動の充実  
三 八…8/28(火) 地域づくりにおけるネットワーク形成  
※センター研修と合同開催 東青…第3回 西北…第5回

**[成果と課題]**

今年度、新任職員研修(前期・後期)、センター研修、地区研修と合わせて全10回の研修を行ったが、センター研修とそれ以外の研修を兼ねる形の研修をそのうち4回設定した。これは、各市町村担当者の多忙化を考慮し、研修内容の精選を考えての試みでもあった。いずれも受講者アンケート回答から研修の満足度は90%を超える高い評価を得ることができた。

今後は、「研修講座一覧」を配付する際、各市町村の年間行事等と調整できるよう周知を早めるなどして、より多くの職員に受講してもらえよう努めるとともに、受講者が即実践に結びつけていけるような研修内容を精選していくなど検討していく必要がある。

### (3) 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

- ア 関係機関との連携による多様な学習活動の支援  
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

#### 生涯学習課

特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 575 千円

##### 〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

##### 〔事業内容及び結果〕

学校名	期間	日数	内 容	受講者数 (延数)
県立盲学校	7月	1日	ロービジョンと点字入門	8名(8名)
八戸盲学校	8～9月	6日	点字・点訳・歩行体験・視覚障害者の進路・福祉情報	5名(28名)
青森聾学校	6～9月	7日	手話講座	23名(118名)

##### 〔成果と課題〕

特別支援学校が有する、より専門性の高い学校機能の開放を目的に、特別支援学校のみで講座を開設している。受講者のアンケートによれば、「これからも続けてほしい」「点字についてまだまだ知らないことがたくさんあり、とてもよい経験となった。」など、いずれの講座も満足度は高く、県民の多様な学習ニーズに対応できている。

一方で、講座開設校がある地区に限られているため、県内各地域で県民の学習ニーズにこたえられるよう、未開催地区での講座開設をする必要がある。

#### 総合社会教育センター

元気青森人を創造するeラーニング推進事業 914 千円

##### 〔事業目的及び概要〕

自己の生き方や働き方について考えたり人生設計したりするための学習を、県民の誰もがいつでもどこでも手軽にできることを目的として、インターネットによる講座の配信を行う事業である。

##### 〔事業内容及び結果〕

インターネットによる学習教材の配信(eラーニング)

(1) 元気青森人 PowerUp コンテンツ	計	116 本	(アクセス件数：1,000 件)
ア 公開講座		8 本	
イ ワンポイントアドバイス		16 本	
ウ はたらく心		92 本	
(2) あおもり学インターネット講座	計	43 本	(アクセス件数：1,000 件)
ア あおもりの自然		9 本	
イ 我がふるさとあおもり		10 本	
ウ あおもり学特別講座		23 本	
エ 青森県の先人		1 本	
(3) あおもり子育てネット	計	157 本	(アクセス件数：50,582 件)
ア 家庭教育支援コンテンツ		54 本	
イ 家庭教育支援啓発教材		5 本	
ウ 家庭教育支援者向け動画		13 本	
エ センター企画テレビ放送番組		30 本	
オ 子育てワンポイントアドバイス		10 本	
カ 公開講座		2 本	
キ 子育て得情報		30 本	
ク 学習コーナー		13 本	

**[成果と課題]**

eラーニングコンテンツは年間を通じて定期的に利用されている。元気青森人 PowerUp コンテンツについては、利用者の利便性をより高めるため、タブレット端末やスマートフォン等でも閲覧しやすくなるようにリニューアル作業を行った。引き続き利用しやすいサイト運営に努める。

**学習情報の収集・提供事業 7,118 千円**

**[事業目的及び概要]**

県民の学習活動を支援することを目的として、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理する事業である。

**[事業内容及び結果]**

(1) 学習情報の収集・提供

4 情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供を行った。

・登録データ件数	学習機会情報	3,904 件
	団体・サークル情報	1,087 件
	指導者人材情報	1,416 件
	視聴覚教材情報	20,380 件
	計	26,787 件
・ありすネットアクセス回数	学習機会情報	3,262 回
	団体・サークル情報	1,633 回
	指導者人材情報	1,616 回
	視聴覚教材情報	966 回
	全情報	2,555 回
計	10,032 回	
・ありすネット検索回数	学習機会情報	844 回
	団体・サークル情報	456 回
	指導者人材情報	570 回
	視聴覚教材情報	509 回
	全情報	1,363 回
計	3,742 回	

(2) サーバ・パソコン機器等維持管理

青森県学習情報提供システム用サーバ・パソコン機器等を維持管理する。

**[成果と課題]**

例年同様、学習機会情報や視聴覚教材の検索が多く行われている。しかし、Web 経由での情報登録件数が低いことから、利用者側の情報登録方法を簡易にするなど、システムを改善していく必要がある。

**青森県視聴覚ライブラリー運営事業 525 千円**

**[事業目的及び概要]**

16mm フィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

**[事業内容及び結果]**

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入 3 本

**[成果と課題]**

16mm フィルムの整理・清掃等を中心として事業を展開した。県内でも 16 mm フィルムの上映会を開いている市町村があり、貴重な映像資料であるフィルムの活用について更に検討が必要である。

**あおり県民カレッジ運営業務**

**[事業目的及び概要]**

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習

し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する事業である。

### 〔事業内容及び結果〕

#### (1) あおもり県民カレッジの運営全般

##### ア あおもり県民カレッジ連携機関との関係強化

- ・連携機関登録団体に対し、協力関係の継続を依頼。  
※ 連携機関数：726 機関(体験施設 148 か所を含む)
- ・訪問による新規連携機関勧誘活動を実施。
- ・講座開催における協力などを通して、関係強化を推進。

##### イ 生涯学習支援のネットワーク構築

##### ウ 事務局の運営(県民カレッジ学生への連絡、連携機関との連絡調整、運営に関わる事務)

- ※ あおもり県民カレッジ学生数 23,452 名(新規 1,359 名)  
[教養学習コース 18,764 名(新規 1,159 名)]  
[子どもカレッジコース 4,688 名(新規 200 名)]

#### (2) 普及啓発事業

##### ア 学生募集(ポスターやパンフレットの作成)

- ・あおもり県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」による募集
- ・生涯学習フェア、キッズフェアにおけるカレッジ体験ツアーによる募集
- ・連携機関等イベントでの、県民カレッジブース出展による募集

##### イ 生涯学習フェア 2018 の開催(9/30(日))

- ・オープニング
- ・あおもり県民カレッジ認定証交付式
- ・講演会 古代への誘い「大和し美し〜ヤマトタケルの悲しみ〜」 講師 三村 三千代
- ・あおもり県民カレッジ連携機関等による講座、実習、体験、展示、センター事業紹介等
- ・事前申し込みなしで入場者が受講できる「カレッジ公開講座」を 6 講座開講
- ・ボランティアのガイドによる「カレッジ体験ツアー」を実施  
※ 入場者数 1,307 名

##### ウ 夏のキッズフェア 2018(7/1(日)), 冬のキッズフェア 2019(2/23(土), 24(日))の開催

子どもカレッジコースの普及啓発を図るため、生涯学習フェアのプレイベント・アフターイベントとして開催

- ※ 入場者数 夏のキッズフェア 2018 1,714 名、冬のキッズフェア 2019 9,261 名

##### エ 学習機会提供

- ・無料で古典的な名作映画を見ることが出来る映画観賞会を開催(11 回)

##### オ 生涯学習HPの作成

- ・指定管理者の生涯学習情報サイト<<https://www.manabi-aomori.com>>作成
- ・地域キャンパス講座、ボランティア自主講座等の情報掲載と更新
- ・生涯学習フェア等のイベント情報及び館内展示の情報掲載と更新

#### (3) 学習情報提供・学習相談事業

##### ア 学習機会情報の収集及び提供

- ・連携機関に対し新たな講座情報登録を依頼
- ・連携機関等訪問による講座情報の調査収集

##### イ 活動機会情報の収集及び提供

- ・ボランティア相談に対し、受入れ団体の情報を収集、提供

##### ウ 学習相談の実施

- ・窓口・電話・FAX・郵便・Eメールによる学習相談の受付  
※ 相談数 105 件

##### エ 県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」の発行

- ・あおもり県民カレッジ&生涯学習情報紙「てのひら」発行(年 6 回)

#### (4) 学習機会提供事業

##### ア 地域キャンパス講座(県内 6 地区)開催

- ※ 開催数 東青 6 回、西北 17 回、中南 6 回、上北 10 回、下北 6 回、三八 7 回  
※ 受講者数 延べ 669 名



※ A T Vの「いきいき健やか事業」との連携によるテレビ番組公開収録を講座化し、東青(2回)と西北(1回)で実施。

#### イ ボランティア活用支援

(ア) ボランティア講師登録の奨励と自主講座の開催

※ 講師登録数 96名

※ 講座数 109講座 受講者数 延べ846名

(イ) 生涯学習フェア、映画観賞会等における運営ボランティアの活用

※ 活動者数 延べ203名

#### ウ 「カダイ」は「マナビ」のチャンス！YOU遊トライアル運営

#### (5) 評価サービス及び学習成果の活用支援事業

##### ア 認定証・奨励証の交付

(ア) 認定証交付数

教養学習コース 465名 子どもカレッジコース 183名

(イ) 奨励証交付数

教養学習コース 52名 子どもカレッジコース 35名

##### イ ボランティア活動証明書の発行

#### [成果と課題]

カレッジ連携機関については、未加入の施設・団体に働きかけ14機関の新規加入を得た。キッズフェア2018及び生涯学習フェアは、青森県警本部や自衛隊等の協力を得て、犯罪防止や災害対策の体験コーナーを設置し好評を得た。また、ボランティア活動支援では、主催事業の運営ボランティアを募り、活動機会の提供を拡大することができた。

一方で、地域キャンパス講座においては、前年度からの継続性に配慮しながら実施したが、一部の地域で、カレッジ学友会等との連携調整が間に合わず、講座開催に遅れが出たため、企画や調整方法の改善を図る必要がある。また、カレッジ学生数は毎年増加しているが、入学から一定年数を過ぎた学生の継続意思確認を実施していないため、確認方法を検討する必要がある。

### インフォメーションプラザありすの運営

#### [事業目的及び概要]

生涯学習に関する総合窓口として、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、図書資料等の閲覧サービス等の業務を行う。

#### [事業内容及び結果]

(1) 窓口対応

(2) 視聴覚教材貸出サービス

(3) ポスター、チラシ、図書資料等の展示

(4) 社会参加活動支援センターの運営

ア 主催事業及び連携機関が実施する事業等における活動機会斡旋

イ ボランティアのつどい

(5) 学習成果の展示

・みんなのギャラリー、ギャラリーsha・seへの作品展示

#### [成果と課題]

学習スペースの利用が定着し、特に学校の試験前などは多くの学生・生徒の姿が見られた。また、打ち合わせなどで利用できることも利用者に周知され、空き研修室を利用した自主学習室を含め、目的に合った利用状況が定着してきたと言える。連携機関やカレッジ学生による成果発表の場として、ありす内に展示スペース(みんなのギャラリー)を設けたことで、利用者の交流スペースにもなっている。引き続き、快適な学習環境の整備に努めることが、総合社会教育センターの活性化に寄与するものと考えている。

### ボランティア活動支援機関連絡会議

#### [事業目的及び概要]

ボランティア活動を支援する機関のネットワークの構築・強化を図ることを目的とし、情報共有・情報交換を行う会議を開催する事業である。



### 〔事業内容及び結果〕

あおもり県民カレッジの連携機関は、県民に広く講座を実施している機関・団体等で構成されており、学習ボランティアという視点からボランティア活動支援に関する課題について意見交換した。

地区	期日	開催場所	参加団体数	参加者数
西北	5/11	エルム文化センター	5	5名
下北	5/14	むつ市立図書館	9	12名
中南	5/18	弘前市総合学習センター	11	12名
東青	5/21	青森県総合社会教育センター	45	54名
上北	5/24	鷹山宇一記念美術館	11	14名
三八	5/28	八戸市総合福祉会館	9	17名

### 〔成果と課題〕

ボランティア活動支援に関する現実的な悩みや疑問点を共有し、団体相互でアドバイスをするなど、一定の成果があった。また、高校生スキルアッププログラム推進事業の周知を行うことで、団体側から高校への情報発信を促進することができた。今後は、情報交換にとどまらず、地域を横断したネットワークの構築等についても話し合う場にしていく必要がある。

## 県立図書館

### 近代文学館 特別展開催事業 2,099千円

#### 〔事業目的及び概要〕

青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

#### 〔事業内容及び結果〕

##### (1) 「特別展 平成の青森文学」

○会期：7/14(土)～9/24(月)

○内容：青森県は、明治、大正、昭和と、その時代時代に数多くの個性豊かな文学者を輩出してきた。

青森の風土から生み出され受け継がれた「青森文学」の伝統は、平成の世にどのような形で流れ込んだのか。区切りを迎えようとしている平成の時代、その30年間における青森文学の展開を概観する展示を開催。

○展示資料数：310点(草稿・自筆資料14点、書画10点、印刷物6点、図書266点、雑誌10点、その他4点)

○来場者数：3,373名

##### (2) 第1回文学講座

○期日：7/22(日)

○場所：県総合社会教育センター大研修室

○内容：朗読『翼はいつまでも』(坪田譲治文学賞受賞作)ほか

講師 青森明の星高等学校放送部

講演「青森のこと」

講師 川上 健一(作家)

○来場者数：68名

##### (3) 第2回文学講座

○期日：8/19(日)

○場所：県総合社会教育センター大研修室

○内容：トークセッション「平成の青森文学をつぶやく #ラノベ#マンガ#アニメ#太宰治#寺山修司」

出演：井上 諭一(弘前学院大学文学部学部長教授)・世良 啓(文筆家)

○来場者数：58名

##### (4) 日曜講座

○期日：9/16(日)

○場所：県立図書館研修室

○内容：講演「平成の青森文学を振り返る」

講師 伊藤 文一(県近代文学館室長)

○来場者数：30名

## 【成果と課題】

全国的な文学賞を受賞した県ゆかりの作家を中心に、その主な著書、関連資料を展示するとともに、三浦雅士、川上健一、梅内美華子、古川智映子、田澤拓也、堀川アサコ、西崎憲、木村友祐、高橋弘希、呉勝浩、高森美由紀、藤田晴央、世良啓、野沢省悟、米田省三、三浦徳壽という錚々たる 16 名の方々からは、「平成・青森・文学」をテーマにしたエッセイを寄せていただきパネル展示した。併せて平成における社会・経済・文化に関する略年表を掲示し、「青森文学」の伝統が、平成の世にどのような形で流れ込み、展開したかを概観できるように工夫した。なお、開会まもなく高橋弘希氏(十和田市生まれ)の芥川賞受賞が決まったことは、実にタイムリーな出来事であった。

本県からは、「青い山脈」の石坂洋次郎、「人間失格」の太宰治、「忍ぶ川」の三浦哲郎を初め、青春文学の作家が数多く輩出されているが、第 1 回文学講座で、平成における青春文学の旗手、川上健一氏を講師としてお招きすることができなかった。また、第 2 回文学講座では、井上諭一、世良啓のお二方に、平成における青森文学の新たな展開を照らし出すべく、ライトノベル、漫画といったサブカルチャーと青森文学について、また平成の世に新たな姿で立ち上がる太宰治、寺山修司についてお話しいただいた。

近年は、「戦争」「青函」「平成」といった横断的テーマの展示にも取り組んでいるところであるが、特にこのような展示の場合には、外部の専門家・識者らの協力が不可欠となるため、外部との協力体制をいかに築いていくかが一つの課題である。

## 近代文学館 企画展開催事業 763 千円

### 【事業目的及び概要】

#### (1) 「太宰治没後 70 年—秘蔵資料大公開—」

○会期：10/27(土)～1/14(月・祝)

○場所：県近代文学館企画展示室

○内容：昭和 23 年「人間失格」連載中の突然の逝去から 70 年という節目に当たり、県近代文学館で所蔵する太宰資料の数々を公開し、その生涯と業績を振り返る展示を開催。これまでは有名な資料の陰に隠れ、知られる機会の少なかった資料群にも光を当てた。

○展示資料数：187 点(草稿 11 点、自筆資料 8 点、書簡 12 点、書画 6 点、図書 71 点、雑誌 51 点、新聞 1 点、遺品 14 点、写真 4 点、その他 9 点)

○来場者数：3,228 名

#### (2) 「13 人の書画展」

○会期：2/23(土)～5/19(日)

○場所：近代文学館企画展示室

○内容：常設展示している 13 人の作家がかいた「書画」(書軸、短冊、色紙、スケッチ等)を展示した。作家たちの個性は、筆跡やフレーズとなって「書画」に表れる。直筆「書画」を通して、常設展の 13 人の個性と新たな魅力を発見していただく展示。

○展示資料数：105 点(書軸・書額 17 点、短冊 18 点、色紙 62 点、スケッチ 8 点)

○来場者数：1,761 名(3/31 現在)

### 【成果と課題】

「太宰治没後 70 年—秘蔵資料大公開—」では、太宰治の略年譜のパネルを展示室の基本の動線に掲げ、資料は各パネルに隣接した展示ケースに振り分け、年代順に配置するという構成を取った。積年の収集活動の成果により県近代文学館には、太宰の生涯全体を振り返り得る、多くの貴重資料が集まっているということを明示できた。また、キャプション(個々の資料に添える解説文)の充実化を図ったことで、資料の魅力に触れ、新たな思いで太宰文学と向き合うという機会を多くの方に提供することができた。

「13 人の書画展」では、常設展示している 13 人の作家がかいた「書画」(書軸、短冊、色紙、スケッチ等)を展示した。書画資料から伝わる文字、質感、フレーズを味わってもらうため、展示室内の解説は最小限のものとし、書画資料にまつわる解説・エピソードは別紙資料として印刷し、自由にお持ちいただくようにした。書や絵が好きな方の興味を引くようにポスターのデザインを工夫した。

分かりやすい展示構成、解説を心掛けることはもちろんだが、展示の観覧によって得た興味を更に広げてもらうためにはどうしたらよいかを考えていきたい。

<b>アウトリーチサービス推進事業</b>	<b>221 千円</b>
-----------------------	---------------

**[事業目的及び概要]**

来館による図書館利用が困難な重度心身障害者や要介護高齢者等に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

**[事業内容及び結果]**

○登録者数：32名(うち新規登録者数1名)

○貸出：件数112件／冊数512点

**[成果と課題]**

県立図書館に直接来館することが難しい障害者や高齢者等に対して、サービスを提供することができた。課題としては、利用者が希望する資料が本館にない場合の対応が難しいことがあげられる。

## (4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

### 生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 1,068 千円

#### [事業目的及び概要]

生涯学習振興法(生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律)の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備していくため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

#### [事業内容及び結果]

##### (1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

##### (2) 青森県生涯学習審議会

###### 第 13 期青森県生涯学習審議会

○委員：15 名

○任期：2 年(H28/8/21～H30/8/20)

○方針：県及び県教育委員会が実施する生涯学習・社会教育関連事業について調査し、生涯学習課が今後取り組むべき事業について審議する。

○審議テーマ：「あおもりで若者が集い、生き生きと活躍できる持続可能な地域社会づくり」

○会議等の概要：第 6 回審議会 6/11(月) 報告書(案)について

報告書提出 8/ 8(水) 会長・副会長から県教育長へ提出

###### 第 14 期青森県生涯学習審議会

○委員：15 名

○任期：2 年(H30/10/19～R2/10/18)

○方針：県教育長から諮問された審議テーマについて調査し、生涯学習課が今後取り組むべき事業について審議する。

○審議テーマ：「人口減少下における地域コミュニティ再生のための生涯学習の推進の在り方」

○会議等の概要：第 1 回審議会 12/18(火) 県教育委員会からの諮問内容について

#### [成果と課題]

第 13 期審議会では、若者同士や地域住民との交流の場を創出することや若者を受け入れる側のアプローチの方向等について、県民に向けた提案、行政機関へ向けた提言を報告書にまとめ提案した。

第 14 期審議会では、県教育委員会教育長から諮問された「人口減少下における地域コミュニティ再生のための生涯学習の推進の在り方」に関する審議を今後進めていく必要がある。

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,143 千円

#### [事業目的及び概要]

次年度以降のあおもりの未来をつくる人財の育成に関する生涯学習関連施策の方向性を検討するための基礎資料を得ることを目的として、青少年の体験活動に関する県民の実態調査を行う。

#### [事業内容及び結果]

県内の小学校 4 年生、中学校 2 年生、高等学校 2 年生、小学校 2、4、6 年生の保護者を対象にアンケート方式による調査を行い、その結果を分析し、報告書にまとめる。

○調査テーマ：「青少年の体験活動に関する県民の実態調査」

○調査対象：6,000 人(児童・生徒 3,000 人、保護者 3,000 人)

○顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱する。

○報告書：100 部を印刷し関係機関に配付するほか、ホームページでも公開する。

### [成果と課題]

今回の調査では、「青少年の体験活動」が「自己肯定感」、「道徳観・正義感」と相関関係があることがわかった。また、体験機会の十分さについての保護者の評価が、自然体験活動への参加度としつけ実施度の両方に影響を与えていることもわかった。

今後は、様々な青少年の体験活動ができるよう調査研究の成果を生涯学習関連施策・事業に生かしていく必要がある。

## 青森県社会教育委員の運営 734 千円

### [事業目的及び概要]

本県の社会教育推進体制の充実を図ることを目的として、社会教育法第 17 条に基づき青森県社会教育委員を設置し、本県社会教育の現状と振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行うことを目的として会議を運営する事業である。

### [事業内容及び結果]

#### (1) 第 33 期青森県社会教育委員

○委員：12 名（うち、専門部会委員 4 名）

○任期：2 年（H28/10/19～H30/10/18）

○第 33 期青森県社会教育委員の会議における調査研究テーマ

「人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方」

○会議の概要

第 4 回専門部会 5/31(木) 調査研究報告書(一次案)について

第 5 回専門部会 7/26(木) 調査研究報告書(二次案)について

第 5 回全体会 9/ 3(月) 調査研究報告書(最終案)について

調査研究報告書提出 10/17(水) 議長・副議長から県教育長へ提出

#### (2) 第 34 期青森県社会教育委員

○委員：8 名

○任期：2 年（H30/10/19～R2/10/18）

○第 34 期青森県社会教育委員の会議における調査研究テーマ

「人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点としての社会教育施設の在り方」

○会議等の概要

第 1 回会議 12/18(火) 議長・副議長選出、青森県社会教育委員について

第 2 回会議 2/26(火) 今後の社会教育施設の在り方について

### [成果と課題]

第 33 期では、地域における団体や住民同士のつながり及び行政と民間の関わり方の現状と課題を把握するため、県内で活発に連携・協働している 3 エリアを調査対象とし、「人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方」に関する提言をまとめ、教育長に報告した。今後、提言が社会教育関係者をはじめ、幅広く活用されるよう周知に努める必要がある。

第 34 期では、全県社会教育委員が生涯学習審議会委員を兼ねており、生涯学習審議会にて教育長から諮問された重点審議事項 2「人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点としての社会教育施設の在り方」に基づき、必要に応じて調査研究を行うこととした。

## 市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成 262 千円

### [事業目的及び概要]

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

### [事業内容及び結果]

#### (1) 市町村の社会教育行政調査

#### (2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査

#### (3) 「平成 30 年度青森県の社会教育行政」の作成配付(600 部)

### [成果と課題]

「青森県の社会教育行政」の作成にあたっては、体裁や文章表現に注意し、社会教育行政関係者が見やすく、利用しやすいように編集・校正を行った。



## 社会教育主事派遣事業 8,512 千円

### 〔事業目的及び概要〕

町村等の社会教育行政及び社会教育指導体制の充実を図ることを目的として、社会教育主事の資格を有する学校職員を町村等教育委員会に派遣する事業である。

### 〔事業内容及び結果〕

派遣先：上北地方教育・福祉事務組合 派遣者数：1名

### 〔成果と課題〕

派遣社会教育主事と事務組合任用の社会教育主事及び社会教育担当職員が連携して業務遂行に当たり、社会教育指導体制の充実が図られている。

## 社会教育主事有資格者育成派遣事業 740 千円

### 〔事業目的及び概要〕

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

### 〔事業内容及び結果〕

(1) 社会教育主事講習(国立大学法人岩手大学)への派遣

研修期間：7/17(火)～8/9(木)

派遣者数：教育事務所指導主事2名、小学校教員1名

(2) 社会教育主事講習[B](国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)への派遣

研修期間：1/21(月)～2/27(水)

派遣者数：県総合社会教育センター指導主事1名

### 〔成果と課題〕

東青教育事務所と上北教育事務所の指導主事が岩手大学での社会教育主事講習を修了し、10/1付で社会教育主事に発令された。

また、上北地区の小学校教員1名が社会教育主事有資格者となった。社会教育主事を増やすことで、今後さらなる社会教育主事体制の充実を図っていく。

## 生涯学習専門講座派遣事業 182 千円

### 〔事業目的及び概要〕

生涯学習の進行において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

### 〔事業内容及び結果〕

(1) 社会教育主事専門講座(国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)への派遣

研修期間：11/6(火)～11/9(金)

派遣者数：県総合社会教育センター社会教育主事1名、県教育委員会社会教育主事1名

(2) 地域教育力を高めるボランティアセミナー(国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)への派遣

研修期間：3/7(木)～3/8(金)

派遣者数：教育事務所社会教育主事1名

### 〔成果と課題〕

派遣された者は、他県の事例を学び情報交換することで、今後の業務に役立てることができた。

講座は、演習や事例研究が多く設定されていることから、今後も専門的教育職員を育成するため、引き続き派遣し、最新の知見を得る必要がある。

## 社会教育主事等一般研修 154 千円

### 〔事業目的及び概要〕

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

### 〔事業内容及び結果〕

研修会の開催 年2回

### 〔成果と課題〕



討議と情報交換を通じて、施策の方向性や取り組むべき重要課題、そしてこれからの社会教育の在り方と、それを担う職員に求められる資質等について学び、職員間で共通理解が図られた。

**在学青少年育成費補助事業 359 千円**

**[事業目的及び概要]**

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、東京青森県人会、青森県高等学校長協会が行う県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

**[事業内容及び結果]**

東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師として県内高校に派遣する講演会事業に対する助成。

開催日	場 所	参加生徒数	内 容
9/13(木)	県立五所川原高等学校	589 名	演題：「地球の温暖化を現地で探る」 講師：立正大学 名誉教授 高村 弘毅
9/14(金)	県立金木高等学校	126 名	演題：「シルクロードを水の文明・閼伽を西に辿る」 講師：立正大学 名誉教授 高村 弘毅
9/13(木)	県立三本木高等学校	709 名	演題：「ミクロの世界からのメッセージ」 講師：千葉大学グランドフェロー 千葉大学名誉教授 野田 公俊
9/14(金)	県立三沢高等学校	706 名	
10/30(火)	県立八戸水産高等学校	406 名	演題「モノづくり・『三つのタネ』」 講師：株式会社TCA 代表取締役 千葉 貴司
10/31(水)	県立八戸中央高等学校	119 名	

**[成果と課題]**

講師が県内出身者であり、高校生にとっては、職業観や人生観、命の大切さ、新しい分野に挑戦し続ける姿勢の大切さなどキャリア教育の一環として有益な講演会であり、今後も引き続き助成を継続していく必要がある。

**社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)**

(P60 (1)学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

**北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議開催費 118 千円**

**[事業目的及び概要]**

北海道・東北各県の生涯学習・社会教育主管課長等が一堂に会し、講話研修及び情報交換を行い、関係者の資質・能力向上、今後の社会教育行政の推進に資する。

**[事業内容及び結果]**

- 期 日 8/30(木)～8/31(金)
- 場 所 青森市(ラ・プラス青い森)
- 日 程 (1日目)研究協議  
(2日目)研究協議・情報交換

**[成果と課題]**

北海道・東北6県の生涯学習・社会教育行政の有効かつ効果的な展開を図るため、当該主管課長等が一堂に会し、研究協議及び情報交換等を実施した。テーマごとに各道県の直面する課題や現状、今後の取組について意見交換することができた。また、各道県の連携強化を図るよい機会となった。

## 第 60 回全国社会教育研究大会開催費 1,773 千円

### [事業目的及び概要]

全国の社会教育委員及び東北各県の公民館職員等社会教育関係者が一堂に会し、各地における活動状況や研究成果等について協議及び情報交換を行い、社会教育の一層の振興を図る事業である。

### [事業内容及び結果]

- 期日：10/24(水)～10/26(金)
- 場所：リンクステーションホール青森、青森国際ホテル
- 対象：都道府県・政令指定都市・市区町村の社会教育委員及び社会教育関係職員、公民館職員、社会教育関係団体、その他生涯学習・社旗教育に関心のある方
- 参加者：895名
- 内容：**【10/24(水)】**
  - ①全国社会教育委員連合理事会
  - ②都道府県・政令指定都市社会教育委員連絡協議会事務局担当者会議**【10/25(木)】**
  - ①東北社会教育委員連絡協議会理事会
  - ②全国社会教育委員連合総会
  - ③アトラクション
  - ④開会行事・表彰
  - ⑤記念対談
  - ⑥シンポジウム
  - ⑦閉会行事**【10/26(金)】**
  - ①分科会

### [成果と課題]

全国各地の社会教育委員をはじめとする社会教育関係者が一堂に会し、記念対談、シンポジウムほか5つの分科会のプログラムから、一人一人が未来を変えるために何ができるかという課題に即したテーマについて、有意義な情報や意見交換ができた。

## 総合社会教育センター

### ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー 220 千円

### [事業目的及び概要]

ボランティア関係者の資質の向上及びネットワークの構築を目的としたセミナーを開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実を目指す事業である。

### [事業内容及び結果]

- 《青森会場》 11/27(火) 県総合社会教育センター 参加者 18名
- 《弘前会場》 11/29(木) 弘前市民会館 参加者 17名
- 《八戸会場》 12/ 4(火) 八戸市総合福祉会館 参加者 16名

### ○内容

- 講義・演習 「人が集まる組織のつくり方～ボランティア活動の活性化を目指して～」  
講師 岩手県立大学 社会福祉学部社会福祉学科 コミュニティ福祉系  
准教授 菅野 道生
- 事例発表・情報交換 (青森会場) 「お助けマンクラブの活動」～市民団体だからできること～  
お助けマンクラブ 代表 松江 法子
- (弘前会場) 「住民主体による地域福祉活動(ボランティア)の取り組み」  
藤崎町社会福祉協議会 主査 成田 朋之
- (八戸会場) ～懐かしの学校「駅ナカ学校」～「駅さいぐべし！」  
駅ナカにぎわい空間実行委員会 会長 夏原 謙二

### [成果と課題]

ボランティア活動の活性化を目指して、人が集まる組織をつくるためには、ボランティアに来てほしい運営側のニーズとボランティアに来る参加者側のニーズのマッチングを意識しながら、企画・運営す

ることの必要性について具体的に学ぶことができた。

今後もボランティアに関わる関係者の資質の向上及び更なるネットワークの構築を図るために、関係機関からボランティアに係る課題や研修に対するニーズを把握し講師と密に連絡を取った上で、事業周知を行う必要がある。

### 公民館等の防災・減災教育機能強化事業(再掲)

(P93 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

### 生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)

(P93 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

## 県立図書館

県立図書館資料整備 63,047 千円

#### [事業目的及び概要]

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的として、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

#### [事業内容及び結果]

(1) 受入資料数(H30/4/1～H31/3/31)

区分	受入資料数
県立図書館(本館)	16,466 冊
市町村等協力用	4,174 冊
近代文学館	2,635 冊
合計	23,275 冊

(2) 図書館利用状況(H30/4/1～H31/3/31)

図書館利用者数	269,588 名		
近代文学館利用者数	24,689 名		
年間利用資料数	一般閲覧室	147,562 冊	※アウトリーチサービス 身障者等への配本サービス
	児童閲覧室	46,031 冊	
	オンライン貸出	5,673 冊	
	新聞未合冊等	6,317 冊	
	アウトリーチ(全体の内数)	(512 冊)	
	市町村一括(協力)貸出等	41,168 冊	
	計	246,751 冊	
年間登録者数	新規登録者数	3,118 名	※うち、アウトリーチ総登録者数を含む。
	総登録者数	21,190 名	

(3) 市町村図書館等への貸出の状況(H30/4/1～H31/3/31)

相互貸借 (県立図書館からの貸出)	県内市町村立図書館等	4,787 冊
	県外公共図書館等	676 冊
	計	5,463 冊
団体一括貸出	26,929 冊	
集団読書用図書	122 冊	

市町村立図書館等職員研修事業 245 千円

#### [事業目的及び概要]

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を図ることを目的として、初任者研修、実務研修、テーマ別研修及び提案型研修を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために青森県立図書館事業等担当者会議を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 担当者会議

ア 開催日	5/10(木)
イ 場所	県立図書館
ウ 参加者	市町村立図書館等職員 35 名
エ 内容	県立図書館と市町村立図書館等の間で行われる相互協力事業に関する説明

(2) 初任者研修①

ア 開催日	5/23(水)
イ 場所	県立図書館
ウ 対象	勤務経験が 2 年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員
エ 参加者	市町村立図書館等職員 24 名、学校図書館業務担当職員 7 名
オ 内容	一定レベルの図書館サービスを提供するための基礎的研修 「関係法規、公共図書館・学校図書館の現状と課題」

(3) 初任者研修②

ア 開催日	6/28(木)
イ 場所	県立図書館
ウ 対象	勤務経験が 2 年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員
エ 参加者	市町村立図書館等職員 26 名、学校図書館業務担当職員 4 名
オ 内容	一定レベルの図書館サービスを提供するための基礎的研修 「資料管理、児童サービスに関する講義」

(4) テーマ別研修

ア 開催日	6/13(水)
イ 場所	県立図書館
ウ 対象	市町村立図書館、公民館図書室等の職員(館長、非常勤職員等を含む)及び学校図書館の業務を担当する職員、その他希望者
エ 参加者	市町村立図書館等職員 47 名、学校図書館業務担当職員 6 名
オ 内容	テーマ「図書館サービスと著作権」
カ 講師	公益社団法人日本図書館協会 著作権委員会 委員 国立国会図書館 井上 奈智

(5) 実務研修

ア 開催日	11/22(木)
イ 場所	県立図書館
ウ 対象	市町村立図書館、公民館図書室等の職員(館長、非常勤職員等を含む)、その他希望者
エ 参加者	市町村立図書館等職員 17 名、学校図書館業務担当職員 2 名
オ 内容	テーマ「これからの図書館における高齢者サービス」
カ 講師	国立大学法人筑波大学図書館情報メディア系 教授 呑海 沙織

(6) 提案型研修

ア 開催日	11/9(金)
イ 場所	県総合社会教育センター 第 5 研修室
ウ 対象	県内図書館・公民館等のすべての職員
エ 参加者	市町村立図書館等職員 22 名
オ 内容	テーマ「関西・中部発「これが普通の図書館やねん」」
カ 講師	生駒市教育委員会事務局図書館 主査 田中 渉 名古屋市山田図書館 奉仕課長 鈴木 崇文

## [成果と課題]

青森県立図書館事業等担当者会議では、県立図書館が実施している市町村立図書館等への支援事業の活用の促進と、県立図書館と各市町村立図書館等及び各市町村立図書館等間の連携が図られた。

初任者研修では、新たに図書館に勤務することとなった市町村職員等が、図書館の理念やサービスについて理解し、各館での円滑な日常業務の遂行に寄与した。

実務研修では、市町村立図書館等から要望のあったテーマを取り上げることにより、市町村立図書館等のサービスの質の向上や、各館における取組みの見直し等、利用者サービスの向上に繋がった。

テーマ別研修では、図書館職員の資質向上のために特に重要なテーマを取り上げて実施していくことで、図書館職員に必要である継続的な研修受講の機会を設定することができた。

提案型研修では、各市町村立図書館、公民館等からの提案で研修を実施することにより、図書館職員の意識、知識、技能及び意欲の発展・向上、図書館等の振興、図書館活動の活性化に繋がった。

いずれの研修等も、各市町村立図書館等の課題や職員のニーズを踏まえた研修内容の提供とよりわかりやすい説明、意見交換の場として活用していくことが今後さらに必要である。

### 3 青少年教育施設の概要

#### (1) 少年自然の家の利用状況

平成31年3月31日現在

		梵珠少年自然の家				種差少年自然の家			
		利用団体数	比率	延利用人数	比率	利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	11	5.1%	521	3.1%	28	5.3%	1,558	4.1%
	小学校	99	46.0%	8,502	50.6%	78	14.8%	7,411	19.5%
	中学校	3	1.4%	167	1.0%	24	4.6%	1,361	3.6%
	高等学校	8	3.7%	624	3.7%	26	4.9%	1,595	4.2%
	特別支援学校	0	0.0%	0	0.0%	6	1.1%	614	1.6%
	その他の学校	2	0.9%	52	0.3%	1	0.2%	189	0.5%
	青少年団体	16	7.4%	893	5.3%	110	20.9%	5,369	14.1%
	成人・その他	15	7.0%	1,548	9.2%	72	13.7%	3,817	10.0%
主催事業・支援事業・出前講座		61	28.4%	4,479	26.7%	181	34.5%	16,149	42.4%
計		215	100%	16,786	100%	526	100%	38,063	100%
宿泊日数別	1日研修	73	34.0%	4,471	26.6%	346	65.6%	20,241	53.2%
	1泊2日	125	58.1%	10,341	61.6%	106	20.3%	8,092	21.3%
	2泊3日	15	7.0%	1,470	8.8%	50	9.6%	6,909	18.2%
	3泊4日以上	2	0.9%	504	3.0%	24	4.5%	2,821	7.3%
計		215	100%	16,786	100%	526	100%	38,063	100%
宿泊月別	4月	9	4.2%	631	3.8%	26	4.9%	1,294	3.4%
	5月	19	8.8%	1,566	9.3%	44	8.4%	3,504	9.2%
	6月	42	19.5%	3,419	20.4%	58	11.0%	5,784	15.2%
	7月	24	11.2%	2,476	14.8%	56	10.6%	4,940	13.0%
	8月	13	6.0%	1,040	6.2%	42	8.0%	3,814	10.0%
	9月	30	14.0%	2,419	14.4%	48	9.1%	4,926	12.9%
	10月	29	13.5%	2,249	13.4%	47	8.9%	3,871	10.2%
	11月	17	7.9%	888	5.3%	48	9.1%	2,469	6.5%
	12月	8	3.7%	548	3.3%	26	4.9%	1,125	3.0%
	1月	8	3.7%	587	3.5%	34	6.5%	1,705	4.5%
	2月	10	4.7%	580	3.5%	29	5.5%	1,206	3.1%
	3月	6	2.8%	383	2.3%	68	13.1%	3,425	9.0%
	計		215	100%	16,786	100%	526	100%	38,063



## (2) 青年の家(宿泊型)の概要

公立小川原湖青年の家	〒039-2402 上北郡東北町大字大浦字道の下104-6 TEL 0176-56-2393 FAX 0176-56-5042
------------	--

### ■平成31年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
友情のつどい～春～	5/11(土)～12(日)	小学生30名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/21(火) 他6回予定	一般30名	新緑の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/16(水)	一般30名	紅葉の山を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	11/9(土)～10(日)	小学生30名	ニュースポーツ体験、創作活動を通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
友情のつどい～冬～	2/8(土)～9(日)	小学生30名	冬の季節に関連した体験活動を通して、活動者相互のつながりと絆を深める。

### ■平成30年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
友情のつどい～春～	5/12(土)～13(日)	小学生34名	室内カーリング体験、レザープレスレット作りを通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる活動を行った。
自然ふれあい トレッキング～春～	5/17(木)	一般29名	新緑の奥入瀬溪流を訪ね、自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深めた。
自然ふれあい トレッキング～秋～	10/19(金)	一般26名	ポールウォーキングについて学び、小川原湖畔の自然に親しみながら参加者相互の交流と親睦を深めた。
友情のつどい～秋～	10/27(土)～28(日)	小学生42名	アルティメット体験、ハロウィンキャンドル作りを通して、友情・絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる活動を行った。
友情のつどい～冬～	2/9(土)～10(日)	小学生35名	昔遊び体験(けん玉・凧あげ)や郷土料理作りを通して、活動者相互のつながりと絆を深める活動を行った。

■平成31年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
パークゴルフ記録会 (年2回)	5月中旬 10月中旬	一般 50名	健康と生涯スポーツの必要性や重要性を認識し、又、参加者間の交流を図る
岩木山御来光・朝とり嶽きみツアー2019	8/29(木)～30(金)	一般(親子) 45名	お山参詣見学と御来光祈願を合わせた登山、嶽きみ収穫体験等が出来るツアーを実施し、同センターのPRを図る
子どもわくわく自然体験 in2019	9月下旬	小・中学生 40名	自然と向き合う様々な野外活動を体験する場を提供し、豊かな心の育成に努め、青少年の健全育成を図る
ジュニアクロスカントリー スキー大会	12/26(木)～28(土)	小・中・高校生 120名	クロスカントリースキーの競技力と普及振興を図る
雪で楽しく遊ぼうin岩木2020	1月中旬	小・中学生 50名	雪上活動の場を提供し、自然の厳しさや雄大さを学ぶ事で仲間との協調性や社会性を養い、健全育成を図る

■平成30年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
パークゴルフ記録会	5/24(木) 10/11(木)	一般 39名 一般 38名	パークゴルフの普及と参加者間の交流を深めることが出来た。
岩木山御来光・朝とり嶽きみツアー2018	9/9(日)～10日(月)	一般 54名	郷土の伝統・文化を知る事が出来、参加者の交流も深めることが出来た。
タイムスリップ！縄文時代へ行ってみよう！	9/23(日)～24(月)	小学3年生～高校生26名	三内丸山遺跡の見学、縄文体験で生活方法、自然環境を学ぶ機会を提供出来た。
第16回岩木青少年スポーツセンター ジュニアクロスカントリースキー大会	12/26(水)～28(金)	小学4年生～高校生115名	シーズン幕開けの大会で県内外の参加者の日頃の練習成果を競い合うことで普及振興を図ることが出来た。
わくわくスノーキャンプin岩木	1/12(土)～13(日)	小学4年生～大学生48名	雪上での活動を通じて外で遊ぶ楽しさ仲間との協力、交流を深めることが出来た。

## ■平成31年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
前期第一回使用団体事前研修会	4/25(木)～ 26(金)	利用団体引率指導者	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
前期第二回使用団体事前研修会	5/11(土)		
前期第三回使用団体事前研修会	6/1(土)		
後期使用団体事前研修会	8/8(木)～ 9(金)		
野山の散策「春」	4/18(木)	成人 20 名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
野山の散策「秋」	11/21(木)	成人 20 名	
野山の散策「冬」	2/13(木)	成人 20 名	
春のイベント	5/26(日)	40 名	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会とする。
夏のイベント	7/21(日)	50 名	
秋のイベント	9/21(土)	40 名	
冬のイベント	2/16(日)	100 名	
冒険半島下北 Part1～夏～	7/27(土)～ 30(火)	小学4年生以上～ 中学生 30 名	自然体験活動の実践を通して、青少年の健全育成の機会とする。
冒険半島下北 Part2～冬～	1/18(土)～ 19(日)	小学4年生以上～ 中学生 30 名	
下北自然の家「昆虫クラブ」	8/19(月)～ 20(火)	小学4年生以上～ 中学生 20 名	野山の昆虫に触れ、小さな命を考える機会とする。
黒森山登山「春」	5/18(土)	成人 40 名	新緑・紅葉時の黒森山を登山し、自然との触れ合いを深める機会を提供する
黒森山登山「秋」	10/16(水)	成人 40 名	
健康づくり「春」	4/24(水)	成人 20 名	ノルディックウォーキングやスポーツ健康食を通して、健康づくりを行う。
健康づくり「秋」	10/23(水)	成人 20 名	
ツリーイング体験	9/29(日)	幼児～大人 30 名	ツリーイングを通じた自然体験と創作活動など実施する。
体感するジオパーク「春」	6/5(水)	成人 20 名	下北各所にあるジオパークサイトを巡って歩く。
体感するジオパーク「秋」	11/6(水)	成人 20 名	
伝統体験「そばうち」	6/9(日)	12 組(40 名)	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験「そばうち」	11/10(日)	12 組(40 名)	
伝統体験「としな作り」	12/14(土)	50 名	正月用としな作りを体験する。
伝統体験「べこもち作り」	3/15(日)	40 名	べこもち作りを体験する。
家族で BBQ	8/25(日)	12 家族(40 名)	BBQ をしながら家族のふれあいを深める機会とする。
家族でキャンピング	9/7(土)～ 8(日)	12 家族(40 名)	キャンピングを通して家族のふれあいを深める機会とする。
食のイベント「X'mas」	12/22(日)	40 名	食を通じてクリスマスを楽しむ機会とする。
オートキャンプ	4 月～10 月	どなたでも	自然の家の敷地内でキャンプをする。

## ■平成30年度事業実績

事業名	期 日	参加者数	内 容
前期第一回使用団体事前研修会	4/26(木)～ 27(金)	5名	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
前期第二回使用団体事前研修会	5/12(土)	8名	
前期第三回使用団体事前研修会	6/2(土)	2名	
後期使用団体事前研修会	8/8(水)	1名	
野山の散策「芽吹き」	4/21(土)～ 22(日)	14名	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
野山の散策「春もみじ」	5/10(木)	17名	
野山の散策「紅葉」	10/25(木)	11名	
野山の散策「落葉」	11/17(土)～ 18(日)	7名	
野山の散策「迎冬」	12/13(木)	14名	
野山の散策「雪の森」	1/17(木)	17名	
野山の散策「白い足跡」	2/14(木)	16名	
バードウォッチング「囀り」	6/5(火)	17名	
バードウォッチング「北帰行」	3/14(木)	18名	
下北自然の家「昆虫クラブ」	8/17(金)～ 18(土)	9名	野生に生きる昆虫に触れることで自然に親しみ、採集を通じて小さな命を考える体験の場を提供する。
レクリエーションミーティング～新緑編～	5/27(日)	22名	四季折々の様々な自然体験活動やレクリエーション活動を通して、自然に親しむと同時にたくさんの人と触れ合う機会を提供する。
レクリエーションミーティング～盛夏編～	7/15(日)	39名	
レクリエーションミーティング～初秋編～	9/23(日)	49名	
レクリエーションミーティング～厳冬編～	2/17(日)	29名	
わんぱく Jr. パワーアップ作戦 Part①～夏～	7/28(土)～ 31(火)	26名	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との触れ合いを深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
わんぱく Jr. パワーアップ作戦 Part②～冬～	1/19(土)～ 20(日)	21名	
黒森山登山～春～	5/19(土)	43名	新緑・紅葉時の黒森山を登山し、自然との触れ合いを深める機会を提供する。
黒森山登山～秋～	10/16(火)	35名	
ツリーイング体験	9/30(日)	30名	専用の用具を用いた木登り体験活動を通して、木登りの楽しさや樹上から眺める新鮮な感動を味わう機会を提供する。
家族で野外クッキング	6/10(日)	37名	家族で野外炊事をし、親子の触れ合いを深めながら普段とは違った調理を楽しむ機会を提供する。
家族でキャンピング	9/8(土)～ 9(日)	24名	キャンプの手軽さを伝え、テントで一晩を過ごす体験を提供する機会とする。
家族でBBQ	8/26(日)	51名	正しい用具の取り扱いや、BBQの基本を学び、BBQの楽しさを家族で味わえる機会を提供する。
伝統体験「べこもち作り」	11/11(日)	70名	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験「としな作り」	12/16(日)	55名	
体感するジオパーク	11/7(水)	39名	豊かな自然環境に恵まれている下北半島をさまざまな分野・視点から取り上げ、新たな発見を提供する機会とする。
Let's Enjoy English	11/25(日)	57名	英語の歌、ダンス、英会話活動を通して、外国の文化に触れ、英語に親しむ機会を提供する。

○ 施設利用状況(主催事業を除く) 平成31年3月31日現在

小川原湖青年の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	4	1.4%	325	1.8%
	小学校	57	20.4%	4,509	24.4%
	中学校	11	3.9%	1,000	5.4%
	高等学校	22	7.9%	2,829	15.3%
	特殊支援学校	1	0.4%	312	1.7%
	その他の学校	3	1.1%	654	3.5%
	青少年団体	67	24.0%	3,830	20.7%
	成人・その他	114	40.9%	5,008	27.1%
計		279	100%	18,467	100%
宿泊日数別	1日研修	139	49.8%	5,159	27.9%
	1泊2日	107	38.4%	7,882	42.7%
	2泊3日	25	9.0%	3,480	18.8%
	3泊4日以上	8	2.9%	1,946	10.5%
	計	279	100%	18,467	100%

岩木青少年スポーツセンター

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	5	0.8%	315	1.0%
	小学校	78	12.1%	7,112	22.3%
	中学校	48	7.5%	3,902	12.2%
	高等学校	45	7.0%	4,909	15.4%
	特別支援学校	2	0.3%	54	0.2%
	その他の学校	23	3.6%	1,675	5.2%
	青少年団体	37	5.8%	2,485	7.8%
	成人・その他	405	63.0%	11,491	36.0%
計		643	100%	31,943	100%
宿泊日数別	1日研修	244	37.9%	8,846	27.7%
	1泊2日	335	52.1%	15,353	48.1%
	2泊3日	29	4.5%	3,592	11.2%
	3泊4日以上	35	5.4%	4,152	13.0%
	計	643	100%	31,943	100%

## むつ市下北自然の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	45	12.9%	1,545	15.4%
	小学校	39	11.2%	1,786	17.8%
	中学校	9	2.6%	317	3.2%
	高等学校	3	0.9%	252	2.5%
	特別支援学校	2	0.6%	54	0.5%
	その他の学校	1	0.3%	3	0.0%
	青少年団体	65	18.7%	3,273	32.7%
	成人・その他	184	52.9%	2,792	27.9%
計		348	100%	10,022	100%
宿泊日数別	1日研修	279	80.2%	4,646	46.4%
	1泊2日	51	14.7%	3,260	32.5%
	2泊3日	10	2.9%	762	7.6%
	3泊4日以上	8	2.3%	1,354	13.5%
計		348	100%	10,022	100%



[参考]平成30年度社会教育関係刊行物一覧

課・施設名	刊行物名称	発行担当G・課
生涯学習課	1 平成30年度青森県の社会教育行政	企画振興G
	2 第33期青森県社会教育委員の会議調査研究報告書「人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方に関する提言」	
	3 平成30年度生涯学習・社会教育総合調査研究事業「若者の学習・生活体験と県内定住に関する県民の意識調査報告書」	
	4 子どもの読書活動推進事業 平成30年度「あおもりの中学生・高校生による大切なあなたへ薦める青春の一冊」優秀作品集	
	5 子どもの読書活動推進事業 絵本のある子育てのすすめ「絵本でゆたかな親子の時間（第6版）」	
	6 企業向け学校教育支援取組リーフレット「企業・団体の皆さんの力を子どもたちのために!!」	
	7 あおもりで若者が集い、生き生きと活躍できる持続可能な地域社会づくり（第13期青森県生涯学習審議会報告）	
	8 今がその時！みんなでつくる「地域学校協働活動」～地域学校協働活動ハンドブック～	地域連携推進G
県立図書館	1 要覧(平成30年度版)	企画支援課
	2 青森県の図書館（平成30年度版）	
	3 青森県立図書館報（第31号、第32号、第33号）	
	4 青森県近代文学館報（第36号）	近代文学館
	5 青森県近代文学館特別展図録「平成の青森文学」	
	6 資料集 第11輯 太宰治・旧制弘高時代ノート「化学」	
県立梵珠少年自然の家	1 平成30年度要覧「ぼんじゅ」	研修課
県立種差少年自然の家	1 平成30年度要覧「たねさし」	研修課
県総合社会教育センター	1 平成30年度要覧	総務課
	2 平成30年度研究紀要第30号	教育活動支援課

## V 平成30年度生涯学習関連事業調査の結果

### 1 調査の概要

#### (1) 調査の目的

- ①今後の生涯学習施策を推進する上での参考とするため、本県の各行政機関における生涯学習関連事業の実施状況を把握し、系統的に分類整理する。
- ②関係各課・機関等が事業内容を再検討したり、部局・課が連携・協力して事業計画を立案する際に役立つ情報を提供する。
- ③県民の学習活動の一層の充実を図るため、市町村や関係団体等に対して県の生涯学習関連事業についての情報を提供する。

※照会先：知事部局各課・室・出先機関、警察本部、教育庁・教育庁出先機関 114箇所

#### (2) 事業区分について

本調査では、生涯学習に関連する事業について、次のI～Vに整理・区分した。

## I 学習機会の提供

※ 1～3は青少年を対象とする。  
4～14は広く県民一般を対象とする。

### 1 自然体験活動による学習

キャンプ、野外活動、探求活動、生態観察 等

### 3 多様な学習活動

交通安全学習、職業学習、スポーツ・レクリエーション活動、読書活動、環境学習、人権学習 等

### 2 社会体験活動による学習

ボランティア活動、職場・就業体験、勤労生産体験、文化・芸術体験、交流体験 等

### 4 職業能力の向上に関する学習

農業技術、漁業技術、情報処理、電気技術、資格取得、職業観・勤労観、転職、起業等に関する学習

### 10 スポーツ・レクリエーション活動

各種スポーツ活動、レクリエーション活動  
身体活動

### 5 健康・医療・福祉に関する学習

健康の維持・増進、医療、福祉等に関する学習

### 11 人権・男女共同参画に関する学習

人権、男女共同参画等に関する学習

### 6 子育て・家庭教育に関する学習

子育て学習、将来親になるための学習、家庭教育講座

### 12 幅広い教養を身につける学習

外国語、歴史、経済、法律、国際情勢、まちづくり  
国際理解、郷土、自然科学等に関する学習

### 7 環境・資源に関する学習

自然保護、環境保全、エネルギー等に関する学習

### 13 その他の学習

趣味・稽古ごと

### 8 安全・安心な社会生活を営むための学習

交通安全、防犯、消費生活、防災、生活環境等に関する学習

### 14 施設開放

県立施設の公開・開放による学習の場の提供

### 9 芸術・文化に関する学習

書道、音楽、美術、文学、文化財等に関する学習

## II 人財育成

### 15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

ボランティアコーディネーター、地域活動実践者、家庭教育支援者、読書活動支援者、スポーツクラブマネージャー、学校支援ボランティア、女性リーダー、青年活動リーダー、シニアリーダー等を対象とした研修会等

## III 学習情報提供・学習相談

### 16 多様なメディアによる学習情報の提供

インターネット、テレビ、ラジオ、リーフレット、情報誌等による学習情報の提供

### 17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

学習相談窓口や相談電話の設置

## IV 普及啓発イベント

### 18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体験できるイベントの開催

- ①フェスティバル、キャンペーン、シンポジウム表彰、講演
- ②コンクール、発表会、大会、競技会、展示会

## V その他

### 19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

人材情報の整備、紹介、派遣、活動の場の提供

### 21 調査・研究

生涯学習に関する調査・研究活動

### 20 民間団体・自主活動グループの育成と支援

生涯学習に関するNPO、団体、グループ等に対する助言、活動費助成、ネットワーク形成

### 22 学習プログラム等の開発

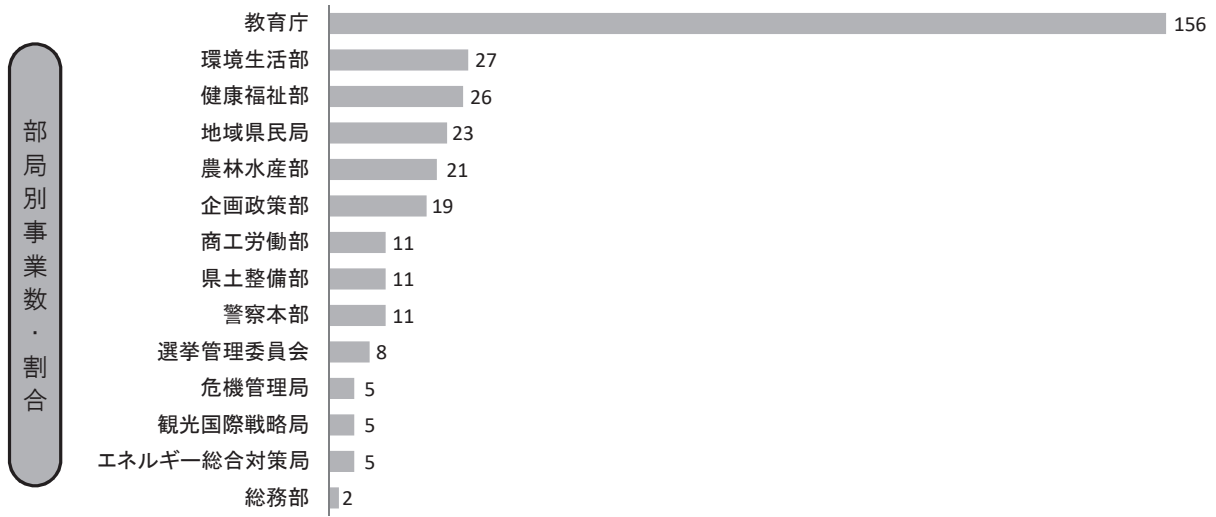
生涯学習に関する学習プログラムの開発  
教材開発

2 平成31年度中に実施予定の生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計						
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	その他				
																						指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発	
総務部	税務課			1												1								2	2	
企画政策部	企画調整課											2													2	19
	情報システム課														3		2								5	
	統計分析課															4	2								6	
	世界文化遺産登録推進室			1							1				1		3								6	
環境生活部	県民生活文化課		1	1					3			1			2		4								12	27
	青少年・男女共同参画課		1									1			1		4								7	
	環境政策課			1				2								1	1			1					6	
	環境保全課							2																	2	
健康福祉部	健康福祉政策課																				1				1	26
	がん・生活習慣病対策課					4									1										5	
	動物愛護センター		2	4	1				2		1	1		1	1		1	1							15	
	高齢福祉保険課														1		2	2							5	
商工労働部	地域産業課				1																				1	11
	産業立地推進課			2																					2	
	新産業創造課		1		1																				2	
	労政・能力開発課				6																				6	
農林水産部	農林水産政策課				1			1							4										6	21
	総合販売戦略課					1																			1	
	食の安全・安心推進課			2		2						1		2		1									8	
	構造政策課・営農大学校				1																1				1	
	りんご果樹課			1	1	1																			4	
畜産課			1																					1		
県土整備部	監理課																	1							1	11
	整備企画課		1	1																					2	
	河川砂防課			2																					2	
	都市計画課			1	1													1	1						4	
	建築住宅課			1														1							2	
危機管理局	防災危機管理課								1						1		1								3	5
	消防学校								2																2	
観光国際戦略局	誘客交流課											1													1	5
	県立美術館		1									3													4	
エネルギー総合対策局	原子力立地対策課			2				3																	5	5
	選挙管理委員会			3								1			1		3								8	8
地域県民局	東青	地域農林水産部	5																						5	23
	西北	地域健康福祉部																							0	
		地域農林水産部	2		1																				3	
	中南	地域健康福祉部													1										1	
		地域農林水産部	2		3																				5	
	上北	地域農林水産部	1		1																				2	
	下北	地域農林水産部			1																				1	
		地域健康福祉部							1						1		2								4	
三八	地域連携部		1																					1		
	地域農林水産部	1																						1		

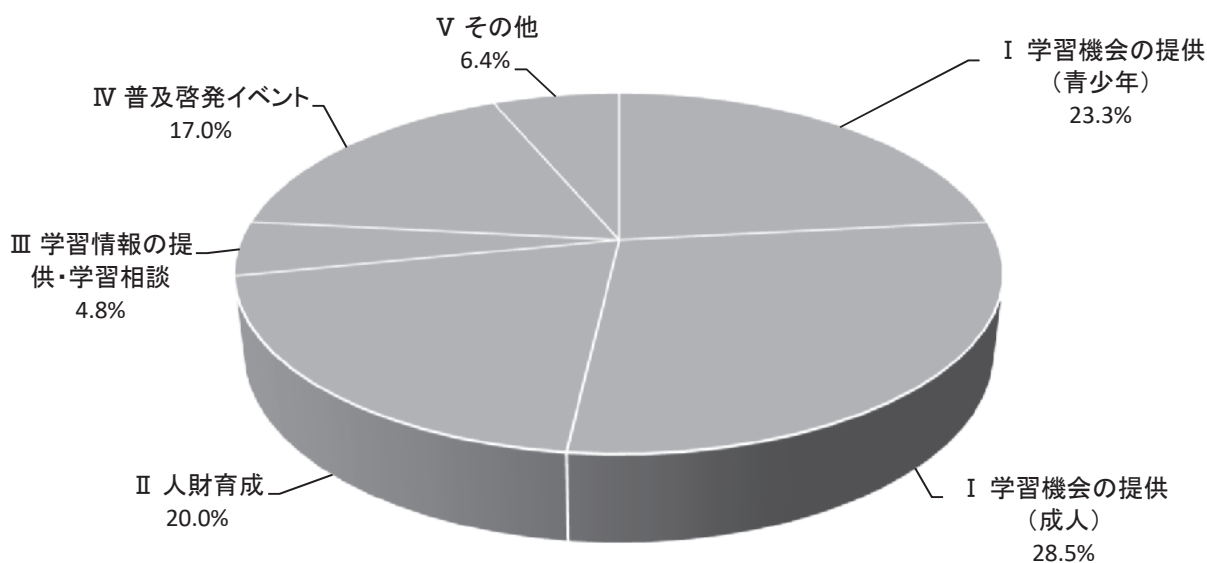
実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計				
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談	普及啓発イベント			指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
教育庁	生涯学習課		1	2			3		1			1			7			3	1	5	5		29		
	学校教育課		1																				1		
	スポーツ健康課										2				1			2					5		
	文化財保護課								7									5					12		
	県立図書館		1	1					3					1	3	2	2	9					22		
	種差少年自然の家	11		1							1			1									14		
	梵珠少年自然の家	8													3			2					13		
	総合社会教育センター		1	1	1		2							1	5	4	1	1	1	2			20		
	郷土館						2									1		4					7		
	埋蔵文化財調査センター		1	2					4			1		1									9		
	東青教育事務所														4								4		
	西北教育事務所														3								3		
	中南教育事務所														3								3		
	上北教育事務所														4								4		
下北教育事務所														5								5			
三八教育事務所														5								5			
警察本部	生活安全企画課			2											2			1					5		
	少年課														2								2		
	交通企画課							1															1		
	広報課								1														1		
	警務課			1				1															2		
		30	13	34	20	8	6	10	10	20	4	1	10	1	4	66	13	3	56	4	11	6	0	330	



## (2) 事業別分類

区分	番号	事業内容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	30	77	23.3%
		2 社会体験活動による学習	13		
		3 多様な学習活動	34		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	20	94	28.5%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	8		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	6		
		7 環境・資源に関する学習	10		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	10		
		9 芸術・文化に関する学習	20		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	4		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	1		
		12 幅広い教養を身につける学習	10		
		13 その他の学習	1		
		14 施設開放	4		
II 人財育成	15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	66	66	20.0%	
III 学習情報の提供 ・学習相談	16 多様なメディアによる学習情報の提供	13	16	4.8%	
	17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	3			
IV 普及啓発イベント	18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	56	56	17.0%	
V その他	19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	4	21	6.4%	
	20 民間団体・自主活動グループの育成と支援	11			
	21 調査・研究	6			
	22 学習プログラム等の開発	0			
合 計			330	330	100.0%

項目別の事業数・割合





### (3) 事業一覧（平成31年度予定）

#### ①青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	東青地域県民局 地域農林水産部	きのこ栽培教室	緑の少年団を対象に、しいたけの植菌体験	4
2	東青地域県民局 地域農林水産部	親子木工教室（住宅デー）	親子を対象に、スギ材を使った木工作品の作成	7
3	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	緑の少年団を対象に、スギ材を使った木工作品の作成	7
4	東青地域県民局 地域農林水産部	東青地区の緑の少年団交流集会 （グリーンジャンボリー）	緑の少年団の交流を図るとともに、森林の公益的機能や自然環境等への理解を深めるため、森林環境教室を実施	9
5	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	緑の少年団を対象に、スギ材を使った木工作品の作成	11
6	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室（きのこ教室）	管内緑の少年団を対象に、しいたけの植菌体験、仮伏作業の見学	4
7	西北地域県民局 地域農林水産部	西北地区緑の少年団交流会 （グリーンジャンボリー）	管内緑の少年団を対象に、森林体験、木工教室を実施	7
8	中南地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	管内小学生を対象とするスギ材を使って行う木工教室	7
9	中南地域県民局 地域農林水産部	中南地区の緑の少年団活動	管内緑の少年団を対象とする自然環境等への理解を深めるための森林環境教室等	8
10	上北地域県民局 地域農林水産部	上北地域緑の少年団交流会 グリーンジャンボリー	緑の少年団を対象に森林全般に関する啓発活動を実施	7～8
11	三八地域県民局 地域農林水産部	三八地区緑の少年団 グリーンジャンボリー	野外レク、自然観察、木工体験等	7
12	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプ夏 ～ひとりでできるぞ！～	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
13	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプ冬 ～ひとりでできるぞ！～	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
14	教育庁 梵珠少年自然の家	夏の7days キャンプ～種差から梵珠へ 自転車と登山で移動する160km真夏のチャレンジ！～	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
15	教育庁 梵珠少年自然の家	年長すくすくキャンプ～キッズの大冒険～	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
16	教育庁 梵珠少年自然の家	ぼんじゅ冬キャンプ～冬山ハイキングを楽しもう～	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
17	教育庁 梵珠少年自然の家	春を楽しむサン day～春の息吹を五感で感じよう～	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
18	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリーキャンプ 家族 day 野外炊事！～ダッチオープンに挑戦してみませんか～	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
19	教育庁 梵珠少年自然の家	冬にとびだそう～親子で白銀の世界へ～	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
20	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「春を感じて」	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
21	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「エンジョイ！海遊び」	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
22	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「エンジョイ！海遊び」	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
23	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
24	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「わくわくどきどきウインターキャンプ」	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
25	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「秋を感じて」	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
26	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「冬の季節を感じて」	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
27	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「エンジョイ！雪遊び」	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
28	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「エンジョイ！雪遊び」	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
29	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「こども大作戦」①	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
30	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド 「こども大作戦」②	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	

## ②青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 県民生活文化課	ふるさとが誘う文化芸術魅力活性化事業（ふるさとを愛する心を育む芸術体験の実施）	ふるさとを愛する人材を育成するため、小中学生を対象に、東京藝術大学との連携による地域の素材を活かした「芸術体験プログラム」を実施	10～3
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む地域との絆づくり事業	子どもたちと地域社会との関係づくりを支援するための、地域資源を活用した交流体験活動	通年
3	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	随時
4	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験（適応指導教室）	適応指導教室通所者による職場・職業体験	随時
5	商工労働部 新産業創造課	創造する産業人財育成事業費	将来の産業振興を担うものづくり人財を育成するため、少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、科学の夢絵画展、サイエンス体験教室等を開催	通年
6	県土整備部 整備企画課	インターンシップ（県土整備部、建設系企業）	土木系学生（高専・大学生）を対象にインターンシップを通じたキャリア教育支援を実施	8～9
7	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業（鑑賞サポーターの配置・育成）	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ（鑑賞サポーター等）を育成	通年
8	三八地域県民局 地域連携部	ものづくりのまちの「仕事」と「暮らし」発信事業	地元高校生による企業の魅力や地元就職のメリットの調査・発信のため、勉強会や成果発表会を開催	7,2
9	教育庁 学校教育課	仕事力養成推進事業	インターンシップに係る実習先との通信費、記録集作成費、事前指導のための講師謝金・旅費を支援	通年
10	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
11	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップ等の受入	随時
12	教育庁 総合社会教育センター	青森で生きる未来人財育成事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
13	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高大生を対象とした職場体験・就業体験	随時

## ③青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催	随時
2	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文体感世界遺産講座	北海道・北東北の縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	4～12
3	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	5～3
4	環境生活部 環境政策課	環境出前講座実施事業	NPO法人と地域の人財による児童向け環境出前講座	5～12
5	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介・職業学習	中高生を対象とした職業学習	随時
6	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小学生を対象とした動物に関する学習	7,8
7	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをおとした動物愛護及び適正飼養の普及啓発（主に児童を対象）	随時
8	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	特別支援学校を対象とした動物ふれあい（動物介在）活動	随時
9	商工労働部 産業立地推進課	女性マーケティング人財育成事業	県内食品製造業の従業員を対象とし、首都圏等における女性マーケティング手法を習得するための人財育成プログラム等を実施	5～2

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
10	商工労働部 産業立地推進課	次世代を担うものづくり人材等 育成事業（企業個別ニーズ対応 型研修分）	4つの成長分野ごとに整理された様々な研修メ ニューを体系的に受講することができるオー ダーメイド型研修を提供	6～3
11	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業 （農業高校での食農体験）	農業高校の生徒が講師となり、園児・児童を 対象とした農作業体験等を実施	5～2
12	農林水産部 食の安・・安心推進課	みんながつながる食育推進事業 （児童対象の調理指導）	小・中学校にプロの料理人を派遣し、調理実 習を実施	通年
13	農林水産部 りんご果樹課	健康果実・青森りんごファンづ くり強化事業	県内での「いいりんごの日」健康イベントや 出前授業等の開催	6～1
14	農林水産部 畜産課	畜産の担い手・労働力確保対策 事業（畜産施設見学会の開催）	畜産業の魅力紹介、理解醸成を目的として、 県内の小中学生を対象とした畜産施設見学会 を開催	6～10
15	県土整備部 整備企画課	「Aomoriインフラアカデミー」推 進事業	土木系人材の確保・育成を目的として、イン フラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用し たインフラ教育の実施	通年
16	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害 の防止に関する知識の普及及び防災意識の向 上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	7
17	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危 険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及 び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学 生を対象に開催	12
18	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成へ の意識をはぐくむことを目的に、景観の専門 家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関 する学習を実施	6～2
19	県土整備部 建築住宅課	リビングリテラシー波及促進事 業	住教育の充実と住生活に関する学習支援の提 供	通年
20	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 （でんきの出前教室）	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対す る理解を図り、本県の電力事情やエネルギー 情勢等に関する児童の学習活動に役立てるた め、電気の出前教室を開催（対象：県内小学 校4～6年生）	通年
21	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 （電気・エネルギー親子体験学習 会、でんきの学習会）	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・ 電気に関する実験等を通じて、次代を担う若 年層の電気・エネルギーに対する理解促進を 図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等 に関する児童の学習活動に役立てるため、児 童とその保護者を対象に電気・エネルギー親 子体験学習会、でんきの学習会を開催	通年
22	選挙管理委員会	明るい選挙啓発ポスターコン クール	県内の小中高校生を対象に、明るい選挙を呼 びかけるポスター作品を募集し、審査・表彰 のうえ、作品展を開催	4～2
23	選挙管理委員会	選挙出前講座	県内高等学校等において、選挙の大切さや投 票の仕組み等の講話を行い、模擬投票を体験 してもらう講座を開催	通年
24	選挙管理委員会	高校生模擬議会	県内高等学校3校において、青森県の活性化に 係るグループワークを実施。各高校の代表グ ループに一堂に集まっただき、県議会議員 へ意見発表を行う模擬議会を開催	4～2
25	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯 講習	4～7
26	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	小学生の危険回避能力向上のための地域安全 マップづくり教室	9
27	警察本部 警務課	命の大切さを学ぶ教室	規範意識の高揚を目的とし、中高生・大学生 を対象とした、犯罪被害者遺族の講演等を実 施	4～12
28	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を 担う高校生育成事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
29	教育庁 生涯学習課	障害者の生涯学習支援事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
30	教育庁 県立図書館	図書館実習	図書館法施行規則で定める図書館実習の受入	随時
31	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム 推進事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	



No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
32	教育庁 種差少年自然の家	親子で学ぶ防災キャンプ「親子の絆」～防災キャンプ～	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
33	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう!	小中学生とその保護者を対象とした、遺跡での発掘調査体験と出土品の整理・研究体験	7
34	教育庁 埋蔵文化財調査センター	学校支援事業	授業支援や学校・学年・学級単位での遺跡見学・遺物解説等	随時

#### ④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生・専門学校生を対象とした、職業体験	随時
2	商工労働部 地域産業課	起業家育成研修	創業・起業に関心のある方等を対象に、ビジネスプラン作成等の起業準備に係る研修を開催	6～9
3	商工労働部 新産業創造課	知的財産総合活用促進事業費	県内中小企業や教育機関等に対する知的財産の普及啓発とその活用推進に向けた取組を支援	通年
4	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	通年
5	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の態様に応じた多様な委託訓練	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	通年
6	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る	通年
7	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業(障害者雇用促進加速化事業のメニュー)	障害者を雇用しようとする事業所で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図る	通年
8	商工労働部 労政・能力開発課	勤労女性講座の開催	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法等に基づく制度の趣旨を周知し、勤労女性の福祉を推進を図る	11
9	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、労働問題全般について解説することにより、労使関係の正常化・安定化を図る	11
10	農林水産部 農林水産政策課	労働力不足に対応した先端農業技術導入推進事業	農業の労働力不足を克服するため、先端農業技術に関する有効性の現地実証や展示会、セミナーの開催	通年
11	農林水産部 営農大学校	地域就農チャレンジ支援事業	新規就農を目指す社会人を対象に、先進農家等における実地研修、営農大学校における定期的な講義・栽培研修等を実施 また、新規就農者を対象に、講義・栽培研修を実施	5～2
12	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご輸出販売力強化事業(りんご果樹課分)	高品質りんごの輸出を推進するための生産者の海外市場調査や輸出拡大生産者大会の開催、ベトナム向け輸出りんごの植物検疫措置の緩和に向けた調査研究等を通じて、産地の輸出体制を強化し、青森りんごの更なる輸出拡大を図る	通年
13	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者(県、市町村)、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図るため研修を実施	未定
14	西北地域県民局 地域農林水産部	ニューファーマーズカレッジ	新規就農者等の営農技術及び経営管理手法等の習得及び向上を支援する研修会を開催	6～3
15	中南地域県民局 地域農林水産部	冬期農業基礎講座	新規就農者を対象とする農業技術及び経営等に関する研修	12, 1
16	中南地域県民局 地域農林水産部	女性起業セミナー	女性農業者を対象とする加工技術及び商品開発に関する研修	7, 2
17	中南地域県民局 地域農林水産部	ミニトマトの自動かん水装置の工作教室	自動かん水装置の設置を自力施工できる生産者を育成する研修	12
18	上北地域県民局 地域農林水産部	ヤングファーマーズセミナー	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する研修会	5～1
19	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地域新規就農者「農業力」向上事業	スマート農業等に関する技術習得や実践を通じた販売力の向上等により下北地域の農業を担う人財を育成	通年
20	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	

⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	がんピア・サポーター活動報告会	一般県民に対し、がんピア・サポーターの存在を広く周知するとともに、がんとの共生について広く伝えることを目的とした講演会を実施	2
2	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎についての正しい知識や最新情報等の講演	7
3	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	「健やかレディーが未来を変える」健やか力向上セミナー	生命保険外交員等を対象に、健康情報を適切に活用する資質の向上と、県民への普及の担い手としての育成を目的とした研修会を開催	4～10
4	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	農業女子・漁業女子健やか力向上セミナー	農協、漁協の女性部と連携し、健康づくりの意識啓発を図るため、健康講話、ミニ健康診断、健やかレシピ試食会、運動体験を内容としたセミナーを開催	8～12
5	農林水産部 総合販売戦略課	出前トーク（おいしく減塩！青森県の健康「だし活」）	県産だしを活用して、おいしく減塩を進める「だし活」を普及啓発	通年
6	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業（あおもり食育サポーターの活動支援）	地域において食育活動を実施している「あおもり食育サポーター」の活動を促進し、県民への食生活改善指導、食育情報の提供などによる食育の啓発を実施	通年
7	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業（自炊塾の開催）	自炊できる若者を育成するための食育講座、調理実演の実施	6～12
8	農林水産部 りんご果樹課	健康果実・青森りんごファンづくり強化事業	県内での「いいりんごの日」健康イベントや出前授業等の開催	6～1

⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ（お父さん応援セミナー）	子育てに関わる男性対象のセミナー。男性が元気になる家族コミュニケーションをワークショップ形式で学習	8
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業『家庭教育応援フェスタの開催』	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業『祖父母向け孫育て研修会の開催』	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
4	教育庁 生涯学習課	特別支援学校における家庭教育支援事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
5	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援動画制作普及事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
6	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育応援隊養成講座	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	

⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 環境政策課	環境活動推進事業（こどもエコクラブサポーター研修等の開催）	地域で環境活動を行うこどもエコクラブの交流会の実施	7～10
2	環境生活部 環境政策課	子育て世帯のエコ活応援事業（エコ活サロンの開催）	子育て世代を対象に、家庭でできる環境に優しい取組を節約効果を交えて学ぶ学習会を開催	6～10
3	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催	6
4	環境生活部 環境保全課	生活排水対策推進事業（生活排水対策講習会開催）	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実践する必要があることから、講習会を開催し啓発活動を実施	9～11
5	農林水産部 農林水産政策課	未来へつなげる水資源保全活動推進事業	豊かな水資源を将来にわたって保全する活動を広げるため、新たな活動実践者等による活動の拡大促進や、活動事例の発表を行うフォーラムの開催	6～12

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
6	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会 【市町村開催】)	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年
7	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会 【立地地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	通年
8	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催	通年
9	教育庁 郷土館	教育普及事業（自然観察会）	本県の山野草、地質・鉱物などを実地において観察・解説	6, 10
10	教育庁 郷土館	教育普及事業（街かど探検）	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地において観察・解説	9, 10

### ⑧安全安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座を開催	5～10
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図るため、悪質商法被害に遭いやすい若者や高齢者に接する機会の多い方を対象にした研修会を開催	通年
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パネル、反射材体験用品（暗幕テント等）の貸出	通年
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年
6	危機管理局 防災危機管理課	自主防災活動促進事業	自主防災組織新規設立または既存組織のスキルアップに資する講演会や演習等の実施	未定
7	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開放	地震体験、消火体験、煙避難体験、119番通報体験等を通じた防災学習	通年
8	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	夏休み期間中に、楽しみながら防災について学ぶ「夏休み防災チャレンジday」を開催	7～8
9	警察本部 交通企画課	シルバー交通安全サポート事業	高齢運転者の交通事故防止のため、安全運転サポート車に関する情報発信や試乗体験を行う交通安全教室を開催	6～10
10	警察本部 警務課	犯罪被害者等支援県民フォーラム	県民に犯罪被害者支援の必要性を周知するため、犯罪被害者遺族の講演等を実施	11

### ⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム（青森開催）	北海道・北東北の縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	3
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (アート体験促進プログラム)	当館コレクションを中心とした美術や美術館を身近に感じてもらうための簡易なアート体験ができるワークショップイベント等を開催	8～12
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、美術に親しむ習慣を身につけてもらう足がかりとして、定期的にワークショップ等を開催	5～2
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 (一般プログラム)	美術への興味関心を高め、積極的な美術館利用を促すための講演会等を開催	通年



No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
5	警察本部 広報課	第35回東北北部三県警察音楽隊 演奏会	芸術・文化に関する学習（音楽） 青森・岩手・秋田の三県警察音楽隊による演 奏会	12
6	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡普及啓発事業（さ んまる縄文体験・縄文学講座）	発掘調査の成果などから考えられる当時のも のづくりを中心とした生活の一部を体験	5～11
7	教育庁 文化財保護課	さんまる発掘体験	発掘作業体験を通して、作業の醍醐味や面白 さを体感してもらい、埋蔵文化財に対する興 味関心を高めるとともに三内丸山遺跡の理解 浸透を図る	8
8	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開することにより、 遺跡への理解を深めてもらう	7～9
9	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡現地説明会	秋に実施される縄文大祭典で、発掘現場にお いて調査成果を説明することにより、遺跡へ の理解を深めてもらう	9
10	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成果や特別 研究推進事業の研究成果を発表	3
11	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージア ムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人のこ ころコーナー」に展示されている出土遺物に ついて解説	通年
12	教育庁 文化財保護課	ギャラリートーク	企画展示室等の展示を活用して、詳しく解説	5～11
13	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「あ おもりの中学生・高校生による 『大切なあなたへ薦める青春の一 冊』」	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
14	教育庁 県立図書館	特別展文学講座	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
15	教育庁 県立図書館	日曜講座	文学館職員が行う、企画展・特別展等の内容 に即した講座（年3回）	5, 9, 11
16	教育庁 県立図書館	朗読会	文学館解説員による、青森県を代表する13人 の作家の紹介とその作品の朗読会（年6回）	5～11 ※7月を 除く
17	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し写真パネルと出 土遺物を展示	6～10
18	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報告 会	県内で行われた発掘調査の成果を県民に公開 及び出土遺物の展示	12
19	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張・連携展示	当所が所蔵する県内各地の発掘調査写真や出 土遺物を活用・展示し、地域の遺跡を理解し てもらう	随時
20	教育庁 埋蔵文化財調査センター	普及事業	当所所蔵の遺物等を活用・展示するとともに、 ワークショップなどを通じて埋蔵文化財を理 解してもらう	随時

#### ⑩スポーツ・レクリエーション活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	障がい者支援施設を対象とした動物ふれあい （動物介在）活動	随時
2	教育庁 スポーツ健康課	笑顔でおやこ体操教室	総合型地域スポーツクラブへ、園児とその保 護者がスキップを図りながら楽しく運動 する親子体操教室の実施を委託し、家庭での 運動習慣を定着させる	9～1
3	教育庁 スポーツ健康課	学生による高齢者とのスポレク 交流会	地域の老人クラブ等にスポーツ・健康系の学 科で学ぶ大学生が出向き、スポーツ・レクリ エーション等を通して健康づくりをアドバイ スする異世代交流会を実施する。また、終了 後も継続的に運動に取り組めるよう、学生が リーフレットを作成し、参加者に配付	10～12
4	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	

### ⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	「地域女性リーダーコース」及び「働く女性リーダーコース」の開催	7～11

### ⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 企画調整課	持続可能な青森県をめざすSDGs推進事業	SDGsセミナー・ワークショップの開催等を通じ、多様な主体のSDGsの理解促進、普及啓発を進める	未定
2	企画政策部 企画調整課	地方分権改革普及事業（講義）	地方分権改革等に関する理解を深めるため、各種研修会や集会において講義を実施	通年
3	環境生活部 県民生活文化課	出前トーク（青森県の歴史について）	県史編さん事業の成果に基づき、青森県の歴史に関するトピックを紹介（随時実施）	通年
4	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発（主に高齢者を対象）	随時
5	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業（地域の特色を生かした食育啓発イベント等の開催）	県民局単位で地域の特色を生かした農作業体験会や食育啓発イベントを実施	7～1
6	観光国際戦略局 誘客交流課	三沢基地内大学県民就学推進補助	国際性豊かで本県の発展に貢献する有益な人材の確保を図るため、三沢基地内大学への県民就学を推進	通年
7	選挙管理委員会	明るい選挙出前講座推進事業	各市町村等において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師等の人材の派遣及びそれに伴う支援を実施	通年
8	教育庁 生涯学習課	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
9	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
10	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出前講座・講師派遣	各団体からの要望を踏まえたテーマで、埋蔵文化財、発掘調査、考古学、歴史等に関する講座を開催	随時

### ⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	教育庁 種差少年自然の家	在学少年指導者研修会	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	

### ⑭施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・解放による学習の場の提供	通年
2	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を開催	5～3
3	教育庁 県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内とするが、幼児、児童対象の場合は、希望があれば読み聞かせも実施	通年
4	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設利用・公開	一般見学、職員による施設公開	随時

⑮社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 情報システム課	「ICTサポーター」による障がい者・高齢者へのICT機器活用講座	視覚・聴覚障がい者及び高齢者にタブレット端末の利活用方法を教習する人財のスキルアップを図るため、当該人財をインストラクターとしたICT機器活用講座を実施	通年
2	企画政策部 情報システム課	官民データ利活用メンター育成講座	官民データの利活用に係る取組を企画・立案・運営できる中核人財を育成するための講座を開催	9～10
3	企画政策部 情報システム課	緊急時情報案内人育成講座	県民を対象に、緊急時に必要な情報を入手し、自分の情報で周囲を支えることができる人財を育成するための講習会等を開催	通年
4	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文遺跡群受入態勢研修会	北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録後の保全・活用を促進するため、受入態勢の構築について学ぶ研修会を開催	3
5	環境生活部 県民生活文化課	高齢運転者交通事故防止推進セミナー	高齢運転者の交通事故防止に向け、高齢者と接する活動を行っている団体の関係者等を対象としたセミナーを開催	7
6	環境生活部 県民生活文化課	自立・持続する社会貢献促進事業	県民の社会貢献活動に対する気運醸成や活性化を図るため、プロボノ活動の普及啓発に係るセミナー等を開催	5～1
7	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県青少年健全育成推進員及び命を大切にすることを育む声かけリーダー研修会	各地域の推進員及び声かけリーダーを対象にした研修会	5～6
8	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	青森県がんピア・サポート研修会	がんになっても暮らしやすい社会をつくるために、がん体験者等が、がん患者やその家族等に対する支援する力を見につけることを目的とした研修会を実施	6～2
9	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修	ボランティア育成のための研修	随時
10	農林水産部 農林水産政策課	地域農業を支える普及活動推進事業費	労働力不足や米政策の見直し等に対応するため、スマート農業や高収益作物の導入、農業経営改善、女性の経営参画を推進	5～2
11	農林水産部 農林水産政策課	農業女子確保育成事業	若手女性農業者の人材を確保・育成していくため、女性の就農しやすい環境づくりと、女性農業者のスキルアップを支援	5～2
12	農林水産部 農林水産政策課	女性起業育成・フォローアップ事業	本格的な起業を目指す農山漁村女性に対して、新商品開発や機器整備を支援するほか、事業拡大を目指す女性起業をフォローアップ	5～2
13	農林水産部 農林水産政策課	農福連携の推進体制強化事業	農業分野における障がい者就労の拡大と持続に向け、求人、求職情報を共有する仕組みづくりと、障がい者の働きやすい環境づくりを推進	5～2
14	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業（青森県食育指導者研修会の開催）	指導能力の向上を図るための食育指導者等を対象とした研修会を開催	1
15	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業（野菜で健康大作戦研修会の開催）	野菜摂取の啓発を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	8～11
16	危機管理局 防災危機管理課	防災ボランティアコーディネーター連携研修会	災害ボランティアセンターの実態や諸課題、ボランティアセンターの重要性等について学ぶとともに、災害ボランティアとしての活躍が期待される関係団体との平時からのつながりを強化し、災害時における円滑なボランティア活動が展開できる体制の構築を目指すための研修会	1
17	選挙管理委員会	ヤングフォーラム	10代後半から20代の大学生等を対象に、グループワーク等を中心とした研修会を開催し、若者の政治や選挙等に対する意識の向上や地域への参加意欲の高揚等を図る	9
18	中南地域県民局 地域健康福祉部	中南地方保健協力員連絡研修会	保健協力員活動の活性化と地域住民の健康づくりの推進を図るための研修会の開催	8
19	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ（支援者支援セミナー）	多様な機関の支援者同士で、事例検討を通して、知恵を出し合い、家族の力を引き出す支援のコツを学習	8
20	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	「子供・女性110番の家」等に対する見守りスキルアップ研修会	11
21	警察本部 生活安全企画課	安全・安心防犯力向上対策事業	小学生の危険回避能力向上のための指導者対象講習会	6

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
22	警察本部 少年課	青少年の安全・安心なネット 利用環境づくり推進事業	少年、保護者等にネット利用に係る犯罪被害 等の現状を伝え、ネットに関するモラルやリテ ラシーの向上を図るとともに社会全体の関心 を高める	7
23	警察本部 少年課	少年非行防止 JUMP チーム 大会	「少年非行防止 JUMP チーム」員やボラン ティア等が一堂に会し、少年非行や規範意識 に対する問題意識を共有し、地域や学校での 各種活動の活性化を図る	11
24	教育庁 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブマネ ジャー養成講習会	地域住民が日常的にスポーツ活動を行うこと ができる生涯スポーツ社会の実現に向け、地 域のスポーツ振興ならびに総合型地域スポー ツクラブの育成推進の核となる人材の育成	9
25	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子 どもの読書活動推進大会の開催」	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
26	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業『地 域学校協働活動推進員等研修』	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
27	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事 業「読み聞かせの大切さを伝え る『親子ふれあい読書アドバイザー』の養成」	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
28	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
29	教育庁 生涯学習課	社会教育主事派遣事業	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
30	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
31	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣 事業	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
32	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利用案内について、 図書館ボランティアを行うための事前研修	3
33	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
34	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問し、 担当職員やボランティアを対象として、学校 図書館改善のためのアドバイスや研修会を実 施	通年
35	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI!創造塾	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
36	教育庁 総合社会教育センター	大学生とカタル!キャリアサ ポート形成事業	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
37	教育庁 総合社会教育センター	地域の今と未来をつなぐ教育支 援活動コーディネーター等研修	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
38	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研 修講座	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
39	教育庁 総合社会教育センター	公民館パワーアップ講座	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
40	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ボランティア入門セミ ナー	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
41	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ボランティア実践セミ ナー	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
42	教育庁 梵珠少年自然の家	指導者養成～ぼんじゅ出前講座 ～	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
43	教育庁 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員 等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、 放課後の子どもの安全な居場所づくりのため の講演及び実技研修	6, 9
44	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修 会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演 及び実技研修	9
45	教育庁 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育関係職 員研修会	管内生涯学習・社会教育担当者及び社会教育 委員、公民館運営審議会委員の資質向上を 図る講演及び演習	7
46	教育庁 東青教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成 講座	地域学校協働活動推進員等を養成するための 講義、演習	未定
47	教育庁 西北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導者 等研修会	放課後子ども総合プラン事業関係者の資質 向上を図る。前・後期の2回実施	6, 10
48	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修 会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質 の向上を図るための研修	6



No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
49	教育庁 西北教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動推進員の養成及び関係者の資質向上。また、今後の地域と学校の連携・協働について理解の促進	9
50	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	未定
51	教育庁 中南教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講演や実技などの具体的な研修	7, 9
52	教育庁 中南教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動推進員の養成及び関係者の資質向上	7
53	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会（前期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・実技「すぐに活用できるレクリエーション」	6
54	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会（後期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・演習「危機管理に関する講義・実習」	10
55	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	スポーツ推進委員への講義及び実技研修講義「未定」 実技「未定」	6
56	教育庁 上北教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動推進員の養成及び関係者の資質向上	9
57	教育庁 下北教育事務所	管内市町村生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議（第1・2回）	管内の社会教育行政等について円滑な推進を図るための協議会	5, 2
58	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員対象の講義及び実技研修	6
59	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会（前期・後期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講義や実技等の具体的な研修	6, 10
60	教育庁 下北教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動推進員の養成及び関係者の資質向上	8
61	教育庁 下北教育事務所	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	キャリア教育推進のため、地元企業と学校のネットワーク会議の開催や模擬授業（ユメココ教室）等の実施	5～11
62	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	5
63	教育庁 三八教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会（前・後期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	5, 10
64	教育庁 三八教育事務所	地域学校協働活動推進員養成講座	地域学校協働活動推進員の養成及び関係者の資質向上	9
65	教育庁 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研修会	管内市町村の文化財保護担当者の資質向上を図る研修	6
66	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	10

#### ⑩多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	総務部 税務課	租税教育用リーフレット「私たちの生活と税金」の発行	高等学校生徒用テキスト「私たちの生活と税金」を作成し、県内の高等学校に配付	7
2	企画政策部 統計分析課	統計ポータルサイト「統計データランド」の運用	統計情報の全庁的なデータベースを構築し、県のホームページから提供	通年
3	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	2
4	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11
5	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7
6	環境生活部 環境政策課	北東北三県環境教育教材作成配布事業	北東北三県共同による小学校向け環境教育教材の配布	7
7	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や主要紙（新聞）データベースなどによる情報提供	通年
8	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6, 10, 2

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
9	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
10	教育庁 総合社会教育センター	視聴覚ライブラリー運営事業	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
11	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
12	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	
13	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料を知るための冊子を作成	11

### ⑰学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	教育庁 県立図書館	レファレンス(学習・調査・研究等支援)業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスを実施	通年
2	教育庁 県立図書館	本の杜のレストラン(パスファインダー)	様々な話題を取り上げ、資料や情報を探す参考となるパンフレットの作成とインターネット公開	通年
3	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	(「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載)	

### ⑱学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	企画政策部 情報システム課	ユビキタス出前授業～ユビキタス?君なら何する?～	小学生を対象に、ユビキタスネット社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを開催	7
2	企画政策部 情報システム課	「ICTを賢く使う」体験創造フェア	より多くの県民がICTの利活用が便利であるという「気付き」から、「知識・安心」を身に付け、「行動」へと繋げることを目的とし、生活や仕事などを便利にするような最新のICTの展示や模擬体験するためのフェアを開催	10
3	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11
4	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7
5	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	あおもりJOMONフェスタ	世界遺産登録をめざす北海道・北東北の縄文遺跡群の多様な魅力や価値を伝えるイベントを開催	6～7
6	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	さんまるJOMONの日	三内丸山遺跡を会場に、縄文の価値や魅力、世界遺産登録をめざす意義に触れ、親しみ、理解を深めるプログラムを実施	9
7	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	県内縄文遺跡群を舞台とした来訪促進企画の展開	北海道・北東北の縄文遺跡群の保存・活用の推進のため、地元住民に遺跡に足を運んでもらい、遺跡の良さを理解してもらうためのインセンティブを含んだイベントを実施	8～9
8	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例に定める秋の旬間(10/11～10/20)に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	10
9	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園)を開催	第一次審査5, 最終審査会8
10	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催	9～11
11	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、県民の創作活動の促進と鑑賞の場として開催される青森県美術展覧会を支援	10
12	環境生活部 青少年・男女共同参画課	男女共同参画フェスティバル2019	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会や展示等の開催	11



No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
13	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切にすることを育む県民運動推進フォーラム	命を大切にすることを育む県民運動を推進するためのフォーラムの開催	12
14	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9
15	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若者地域支援フォーラム	困難を抱える子ども・若者支援に係る普及・啓発を目的としたフォーラムの開催	11～12
16	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成促進事業（地域における環境活動ネットワーク形成促進）	環境団体と事業者・大学等とのネットワークづくりを強化することを目的としたシンポジウムを開催	10～11
17	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいフェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	5, 9
18	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭（ねんりんピック）参加事業	全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手等を派遣	11
19	健康福祉部 高齢福祉保険課	あおもりシニアフェスティバル開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化活動などの祭典として、高齢者の健康増進・世代間交流の促進を目的にイベントを開催	9
20	農林水産部 食の安全・安心推進課	みんながつながる食育推進事業（あおもり食育推進大会の開催）	食育活動の推進を図るため、食育啓発事例の報告会、有識者の講演、食育ワークショップ等を開催	2
21	県土整備部 監理課	建設業カーニバル	建設業に関する公開講座や、工作体験教室等による普及啓発	9
22	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観法・景観条例で6月1日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環として実施	6
23	県土整備部 建築住宅課	リビングリテラシー波及促進事業	住教育の充実と住生活に関する学習支援の提供	通年
24	危機管理局 防災危機管理課	防災啓発研修	広く一般県民を対象とし、防災・危機管理意識の高揚及び防災ボランティアの育成を図るための研修会	9
25	選挙管理委員会	市町村推協会長・選管委員長合同研修会	前年度の明るい選挙推進事業の優れた活動事例の表彰・発表や当該年度の明るい選挙推進事業計画の説明等を行い、選挙啓発の積極的な推進を図る	7
26	選挙管理委員会	明るい選挙推進公開講座	一般有権者を対象に明るい選挙推進運動等に関する講演やパネルディスカッションを実施	10
27	選挙管理委員会	組織・活動活性化研修会	市町村の明るい選挙推進協会委員等を対象に、県内4ブロックにおいて、明るい選挙推進運動に関する講話や事例発表、グループワーク等を実施	1
28	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ（団士郎家族漫画展）	メイン会場むつ市立図書館展示ホールに漫画パネルを常設展示他、管内町村でミニ漫画展開催	8
29	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ（団士郎の漫画トーク）	家族が乗り越えた様々な物語を題材に漫画化した作者の裏話から問題解決のヒントを探る	8
30	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	子供・女性の危険回避能力向上のための地域安全マップコンテスト	10
31	教育庁 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から子どもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、地域における民俗芸能の活動成果を発表	9
32	教育庁 文化財保護課	高校生縄文案内人養成事業	高校生が縄文遺跡群でガイド体験を行うとともに、その体験に基づき観光資源としての活用方法を提案する発表会を開催	12
33	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアム常設・企画展示	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深めてもらう	通年
34	教育庁 文化財保護課	魅力発見！さんまる縄文体験事業	四季を通じて体験イベントを開催	5～2
35	教育庁 文化財保護課	さんまる魅力まるごと発信事業	三内丸山遺跡センターがオープンし、三内丸山遺跡全体の認知度向上を図るため、フォーラム、パネル展、遺跡や施設をめぐるツアー等を実施	10～2
36	教育庁 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエーション祭	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図る	7

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
37	教育庁 スポーツ健康課	親子でスポーツ意欲を高めるイベント	小学生と保護者を対象とした体力測定会、健康運動指導士によるアドバイス、トップアスリート及び本県ゆかりのアスリートによるワークショップ、参加者とアスリートとの交流など、スポーツを通じた健康づくりや本県ならではのスポーツ環境、健康課題について親子で一緒に考え、スポーツ意欲を高める機会を設ける	10
38	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業（取組成果のプレゼン大会）	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
39	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会の開催」	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
40	教育庁 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
41	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせ、ブックトークを通し、子どもの読書活動の推進を図る	月1回
42	教育庁 県立図書館	おしえて先生！知るしるするの探検隊	科学の実験や色々な仕事の人との交流、スポーツなどの体験、本の紹介を通じて、子どもの読書活動の推進を図る	月1回 12・3除く
43	教育庁 県立図書館	展示事業（企画展示、テーマ展示、ミニ展示 他）	一般閲覧室、児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示し、読書活動の推進を図る	通年
44	教育庁 県立図書館	今日出海展 一直木賞受賞から70年一・作家×スポーツ展	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
45	教育庁 県立図書館	特別展 詩人・一戸謙三	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
46	教育庁 県立図書館	第18回青森県近代文学館川柳大会	初心者を含め、県民一般に川柳への関心を高めることを目的とした大会	3
47	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家について、年に数人を特集して行う拡大展示	通年
48	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	通年
49	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座	通年
50	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
51	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅフェスタ	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
52	教育庁 梵珠少年自然の家	本格門松をつくろう	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
53	教育庁 郷土館	教育普及事業（ミュージアム探検隊）	夏・冬休み期間を除く土・日・祝日に小・中学生対象に、展示物に関するクイズを解かせる	通年
54	教育庁 郷土館	教育普及事業（夏・冬休み子どものくに）	夏・冬休み期間に小・中学生対象に、展示物に関するクイズを解かせるクイズラリーとものづくりや体験型イベントを実施	7, 1
55	教育庁 郷土館	教育普及事業（土曜セミナー）	青森県に関する諸テーマについて、ゲストキュレーターや当館職員が講話	5～3
56	教育庁 郷土館	展示事業（常設展・特別展・企画展）	本県の自然、考古、歴史、民俗、産業、先人に関する常設展示、企画展「新収蔵展(仮)」(4/27～7/1)、特別展「ひらく・つくる・みるー青森の湿地と稲作のはなしー」(9/12～11/4)、企画展「縄文遺跡群と県立郷土館ー発掘調査ー」(12/7～1/30)」を開催	通年

⑱指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する制度	随時

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
3	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業（地域学校協働活動コーディネーターアドバイザーの配置）	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
4	教育庁 総合社会教育センター	あおもり家庭教育支援総合事業（親の学びを支援する「あおもり家庭教育アドバイザー」の派遣）	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	

## ⑩民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業費補助	ボランティアの育成と支援	通年
2	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい・健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業への補助	通年
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年
4	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご生産力強化推進事業費補助	（公財）青森県りんご協会が実施する生産者向けの栽培技術研修会等の開催に要する経費への補助	6～2
5	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
6	教育庁 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
7	教育庁 生涯学習課	子どもたちの成長を支える「地域のチカラ結集」推進事業（「地域のチカラ結集」合同ワークショップの実施）	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
8	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
9	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業（青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催）	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
10	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
11	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	

## ⑪調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月
1	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成促進事業（大学による環境教育モデル形成促進）	環境保全活動や環境教育・学習の担い手となる若者を育成するため、大学に環境教育モデル構築のための事業を委託	5～12
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業（家庭教育支援推進協議会の開催）	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
3	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業（生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会）	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
4	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
5	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	
6	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	（「Ⅲ 平成31年度社会教育施策」に掲載）	

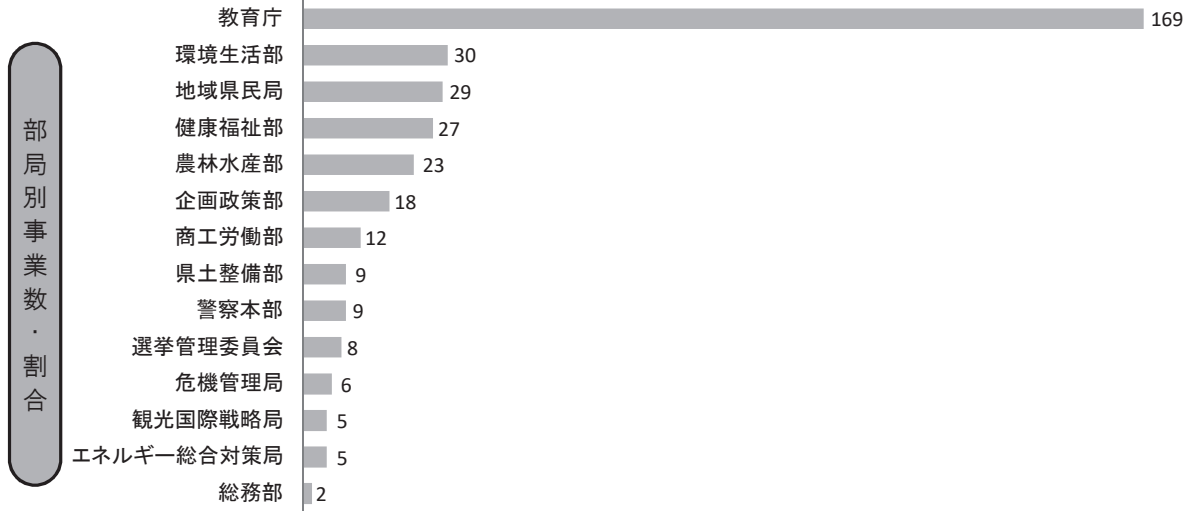
## ⑫学習プログラム等の開発 ※該当なし

### 3 平成30年度中に実施した生涯学習関連事業

#### (1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計							
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	その他					
																						指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発		
総務部	税務課			1												1								2	2		
企画政策部	企画調整課											1													1	18	
	情報システム課												1		3			2							6		
	統計分析課															4		2							6		
	世界文化遺産登録推進室			1											1			2							5		
環境生活部	県民生活文化課	1	1						3			1			2			4							12	30	
	青少年・男女共同参画課	1										2			1			4							8		
	環境政策課			2					2							1						1			6		
	環境保全課								3																3		
	自然保護課																	1							1		
健康福祉部	健康福祉政策課																				1				1	27	
	がん・生活習慣病対策課								5						1										6		
	動物愛護センター	2	4	1					2		1	1	1	1			1	1							15		
	高齢福祉保険課														1			2		2					5		
商工労働部	地域産業課				1																				1	12	
	産業立地推進課	1	2																						3		
	新産業創造課	1		1																					2		
	労政・能力開発課			6																					6		
農林水産部	農林水産政策課				1			1							5										7	23	
	総合販売戦略課							1																	1		
	食の安全・安心推進課			2				2					1		2			1							8		
	構造政策課・営農大学校				1																		1		1		
	りんご果樹課		1	1	2																1				5		
県土整備部	畜産課			1																					1	9	
	監理課																	1							1		
	整備企画課		1																						1		
	河川砂防課			2																		1	1		2		
	都市計画課			1	1																				4		
危機管理局	建築住宅課			1																					1	6	
	防災危機管理課								1						1			2							4		
観光国際戦略局	消防学校								2																2	5	
	誘客交流課												1												1		
工業庁第一総合対策局	県立美術館		1								3														4	8	
	原子力立地対策課			2					3																5		
	選挙管理委員会			3											1			3							8	8	
地域県民局	東青	地域農林水産部	5																						5	29	
	西北	地域健康福祉部													2										2		
		地域農林水産部	2		1																						3
	中南	地域健康福祉部							1						1												2
		地域農林水産部	2		4																						6
	上北	地域農林水産部	1		1																						2
	下北	地域健康福祉部							1						1			2									4
		地域農林水産部																									0
三八	地域連携部		1	2											1										4		
	地域農林水産部	1																							1		

実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計					
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
教育庁	生涯学習課		1	2			3		1			1				7			4	2	4	5		30	
	学校教育課		1																					1	
	スポーツ健康課										1					1			2					4	
	文化財保護課								7										4					11	
	県立図書館		1						3					1	3	2	2	9						21	
	種差少年自然の家	11		1							1			1										14	
	梵珠少年自然の家	8													3			2						13	
	総合社会教育センター		1	1	1			2	1					1		4	4	1	1		2			19	
	郷土館							2									1		4					7	
	埋蔵文化財調査センター		4	1						8					2				6					21	
	東青教育事務所															5								5	
	西北教育事務所															4								4	
	中南教育事務所															3								3	
	上北教育事務所															6								6	
	下北教育事務所															5								5	
三八教育事務所															5								5		
警察本部	生活安全企画課			2				1							1									4	
	交通企画課							1								1								2	
	少年課														2									2	
	広報課								1															1	
		30	17	33	20	11	6	11	11	24	3	2	8	2	5	72	14	3	60	4	10	6	0	352	

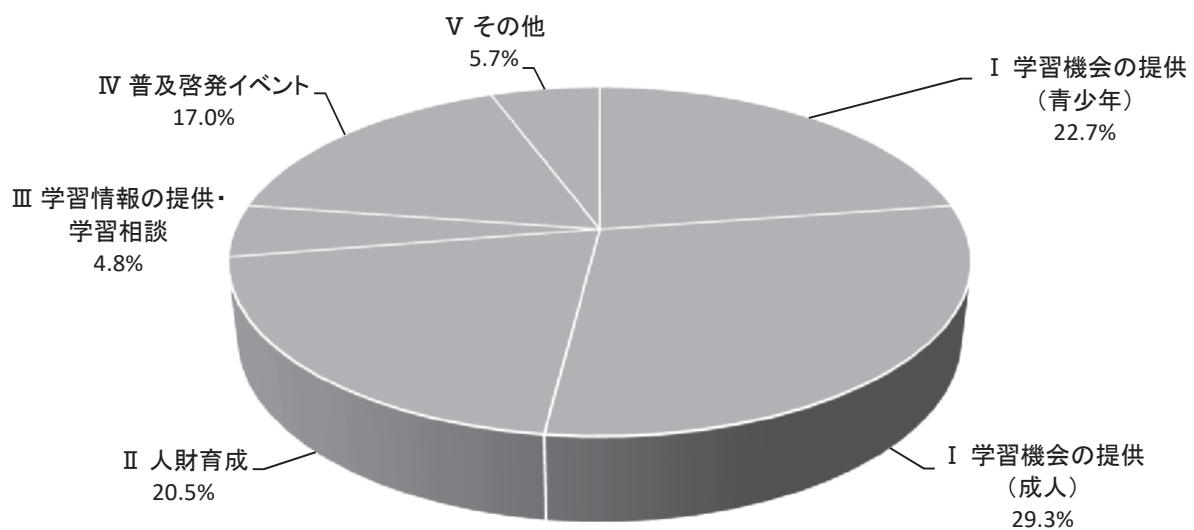




## (2) 事業別分類

区 分	番号	事 業 内 容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	30	80	22.7%
		2 社会体験活動による学習	17		
		3 多様な学習活動	33		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	20	103	29.3%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	11		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	6		
		7 環境・資源に関する学習	11		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	11		
		9 芸術・文化に関する学習	24		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	3		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	2		
		12 幅広い教養を身につける学習	8		
		13 その他の学習	2		
		14 施設開放	5		
II 人財育成	15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	72	72	20.5%	
III 学習情報の提供・学習相談	16 多様なメディアによる学習情報の提供	14	17	4.8%	
	17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	3			
IV 普及啓発イベント	18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	60	60	17.0%	
V その他	19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	4	20	5.7%	
	20 民間団体・自主活動グループの育成と支援	10			
	21 調査・研究	6			
	22 学習プログラム等の開発	0			
合 計			352	352	100.0%

項目別の事業数・割合



### (3) 事業一覧（平成30年度実績）

#### ①青少年を対象とした自然体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	東青地域県民局 地域農林水産部	きのこ栽培教室	緑の少年団を対象に、しいたけの植菌体験	4	45
2	東青地域県民局 地域農林水産部	親子木工教室（住宅デー）	親子を対象に、スギ材を使った木工作品の作成	7	62
3	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	緑の少年団を対象に、スギ材を使った木工作品の作成	7	20
4	東青地域県民局 地域農林水産部	東青地区の緑の少年団交流集会（グリーンジャンボリー）	緑の少年団の交流を図るとともに、森林の公益的機能や自然環境等への理解を深めるため、森林環境教室を実施	9	50
5	東青地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	緑の少年団を対象に、スギ材を使った木工作品の作成	12	24
6	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室（きのこ教室）	管内緑の少年団を対象に、しいたけの植菌体験、仮伏作業の見学	4	26
7	西北地域県民局 地域農林水産部	西北地区緑の少年団交流会（グリーンジャンボリー）	管内緑の少年団を対象に、森林体験、木工教室を実施	7	198
8	中南地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	管内小学生を対象とするスギ材を使って行う木工教室	7	39
9	中南地域県民局 地域農林水産部	中南地区の緑の少年団活動	管内緑の少年団を対象とする自然環境等への理解を深めるための森林環境教室等	8	36
10	上北地域県民局 地域農林水産部	上北地域緑の少年団交流会 グリーンジャンボリー	緑の少年団を対象に森林全般に関する啓発活動を実施	7～8	14
11	三八地域県民局 地域農林水産部	三八地区緑の少年団 グリーンジャンボリー	世増ダム関連施設見学、野外レク、自然観察	7	20
12	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプⅠ～ひとり でできるぞ！～創作で楽しもうバージョン	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
13	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプⅡ～ひとり でできるぞ！～昆虫大好きバージョン	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
14	教育庁 梵珠少年自然の家	夏の7days キャンプ～岩手山から 梵珠へ この夏マウンテンバイク で走る170kmのチャレンジ！～	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
15	教育庁 梵珠少年自然の家	年長すくすくキャンプ～キッズの大 冒険～	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
16	教育庁 梵珠少年自然の家	ぼんじゅ冬キャンプ～冬山ハイキン グを楽しもう～	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
17	教育庁 梵珠少年自然の家	春を楽しむサンday～春の妖精た ちに会いに行こう～	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
18	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリーキャンプ 家族day 野 外炊事！～ダッチオープンに挑戦し てみませんか～	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
19	教育庁 梵珠少年自然の家	冬にとびだそう～親子で白銀の世界 へ～	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
20	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「春 を感じて」	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
21	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エ ンジョイ！海遊び」	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
22	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エ ンジョイ！海遊び」	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
23	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！サマー キャンプ」	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
24	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「わくわくどきどきウ インターキャンプ」	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
25	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「秋 を感じて」	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
26	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「つ くって新発見」	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
27	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エ ンジョイ！雪遊び」	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
28	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「エ ンジョイ！雪遊び」	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
29	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「こ ども大作戦」①	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
30	教育庁 種差少年自然の家	自然と遊ぼうたねさしワールド「こ ども大作戦」②	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		

## ②青少年を対象とした社会体験活動による学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 県民生活文化課	ふるさとが誘う文化芸術魅力活性化事業（ふるさとを愛する心を育む芸術体験の実施）	ふるさとを愛する人材を育成するため、小中学生を対象に、東京藝術大学との連携による地域素材を活かした「芸術体験プログラム」を実施	10～3	約60
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切に作る心を育む地域との絆づくり事業	子どもたちと地域社会との関係づくりを支援するための、地域資源を活用した交流体験活動	通年	—
3	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	6, 7, 8, 9, 2	83
4	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験（適応指導教室）	適応指導教室通所者による職場・就業体験	5, 6, 7, 9, 10, 11	147
5	商工労働部 産業立地推進課	技術系学生のインターンシップ等県内定着促進事業	県内技術系学生等を対象とした県内ものづくり企業の見学会及びインターンシップの実施	8～2	45
6	商工労働部 新産業創造課	創造する産業人財育成事業	将来の産業振興を担うものづくり人財を育成するため、少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、科学の夢絵画展やサイエンス体験教室等を開催	通年	507
7	県土整備部 整備企画課	土木系人財県内定着プロジェクト推進事業	土木系学生（高専・大学生）を対象にインターンシップを通じたキャリア教育支援を実施	8～9	28
8	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業（鑑賞サポーターの配置・育成）	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ（鑑賞サポーター等）を育成	通年	—
9	三八地域県民局 地域連携部	ものづくりのまちの「仕事」と「暮らし」発信事業	地元高校生による企業の魅力や地元就職のメリットの調査・発信のため、勉強会や成果発表会を開催	7, 2	155
10	教育庁 学校教育課	仕事力養成推進事業	インターンシップに係る実習先との通信費、記録集作成費、事前指導のための講師謝金・旅費を支援	通年	3, 052
11	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
12	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップ等の受入	随時	82
13	教育庁 総合社会教育センター	青森で生きる未来人財育成事業	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
14	教育庁 埋蔵文化財調査センター	県立図書館での「おしえて先生！知るしるする探検隊」（講師派遣）	縄文時代の子供の手形・足形付土版を観察し、実際に製作	5	19
15	教育庁 埋蔵文化財調査センター	縄文やってみ隊開催（講師派遣）	小学生向け体験事業プログラム	7, 8, 12	114
16	教育庁 埋蔵文化財調査センター	「ろくのへ探検隊！歴史について学ぼう！」（リクエスト講座）	小学生向け体験事業プログラム	7	17
17	教育庁 埋蔵文化財調査センター	「われら石垣調査隊」開催	小学生向け弘前城本丸石垣体験学習	8	40

## ③青少年を対象とした多様な学習活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催	11～2	—
2	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文体感世界遺産講座	北海道・北東北の縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	通年	1, 450
3	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	5～3	2, 047
4	環境生活部 環境政策課	環境出前講座実施事業	NPO法人と地域の人財による児童向け環境出前講座	5～12	約2, 800

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
5	環境生活部 環境政策課	環境教育促進強化事業（地域資源を活用した体験型の環境教育の促進）	地域資源を活用した親子で楽しく学ぶ体験型環境教育プランのモデル実施	6～10	約130
6	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介・職業学習	中高生を対象とした職業学習	7, 8, 10 12, 3	309
7	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小学生を対象とした動物に関する学習	7	12
8	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをおとした動物愛護及び適正飼養の普及啓発（主に児童を対象）	通年	1, 668
9	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	特別支援学校を対象とした動物ふれあい（動物介在）活動	5, 6, 9, 10	114
10	商工労働部 産業立地推進課	女性マーケティング人財育成事業	県内食品製造業の従業員を対象とし、首都圏等における女性マーケティング手法を習得するための人財育成プログラム等を実施	6～1	80
11	商工労働部 産業立地推進課	多能工・熟練技術者養成研修事業	1人あたり労働生産性の向上のため、従業員向け多能工化・技能熟練化のための研修の受講機会を提供	6～2	309
12	商工労働部 産業立地推進課	先進技術等習得研修事業	経営者、生産管理・生産技術部門管理者を対象に、生産性向上に向けた意識改革、ノウハウ習得のための研修を実施	9～3	約150
13	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（幼稚園での食農体験・学習会の開催）	子どもの頃から野菜に親しみ野菜を好きになってもらうため、幼稚園で生産者等と連携し、食農体験や学習会を開催	7～11	809
14	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（日本食作り体験）	食育映画の上映と日本食の原点であるおにぎり作り体験の実施	6～12	1, 148
15	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご出前授業	県内小学校で青森りんご出前授業を実施	11～1	1, 252
16	農林水産部 畜産課	畜産の担い手・労働力確保対策事業（畜産施設見学会の開催）	畜産業の魅力紹介、理解醸成を目的として、県内の小中学生を対象とした畜産施設見学会を開催	9～10	42
17	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	7	21
18	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12	29
19	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識をはぐくむことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を行う	—	—
20	県土整備部 建築住宅課	リビングリテラシー向上プログラム推進事業	出前授業メニューの構築や教材作成棟により、学校における住教育の充実を支援	6, 10	482
21	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業（でんきの出前教室）	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、電気の出前教室を開催（対象：県内小学校4～6年生）（20回）	通年	764
22	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業（電気・エネルギー親子体験学習会、でんきの学習会）	県外のエネルギー関連施設の見学や体験学習・電気に関する実験等を通じて、次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、国内の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、児童とその保護者を対象に電気・エネルギー親子体験学習会（30組）、でんきの学習会（40組）を開催	通年	142
23	選挙管理委員会	明るい選挙啓発ポスターコンクール	県内の小中高校生を対象に、明るい選挙を呼びかけるポスター作品を募集し、審査・表彰のうえ、作品展を開催	4～2	379



No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
24	選挙管理委員会	選挙出前講座	県内高等学校等において、選挙の大切さや投票の仕組み等の講話を行い、模擬投票を体験してもらう講座を開催	通年	3,219
25	選挙管理委員会	高校生模擬議会	県内高等学校3校において、青森県の活性化に係るグループワークを実施。各高校の代表グループに一堂に集まっていただき、県議会議員へ意見発表を行う模擬議会を開催	4～2	231
26	三八地域県民局 地域連携部	三八地域未利用熱エネルギー活用推進事業	八戸工業高等学校と連携し、生徒の研究活動を通じ、地域の未利用熱の有効活用について普及啓発を図るため、高校生を対象とした「熱音響機関」の特別講義を開催	11	68
27	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4～10	2,039
28	警察本部 生活安全企画課	安全・安心防犯力向上対策事業	小学生の危険回避能力向上のための地域安全交流会	9	272
29	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業	〔「IV 平成30年度事業の実績」に掲載〕		
30	教育庁 生涯学習課	障害者青年学級開設	〔「IV 平成30年度事業の実績」に掲載〕		
31	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	〔「IV 平成30年度事業の実績」に掲載〕		
32	教育庁 種差少年自然の家	親子で学ぶ防災キャンプ「親子の絆」～防災キャンプ～	〔「IV 平成30年度事業の実績」に掲載〕		
33	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう！開催	小中学生と保護者を対象とした遺跡での発掘体験と出土品の整理・研究体験	7	58

#### ④職業能力の向上に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生・専門学校生を対象とした、職業体験	5,6,8,9, 2	14
2	商工労働部 地域産業課	起業家養成研修	創業・起業に関心のある方等を対象に、ビジネスプラン作成等の起業準備に係る研修を開催	6～11	30
3	商工労働部 新産業創造課	知的財産総合活用促進事業	県内中小企業や教育機関等に対する知的財産の普及啓発とその活用推進に向けた取組を支援	通年	357
4	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る	通年	331
5	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	通年	975
6	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の態様に応じた多様な委託訓練	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	通年	29
7	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業(障害者雇用促進加速化事業のメニュー)	障害者を雇用しようとする事業所で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図る	通年	36
8	商工労働部 労政・能力開発課	勤労女性講座の開催	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法等に基づく制度の趣旨を周知し、勤労女性の福祉を推進を図る	11	193
9	商工労働部 労政・能力開発課	労働講座の開催	労使関係者及び一般県民に対し、労働問題全般について解説することにより、労使関係の正常化・安定化を図る	8,9,2	260
10	農林水産部 農林水産政策課	労働力不足に対応した機械化農業推進事業	農業の労働力不足に対応するため、メーカーとの協働による自動ほ場水管理システムなど最先端農業機械の有効性の現地実証や実演会の開催	通年	480
11	農林水産部 営農大学校	地域就農チャレンジ支援事業費	新規就農を目指す社会人を対象に、先進農家等における実地研修、営農大学校における定期的な講義・栽培研修等を実施 また、新規就農者を対象に、講義・栽培研修を実施	5～2	163



No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
12	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご輸出販売力強化事業 (りんご果樹課分)	高品質りんごの輸出を推進するための生産者の海外市場調査や輸出拡大生産者大会の開催、ベトナム向け輸出りんごの植物検疫措置の緩和に向けた調査研究等を通じて、産地の輸出体制を強化し、青森りんごの更なる輸出拡大を図る	通年	250
13	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者(県、市町村)、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図るため研修を実施	10	18
14	西北地域県民局 地域農林水産部	ニューファーマーズカレッジ	新規就農者等の営農技術及び経営管理手法等の習得及び向上を支援する研修会を開催	8～3	30
15	中南地域県民局 地域農林水産部	冬期農業基礎講座	新規就農者等対象とする農業技術及び経営等に関する研修	12, 1	65
16	中南地域県民局 地域農林水産部	女性起業セミナー	女性農業者を対象とする加工技術及び商品開発に関する研修	7, 2	20
17	中南地域県民局 地域農林水産部	ミニトマト新規生産者のための栽培研修会	新規の生産者を対象とする栽培技術に関する研修	4, 2	27
18	中南地域県民局 地域農林水産部	ミニトマトの自動かん水装置の工作教室	自動かん水装置の設置を自力施工できる生産者を育成する研修	12	21
19	上北地域県民局 地域農林水産部	ヤングファーマーゼミナール	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する研修会	5～1	156
20	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		

#### ⑤健康・医療・福祉に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	がんピア・サポーター活動報告会	一般県民に対し、がんピア・サポーターの存在を広く周知するとともに、がんとの共生について広く伝えることを目的とした講演会を実施	2	50
2	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎についての正しい知識や最新情報等の講演	7	123
3	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	「健やかレディーが未来を変える」健やか力向上セミナー	生命保険外交員等を対象に、健康情報を適切に活用する資質の向上と、県民への普及の担い手としての育成を目的とした研修会を開催	2～3	500
4	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	あおもりアグリヘルスアップセミナー	農協、漁協、市町村等を対象に、第一次産業就業者の健康づくりをテーマとしたセミナーを開催	2	39
5	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	脳卒中県民公開講座	脳卒中の発症原因となる高血圧や不整脈等の測定、発症後の速やかな受診、脳卒中の最新の治療方法について県民に普及するために公開講座を開催	2	244
6	農林水産部 総合販売戦略課	出前トーク(おいしく減塩!青森県の健康「だし活」)	県産だしを活用して、おいしく減塩を進める「だし活」を普及啓発	通年	241
7	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(あおもり食育サポーターの活動支援)	地域において食育活動を実施している「あおもり食育サポーター」の活動を促進し、県民への食生活改善指導、食育情報の提供などによる食育の啓発を実施	通年	1,000
8	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業(若者たちの自炊塾の開催)	自炊できる若者を育成するための食育講座、調理実演の実施	5～10	61
9	農林水産部 りんご果樹課	健康果実・青森りんごファンづくり強化事業	県内食育関係者等を対象としたりんごをはじめとする果物の健康機能性を紹介するセミナーを開催	6～8	115
10	農林水産部 りんご果樹課	健康果実・青森りんごファンづくり強化事業	一般県民を対象としたりんごの健康機能性や新しい食べ方等を広く紹介する青森りんご啓発イベントを開催	11	68
11	中南地域県民局 地域健康福祉部	無煙世代育成教室	保育所、小学校等を対象に喫煙や受動喫煙防止に関する知識の定着を図るための教室の開催	5～2	1,249

⑥子育て・家庭教育に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ (お父さん応援セミナー)	子育てに関わる男性対象のセミナー。男性が元気になる家族コミュニケーションをワークショップ形式で学習	8	31
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業 (家庭教育応援フェスタの開催)	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業 (祖父母向け孫育て研修会の開催)	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
4	教育庁 生涯学習課	障害者家庭教育学級開設	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
5	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援動画制作普及事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
6	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育応援隊養成講座	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		

⑦環境・資源に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 環境政策課	もったいない・あおもり県民運動 推進大会	食品ロス削減をテーマとした講演の実施	1	約200
2	環境生活部 環境政策課	子育て世帯のエコ活応援事業（エコ活サロンの開催）	子育て世代を対象に、家庭でできる環境に優しい取組を節約効果を交えて学ぶ学習会を開催	2	約50
3	環境生活部 環境保全課	県境不法投棄現場跡地再生事業	現場に植樹した苗木の生育状況を地域住民及び県民に公開するため、現場見学・草刈り体験会を実施	6	69
4	環境生活部 環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	産業廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催	6	633
5	環境生活部 環境保全課	生活排水対策推進事業 (生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実践する必要があることから、講習会を開催し啓発活動を実施	11	47
6	農林水産部 農林水産政策課	未来へつなげる水資源保全活動推進事業	豊かな水資源を将来にわたって保全する活動を広げるため、新たな活動実践者等による活動の拡大促進や、活動事例の発表を行うフォーラムの開催	6～12	508
7	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会【市町村開催】)	県内の市町村等へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、地域住民の原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催(6回)	通年	159
8	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (原子力に関する意見交換会【立地地域開催】)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催(10回)	通年	178
9	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業 (エネルギー施設見学会)	県内の農業・漁業・女性等の各種団体等を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び直接対話等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催(2回)	通年	29
10	教育庁 郷土館	教育普及事業(自然観察会)	本県の山野草、地質・鉱物などを実地において観察・解説	7	27
11	教育庁 郷土館	教育普及事業(街かど探検)	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地において観察・解説	9,10	31

⑧安全安心な社会生活を営むための学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座を開催	5～3	1,391
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図るため、悪質商法被害に遭いやすい若者や高齢者に接する機会の多い方を対象にした研修会を開催	7, 10, 11	134
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パネル、反射材体験用品（暗幕テント等）の貸出	通年	—
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年	380
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年	380
6	危機管理局 防災危機管理課	自主防災組織設立促進・スキルアップ事業	自主防災組織新規設立または既存組織のスキルアップに資する講演会や演習等の実施	9～3	386
7	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開放	地震体験、消火体験、煙避難体験、119番通報体験等を通じた防災学習	通年	2,197
8	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	夏休み期間中に、楽しみながら防災について学ぶ「夏休み防災チャレンジday」を開催	7～8	480
9	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	7	210
10	警察本部 交通企画課	シルバー交通安全サポート事業	高齢運転者の交通事故防止のため、安全運転サポート車に関する情報発信や試乗体験を行う交通安全教室を開催	6～10	172
11	教育庁 総合社会教育センター	公民館等の防災・減災教育機能強化事業（新規） （東日本大震災復興推進基金）	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		

⑨芸術・文化に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム（青森開催）	北海道・北東北の縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	3	100
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 （アート体験促進プログラム）	美術館の楽しみ方、こどもとの鑑賞方法等について、ワークショップによりレクチャー	12	529
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 （キッズアートプログラム）	主に親子や小中学生を対象に、週末にアートに接することができる多様なワークショップを定期的に開催	5～11	779
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業 （一般プログラム）	講演会、公開講座、アーティストトーク&ワークショップを開催し、芸術への興味関心を高め、美術館利用の定着化を図る	通年	61
5	警察本部 広報課	県民と警察の音楽の集い	芸術・文化に関する学習（音楽） 青森県警察音楽隊による演奏会	10	1,200
6	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡普及啓発事業（さんまる縄文体験・縄文学講座）	発掘調査の成果などから考えられる当時のものづくりを中心とした生活の一部を体験	5～11	1,635
7	教育庁 文化財保護課	さんまる発掘体験	発掘作業体験を通して、作業の醍醐味や面白さを体感してもらい、埋蔵文化財に対する興味関心を高めるとともに三内丸山遺跡の理解浸透を図る	8	30
8	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開することにより、遺跡への理解を深めてもらう	7～9	1,352
9	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡現地説明会	秋に実施される縄文大祭典で、発掘現場において調査成果を説明することにより、遺跡への理解を深めてもらう	9	972

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
10	教育庁 文化財保護課	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成果や特別研究推進事業の研究成果を発表	3	67
11	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人のこころコーナー」に展示されている出土遺物について解説	通年	1,389
12	教育庁 文化財保護課	ギャラリートーク	11月から開催した企画展の内容を専門職員が解説	11	95
13	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
14	教育庁 県立図書館	特別展文学講座	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
15	教育庁 県立図書館	日曜講座	文学館職員が行う、企画展・特別展等の内容に即した講座(年3回)	5,9,11	86
16	教育庁 県立図書館	朗読会	文学館解説員による、青森県を代表する13人の作家の紹介とその作品の朗読会(年7回)	4～11 ※7月を除く	54
17	教育庁 埋蔵文化財調査センター	小教研社会科部会夏季研修(リクエスト講座)	小学生の体験事業プログラムを実際に体験	7	13
18	教育庁 埋蔵文化財調査センター	むつ市民大学(講師派遣)	公開講座「遺跡が語る下北のあゆみ」遺物展示会場で解説	9	10
19	教育庁 埋蔵文化財調査センター	むつ市民大学(現地見学)	風間浦村古野(2)・(3)遺跡で解説	10	16
20	教育庁 埋蔵文化財調査センター	風間浦村古野(2)・(3)遺跡現地見学会開催	発掘調査成果を現地で公開し写真パネルと出土遺物を展示	10	34
21	教育庁 埋蔵文化財調査センター	特別史跡三内丸山遺跡「さんまる縄文体験」(講師派遣)	シカの角で釣針を作り、魚を釣る	10	25
22	教育庁 埋蔵文化財調査センター	南部町館遺跡現地見学会開催	発掘調査成果を現地で公開し写真パネルと出土遺物を展示	10	17
23	教育庁 埋蔵文化財調査センター	「新説!白神のいにしえー津軽ダム建設に伴う発掘調査成果とともにー」(講師派遣)	青森県立郷土館企画展	11～1	183
24	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報告会	県内で行われた発掘調査の成果を県民に公開及び出土遺物の展示	12	155

#### ⑩スポーツ・レクリエーション活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	障がい者支援施設を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	5～7 9～2	231
2	教育庁 スポーツ健康課	カスタムメイド健康づくり講座	女性サークルや職場、介護老人保健施設などの地域の団体に総合型地域スポーツクラブから講師を派遣し、それぞれの抱える悩みに合った効果的なメニューを企画・提案	8～2	1,632
3	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		

#### ⑪人権・男女共同参画に関する学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	「地域女性リーダーコース」及び「働く女性リーダーコース」の開催	7～12	79
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもり女性の活躍推進トップセミナー	女性の活躍促進に向けて企業のトップ等の意識啓発を図るためのフォーラムの開催(青森市ほか2会場)	10	118

#### ⑫幅広い教養を身につける学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 企画調整課	地方分権改革普及事業(講義)	地方分権改革等に関する理解を深めるため、各種研修会や集会において講義を実施	通年	—



No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
2	環境生活部 県民生活文化課	出前トーク（青森県の歴史について）	県史編さん事業の成果に基づき、青森県の歴史に関するトピックを紹介（実施回数7回 3月予定1回）	通年	144
3	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをおとした動物愛護及び適正飼養の普及啓発（主に高齢者を対象）	5～3	88
4	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（地域の特色を生かした食育啓発イベント等の開催）	県民局単位で地域の特色を生かした農作業体験会や食育啓発イベントを実施	7～3	300
5	観光国際戦略局 誘客交流課	三沢基地内大学県民就学推進補助	国際性豊かで本県の発展に貢献する有益な人材の確保を図るため、三沢基地内大学への県民就学を推進	通年	8
6	選挙管理委員会	明るい選挙出前講座推進事業	各市町村等において開催する明るい選挙出前講座と共催し、講師等の人材の派遣及びそれに伴う支援を実施	通年	344
7	教育庁 生涯学習課	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
8	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般			

### ⑬その他の学習

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 情報システム課	デジタルコンテンツ制作ワークショップ	県民に様々な形でのICT利活用に興味を持ってもらうため、県民を対象に、デジタルカメラやデジタルカメラのコンテンツなどをパソコン等で加工し、一つの作品として制作するためのスキルを身につけてもらうセミナーを開催	12, 2	50
2	教育庁 種差少年自然の家	在学少年指導者研修会	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		

### ⑭施設開放

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・解放による学習の場の提供	通年	22,000
2	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を開催	5～3	—
3	教育庁 県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内とするが、幼児、児童対象の場合は、希望があれば読み聞かせも実施	通年	509
4	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設見学	当センターの業務解説	10	11
5	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設利用・公開	一般見学、職員による施設公開	通年	16

### ⑮社会参加活動につながる指導者等の育成や研修

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 情報システム課	中学生を対象としたITについての理解を深めてもらうための出前授業	県内外IT企業関係者等を講師に招聘して、ITについて、興味・関心を持ち、理解を深めてもらうための出前授業を開催	7～1	1,000
2	企画政策部 情報システム課	障害者や高齢者にiPad等のアクセシビリティ機能の有用性を指導する人材の育成講座	視覚・聴覚障害者及び高齢者にタブレット端末の利活用方法を教習する人材の育成とスキルアップを図る研修会等を開催	10～2	50
3	企画政策部 情報システム課	高校生と大学生を対象としたオープンデータ利用によるアプリ開発講座	オープンデータを活用した高校生対象のアプリ開発講座や一般県民対象のワークショップを開催	10～1	50



No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
4	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	縄文遺跡群受入態勢研修会	北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録後の保全・活用を促進するため、受入態勢の構築について学ぶ研修会を開催	3	100
5	環境生活部 県民生活文化課	高齢運転者交通事故防止推進セミナー	高齢運転者の交通事故防止に向け、高齢者と接する活動を行っている団体の関係者等を対象としたセミナーを開催	9～10	300
6	環境生活部 県民生活文化課	自立・持続する社会貢献促進事業	県民の社会貢献活動に対する気運醸成や活性化を図るため、プロボノ活動の普及啓発に係るセミナー等を開催	6～1	約320
7	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県青少年健全育成推進員及び命を大切にすることを育む声かけリーダー研修会	各地域の推進員及び声かけリーダーを対象にした研修会	5～6	150
8	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	青森県がんピア・サポート研修会	がんになっても暮らしやすい社会をつくるために、がん体験者等が、がん患者やその家族等に対する支援する力を見につけることを目的とした研修会を実施	2～6	33
9	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修	ボランティア育成のための研修	4, 7, 9, 12	211
10	農林水産部 農林水産政策課	地域農業を支える普及活動推進事業費	労働力不足や米政策の見直し等に対応するため、スマート農業や高収益作物の導入、農業経営改善、女性の経営参画を推進するセミナーを開催	5～2	240
11	農林水産部 農林水産政策課	女性農業者の活躍応援事業	女性の活躍による農山漁村の活性化を図るため、女性農業者を対象とした交流会やセミナーを開催し、女性農業者等の地域貢献活動を支援	5～2	166
12	農林水産部 農林水産政策課	農業女子確保育成事業	若手女性農業者の人材を確保・育成していくため、啓発情報誌を作成し女性の就農しやすい環境づくりを進め、セミナーの開催により女性農業者のスキルアップを支援	7～2	93
13	農林水産部 農林水産政策課	女性起業育成・フォローアップ事業	本格的な起業を目指す農山漁村女性に対して、新商品開発等を目指したセミナーを開催し、事業拡大を目指す女性起業をフォローアップ	6～2	112
14	農林水産部 農林水産政策課	農福連携の推進体制強化事業	農業分野における障がい者就労の拡大と持続に向け、求人、求職情報を共有する仕組みづくりと、障がい者の働きやすい環境づくりを推進	7～2	371
15	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業（青森県食育指導者研修会の開催）	指導能力の向上を図るための食育指導者等を対象とした研修会を開催	2	30
16	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業（野菜で健康大作戦研修会の開催）	野菜摂取の啓発を図るため、小売店や食育指導者等を対象とした研修会を開催	8～10	88
17	危機管理局 防災危機管理課	防災ボランティアコーディネーター連携研修会	災害ボランティアセンターの実態や諸課題、ボランティアセンターの重要性等について学ぶとともに、災害ボランティアとしての活躍が期待される関係団体との平時からのつながりを強化し、災害時における円滑なボランティア活動が展開できる体制の構築を目指すための研修会	2	39
18	選挙管理委員会	ヤングフォーラム	10代後半から20代の大学生等を対象に、グループワーク等を中心とした研修会を開催し、若者の政治や選挙等に対する意識の向上や地域への参加意欲の高揚等を図る	9	22
19	西北地域県民局 地域健康福祉部	西北地方保健協力員連絡・研修会	保健協力員活動の活性化と地域住民の健康づくりを推進するための研修会	8	146
20	西北地域県民局 地域健康福祉部	五所川原保健所管内食生活改善推進員連絡協議会	食生活改善推進員の技術向上を図るための研修会を開催	4	33
21	中南地域県民局 地域健康福祉部	中南地方保健協力員連絡研修会	保健協力員活動の活性化と地域住民の健康づくりの推進を図るための研修会の開催	8	78

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
22	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ (支援者支援セミナー)	多様な機関の支援者同士で、事例検討を通して、知恵を出し合い、家族の力を引き出す支援のコツを学習	8	83
23	三八地域県民局 地域連携部	三八地域まちあるき・地域づくり団体ステップアップ事業(地域づくりコーディネーター養成講座)	地域の人を繋いで地域づくりにつなげていけるような人財を育成するため、住民や地域を巻き込む方法をテーマにした実践的な講座を開催	11, 12	64
24	警察本部 生活安全企画課	子供と女性の安全推進事業	「子供・女性110番の家」等に対するスキルアップ研修会	11～12	188
25	警察本部 少年課	中・高生ネット規範意識向上事業	少年自身のネットに関する規範意識の向上のため、中・高校生向け情報モラルフォーラムを開催	7	266
26	警察本部 少年課	少年非行防止 JUMP チーム研修会	「少年非行防止 JUMP チーム」員やボランティア等が一堂に会し、少年非行や規範意識に対する問題意識を共有し、地域や学校での各種活動の活性化を図る研修会	11	432
27	教育庁 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブマネージャー養成講習会	地域住民が日常的にスポーツ活動を行うことができる生涯スポーツ社会の実現に向け、地域のスポーツ振興ならびに総合型地域スポーツクラブの育成推進の核となる人材の育成を図る	9	22
28	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会の開催」	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
29	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業(地域学校協働活動推進員等研修)	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
30	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読者アドバイザー」の養成)	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
31	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
32	教育庁 生涯学習課	社会教育主事派遣事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
33	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
34	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
35	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利用案内について、図書館ボランティアを行うための事前研修	3	12
36	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	(「IV 平成30年度の実績」に掲載)		
37	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問し、担当職員やボランティアを対象として、学校図書館改善のためのアドバイスや研修会を実施	通年	317
38	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI!創造塾	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
39	教育庁 総合社会教育センター	大学生とカタル!キャリアサポート形成事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
40	教育庁 総合社会教育センター	地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
41	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
42	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ボランティア入門セミナー	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
43	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ボランティア実践セミナー	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
44	教育庁 梵珠少年自然の家	指導者養成～ぼんじゅ出前講座～	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
45	教育庁 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会(前・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	6, 9	319
46	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	9	22
47	教育庁 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育関係職員研修会	管内生涯学習・社会教育担当者及び社会教育委員、公民館運営審議会委員の資質向上を図る講演及び演習	7	20

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
48	教育庁 東青教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動推進員等を養成するための講義、演習	8	23
49	教育庁 東青教育事務所	『「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業』企画実践に向けた研修・交流会	各市町村代表の高校生が、「地域のお宝物語」の企画方法を学ぶ研修会と交流会	1	39
50	教育庁 西北教育事務所	放課後子ども教室推進事業 (放課後子ども総合プラン指導者等研修会)	放課後子ども総合プラン事業関係者の資質向上を図る。前・後期の2回実施	6, 10	231
51	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図るための研修	6	28
52	教育庁 西北教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動推進員の養成及び関係者の資質向上を図る。また、今後の地域と学校の連携・協働について理解の促進を図る	9	30
53	教育庁 西北教育事務所	『「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業』企画実践に向けた研修・交流会	「地域のお宝物語」の企画方法を学ぶとともに、各地区実行委員会における情報交換・情報共有を図る	11	44
54	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	4	51
55	教育庁 中南教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講演や実技などの具体的な研修	7, 9	165
56	教育庁 中南教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動推進員の養成及び関係者の資質向上	9	55
57	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会（前期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・実技「すぐに活用できるレクリエーション」	6	160
58	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会（後期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に子どもの安全な居場所づくりのための講義・演習「危機管理に関する講義・実習」	10	164
59	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	スポーツ推進委員への講義及び実技研修	6	30
60	教育庁 上北教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動推進員の養成及び関係者の資質向上	9	38
61	教育庁 上北教育事務所	『「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業』企画実践に向けた研修・交流会	「地域のお宝物語」の企画方法を学ぶとともに交流を深める	5～3	120
62	教育庁 上北教育事務所	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	地域の活力チャージ！拠点作りを学ぼう！（地域課題解決）	2	20
63	教育庁 下北教育事務所	管内市町村生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議 (第1・2回)	管内の社会教育行政等について円滑な推進を図るための協議会	5, 2	34
64	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員対象の講義及び実技研修	6	19
65	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会（前期・後期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講義や実技等の具体的な研修	6, 10	136
66	教育庁 下北教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動推進員の養成及び関係者の資質向上	8	44
67	教育庁 下北教育事務所	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	キャリア教育推進のため、地元企業と学校のネットワーク会議の開催や模擬授業（ユメココ教室）等の実施	5～11	414
68	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	5	49
69	教育庁 三八教育事務所	放課後子ども総合プラン指導員等研修会（前・後期）	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	5, 10	223
70	教育庁 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研修会	管内市町村の文化財保護担当者の資質向上を図る研修	6	10
71	教育庁 三八教育事務所	地域学校協働活動推進員等養成講座	地域学校協働活動推進員の養成及び関係者の資質向上	9	30
72	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	10	41

⑩多様なメディアによる学習情報の提供

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	総務部 税務課	租税教育用リーフレット 「私たちの生活と税金」の発行	高等学校生徒用及び社会教育講座用テキスト「私たちの生活と税金」を作成し、県内の高等学校に配付	8	—
2	企画政策部 統計分析課	統計ポータルサイト「統計データランド」の運用	統計情報の全庁的なデータベースを構築し、県のホームページから提供	通年	—
3	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	2	発行数 26,000部
4	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	133
5	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7	47
6	環境生活部 環境政策課	北東北三県環境教育教材作成配布事業	北東北三県共同による小学校向け環境教育教材の配付	7	—
7	警察本部 交通企画課	自転車安全対策スマートサイクリスト育成事業	自転車に関する県民アンケート等の結果に基づき、自転車マナー啓発動画等を制作し、県警HP等に掲載	5	—
8	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や主要紙（新聞）データベースなどによる情報提供	通年	—
9	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6, 10, 2	—
10	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
11	教育庁 総合社会教育センター	視聴覚ライブラリー運営事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
12	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
13	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
14	教育庁 青森県立郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料を知るための冊子を作成	3	—

⑪学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	教育庁 県立図書館	レファレンス（学習・調査・研究等支援）業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスを実施	通年	—
2	教育庁 県立図書館	本の杜のレストラン (パスファインダー)	様々な話題を取り上げ、資料や情報を探す参考となるパンフレットの作成とインターネット公開	通年	—
3	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		

⑫学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	企画政策部 情報システム課	ユビキタス出前授業～ユビキタス？君なら何する？～	小学生を対象に、ユビキタスネットワーク社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを開催	7	50
2	企画政策部 情報システム課	子どもから高齢者まで広く一般県民を対象としたICTフェア	IT人材のすそ野を拡大するため、子どもから高齢者まで広く一般県民を対象として、ICTの有用性の理解促進を図り、ICTを身近に感じることができるブース展示を開催	11	500
3	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	133
4	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に統計教育の人財育成を図るためのセミナーを開催	7	47



No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
5	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	あおもりJOMONフェスタ	世界遺産登録をめざす北海道・東北の縄文遺跡群の多様な魅力や価値を伝えるイベントを開催	6～7	6,700
6	企画政策部 世界文化遺産登録推進室	さんまるJOMONの日	三内丸山遺跡を会場に、縄文の価値や魅力、世界遺産登録をめざす意義に触れ、親しみ、理解を深めるプログラムを実施	9	12,500
7	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例に定める秋の旬間(10/11～10/20)に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	10	500
8	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園)を開催	第一次審査5月 最終審査会8月	988
9	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催	9～11	12,026
10	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、県民の創作活動の促進と鑑賞の場として開催される青森県美術展覧会を支援	10	2,879
11	環境生活部 青少年・男女共同参画課	男女共同参画フェスティバル2018	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会や展示等の開催	11	1,500
12	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切に作る心を育む県民運動推進フォーラム	命を大切に作る心を育む県民運動を推進するためのフォーラムの開催	12	500
13	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9	350
14	環境生活部 青少年・男女共同参画課	子ども・若者地域支援フォーラム	困難を抱える子ども・若者支援に係る普及・啓発を目的としたフォーラムの開催	11～12	159
15	環境生活部 自然保護課	世界自然遺産「ビジット白神山地」プロジェクト事業	白神山地を未来につなぐため私たちができることを考える「次世代に伝えたい白神山地の魅力フォーラム」の開催	12	180
16	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあいフェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	5,9	8,635
17	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭(ねんりんピック)参加事業	全国健康福祉祭(ねんりんピック)への選手等を派遣	11	110
18	健康福祉部 高齢福祉保険課	あおもりシニアフェスティバル開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化活動などの祭典として、高齢者の健康増進・世代間交流の促進を目的にイベントを開催	9	—
19	農林水産部 食の安全・安心推進課	県民の食育実践向上事業(あおもり食育推進大会の開催)	食育活動の推進を図るため、食育啓発事例の報告会、有識者の講演、食育ワークショップ等を開催	2	125
20	県土整備部 監理課	建設業カーニバル	建設業に関する公開講座や、工作体験教室による普及啓発	9	94
21	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観法・景観条例で6月1日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環として実施	6	93
22	危機管理局 防災危機管理課	防災啓発研修	広く一般県民を対象とし、防災・危機管理意識の高揚及び防災ボランティアの育成を図るための研修会	9	236
23	危機管理局 防災危機管理課	地域防災力向上シンポジウムin青森2018	防災対策に女性の視点を活かすことにより、県民全体の多様性に配慮した防災対策を一層推進し、本県の地域防災力のさらなる向上を図るシンポジウム	11	300
24	選挙管理委員会	市町村推協会長・選管委員長合同研修会	前年度の明るい選挙推進事業の優れた活動事例の表彰・発表や当該年度の明るい選挙推進事業計画の説明等を行い、選挙啓発の積極的な推進を図る	5	94
25	選挙管理委員会	明るい選挙推進公開講座	一般有権者を対象に明るい選挙推進運動等に関する講演やパネルディスカッションを実施	11	104



No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
26	選挙管理委員会	組織・活動活性化研修会	市町村の明るい選挙推進協会委員等を対象に、県内4ブロックにおいて、明るい選挙推進運動に関する講話や事例発表、グループワーク等を実施	12	139
27	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ (団士郎家族漫画展)	メイン会場むつ市立図書館展示ホールに漫画パネルを常設展示他、管内町村でミニ漫画展開催	8～9	—
28	下北地域県民局 地域健康福祉部	東日本家族応援プロジェクトinむつ (団士郎の漫画トーク)	家族が乗り越えた様々な物語を題材に漫画化した作者の裏話から問題解決のヒントを探る	9	40
29	教育庁 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエーション祭	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図る	7	5,991
30	教育庁 スポーツ健康課	運動・スポーツで健康になるイベント	トップアスリート等を講師に迎え、健康づくりに関する意見交換や実技指導を行い、運動によって得られる効果の理解を促し、運動・スポーツを通じた健康づくりに取り組むための意識の高揚を図る	1	200
31	教育庁 文化財保護課	高校生文化財魅力発信事業	高校生が地域の文化財の調査研究を行うとともに、研究成果や観光資源としての活用方法を紹介する発表会を開催	12	89
32	教育庁 文化財保護課	縄文時遊館さんまるミュージアム常設・企画展示	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深めてもらう	通年	190,751
33	教育庁 文化財保護課	魅力発見！さんまる縄文体験事業	四季を通じて体験イベントを開催	5～2	36,667
34	教育庁 文化財保護課	さんまる魅力まるごと発信事業	平成31年度の縄文時遊館増築施設の本格オープンに向け、三内丸山遺跡全体の認知度向上を図るため、フォーラム、パネル展、遺跡や施設をめぐるツアー等を実施	10～2	7,416
35	教育庁 生涯学習課	「地域のお宝」を学び地域活動を担う高校生育成事業（取組成果の中間発表会）	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
36	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会の開催」	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
37	教育庁 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
38	教育庁 生涯学習課	子どもたちの成長を支える「地域のイカラ結集」推進事業（「地域のチカラで家庭を支える新たな連携・協働」スタートアップ研修会）	（「IV 平成30年度事業の実績」に掲載）		
39	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせ、ブックトークを通し、子どもの読書活動の推進を図る	月1回	330
40	教育庁 県立図書館	おしえて先生！知るしるする探検隊	科学の実験や色々な仕事の人との交流、スポーツなどの体験、本の紹介を通じて、子どもの読書活動の推進を図る	月1回 ※12、3月を除く	180
41	教育庁 県立図書館	展示事業（企画展示、テーマ展示、ミニ展示 他）	一般閲覧室、児童閲覧室、参考郷土室において、季節ごとの時候、節季や行事、郷土の作家、話題をテーマにした本と解説を展示し、読書活動の推進を図る	通年	—
42	教育庁 県立図書館	太宰治没後70年一秘蔵資料大公開一・13人の書画展	（「IV 平成30年度の実績」に掲載）		
43	教育庁 県立図書館	特別展 平成の青森文学	（「IV 平成30年度の実績」に掲載）		
44	教育庁 県立図書館	第17回青森県近代文学館川柳大会	初心者を含め、県民一般に川柳への関心を高めることを目的とした大会	3	—
45	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家について、年に数人の特集して行う拡大展示	通年	2,093
46	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	通年	22,891
47	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座	通年	148

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
48	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅフェスタ	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
49	教育庁 梵珠少年自然の家	本格門松をつくろう	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
50	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
51	教育庁 郷土館	教育普及事業(ミュージアム探検隊)	夏・冬休み期間を除く土・日・祝日に小・中学生対象に、展示物に関するクイズを解かせる	通年	1,071
52	教育庁 郷土館	教育普及事業(夏・冬休み子どものくに)	夏・冬休み期間に小・中学生対象に、展示物に関するクイズを解かせるクイズラリーとものづくりや体験型イベントを実施	7,1	769
53	教育庁 郷土館	教育普及事業(土曜セミナー)	青森県に関する諸テーマについて、ゲストキュレーターや当館職員が講話	5～3	1,081
54	教育庁 郷土館	展示事業(常設展・特別展・企画展)	本県の自然、考古、歴史、民俗、産業、先人に関する常設展示、特別展「コロコロ・STONE～あおもり石ものがたり～」(9/6～10/24)企画展「新収蔵展(仮称)」(5/25～7/1)企画展「新説!白神のいにしえー津軽ダム建設に伴う発掘調査成果とともにー」(11/21～1/20)を開催	通年	16,604
55	教育庁 埋蔵文化財調査センター	「暗門大学」開講式での講演(講師派遣)	「津軽白神湖の遺跡群」と題し、津軽ダム関連遺跡の成果を講演	6	13
56	教育庁 埋蔵文化財調査センター	公開講座「遺跡が語る下北のあゆみ」遺物展示会開催(出張展示)	下北地域の通史展示と関連遺物の展示、パネル展示	9	158
57	教育庁 埋蔵文化財調査センター	生涯学習フェア出展(講師派遣)	パネル展示、ワークショップを実施	9	203
58	教育庁 埋蔵文化財調査センター	外ヶ浜町民文化祭出展(出張展示)	遺物・パネル展示、ワークショップを実施	10	447
59	教育庁 埋蔵文化財調査センター	西目屋村村民文化祭での講演(講師派遣)	「津軽白神湖の遺跡群」と題し、津軽ダム関連遺跡の成果を講演	11	80
60	教育庁 埋蔵文化財調査センター	平成30年度埋蔵文化財講座での講演(講師派遣)	「古代エミシ社会の南北交流を考えるー古墳文化と縄文文化の接触ー」に関する講演	12	72

### ⑩指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年	—
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する制度	6,7	106
3	教育庁 生涯学習課	青森家庭教育支援総合事業(親の学びを支援する「あおもり家庭教育アドバイザー」の派遣)	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
4	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業(地域学校協働活動コーディネーターアドバイザーの配置及び学生サポーターの登録)	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		

### ⑪民間団体・自主活動グループの育成と支援

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業費補助	ボランティアの育成と支援	通年	582
2	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい・健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業への補助	通年	—

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年	—
4	農林水産部 りんご果樹課	青森りんご生産力強化推進事業費補助	(公財) 青森県りんご協会が実施する生産者向けの栽培技術研修会等の開催に要する経費への補助	6～2	14,000
5	教育庁 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
6	教育庁 生涯学習課	子どもたちの成長を支える『地域のチカラ結集』推進事業(「地域のチカラ結集」合同ワークショップの実施)	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
7	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
8	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催)	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
9	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係者ネットワーク形成セミナー	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		

## ②1 調査・研究

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数
1	環境生活部 環境政策課	環境教育促進強化事業(大学との連携による環境人財の育成)	大学と地域のNPO等との協働による環境人材育成の仕組みづくりのため、県内大学へ調査研究を委託	6～2	約200
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭教育支援推進協議会の開催)	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
3	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
4	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
5	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		
6	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	(「IV 平成30年度事業の実績」に掲載)		

## ②2 学習プログラム等の開発 ※該当なし



# 第 2 部





# I 平成31年度市町村の社会教育行政

## 1 市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧

平成31年4月1日現在

管内	市町村名	担当主管部署	〒	住所	TEL	FAX
東青	1 青森市	文化学習活動推進課	030-0801	青森市新町一丁目3-7	017-718-1376	017-718-1371
	2 平内町	生涯学習課	039-3321	平内町大字小湊字下槻12-1	017-755-2565	017-755-2078
	3 今別町	教育課	030-1502	今別町大字今別字今別166	0174-35-2157	0174-35-3923
	4 蓬田村	教育課	030-1203	蓬田村大字郷沢字浜田136-76	0174-31-3111	0174-31-3112
	5 外ヶ浜町	社会教育課	030-1393	外ヶ浜町字蟹田高銅屋44-2	0174-31-1233	0174-31-1234
西北	6 五所川原市	社会教育課	037-0016	五所川原市字一ツ谷504-1	0173-35-6056	0173-35-6058
	7 つがる市	社会教育文化課	038-3138	つがる市木造若緑52	0173-49-1200	0173-49-1212
	8 鱒ヶ沢町	教育課	038-2792	鱒ヶ沢町大字本町209-2	0173-72-2111	0173-72-7277
	9 深浦町	教育課	038-2324	深浦町大字深浦字苗代沢84-2	0173-74-4419	0173-74-3050
	10 板柳町	生涯学習課	038-3672	板柳町大字灰沼字岩井61	0172-72-1800	0172-72-1801
	11 鶴田町	社会教育班	038-3595	鶴田町大字鶴田字早瀬200-1	0173-22-2111	0173-22-6007
12 中泊町	社会教育課	037-0392	中泊町大字中里字紅葉坂209	0173-57-2111	0173-57-3849	
中南	13 弘前市	生涯学習課	036-1393	弘前市大字賀田一丁目1-1	0172-82-1641	0172-82-2313
	14 黒石市	社会教育課	036-0306	黒石市大字内町24-1	0172-52-2111	0172-52-3777
	15 平川市	生涯学習課	036-0102	平川市光城二丁目30-1	0172-44-1221	0172-44-8780
	16 西目屋村	教育課	036-1411	西目屋村大字田代字稲元143	0172-85-2858	0172-85-3132
	17 藤崎町	生涯学習課	038-1214	藤崎町大字常盤字三西田35-1	0172-65-3100	0172-65-3128
	18 大鰐町	学務生涯学習課	038-0211	大鰐町大字大鰐字前田51-8 大鰐町中央公民館内	0172-48-3201	0172-48-3215
	19 田舎館村	教育課	038-1121	田舎館村大字畑中字藤本159-1	0172-58-2250	0172-58-2394
上北	20 十和田市	スポーツ・生涯学習課	034-0301	十和田市大字奥瀬字中平70-3	0176-72-2318	0176-72-3123
	21 三沢市	生涯学習課	033-8666	三沢市桜町一丁目1-38	0176-53-5111	0176-52-3963
	22 野辺地町	社会教育・スポーツ課	039-3131	野辺地町字野辺地1-15	0175-64-2119	0175-64-3604
	23 七戸町	生涯学習課	039-2592	七戸町字七戸31-2	0176-62-9702	0176-62-6256
	24 六戸町	教育課	039-2371	六戸町大字犬落瀬字前谷地61	0176-55-5511	0176-55-5514
	25 横浜町	教育課	039-4141	横浜町字三保野57-8	0175-78-6622	0175-78-6112
	26 東北町	社会教育課	039-2401	東北町大字上野字上野191-15	0176-56-5180	0176-56-4235
	27 六ヶ所村	社会教育課	039-3212	六ヶ所村大字尾駁字野附478-2	0175-72-2111	0175-72-2246
	28 おいらせ町	社会教育・体育課	039-2289	おいらせ町上明堂60-6	0178-56-4276	0178-56-4268
下北	29 むつ市	生涯学習課	035-8686	むつ市中央一丁目8-1	0175-22-1111	0175-22-1488
	30 大間町	教育課	039-4692	大間町大字大間字奥戸下道20-4	0175-37-2103	0175-37-4661
	31 東通村	教育総務課	039-4292	東通村大字砂子又字沢内5-34	0175-27-2111	0175-27-3027
	32 風間浦村	教育課	039-4502	風間浦村大字易国間字大川目28-5	0175-35-2210	0175-35-2123
	33 佐井村	生涯学習課	039-4711	佐井村大字佐井字糠森20	0175-38-4506	0175-38-4512
三八	34 八戸市	社会教育課	031-8686	八戸市内丸一丁目1-1	0178-43-9154	0178-47-4997
	35 三戸町	教育委員会事務局	039-0141	三戸町大字川守田字関根川原55	0179-22-2186	0179-23-4196
	36 五戸町	教育課	039-1513	五戸町字古館21-1	0178-62-2111	0178-62-2114
	37 田子町	教育課	039-0201	田子町大字田子字柏木田169	0179-20-7070	0179-20-7075
	38 南部町	社会教育課	039-0195	南部町大字沖田面字沖中46	0179-34-2132	0179-34-3127
	39 階上町	教育課	039-1201	階上町大字道仏字天当平1-87	0178-88-2698	0178-88-1803
	40 新郷村	総務課	039-1801	新郷村大字戸来字風呂前10	0178-78-2111	0178-78-3294

## 2 市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数

平成31年4月1日現在

管内	市町村名	課長		社会教育主事		社会教育主事補		社会教育指導員	その他の職員		計
		専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任		専任	兼任	
東青	1 青森市	3							38		41
	2 平内町		1		1				6	4	12
	3 今別町		1		1					3	5
	4 蓬田村	1			1				2		4
	5 外ヶ浜町		1		1				2	1	5
	小計	4	3	0	4	0	0	0	48	8	67
西北	6 五所川原市		1							6	7
	7 つがる市	1			1				5		7
	8 鱒ヶ沢町		1		2				6		9
	9 深浦町	1			1				3		5
	10 板柳町		1						7	1	9
	11 鶴田町	1			1				8		10
	12 中泊町		1							5	6
小計	3	4	0	5	0	0	0	29	12	53	
中南	13 弘前市	1			3				16		20
	14 黒石市	1			1				5		7
	15 平川市		1		1					5	7
	16 西目屋村		1								1
	17 藤崎町		1		1					6	8
	18 大鰐町		1				1	1		5	8
	19 田舎館村		1							4	5
小計	2	5	0	6	0	1	1	21	20	56	
上北	20 十和田市	1			1				13		15
	21 三沢市		1						1	4	6
	22 野辺地町	1		1					4		6
	23 七戸町	1							9		10
	24 六戸町		1					1	4		6
	25 横浜町		1		1					4	6
	26 東北町		1		1			1	4		7
	27 六ヶ所村		1	1						5	7
28 おいらせ町	1		2					8		11	
小計	4	5	4	3	0	0	2	43	13	74	
下北	29 むつ市	1			1			1		5	8
	30 大間町		1							3	4
	31 東通村		1		1			2		1	5
	32 風間浦村		1							1	2
	33 佐井村		1							2	3
小計	1	4	0	2	0	0	3	0	12	22	
三八	34 八戸市	1			2				8	3	14
	35 三戸町	1			1					4	6
	36 五戸町		1						4	1	6
	37 田子町		1		1					3	5
	38 南部町		1		1				4		6
	39 階上町		1	1	1				5		8
	40 新郷村		1							4	5
小計	2	5	1	6	0	0	0	21	15	50	
合計		16	26	5	26	0	1	6	162	80	322
前年度合計		17	25	8	29	0	1	6	155	81	322

### 3 市町村の社会教育委員の委嘱状況

平成31年4月1日現在

管内	市町村名	定員数	現員数		任期		委員委嘱数内訳				現員数のうち公民館運営審議会委員との兼任人数	平成30年度社会教育委員の会議の開催回数	平成31年度社会教育委員の会議の開催予定回数		
			計	男	女	開始日	終了日	学校教育の関係者	社会教育の関係者	活家庭教育の向上に資する者				学識経験のある者	
東青	1 青森市	10	9	3	6	2年	H30.11.21	R2.11.20	2	4	1	2		4	3
	2 平内町	10	5	5		2年	H30.4.1	R2.3.31	1	2		2	5	2	2
	3 今別町	10	6	3	3	2年	H31.5.1	R3.4.30	1		2	3	6	1	1
	4 蓬田村	7	7	6	1	2年	H30.4.1	R2.3.31	2	3		2	7	2	2
	5 外ヶ浜町	10	10	8	2	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	4	1	4	10	3	3
	小計	47	37	25	12				7	13	4	13	28		
西北	6 五所川原市	10	10	6	4	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	4	2	3		3	3
	7 つがる市	15	13	10	3	2年	H31.4.1	R3.3.31	2	3	3	5		2	2
	8 鱒ヶ沢町	10	10	5	5	2年	H30.6.1	R2.5.31	3	5	1	1		2	2
	9 深浦町	6	5	2	3	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	1	1	2	5	2	2
	10 板柳町	10	9	5	4	2年	H30.4.1	R2.3.31	1	3	3	2		1	3
	11 鶴田町	5	5	4	1	2年	H30.4.1	R2.3.31	1	2		2		3	3
12 中泊町	10	10	6	4	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	5	2	2		3	3	
	小計	66	62	38	24				10	23	12	17	5		
中南	13 弘前市	10	10	6	4	2年	H30.8.1	R2.7.31	2	5	1	2		3	2
	14 黒石市	9	8	7	1	2年	H30.4.1	R2.3.31	1	5	1	1		3	3
	15 平川市	12	12	8	4	2年	H30.5.1	R2.4.30						2	2
	16 西目屋村	5	4	1	3	2年	H31.4.1	R3.3.31	1			3		4	2
	17 藤崎町	12	10	4	6	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	4	1	4		2	3
	18 大鰐町	5	5	3	2	2年	H30.6.15	R2.6.14		2	2	1	5	2	2
19 田舎館村	10	6	4	2	2年	H30.4.1	R2.3.31	1	5				2	2	
	小計	63	55	33	22				6	21	5	11	5		
上北	20 十和田市	10	10	7	3	2年	H29.7.1	H31.6.30	3	1	1	5		4	4
	21 三沢市	10	10	6	4	2年	H30.4.1	R2.3.31	2	4	2	2	1	2	2
	22 野辺地町	10	8	4	4	2年	H29.5.1	H31.4.30	3	3	1	1		2	2
	23 七戸町	10	9	5	4	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	4	1	3		2	2
	24 六戸町	5	5	4	1	2年	H30.4.1	R2.3.31	1	1	2	1	5	3	3
	25 横浜町	10	10	7	3	2年	H31.4.1	R3.3.31	2	3		5	10	3	3
	26 東北町	10	10	6	4	2年	H29.7.1	H31.6.30	1	7		2	10	2	3
	27 六ヶ所村	10	10	5	5	2年	H31.4.1	R3.3.31	3	1	1	5	10	2	2
28 おいらせ町	10	10	4	6	2年	H30.4.1	R2.3.31	1	3	2	4		3	3	
	小計	85	82	48	34				17	27	10	28	36		
下北	29 むつ市	13	13	8	5	2年	H29.10.1	H31.9.30	7	3	3		1	2	
	30 大間町	10	10	7	3	2年	H30.4.1	R2.3.31	3	4	2	1		1	1
	31 東通村	5	5	4	1	1年	H31.4.1	R2.3.31	1	2	1	1		1	1
	32 風間浦村	4	4	2	2	2年	H31.4.1	R3.9.30		3					
	33 佐井村	10	10	10		2年	H30.4.1	R2.3.31	4	4		2	10		1
	小計	42	42	31	11				15	16	6	4	11		
三八	34 八戸市	15	15	10	5	2年	H30.5.1	R2.4.30	3	7	3	2		2	2
	35 三戸町	20	8	6	2	2年	H30.4.1	R2.3.31		4		2	9	1	1
	36 五戸町	15	12	8	4	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	7	3	1		2	2
	37 田子町	10	9	5	4	2年	H30.4.1	R2.3.31	2	4		3	9	1	1
	38 南部町	10	8	5	3	2年	H30.5.18	R2.5.17	1	1		6		2	2
	39 階上町	7	7	5	2	2年	H31.4.1	R3.3.31	1	4	1	1	7	1	2
40 新郷村	10	10	8	2	2年	H30.4.1	R2.3.31					10	2	2	
	小計	87	69	47	22				8	27	7	15	35		
合計		390	347	222	125				63	127	44	88	120		

◎平成30年度に行った建議・答申・報告書

市町村名	建議・答申・報告書名	日付
大鰐町	平成31年度大鰐町中央公民館事業の見直しについて	H30.8.27

市町村の社会教育行政

## 4 社会教育施設の状況

### (1) 公民館数及び公民館職員数

管内	市町村名	館数		
		本館		分館数
		中央館数	地区館数	
東青	1 青森市※	2	9	31
	2 平内町	1		5
	3 今別町	1		
	4 蓬田村	1		8
	5 外ヶ浜町	1	2	
	小計	6	11	44
西北	6 五所川原市	1	1	
	7 つがる市※		2	
	8 鱒ヶ沢町	1	5	
	9 深浦町		1	2
	10 板柳町※	1		
	11 鶴田町	1		
	12 中泊町	1	2	
小計	5	11	2	
中南	13 弘前市※	3	12	
	14 黒石市※		10	
	15 平川市※	2	2	
	16 西目屋村※	1	1	
	17 藤崎町※		6	
	18 大鰐町	1		
	19 田舎館村	1		
	小計	8	31	0
上北	20 十和田市			
	21 三沢市※	1		
	22 野辺地町	1	1	
	23 七戸町	2		15
	24 六戸町	1	1	
	25 横浜町	1		
	26 東北町	1	1	11
	27 六ヶ所村	1	2	8
	28 おいらせ町	1	2	
小計	9	7	34	
下北	29 むつ市	4	21	16
	30 大間町	1		
	31 東通村			
	32 風間浦村	1	3	
	33 佐井村	1	7	
	小計	7	31	16
三八	34 八戸市※		24	4
	35 三戸町	1		11
	36 五戸町	1		
	37 田子町	1	1	
	38 南部町	1	3	2
	39 階上町		1	
40 新郷村		3		
小計	4	32	17	
合計		39	123	113
※は指定管理者制度を導入				
前年度合計		45	119	113

公民館職員数(人)								
本館								
中央館								
館長			主事			その他		
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤
1		1				17		28
	1						1	
	1						1	
	1						3	
	1					3		2
1	4	1	0	0	0	20	5	30
	1						6	
	1						2	
	1						17	
	1					2	6	
	1					1	2	
0	5	0	0	0	0	3	33	0
3			15		4			12
	2						12	
	1			1			2	
	1			6			7	
	1			6				
3	5	0	15	13	4	0	21	12
1						8		
1						1		
2						2	2	
	1						4	
	1						4	1
	1					2		
	1					1	4	
	1							1
4	5	0	0	0	0	14	14	2
1	3		3	3	7	3		2
	1						2	
	1						1	
	1						2	
1	6	0	3	3	7	3	5	2
	1			4	1			
1						2		
	1						5	
	1						1	1
	1							
1	4	0	0	4	1	2	6	1
合計								
10	29	1	18	20	12	42	84	47
前年度合計								
10	30	5	25	17	9	45	73	71



公民館職員数(人)																	
本館									分館								
館長			主事			その他			館長			主事			その他		
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤
		9						27			31						31
											5						
											8						
	2																
0	2	9	0	0	0	0	0	27	0	0	44	0	0	0	0	0	31
	1							3									
1		1				2		1									
	5							6									
1						1				2							
	2																
2	8	1	0	0	0	3	9	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
		11			60			11									
		10				20											
		2															
	1			1				2									
	2	4						10									
0	3	27	0	1	60	20	12	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1							1									
									15								
	1																
												11					
1	1					2	1					8			8		
	2							3									
1	6	0	0	0	0	2	1	4	15	0	19	0	0	8	0	0	0
		21										16					
	3																
		7															
0	3	28	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0
	1	23			69			27		4			12				
											11			22			
	1							4									
	3					1	2			2							4
	3																
0	8	23	0	0	69	1	33	0	0	6	11	0	12	22	0	0	4
3	30	88	0	1	129	26	55	43	15	8	90	0	12	30	0	0	35
4	30	85	0	1	123	27	52	30	15	8	90	15	12	30	0	0	35

市町村の社会教育行政

(2) 公民館一覧

平成31年4月1日現在

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	1 青森市	中央館 1	青森市中央市民センター
		中央館 2	青森市浪岡中央公民館※
		地区館 1	青森市東部市民センター※
		地区館 2	青森市大野市民センター※
		地区館 3	青森市横内市民センター※
		地区館 4	青森市戸山市民センター※
		地区館 5	青森市浪岡北中野公民館※
		地区館 6	青森市浪岡本郷公民館※
		地区館 7	青森市浪岡野沢公民館※
		地区館 8	青森市浪岡女鹿沢公民館※
		地区館 9	青森市浪岡大杉公民館※
		分館 1	小柳分館
		分館 2	松森分館
		分館 3	筒井分館
		分館 4	中筒井分館
		分館 5	西滝分館
		分館 6	相野分館
		分館 7	西田沢分館
		分館 8	飛鳥分館
		分館 9	瀬戸子分館
		分館 10	内真部分館
		分館 11	左堰分館
		分館 12	小橋分館
		分館 13	後潟分館
		分館 14	白旗野分館
		分館 15	戸門分館
		分館 16	鶴ヶ坂分館
		分館 17	岡町分館
		分館 18	三内分館
		分館 19	石江分館
		分館 20	岩渡分館
分館 21	細越分館		
分館 22	安田分館		
分館 23	高田分館		
分館 24	野沢分館		
分館 25	浪館分館		
分館 26	田茂木野分館		
分館 27	大矢沢分館		
分館 28	合子沢分館		
分館 29	雲谷分館		
分館 30	戸山分館		
分館 31	駒込分館		

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	2 平内町	中央館 1	平内町公民館
		分館 1	小豆沢公民館
		分館 2	浦田公民館
		分館 3	狩場沢公民館
		分館 4	松野木公民館
	分館 5	沼館公民館	
	3 今別町	中央館 1	今別町中央公民館
	4 蓬田村	中央館 1	蓬田村中央公民館
		分館 1	中沢分館
		分館 2	長科分館
		分館 3	阿弥陀川分館
		分館 4	蓬田分館
分館 5		郷沢分館	
分館 6		瀬辺地分館	
分館 7		広瀬分館	
分館 8	高根分館		
5 外ヶ浜町	中央館 1	外ヶ浜町中央公民館	
	地区館 1	外ヶ浜町蟹田公民館	
	地区館 2	外ヶ浜町平館公民館	
6 五所川原市	中央館 1	五所川原市中央公民館	
	地区館 1	金木公民館	
7 つがる市	地区館 1	つがる市森田公民館	
	地区館 2	つがる市牛潟公民館※	
8 鱒ヶ沢町	中央館 1	鱒ヶ沢町中央公民館	
	地区館 1	鱒ヶ沢公民館	
	地区館 2	赤石公民館	
	地区館 3	中村公民館	
	地区館 4	鳴沢公民館	
地区館 5	舞戸公民館		
9 深浦町	地区館 1	深浦町公民館	
	分館 1	大戸瀬分館	
	分館 2	岩崎分館	
10 板柳町	中央館 1	板柳町公民館※	
11 鶴田町	中央館 1	鶴田町公民館	
12 中泊町	中央館 1	中泊町中央公民館	
	地区館 1	武田公民館	
地区館 2	内潟公民館		

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
13	弘前市	中央館 1	弘前市立中央公民館※
		中央館 2	弘前市立中央公民館岩木館
		中央館 3	弘前市立中央公民館相馬館
		地区館 1	弘前市立東目屋公民館
		地区館 2	弘前市立和徳公民館
		地区館 3	弘前市立東部公民館
		地区館 4	弘前市立清水公民館
		地区館 5	弘前市立石川公民館
		地区館 6	弘前市立堀越公民館
		地区館 7	弘前市立千年公民館
		地区館 8	弘前市立船沢公民館
		地区館 9	弘前市立高杉公民館
地区館 10	弘前市立裾野公民館		
地区館 11	弘前市立新和公民館		
地区館 12	弘前市立藤代公民館		
14	黒石市	地区館 1	黒石市立中郷公民館※
		地区館 2	黒石市立六郷公民館※
		地区館 3	黒石市立山形公民館※
		地区館 4	黒石市立浅瀬石公民館※
		地区館 5	黒石市立東公民館※
		地区館 6	黒石市立中部公民館※
		地区館 7	黒石市立牡丹平公民館※
		地区館 8	黒石市立追子野木公民館
		地区館 9	黒石市立上十川公民館※
		地区館 10	黒石市西部地区センター※
15	平川市	中央館 1	平川市平賀公民館
		中央館 2	平川市碓ヶ関公民館
		地区館 1	平川市古懸地区公民館※
		地区館 2	平川市久吉地区公民館※
16	西目屋村	中央館 1	西目屋村中央公民館
		地区館 1	大白公民館※
17	藤崎町	地区館 1	藤崎公民館※
		地区館 2	常盤公民館
		地区館 3	福館公民館※
		地区館 4	榊公民館※
		地区館 5	福島公民館※
		地区館 6	福左内公民館※
18	大鰐町	中央館 1	大鰐町中央公民館
19	田舎館村	中央館 1	田舎館村中央公民館

管内	市町村名	館種	公民館名	
上北	20	十和田市	なし	
	21	三沢市	中央館 1	三沢市立中央公民館※
	22	野辺地町	中央館 1	野辺地中央公民館
			地区館 1	馬門公民館
	23	七戸町	中央館 1	七戸中央公民館
			中央館 2	七戸南公民館
			分館 1	七戸中央公民館榎林分館
			分館 2	七戸中央公民館听分館
			分館 3	七戸中央公民館白石分館
			分館 4	七戸中央公民館李沢分館
			分館 5	七戸中央公民館坪分館
			分館 6	七戸中央公民館天間館分館
			分館 7	七戸中央公民館中野分館
			分館 8	七戸中央公民館花松分館
			分館 9	七戸中央公民館ニッ森分館
分館 10			七戸中央公民館道ノ上分館	
分館 11			七戸中央公民館森ノ上分館	
分館 12			七戸南公民館野々上分館	
分館 13			七戸南公民館西野分館	
分館 14	七戸南公民館倉岡分館			
分館 15	七戸南公民館鶴児平分館			
24	六戸町	中央館 1	六戸町中央公民館	
		地区館 1	七百地区公民館	
25	横浜町	中央館 1	横浜町立公民館	
26	東北町	中央館 1	東北町中央公民館	
		地区館 1	東北町上北地区公民館	
		分館 1	蛭沢地区学習等供用センター	
		分館 2	千曳地区学習供用センター	
		分館 3	水喰地区学習等供用センター	
		分館 4	北農村環境改善センター	
		分館 5	淋代生涯学習センター	
		分館 6	寒水地区生涯学習センター	
		分館 7	美須々地区生涯学習センター	
		分館 8	滝沢平地区生涯学習センター	
		分館 9	舟ヶ沢地区生涯学習センター	
分館 10	夫雑原地区生涯学習センター			
分館 11	清水目地区生涯学習センター			
27	六ヶ所村	中央館 1	六ヶ所村立中央公民館	
		地区館 1	泊地区ふれあいセンター	

※は指定管理者制度を導入

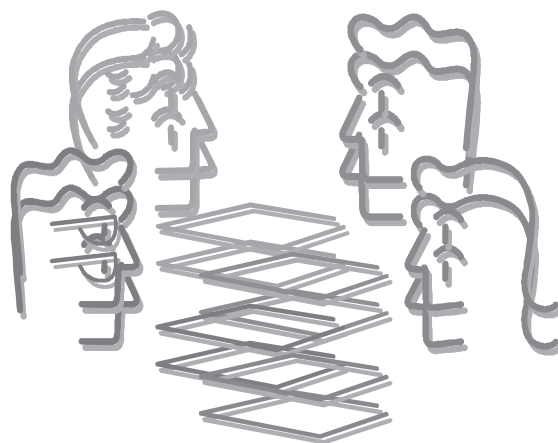
管内	市町村名	館種	公民館名
上 北	27 六ヶ所村	地区館	2 千歳平地区公民館
		分館	1 出戸分館
		分館	2 尾駁分館
		分館	3 二又分館
		分館	4 戸鎖分館
		分館	5 平沼分館
		分館	6 倉内分館
		分館	7 中志分館
		分館	8 笹原分館
	28 おいらせ町	中央館	1 中央公民館
地区館		1 北公民館	
地区館		2 東公民館	
下 北	29 むつ市	中央館	1 むつ市中央公民館
		中央館	2 むつ市川内公民館
		中央館	3 むつ市大畑公民館
		中央館	4 むつ市脇野沢公民館
		地区館	1 むつ市戸沢地区公民館
		地区館	2 むつ市曇川地区公民館
		地区館	3 むつ市田野沢地区公民館
		地区館	4 むつ市石倉地区公民館
		地区館	5 むつ市初見地区公民館
		地区館	6 むつ市松川地区公民館
		地区館	7 むつ市宿野部地区公民館
		地区館	8 むつ市蛸崎地区公民館
		地区館	9 むつ市下小倉平地区公民館
		地区館	10 むつ市上小倉平地区公民館
		地区館	11 むつ市銀杏木地区公民館
		地区館	12 むつ市安部城地区公民館
		地区館	13 むつ市畑地区公民館
		地区館	14 むつ市湯野川地区公民館
		地区館	15 むつ市関根橋地区公民館
		地区館	16 むつ市小目名地区公民館
		地区館	17 むつ市孫次郎間地区公民館
	地区館	18 むつ市木野部地区公民館	
	地区館	19 むつ市赤川地区公民館	
	地区館	20 むつ市二枚橋地区公民館	
	地区館	21 むつ市正津川地区公民館	
	分館	1 新田分館	
	分館	2 烏沢分館	
	分館	3 川代分館	
	分館	4 出戸分館	
	分館	5 高梨分館	
	分館	6 北関根分館	

管内	市町村名	館種	公民館名	
三 八	29 むつ市	分館	7 南関根分館	
		分館	8 柘山分館	
		分館	9 最花分館	
		分館	10 近川分館	
		分館	11 奥内分館	
		分館	12 金谷沢分館	
		分館	13 大曲分館	
		分館	14 若松町分館	
		分館	15 宇曾利川分館	
		分館	16 角達分館	
		30 大間町	中央館	1 大間町立公民館
		31 東通村	なし	
		32 風間浦村	中央館	1 中央公民館
			地区館	1 下風呂公民館
			地区館	2 蛇浦公民館
			地区館	3 桑畑公民館
33 佐井村	中央館	1 佐井村中央公民館		
	地区館	1 原田地区公民館※		
	地区館	2 川目地区公民館※		
	地区館	3 矢越地区公民館※		
	地区館	4 磯谷地区公民館※		
	地区館	5 長後地区公民館※		
	地区館	6 福浦地区公民館※		
地区館	7 牛滝地区公民館※			
34 八戸市	地区館	1 八戸市公民館※		
	地区館	2 八戸市立小中野公民館		
	地区館	3 八戸市立白銀公民館		
	地区館	4 八戸市立鯨公民館		
	地区館	5 八戸市立上長公民館		
	地区館	6 八戸市立柏崎公民館		
	地区館	7 八戸市立大館公民館		
	地区館	8 八戸市立下長公民館		
	地区館	9 八戸市立吹上公民館		
	地区館	10 八戸市立湊公民館		
	地区館	11 八戸市立是川公民館		
	地区館	12 八戸市立館公民館		
	地区館	13 八戸市立根城公民館		
	地区館	14 八戸市立三八城公民館		
	地区館	15 八戸市立江陽公民館		
	地区館	16 八戸市立長者公民館		
	地区館	17 八戸市立田面木公民館		
	地区館	18 八戸市立市川公民館		
	地区館	19 八戸市立南浜公民館		

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
三八	34 八戸市	地区館	20 八戸市立根岸公民館
		地区館	21 八戸市立白銀南公民館
		地区館	22 八戸市立東公民館
		地区館	23 八戸市立南郷公民館
		地区館	24 八戸市立白山台公民館
		分館	1 八戸市立南郷公民館中野分館
		分館	2 八戸市立南郷公民館緑分館
		分館	3 八戸市立南郷公民館頃巻沢分館
	35 三戸町	中央館	1 三戸町中央公民館
		分館	1 泉山公民館
		分館	2 梅内公民館
		分館	3 目時公民館
		分館	4 豊川公民館
		分館	5 斗内公民館
		分館	6 蛇沼公民館
		分館	7 袴田公民館
		分館	8 下田公民館
		分館	9 貝守公民館
		分館	10 杉沢公民館
	36 五戸町	中央館	1 五戸町立公民館
	37 田子町	中央館	1 田子町中央公民館
		地区館	1 上郷公民館
	38 南部町	中央館	1 南部町立中央公民館
		地区館	1 福地公民館
		地区館	2 剣吉公民館
		地区館	3 南部公民館
		分館	1 福地公民館法師岡分館
	39 階上町	分館	2 福地公民館苫米地分館
		地区館	1 道仏公民館
	40 新郷村	地区館	1 西越地区公民館
		地区館	2 小坂地区公民館
		地区館	3 田茂代地区公民館

※は指定管理者制度を導入





(3) 公立図書館一覧

平成31年4月1日現在

地区	市町村名	No.	図書館名
東青	青森市	1	青森市民図書館
	平内町	2	平内町立図書館
西北	五所川原市	3	五所川原市立図書館
	"	4	伊藤忠吉記念図書館
	"	5	五所川原市立図書館市浦分館
	つがる市	6	つがる市立図書館※
	板柳町	7	板柳町民図書館
	中泊町	8	中泊町図書館
中南	弘前市	9	弘前市立図書館※
	"	10	弘前市立岩木図書館※
	平川市	11	平川市平賀図書館
	"	12	平川市尾上図書館
	藤崎町	13	藤崎町図書館「大夢」※
上北	十和田市	14	十和田市民図書館
	三沢市	15	三沢市立図書館※
	野辺地町	16	野辺地町立図書館
	七戸町	17	七戸中央図書館
	六戸町	18	六戸町立図書館
	横浜町	19	横浜町民図書館
	東北町	20	東北町立図書館
	"	21	東北町立図書館乙供分室
	六ヶ所村	22	六ヶ所村民図書館※
	おいらせ町	23	おいらせ町立図書館
下北	むつ市	24	むつ市立図書館本館
	"	25	むつ市立図書館川内分館
	"	26	むつ市立図書館大畑分館
	"	27	むつ市立図書館脇野沢分館
三八	八戸市	28	八戸市立図書館
	"	29	八戸市立南郷図書館※
	"	30	八戸市図書情報センター※
	三戸町	31	三戸町立図書館
	五戸町	32	五戸町図書館
	田子町	33	田子町立図書館

※は指定管理者制度を導入



市町村の社会教育行政

(4) 博物館等一覧

平成31年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名	区分
東青	青森市	1	青森市森林博物館※	類似
	"	2	青森市中世の館※	類似
	"	3	あおもり北のまほろば歴史館※	類似
	"	4	縄文の学び舎・小牧野館※	類似
	"	5	小牧野の森・どんぐりの家※	類似
	平内町	6	平内町歴史民俗資料館	登録
	外ヶ浜町	7	外ヶ浜町大山ふるさと資料館	類似
西北	五所川原市	8	五所川原市歴史民俗資料館	類似
	"	9	五所川原市金木歴史民俗資料館	類似
	"	10	五所川原市市浦歴史民俗資料館※	類似
	つがる市	11	つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	類似
	"	12	つがる市森田歴史民俗資料館	類似
	鱒ヶ沢町	13	鱒ヶ沢町郷土文化保存伝習館(光信公の館)	類似
	深浦町	14	深浦町歴史民俗資料館	類似
	"	15	深浦町美術館	類似
	"	16	太宰の宿ふかうら文学館	類似
	"	17	風待ち館 ※	類似
	板柳町	18	板柳町立郷土資料館	類似
鶴田町	19	鶴田町歴史文化伝承館	登録	
中泊町	20	中泊町博物館	類似	
"	21	小説「津軽の像」記念館※	類似	
中南	弘前市	22	弘前市立博物館	登録
	"	23	弘前市立郷土文学館※	類似
	"	24	鳴海要記念陶房館※	類似
	"	25	高岡の森弘前藩歴史館	類似
	平川市	26	平川市郷土資料館	類似
	藤崎町	27	常盤ふるさと資料館 あすか※	類似
	田舎館村	28	田舎館村埋蔵文化財センター及び博物館※	類似
	十和田市	29	十和田市郷土館	類似
上北	"	30	十和田市十和田湖民俗資料館	類似
	"	31	十和田市馬事公苑称徳館	類似
	"	32	十和田市現代美術館	類似
	三沢市	33	三沢市歴史民俗資料館※	類似
	"	34	三沢市先人記念館※	類似
	"	35	三沢市寺山修司記念館※	類似
	野辺地町	36	野辺地町歴史民俗資料館	類似
	七戸町	37	七戸町立鷹山宇一記念美術館※	類似
	六戸町	38	六戸町郷土資料館	類似
	"	39	旧苔米地家住宅	類似
	東北町	40	東北町歴史民俗資料館	類似
	"	41	日本中央の碑保存館	類似
	六ヶ所村	42	六ヶ所村立郷土館	類似
	おいらせ町	43	大山将棋記念館	類似
	"	44	おいらせ阿光坊古墳館	類似
"	45	おいらせ町民具ふれあい館	類似	
下北	東通村	46	東通村歴史民俗資料館	類似
	佐井村	47	佐井村海峡ミュージアム	類似
三八	八戸市	48	八戸市博物館	登録
	"	49	八戸市視聴覚センター※	類似
	"	50	八戸市南郷歴史民俗資料館	類似
	"	51	八戸市埋蔵文化財センター-是川縄文館	類似
	"	52	八戸市縄文学習館(是川縄文館分館)	類似
	三戸町	53	三戸町立歴史民俗資料館	類似
五戸町	54	ごのへ郷土館※	類似	

※は指定管理者制度を導入

(5) 青少年教育施設一覧

平成31年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市浪岡細野山の家※
	平内町	2	平内町勤労青少年ホーム
西北中	深浦町	3	ふれあいと創造の館
	黒石市	4	黒石市スポーツ交流センター※
上北	野辺地町	5	野辺地町勤労青少年ホーム
	横浜町	6	横浜町烏帽子平自然の家
下北三八	大間町	7	大間町勤労青少年ホーム
	三戸町	8	三戸町勤労青少年ホーム

※は指定管理者制度を導入

(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設  
(社会体育施設を除く)

平成31年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市文化会館※(リンクステーションホール青森)
	"	2	青森市民ホール※(リンクモア平安閣市民ホール)
	"	3	青森市合浦亭※
	"	4	青森市民美術展示館※
	"	5	青森市西部市民センター※
	"	6	青森市古川市民センター※
	"	7	青森市沖館市民センター※
	"	8	青森市油川市民センター
	"	9	青森市荒川市民センター※
	"	10	北部地区農村環境改善センター※
	"	11	青森市勤労青少年ホーム
	"	12	蓬田村文化伝承館
	"	13	蓬田村ふるさと総合センター
西北	つがる市	14	つがる市生涯学習交流センター「松の館」
	鱒ヶ沢町	15	日本海拠点館
	深浦町	16	岩崎社会文化会館
	板柳町	17	板柳町多目的ホールあふる
	中泊町	18	中泊町総合文化センター
中南	弘前市	19	弘前市学習情報館※
	藤崎町	20	藤崎町文化センター※
	"	21	常盤生涯学習文化会館
	"	22	ふれあいずーむ館※
	大鰐町	23	清川多目的ヒュッテ
上北	田舎館村	24	田舎館村文化会館
	"	25	総合案内所「遊稲の館」※
	十和田市	26	十和田市民文化センター※
"	27	十和田市生涯学習センター	
上北	三沢市	28	六川目団体活動センター
	"	29	根井団体活動センター
	"	30	淋代団体活動センター
	"	31	はまなす団体活動センター
	野辺地町	32	野辺地町有戸地区学習等供用センター
	七戸町	33	七戸町文化交流センター
	"	34	ふれあいセンター
	六戸町	35	六戸町就業改善センター
	"	36	小松ヶ丘地域交流館
	東北町	37	東北町民文化センター
"	38	東北町コミュニティセンター(未来館)	

地区	市町村名	No.	施設名
上北	六ヶ所村	39	六ヶ所村ふれあい笹原館※
	"	40	六ヶ所村二又夢はぐ館※
	おいらせ町	41	おいらせ町みなくる館
	"	42	おいらせ町創作の家
	"	43	おいらせ町民交流センター
下北	むつ市	44	むつ市下北自然の家※
	"	45	むつ市海と森ふれあい体験館(シェルホール)※
	"	46	むつ市文化財収蔵庫
	大間町	47	大間町奥戸交流館
	佐井村	48	県重宝「旧三上家住宅」
三八	八戸市	49	農村環境改善センター瑞豊館
	三戸町	50	ジョイ・ワーク三戸
	南部町	51	南部町立南部芸能伝承館
	"	52	南部町立町民ホール
	"	53	南部町農村環境改善センター福寿館
	階上町	54	階上町石鉢ふれあい交流館
	"	55	階上町民俗資料収集館
	"	56	階上町道仏交流センター
	新郷村	57	都市農村交流センター美郷館
	"	58	山村開発センター

※は指定管理者制度を導入

## Ⅱ 平成30年度市町村の社会教育事業の実績

### 1 市町村の事業実施件数

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
			青少年教育事業	成人教育事業			関家庭わ教育の支援に	関団体支援・指導者養成に	提その他の学習機会		
				成人一般対象	女性対象	高齢者対象					
東青	1 青森市	413	60	76	30	34	4	1	208	2	415
	2 平内町	9	0	2	0	0	0	1	6	2	11
	3 今別町	15	1	0	0	0	2	0	12	0	15
	4 蓬田村	10	1	5	0	1	3	0	0	1	11
	5 外ヶ浜町	18	3	5	0	1	0	0	9	0	18
	小計	465	65	88	30	36	9	2	235	5	470
西北	6 五所川原市	8	2	2	0	3	1	0	0	3	11
	7 つがる市	9	2	3	0	1	0	0	3	0	9
	8 鱒ヶ沢町	14	0	6	0	1	2	1	4	2	16
	9 深浦町	5	1	0	0	0	0	0	4	0	5
	10 板柳町	22	8	0	0	1	0	0	13	0	22
	11 鶴田町	3	1	1	0	1	0	0	0	2	5
	12 中泊町	16	6	3	3	2	0	0	2	12	28
	小計	77	20	15	3	9	3	1	26	19	96
中南	13 弘前市	69	15	2	1	4	5	4	38	2	71
	14 黒石市	10	3	1	0	0	1	0	5	2	12
	15 平川市	18	4	4	0	0	2	0	8	0	18
	16 西目屋村	11	2	0	1	1	1	0	6	0	11
	17 藤崎町	14	5	1	0	0	2	0	6	1	15
	18 大鰐町	7	3	0	0	1	1	0	2	1	8
	19 田舎館村	11	2	1	0	1	1	5	1	1	12
	小計	140	34	9	2	7	13	9	66	7	147
	上北	20 十和田市	72	20	16	1	3	1	5	26	4
21 三沢市		45	10	7	1	1	5	6	15	3	48
22 野辺地町		24	8	7	0	1	2	0	6	3	27
23 七戸町		17	3	3	1	2	1	3	4	0	17
24 六戸町		16	2	4	0	0	1	0	9	1	17
25 横浜町		7	0	2	0	1	1	0	3	2	9
26 東北町		20	0	3	1	1	4	0	11	0	20
27 六ヶ所村		6	2	2	0	1	1	0	0	6	12
28 おいらせ町		28	7	5	0	1	3	2	10	2	30
小計		235	52	49	4	11	19	16	84	21	256

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
			青少年教育事業	成人教育事業			関家庭わ教育の支援に	関団体支援・指導者養成に	提その他の学習機会		
				成人一般対象	女性対象	高齢者対象					
下北	29 むつ市	72	13	16	1	1	0	2	39	0	72
	30 大間町	7	0	0	1	0	0	1	5	0	7
	31 東通村	2	0	0	0	0	1	0	1	0	2
	32 風間浦村	3	1	0	0	0	0	0	2	0	3
	33 佐井村	7	0	0	1	1	0	4	1	0	7
	小計	91	14	16	3	2	1	7	48	0	91
三八	34 八戸市	65	7	15	1	1	10	3	28	2	67
	35 三戸町	7	2	1	0	1	1	0	2	0	7
	36 五戸町	13	2	6	0	0	0	0	5	2	15
	37 田子町	15	4	2	0	0	1	0	8	0	15
	38 南部町	17	3	6	0	2	1	0	5	7	24
	39 階上町	11	3	4	0	1	1	1	1	4	15
	40 新郷村	12	3	0	1	1	1	0	6	1	13
	小計	140	24	34	2	6	15	4	55	16	156
総計		1,148	209	211	44	71	60	39	514	68	1,216
前年度総計		1,133	202	208	45	62	66	42	508	68	1,201

## 2 市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）

所管	市町村名		青少年教育事業			成人教育事業								
			事業数	開学級設・講座数	のべ参加者数	成人一般対象			女性対象			高齢者対象		
						事業数	開学級設・講座数	のべ参加者数	事業数	開学級設・講座数	のべ参加者数	事業数	開学級設・講座数	のべ参加者数
東青	1	青森市	60	328	25,365	76	524	25,893	30	168	5,094	34	397	9,274
	2	平内町	0	0	0	2	17	536	0	0	0	0	0	0
	3	今別町	1	1	76	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	蓬田村	1	1	52	5	5	541	0	0	0	1	1	175
	5	外ヶ浜町	3	10	7,399	5	16	778	0	0	0	1	11	418
		小計	65	340	32,892	88	562	27,748	30	168	5,094	36	409	9,867
西北	6	五所川原市	2	8	456	2	20	2,704	0	0	0	3	28	1,883
	7	つがる市	2	5	93	3	4	178	0	0	0	1	9	845
	8	鯺ヶ沢町	0	0	0	6	34	451	0	0	0	1	7	269
	9	深浦町	1	1	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	板柳町	8	10	470	0	0	0	0	0	0	1	1	963
	11	鶴田町	1	3	36	1	6	1,660	0	0	0	1	6	199
	12	中泊町	6	18	2,729	3	19	1,776	3	16	211	2	20	1,346
		小計	20	45	3,800	15	83	6,769	3	16	211	9	71	5,505
中南	13	弘前市	15	70	15,460	2	29	1,060	1	12	2,281	4	28	5,639
	14	黒石市	3	5	168	1	1	194	0	0	0	0	0	0
	15	平川市	4	11	206	4	21	570	0	0	0	0	0	0
	16	西目屋村	2	5	72	0	0	0	1	4	109	1	9	0
	17	藤崎町	5	6	610	1	20	313	0	0	0	0	0	0
	18	大鰐町	3	12	542	0	0	0	0	0	0	1	9	276
	19	田舎館村	2	9	250	1	2	16	0	0	0	1	12	384
		小計	34	118	17,308	9	73	2,153	2	16	2,390	7	58	6,299
上北	20	十和田市	20	31	2,994	16	43	3,522	1	1	46	3	5	708
	21	三沢市	10	39	2,050	7	12	761	1	2	38	1	3	282
	22	野辺地町	8	12	1,352	7	45	8,080	0	0	0	1	1	150
	23	七戸町	3	4	452	3	14	664	1	1	300	2	21	382
	24	六戸町	2	26	317	4	16	509	0	0	0	0	0	0
	25	横浜町	0	0	0	2	2	118	0	0	0	1	6	282
	26	東北町	0	0	0	3	29	1,124	1	17	219	1	19	1,248
	27	六ヶ所村	2	3	158	2	14	481	0	0	0	1	3	238
		小計	52	124	11,167	49	193	17,498	4	21	603	11	59	3,320
下北	29	むつ市	13	19	1,937	16	77	2,477	1	22	372	1	10	92
	30	大間町	0	0	0	0	0	0	1	0	96	0	0	0
	31	東通村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	32	風間浦村	1	1	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	33	佐井村	0	0	0	0	0	0	1	5	81	1	1	396
		小計	14	20	1,952	16	77	2,477	3	27	549	2	11	488
三八	34	八戸市	7	17	2,046	15	482	19,549	1	176	4,623	1	200	7,506
	35	三戸町	2	5	80	1	14	1,045	0	0	0	1	12	387
	36	五戸町	2	4	282	6	17	2,453	0	0	0	0	0	0
	37	田子町	4	4	597	2	3	533	0	0	0	0	0	0
	38	南部町	3	3	489	6	31	9,829	0	0	0	2	2	904
	39	階上町	3	8	286	4	33	1,881	0	0	0	1	1	284
	40	新郷村	3	6	1,840	0	0	0	1	4	70	1	6	150
		小計	24	47	5,620	34	580	35,290	2	180	4,693	6	221	9,231
総計			209	694	72,739	211	1,568	91,935	44	428	13,540	71	829	34,710
前年度総計			202	598	71,644	208	1,514	85,699	45	413	15,504	62	725	33,691



家庭教育の支援に関わる事業			団体支援・指導者養成に関わる事業			その他の学習機会提供事業			計		
事業数	開学級設・講座数	のべ参加者数	事業数	開学級設・講座数	のべ参加者数	事業数	開学級設・講座数	のべ参加者数	事業数	開学級設・講座数	のべ参加者数
4	2	1,505	1	2	50	208	364	206,076	413	1,785	273,257
0	0	0	1	1	115	6	30	1,093	9	48	1,744
2	2	380	0	0	0	12	11	2,268	15	14	2,724
3	3	370	0	0	0	0	0	0	10	10	1,138
0	0	0	0	0	0	9	9	2,092	18	46	10,687
9	7	2,255	2	3	165	235	414	211,529	465	1,903	289,550
1	1	24	0	0	0	0	0	0	8	57	5,067
0	0	0	0	0	0	3	3	1,579	9	21	2,695
2	46	610	1	1	30	4	51	362	14	139	1,722
0	0	0	0	0	0	4	3	147	5	4	163
0	0	0	0	0	0	13	13	1,280	22	24	2,713
0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	15	1,895
0	0	0	0	0	0	2	2	395	16	75	6,457
3	47	634	1	1	30	26	72	3,763	77	335	20,712
5	29	2,453	4	4	475	38	272	91,619	69	444	118,987
1	3	835	0	0	0	5	6	362	10	15	1,559
2	16	348	0	0	0	8	14	1,459	18	62	2,583
1	1	38	0	0	0	6	6	1,280	11	25	1,499
2	2	167	0	0	0	6	6	12,574	14	34	13,664
1	1	17	0	0	0	2	2	116	7	24	951
1	3	310	5	7	248	1	1	86	11	34	1,294
13	55	4,168	9	11	723	66	307	107,496	140	638	140,537
1	1	1,725	5	13	546	26	58	20,232	72	152	29,773
5	10	2,109	6	16	747	15	44	4,665	45	126	10,652
2	5	356	0	0	0	6	13	3,057	24	76	12,995
1	34	1,671	3	17	210	4	20	3,158	17	111	6,837
1	13	353	0	0	0	9	49	4,362	16	104	5,541
1	3	140	0	0	0	3	3	1,404	7	14	1,944
4	23	2,177	0	0	0	11	21	12,868	20	109	17,636
1	5	127	0	0	0	0	0	0	6	25	1,004
3	19	1,356	2	4	284	10	12	13,812	28	63	21,565
19	113	10,014	16	50	1,787	84	220	63,558	235	780	107,947
0	0	0	2	5	91	39	111	14,475	72	244	19,444
0	0	0	1	1	400	5	5	861	7	6	1,357
1	1	108	0	0	0	1	1	50	2	2	158
0	0	0	0	0	0	2	2	62	3	3	77
0	0	0	4	14	470	1	1	35	7	21	982
1	1	108	7	20	961	48	120	15,483	91	276	22,018
10	230	9,992	3	10	196	28	144	48,035	65	1,259	91,947
1	5	243	0	0	0	2	2	1,546	7	38	3,301
0	0	0	0	0	0	5	8	1,730	13	29	4,465
1	1	33	0	0	0	8	9	1,142	15	17	2,305
1	2	160	0	0	0	5	37	5,674	17	75	17,056
1	6	1,109	1	3	53	1	1	38	11	52	3,651
1	5	150	0	0	0	6	19	894	12	40	3,104
15	249	11,687	4	13	249	55	220	59,059	140	1,510	125,829
60	472	28,866	39	98	3,915	514	1,353	460,888	1,148	5,442	706,593
66	410	29,661	42	124	176,717	508	1,201	393,209	1,133	4,985	806,125

### Ⅲ 市町村の生涯学習推進体制

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査		
	名称	設置年度	構成員	本部長(会長)	名称	計画期間	名称	調査報告書作成年月	
1	青森市								
2	平内町	平内町生涯学習のまちづくり推進本部会議	H15	行政職員と有識者	市町村長	平内町生涯学習のまちづくり推進計画(第4期)	H25-R2		
3	今別町								
4	蓬田村					蓬田村社会教育推進計画	H22-H26		
5	外ヶ浜町	外ヶ浜町生涯学習のまちづくり推進本部	H17	行政職員のみ	市町村長				
6	五所川原市					五所川原市中期社会教育計画	H27-H31	社会教育に関するアンケート調査	未定
7	つがる市								
8	鱒ヶ沢町					鱒ヶ沢町社会教育計画	H30-R4		
9	深浦町					第三次深浦町中期社会教育計画	H30-R5		
10	板柳町					板柳町生涯学習推進計画	H25-R4		
11	鶴田町								
12	中泊町					第2次 中泊町長期総合計画	H28-R7		
13	弘前市	弘前市生涯学習推進本部	H18	行政職員のみ	市長村長	弘前市教育振興基本計画	H26-H29		
14	黒石市	黒石市生涯学習のまちづくり推進本部	H6	行政職員のみ	市長村長	第3次黒石市生涯学習のまちづくり推進計画	H25-R2		
15	平川市					平川市社会教育基本計画	H30-R4		
16	西目屋村					西目屋村社会教育中期計画	H31-R5		
17	藤崎町	藤崎町生涯学習推進本部	H19	行政職員と有識者	市町村長	第二次藤崎町生涯学習基本構想・基本計画	H26-H30		
18	大鰐町	大鰐町生涯学習推進会議	H30	行政職員と有識者	その他	大鰐町教育振興計画	H27-H31		
19	田舎館村								
20	十和田市	十和田市生涯学習推進本部	H16	行政職員のみ	市町村長				
21	三沢市								
22	野辺地町								
23	七戸町								
24	六戸町								
25	横浜町	生涯学習推進本部	H8	行政職員と有識者	市町村長				
26	東北町								
27	六ヶ所村					第3次生涯学習中期推進計画	H29-R4		
28	おいらせ町					第2次おいらせ町社会教育中期計画	H27-H31		

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置年度	構成員	本部長(会長)	名称	計画期間	名称	調査報告書作成年月
29	むつ市							
30	大間町				第5次大間町総合計画	H20-H30		
31	東通村							
32	風間浦村							
33	佐井村							
34	八戸市				第2期 八戸市教育振興基本計画 2018-2023	H30-R5		
35	三戸町							
36	五戸町				五戸町社会教育計画	H28-R2		
37	田子町				田子町生涯学習推進計画	定めなし		
38	南部町							
39	階上町	階上町生涯学習まちづくり推進本部	H6	行政職員と有識者	市町村長	階上町生涯学習まちづくり推進計画、学びの王国はしかみプラン(第2次)	H23-R2	
40	新郷村					新郷村過疎地域自立促進計画	H28-R2	

	生涯学習推進組織	生涯学習振興に関する構想・計画	社会教育調査
市(10)	3	5	1
町(22)	6	12	0
村(8)	0	4	0
合計(40)	9	21	1

## IV 市町村子ども読書活動推進計画策定状況

平成31年3月31日現在

No.	市町村名	第二次	最新策定 改定年月	H31 現況・予定	H30 現況	No.	市町村名	第二次	最新策定改定年月	H31 現況・予定	H30 現況
2	平内町	改定済	平成29年4月	改定済	改定済	22	野辺地町		平成20年3月	改定検討中	改定検討中
3	今別町		平成19年2月	策定済	策定済	23	七戸町		平成21年3月	策定済	策定済
4	蓬田村	改定済	平成27年4月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	24	六戸町	改定済	平成30年3月	改定済	改定済
5	外ヶ浜町		平成19年4月	策定済	策定済	25	横浜町			検討中	検討中
6	五所川原市	改定済	平成28年3月	改定済	改定済	26	東北町	改定済	平成29年3月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)
7	つがる市	改定済	平成27年4月	改定検討中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	27	六ヶ所村	改定済	平成27年2月	改定済	改定済
8	鱒ヶ沢町	改定済	平成26年6月	改定中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	28	おいらせ町		平成30年4月	策定済	策定済
9	深浦町		平成20年3月	改定検討中	改定検討中	29	むつ市	改定済	平成30年4月	改定済	改定済
10	板柳町	改定済	平成28年4月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	30	大間町			策定中	策定中
11	鶴田町	改定済	平成20年3月	改定検討中	改定検討中	31	東通村			検討中	検討中
12	中泊町	改定済	平成29年4月	改定済	改定済	32	風間浦村			検討中	検討中
13	弘前市	改定済	平成26年3月	改定中 (第三次)	改定中 (第三次)	33	佐井村			検討中	検討中
14	黒石市	改定済	平成29年3月	改定済	改定済	34	八戸市	改定済	平成29年4月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)
15	平川市	改定済	平成27年4月	改定済	改定済	35	三戸町		平成28年12月	策定済	策定済
16	西目屋村			検討中	検討中	36	五戸町		平成22年3月	策定済	策定済
17	藤崎町			検討中	検討中	37	田子町	改定済	平成30年2月	改定済	改定済
18	大鰐町	改定済	平成26年4月	改定中 (第三次)	改定中 (第三次)	38	南部町		平成25年3月	改定検討中	改定検討中
19	田舎館村			予定なし	予定なし	39	階上町	改定済	平成28年3月	改定済	改定済
20	十和田市	改定済	平成28年3月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	40	新郷村			検討中	検討中

### [参考] ◆市町村子ども読書活動推進計画策定率

	青 森 県				全国平均	
	平成31年3月31日現在		平成30年3月31日現在		平成29年3月31日現在	
	市町村数	策定率	市町村数	策定率	市町村数	策定率
策定済み	31	77.5%	31	77.5%	1,311	75.3%
改定中	1	2.5%	1	2.5%	125	7.2%
検討中	7	17.5%	4	10.0%	156	9.0%
予定なし	1	2.5%	4	10.0%	150	8.6%

## V 主な社会教育関係団体一覧

平成31年4月1日現在

	団体名	代表者氏名	事務局所在地	電話・FAX
1	一般社団法人 青森県子ども会育成連合会	会長 矢野 均	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-7800 FAX 017-762-7810
2	日本ボーイスカウト青森県連盟	連盟長 三村 申吾	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-0660 FAX 017-757-8760
3	一般社団法人 ガールスカウト青森県連盟	支部長 岩崎 洋子	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター団体連絡室内	TEL 017-729-1965 FAX 017-729-1965
4	青森県PTA連合会	会長 外崎 浩司	〒030-0801 青森市新町1-1-14 損保ジャパン青森ビル内3F	TEL 017-722-1647 FAX 017-722-1648
5	青森県高等学校PTA連合会	会長 中村 美津緒	〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6 計量検定グループ庁舎内	TEL 017-757-8586 FAX 017-757-8587
6	青森県特別支援学校PTA連合会	会長 福土 素子	〒038-0057 青森市西田沢字浜田368 青森県立青森第一高等養護学校内	TEL 017-788-0571 FAX 017-788-0539
7	青森県地域婦人団体連合会	会長 向井 麗子	〒030-0822 青森市中央3-17-1 アピオあおもり内	TEL 017-773-6293 FAX 017-773-6293
8	青森県図書館連絡協議会	会長 西谷 寿彦	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353
9	青森県読書推進運動協議会	会長 西谷 寿彦	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353
10	青森県読書団体連絡協議会	会長 田中 忠博	〒038-3672 北津軽郡板柳町大字灰沼 字岩井61 板柳町多目的ホール「あぶる」内 板柳町教育委員会生涯学習課	TEL 0172-72-1800 FAX 0172-72-1801
11	「小さな親切」運動青森県本部	本部長 成田 晋	〒030-8668 青森市橋本1-9-30 青森銀行本店内	TEL 017-723-2327 FAX 017-777-6711
12	青森県社会教育委員連絡協議会	会長 内海 隆	〒030-8540 青森市長島1-1-1 県教育庁生涯学習課内	TEL 017-734-9888 FAX 017-734-8272
13	青森県公民館連絡協議会	会長 館合 裕之	〒031-8686 八戸市内丸1-1-1 八戸市教育委員会社会教育課内	TEL 0178-43-9516 FAX 0178-47-4997
14	青森県連合青年団 *活動休止			

[参考] ■主な社会教育関係団体に関わる全国大会・東北大会等一覧 (平成31年度)

団体名	期日	大会名(開催地)
青森県子ども会育成連合会	10/4-6	第53回全国子ども会育成中央会議・研究大会(岡山県倉敷市)
青森県PTA連合会	8/23-24 9/7-8	第67回日本PTA全国研究大会兵庫大会 第51回日本PTA東北ブロック研究大会南陽・東置賜大会
青森県地域婦人団体連合会	10/4-5	第67回全国地域婦人団体研究大会(青森県青森市)
青森県社会教育委員連絡協議会	10/17-18 10/23-25	2019年度東北地区社会教育研究大会(岩手県盛岡市) 第61回全国社会教育研究大会(兵庫県神戸市)
青森県公民館連絡協議会	10/17-18	第64回東北地区公民館大会(岩手県盛岡市)





# 卷末資料



文部科学大臣表彰者一覧

(平成17年度以降)

年度	社会教育 功労者表彰	視聴覚教育 功労者表彰	優良PTA 表彰	PTA功労者 表彰	優良公民館 表彰	子どもの読書活動優秀実践 図書館・団体(者)表彰
17	葛西 堯 藤田 明夫	木村 寛治	風間浦村立蛇浦小学校 板柳町立小阿弥小学校 県立青森商業高等学校		下田町立 北部公民館	<図書館> 岩木町立図書館 (現・弘前市立岩木図書館) <団体(者)> 平賀町読書運動推進協議会(平川市)
18	齊藤 泰信 高田 美奈子	(受賞なし)	弘前市立朝陽小学校 青森市立原別小学校 県立青森若葉養護学校・高等部分教室		八戸市立 吹上公民館 むつ市 脇野沢公民館	<図書館> 田子町立図書館 <団体(者)> MOMOおはなしの会(おいらせ町)
19	葛西 みね 音喜多 平男	高橋 信進	青森市立佃小学校 八戸市立湊小学校 県立森田養護学校		八戸市立 東公民館 鱒ヶ沢町 鱒ヶ沢公民館	<図書館> 中泊町図書館 <団体(者)> おはなし・むくむく(黒石市)
20	東田 惣一 西谷 栄一	(受賞なし)	三沢市立上久保小学校 学校法人千葉学園千葉幼稚園 むつ市立田名部中学校		(受賞なし)	<図書館> むつ市立図書館 <団体(者)> 車力村読書サークル(つがる市)
21	佐藤 正 山崎 輝美子	(受賞なし)	十和田市立北園小学校 青森市立東中学校 県立田名部高等学校		十和田市 南公民館 八戸市立 三八城公民館	<図書館> 東北町立図書館 <団体(者)> 大間読書サークル(大間町)
22	高森 キクエ	伊藤 光藏	五所川原市立五所川原小学校 むつ市立大畑小学校 県立青森西高等学校		八戸市立 白銀公民館 外ヶ浜町 中央公民館	<図書館> (受賞なし) <団体(者)> 子どもの森読書会(五所川原市)
23	鳥谷部 富子 根岸 英樹	(受賞なし)	学校法人柴田学園柴田幼稚園 三沢市立古間木小学校 南部町立名川中学校		七戸南公民館	<図書館> 平川市平賀図書館 <団体(者)> わっこの会(藤崎町)
24	原田 正志 向井 麗子	浅利 能之	三沢市立三川目小学校 八戸市立小中野小学校 県立弘前聾学校		(受賞なし)	<図書館> 十和田市民図書館 <団体(者)> ときわっ子本の会(藤崎町)
25	長内 幸子 三浦 真理子	(受賞なし)	鶴田町立胡桃館小学校 五戸町立五戸小学校 県立南部工業高等学校	飯田 照次 泉谷 和宏 大館 恒夫	三沢市立 中央公民館	<図書館> 五所川原市立図書館 <団体(者)> 朗読の会 秋桜(野辺地町)
26	高瀬 厚太郎 種 市 恭子	(受賞なし)	浪打カトリック幼稚園 むつ市立第三田名部小学校 八戸市立新井田小学校		大鰐町 中央公民館	<図書館> 三沢市立図書館 <団体(者)> こでまりの会(今別町)
27	岩村 隆二 平野 てつ	(受賞なし)	青森市立三内西小学校 佐井村立佐井中学校 県立七戸養護学校		むつ市 中央公民館 青森市 浪岡野沢公民館	<図書館> 五戸町図書館 <団体(者)> おはなしるんるん(弘前市)
28	庭田 良二 高瀬 晃	中山 武廣	三戸町立斗川小学校 むつ市立川内中学校 県立青森高等学校		五所川原市 中央公民館 六戸町 中央公民館	<図書館> 板柳町民図書館 <団体(者)> おいしいおかゆの会
29	張摩 博子 入間 正智	(受賞なし)	認定こども園百石幼稚園 八戸市立第一中学校 むつ市立大畑中学校		八戸市立 根城公民館 青森市沖館 市民センター	<図書館> 青森市民図書館 <団体(者)> 紙しばい倶楽部とわだ
30	奥寺 一廣 山田 正元	(受賞なし)	三沢市立おおぞら小学校 青森県立青森第一養護学校 弘前市立豊田小学校	益川 毅 佐藤 広政 相馬 多一郎 住吉 治彦	佐井村 矢越地区公民館	<図書館> 八戸市立図書館 <団体(者)> 大鰐町読書推進会「わにっこわくわく」

年度	優れた「地域による学校支援活動」 推進にかかる文部科学大臣表彰	年度	「障害者の生涯学習支援活動」に 係る文部科学大臣表彰	年度	優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の 推進にかかる文部科学大臣表彰
23	むつ市立川内小学校 七戸町立城南小学校 八戸市立小中野小学校	29	十和田点訳・朗読奉仕会 ボランティアサークル虹の会(弘前市)	23	
24	五所川原市立栄小学校 弘前市立第一中学校 今別町立今別小学校	30	若木 政人(青森市)	24	鶴田町朝ごはん運動
25	深浦町立修道小学校 十和田市立北園小学校 五戸町立五戸小学校			25	
26	八戸市立第一中学校 むつ市立第二田名部小学校 平川市立小和森小学校			26	小中一貫教育における生活習慣づくり(三戸町) ノーテレビ・ノーゲーム・家談デー(板柳町)
27	横浜町立有畑小学校 外ヶ浜町立蟹田小学校 弘前市立船沢中学校			27	
28	黒石市立北陽小学校 八戸市立柏崎小学校 中泊町立小泊小学校	29	「家庭教育支援チーム」の活動の 推進に係る文部科学大臣表彰	28	生活リズムを整え家庭学習の習慣化を目指そう運動(大間町)
29	三沢市立古間木小学校 板柳町立板柳東小学校 むつ市立第二田名部小学校	30	鱒ヶ沢町家庭教育支援チーム	29	
30	(受賞なし)			30	『早起き・早寝・朝ごはん』運動(十和田市立藤坂小学校)

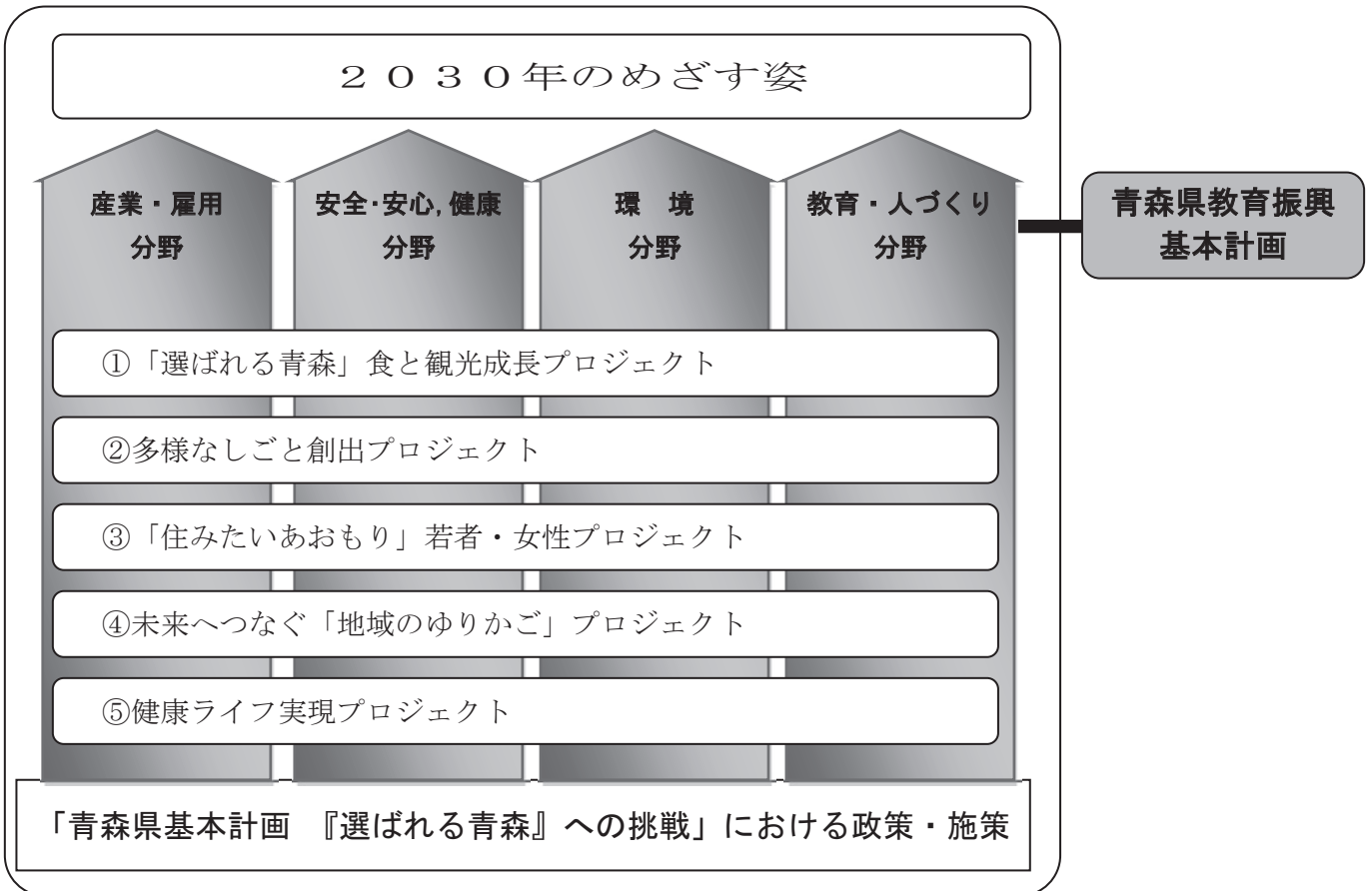
## 生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧

答申等タイトル	日付 審議会等名称
人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について（答申）	平成30年12月21日 中央教育審議会
個人の能力と可能性を開花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保証の在り方について（答申）	平成28年5月30日 中央教育審議会
新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について（答申）	平成27年12月21日 中央教育審議会
今後の地方教育行政の在り方について（答申）	平成25年12月13日 中央教育審議会
第2期教育振興基本計画について（答申）	平成25年4月25日 中央教育審議会
今後の青少年の体験活動の推進について（答申）	平成25年1月21日 中央教育審議会
「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）	平成23年1月31日 中央教育審議会
教育振興基本計画について－「教育立国」の実現に向けて－（答申）	平成20年4月18日 中央教育審議会
新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について ～知の循環型社会の構築を目指して～（答申）	平成20年2月19日 中央教育審議会
「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」（中間報告）	平成19年1月30日 中央教育審議会
今後の生涯学習の振興方策について（審議経過の報告）	平成16年3月29日 中央教育審議会 生涯学習分科会
新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について（答申）	平成15年3月20日 中央教育審議会
青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について（答申）	平成14年7月29日 中央教育審議会
新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について（答申）	平成12年11月28日 生涯学習審議会
家庭の教育力の充実等のための社会教育行政の体制整備について（報告）	平成12年11月28日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
生活体験・自然体験が日本の子どもの心をはぐくむ －「青少年の[生きる力]をはぐくむ地域社会の環境の充実方策について」－ （答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
学習の成果を幅広く生かす －生涯学習の成果を生かすための方策について－（答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
社会の変化に対応した今後の社会教育行政の在り方について（答申）	平成10年9月17日 生涯学習審議会
社会教育主事、学芸員及び司書の養成、研修等の改善方策について（報告）	平成8年4月24日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
地域における生涯学習機会の充実方策について（答申）	平成8年4月24日 生涯学習審議会
今後の社会の動向に対応した生涯学習の振興方策について（答申）	平成4年7月29日 生涯学習審議会
急激な社会構造の変化に対応する社会教育のあり方について（答申）	昭和46年4月30日 社会教育審議会



## 青森県教育振興基本計画について

本県では、「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の教育関連部分を教育基本法第17条第2項に基づく「青森県における教育の振興のための施策に関する基本的計画」と位置づけています。



### 教育・人づくり分野（生活創造社会の礎）の政策と施策体系

政 策	施 策
1 あおもりの未来をつくる人財の育成	(1) 青森を理解し、世界に向かってチャレンジできる人づくり (2) 「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」の育成 (3) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 (4) 子どもが安心して学び、多様な能力を伸ばす教育環境の整備 (5) 「生きる・働く・学ぶ」をつなぐキャリア教育の推進 (6) 学校・家庭・地域が連携し社会全体で子どもを育む仕組みづくり
2 あおもりの今をつくる人財の育成	(1) 活力ある持続可能な地域づくりのための人づくり (2) 生涯を通じた学びと社会参加活動の拡大
3 あおもりの活力をつくる文化・スポーツの振興	(1) 歴史・文化の継承と活用 (2) 健康でスポーツに親しむ環境づくりと競技力の向上



平成31年(2019年)度青森県の社会教育行政

---

発行 青森県教育庁生涯学習課

〒030-8540 青森市長島一丁目1-1

電話 017-722-1111(代表)

017-734-9887(総務グループ)

017-734-9888(企画振興グループ)

017-734-9890(地域連携推進グループ)

FAX 017-734-8272

発行年月 令和元年5月

印刷 青森コロニー印刷

